

SC-P20050/SC-P10050

ユーザーズガイド

本製品の基本的な操作方法、日常お使いいただく上で必要な事項などを説明しています。

商標

「EPSON」、 「EPSON EXCEED YOUR VISION」、 「EXCEED YOUR VISION」 はセイコーエプソン株式会社の登録商標または商標です。

Mac、 Mac OS、 Bonjour および ColorSync は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

Microsoft、 Windows、 Windows Vista は、 米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

Adobe、 Adobe RGB (1998)、 Lightroom、 Photoshop、 PostScript® 3™、 Reader は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

インクカートリッジは純正品をお勧めします

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

もくじ

ご使用の前に 6

マニュアルの種類と使い方 6

- マニュアルの構成 6
- マークの意味 6
- 掲載画面 6
- OS の表記 6
- 掲載イラスト 7
- PDF マニュアルの見方 7

各部の名称と働き 8

- 正面 8
- 内部 10
- 側面/背面 11
- ロール紙アダプター 12
- 操作パネル 12
- 画面の見方 13

特長 15

- 高画質と高生産性を実現 15
- 優れた使いやすさ 16
- 多様なオプション 16

使用・保管時のご注意 17

- 設置スペース 17
- 使用時のご注意 17
- 使用しないときのご注意 17
- インクカートリッジ取り扱い上のご注意 18
- 用紙取り扱い上のご注意 18

ソフトウェアの紹介 20

- ソフトウェアディスクに収録 20
- ホームページ上に公開 23
- Remote Manager 24

ソフトウェアの起動と終了 24

- 起動方法 24
- 終了方法 24

ソフトウェアの削除 25

- Windows 25
- Mac OS X 25

基本の操作 26

ロール紙のセットと取り外し 26

- ロール紙アダプターの取り付け方 26
- ロール紙のセット方法 28
- ロール紙のカット設定 30

ロール紙の取り外し方 32

単票紙のセットと取り外し 33

- 単票紙のセット方法 33
- 単票紙の取り外し方 35

ボード紙のセットと取り外し 36

- ボード紙のセット方法 36
- ボード紙の取り外し方 38

用紙種類の確認と設定 39

- 用紙種類の確認 39
- 用紙種類の設定 39

用紙の交換 40

自動巻き取りユニットの使い方 41

- 操作パネルの使い方 42
- 紙管の取り付け方 42
- 用紙の取り付け 44
- テンショナーの使い方 48
- 用紙の取り外し 48
- センサーの収納方法 50

排紙バスケットの使い方 51

- 使用時のポジション 51
- 布の収納方法 52

基本的な印刷方法 52

- 印刷の実行 (Windows) 52
- 印刷の実行 (Mac OS X) 54
- 印刷の中止 (Windows) 55
- 印刷の中止 (Mac OS X) 56
- 印刷の中止 (本機から) 56

印刷可能領域 56

- ロール紙の印刷可能領域 56
- 単票紙の印刷可能領域 57

省電力の設定 58

ハードディスクユニットの使い方（オプション） 59

機能概要 59

- 拡張される機能 59
- 印刷ジョブの操作手段 59
- ハードディスク内のデータ 60

印刷ジョブを保存 60

保存したジョブの確認・印刷 62

プリンタードライバーの使い方 (Windows) 63

設定画面の表示	63
コントロールパネルから表示する	63
ヘルプの表示方法	64
ヘルプボタンをクリックして表示する	64
確認したい項目上で右クリックして表示する	64
プリンタードライバーのカスタマイズ	65
各種設定をお気に入りとして保存	65
用紙種類の追加	65
表示項目の整理	66
ユーティリティタブの概要	67

プリンタードライバーの使い方 (Mac OS X) 69

設定画面の表示	69
ヘルプの表示方法	69
プリセットの使い方	69
プリセットに保存	69
プリセットから削除	70
Epson Printer Utility 4 の使い方	71
Epson Printer Utility 4 の起動方法	71
Epson Printer Utility 4 の機能	71

目的別印刷 72

写真を自動色補正して印刷 (オートフォトファイン!EX)	72
色補正して印刷	74
モノクロ写真印刷	77
フチなし印刷	79
フチなし印刷方法の種類	79
対応用紙	80
ロール紙カット動作について	81
印刷の設定手順	82
拡大/縮小印刷	84
フィットページ/用紙サイズに合わせる	85
ロール紙の幅に合わせる (Windows のみ)	86
任意倍率設定	87
割り付け印刷	88

ポスター印刷 (拡大分割して印刷 Windows のみ)	90
印刷の設定手順	90
出力紙の貼り合わせ方	91
定形外サイズの印刷	95
長尺印刷 (ロール紙へのバナー印刷)	97
ポスターレイアウト (Windows のみ)	99
印刷の設定手順	100
設定の保存と呼び出し	101

カラーマネジメント印刷 102

カラーマネジメントについて	102
カラーマネジメント印刷の設定	102
プロファイルの設定方法	103
アプリケーションソフトでカラーマネジメント設定を行う	103
プリンタードライバーでカラーマネジメント設定を行う	105
ホスト ICM 補正によるカラーマネジメント印刷 (Windows)	105
ColorSync によるカラーマネジメント印刷 (Mac OS X)	106
ドライバー ICM 補正によるカラーマネジメント印刷 (Windows のみ)	106

操作パネルのメニューの使い方 109

メニューの操作	109
メニュー一覧	110
印刷ジョブ	110
用紙	110
メンテナンス	112
セットアップ	113
メニューの説明	116
印刷ジョブメニュー	116
用紙メニュー	117
メンテナンスメニュー	121
セットアップメニュー	122

メンテナンス 132

プリントヘッドなどのメンテナンス	132
------------------------	-----

メンテナンスの種類	132
ノズルの目詰まりチェック	133
プリントヘッドのクリーニング	134
印刷位置ずれの調整（ギャップ調整）	136
用紙送り補正	139
消耗品の交換	141
使用済み消耗品の処分	141
インクカートリッジの交換	142
メンテナンスボックスの交換	144
カッターの交換	145
本機のお手入れ	146
外装のお手入れ	146
内部のお手入れ	147

困ったときは 150

メッセージが表示されたとき	150
メンテナンスコール/サービスコールが発生したとき	153
トラブルシューティング	154
印刷できない（プリンターが動かない）	154
プリンターは動くが印刷されない	156
印刷品質/印刷結果のトラブル	156
給紙ミス/排紙のトラブル	163
その他	166
お問い合わせいただく前に	168
エプソンのホームページの Q&A	168
プリンタードライバーのバージョンアップ	168
ファームウェアのバージョンアップ	168
トラブルが解消されないときは	168

付録 169

消耗品とオプション	169
エプソン製専用紙	169
インクカートリッジ	169
その他	170
使用可能な用紙	171
エプソン製専用紙一覧	171
使用可能な市販用紙	182
市販用紙に印刷する前に	184
移動・輸送時のご注意	185
-10℃以下の環境への移動・輸送時の設定	185
移動時のご注意	186
輸送時のご注意	187
使用再開前のご注意	187

システム条件	188
プリンタードライバーのシステム条件	188
仕様一覧	189
サービス・サポートのご案内	191
各種サービス・サポートについて	191
保守サービスのご案内	191
お問い合わせ先	193
製品に関する諸注意と適合規格	194

ご使用の前に

マニュアルの種類と使い方

マニュアルの構成

本機には以下のマニュアルが付属しています。
PDF マニュアルは、本機付属のソフトウェアディスクに収録されています。PDF マニュアルは、Adobe Reader や
プレビュー (Mac OS X) などをご覧ください。

セットアップガイド (冊子)	本機を箱から取り出した以降から、本機を使用可能にするまでの作業を説明しています。作業を安全に行うために、必ずご覧ください。
ユーザーズガイド (本書)	本機の基本的な操作方法や日常お使いいただく上で必要な事項、プリンタードライバーの使い方、さまざまな目的ごとの印刷方法、エプソン製専用紙についてのご案内、困ったときの対処方法などを説明しています。
ネットワークガイド (PDF)	ネットワークプリンターとして使用するための情報を記載しています。
EpsonNet Print の使い方 (PDF)	EpsonNet Print を使用するための情報を掲載しています。EpsonNet Print は、Windows 標準のネットワーク印刷以外で印刷するときに使用するソフトウェアです。ソフトウェアディスクに収録されています。

製品マニュアルの最新版 PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。
<http://www.epson.jp/support/>

マークの意味

安全に関するマーク

マニュアルでは、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作や取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上で本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
---	--



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

一般情報に関する表示

 重要	必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。
 参考	補足説明や参考情報を記載しています。
	関連した内容の参照ページを示しています。参照先が青字で記載されているときは、青字の部分をクリックすると該当のページが表示されます。
[プリンター設定]	操作パネルやコンピューターの画面に表示される文字列は[]で囲んで示します。
【OK】ボタン	操作パネルのボタン名称を示しています。

掲載画面

- 本書の画面は実際の画面と多少異なることがあります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となることがありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する画面は、特に記載がない限り SC-P20050 の画面を使用しています。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 8.1 の画面を使用しています。
- 本書に掲載する Mac OS X の画面は、特に指定がない限り Mac OS X Yosemite の画面を使用しています。

OS の表記

Windows の表記

Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版
Microsoft® Windows Vista® operating system 日本語版
Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版
Microsoft® Windows® 8 operating system 日本語版
Microsoft® Windows® 8.1 operating system 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2003 operating system 日本語版

Microsoft® Windows Server® 2008 operating system 日本語版

Microsoft® Windows Server® 2008 R2 operating system 日本語版

Microsoft® Windows Server® 2012 operating system 日本語版

Microsoft® Windows® 10 operating system 日本語版
本書では、上記の OS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows XP」、「Windows Vista」、「Windows 7」、「Windows 8」、「Windows 8.1」、「Windows Server 2003」、「Windows Server 2008」、「Windows Server 2008 R2」、「Windows Server 2012」、「Windows 10」と表記しています。またこれらの総称として「Windows」を使用しています。

Mac OS の表記

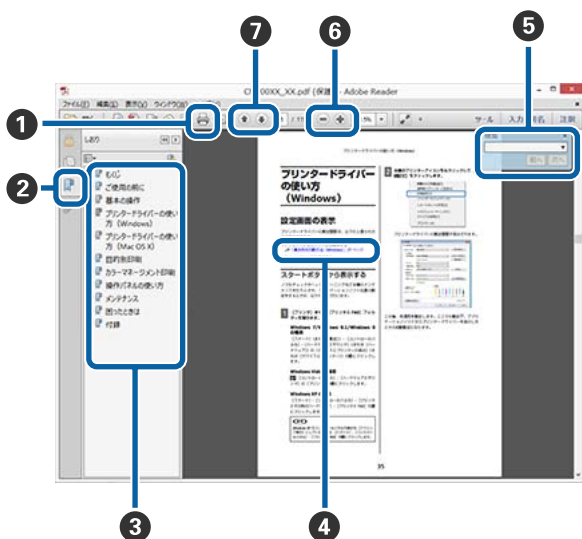
本書では、OS X El Capitan、OS X Yosemite、OS X Mavericks、OS X Mountain Lion、Mac OS X v10.7.x、Mac OS X v10.6.8 の総称として「Mac OS X」を使用しています。

掲載イラスト

本書では、特に記載がない限り SC-P20050 のイラストを掲載しています。

PDF マニュアルの見方

Adobe Reader で PDF マニュアルを見る際の基本的な操作を Adobe Reader X で表示したときを例に説明します。



① PDF マニュアルを印刷するときにクリックします。

② クリックするたびに、しおりを閉じたり表示したりします。

③ タイトルをクリックすると該当のページが表示されます。

「+」をクリックすると、下の階層のタイトルが表示されます。

④ 参照先が青字で記載されているときは、青字の部分ををクリックすると該当のページが表示されます。元のページに戻るときは、以下のように行います。

Windows の場合

「Alt」キーを押したまま「←」キーを押します。

Mac OS X の場合

「command」キーを押したまま「←」キーを押します。

⑤ 確認したい項目名などキーワードを入力して検索ができます。

Windows の場合

PDF マニュアルのページ上で右クリックし、表示されたメニューで「簡易検索」を選択すると、検索ツールバーが表示されます。

Mac OS X の場合

「編集」メニューで「簡易検索」を選択すると、検索ツールバーが表示されます。

⑥ 表示中の文字が小さくて見えにくいときは「+」をクリックすると拡大します。「-」をクリックすると縮小します。イラストや画面図など拡大する部分を指定するには、以下のように行います。

Windows の場合

PDF マニュアルのページ上で右クリックし、表示されたメニューで「マーカーズーム」を選択します。ポインターが虫眼鏡に変わりますので拡大したい箇所を範囲指定します。

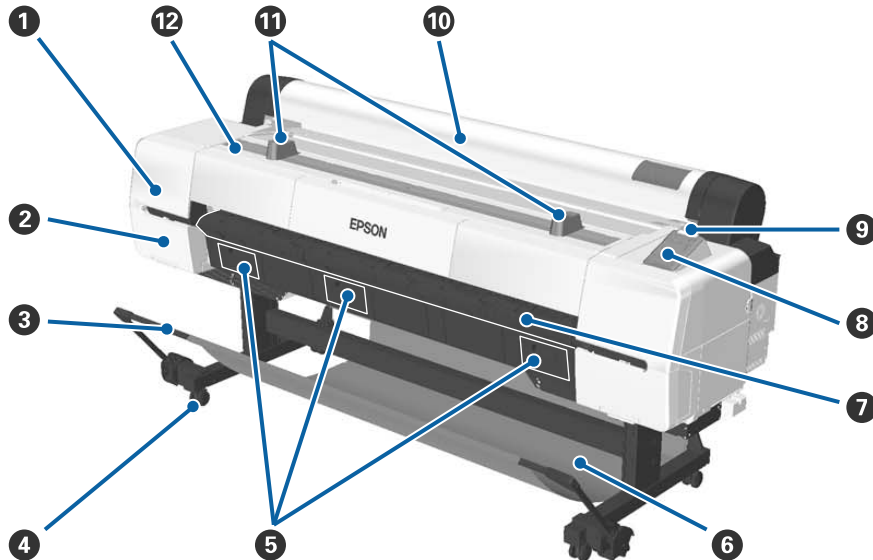
Mac OS X の場合

「表示」メニュー - 「ズーム」 - 「マーカーズーム」の順にクリックすると、ポインターが虫眼鏡に変わります。そのまま虫眼鏡のポインターで拡大したい箇所を範囲指定します。

⑦ 前ページ/次ページを表示します。

各部の名称と働き

正面



① ヘッドメンテナンスカバー

プリントヘッド周辺などの清掃時に開けます。

☞ [「プリントヘッド周辺などの清掃」 159 ページ](#)

② カートリッジカバー

本機の左右にあります。インクカートリッジ交換時に開けます。

☞ [「インクカートリッジの交換」 142 ページ](#)

③ サポートバー

自動巻き取りユニット（オプション）や排紙バスケット使用時に、所定の位置に動かして使用します。それ以外の作業時は、奥の収納ポジションでの使用をお勧めします。

☞ [「自動巻き取りユニットの使い方」 41 ページ](#)

☞ [「排紙バスケットの使い方」 51 ページ](#)

④ キャスター

左右のスタンドに2つずつ付いています。本機を設置後はキャスターを常にロックした状態でお使いください。

⑤ メンテナンスボックスカバー

メンテナンスボックス交換時に開けます。SC-P10050には真ん中のカバーがありません。

☞ [「メンテナンスボックスの交換」 144 ページ](#)

⑥ 排紙バスケット

排紙された用紙を収容し、汚れや折れを防ぎます。

☞ [「排紙バスケットの使い方」 51 ページ](#)

⑦ ボード紙サポート

ボード紙セット時に、持ち上げて引き出します。ボード紙が円滑に給排紙できるようになります。

☞ [「ボード紙のセットと取り外し」 36 ページ](#)

⑧ 操作パネル

☞ [「操作パネル」 12 ページ](#)

⑨ 大型アラートランプ

エラーが発生すると、点灯/点滅します。

点灯/点滅 : エラーが生じています。エラーの内容によって、点灯/点滅が異なります。

エラーの内容は、操作パネルの画面で確認できます。ただしプリンターカバーを開けたまま電源を切ると、エラー内容が表示されずにランプが点滅します。

消灯 : 問題ありません。

⑩ ロール紙カバー

ホコリの侵入防止とロール紙を保護するためのカバーです。ロール紙のセットと取り外し時以外は閉めた状態でお使いください。

⑪ ロール紙仮置き台

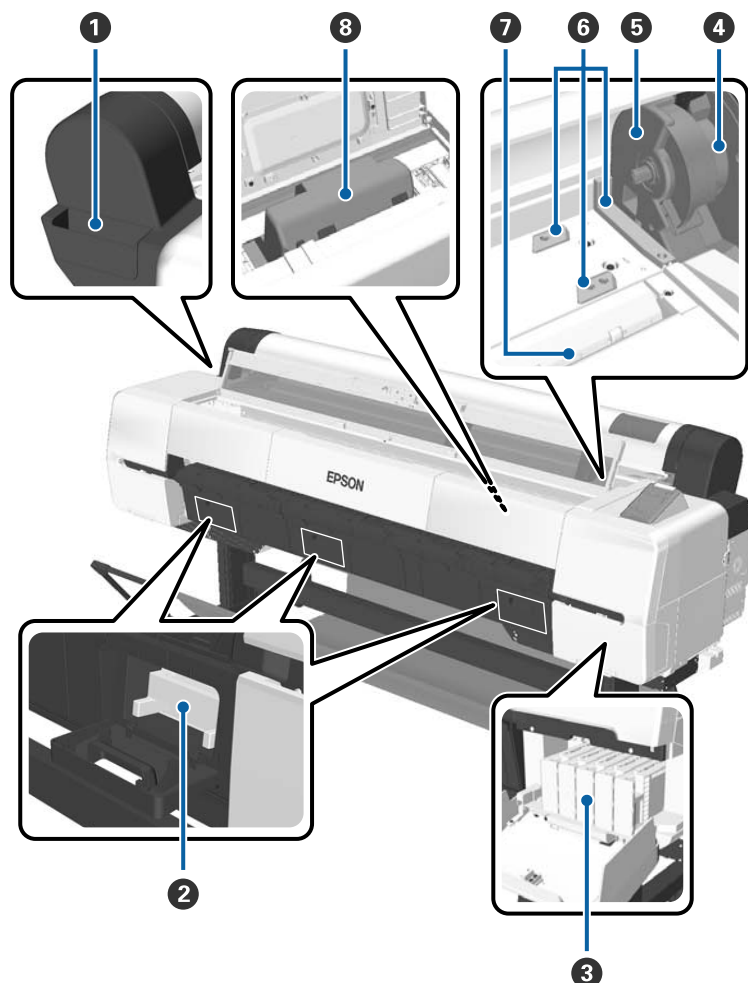
ロール紙へのロール紙アダプター着脱時に仮に置く場所として使用します。取り外すこともできます。取り外し方は以下をご覧ください。

 [「ロール紙アダプターの取り付け方」26 ページ](#)

⑫ プリンターカバー

内部の清掃、紙詰まり時などに開けます。

内部



① 付属品入れ

セットアップ時に取り外したプリントヘッド固定用の保護具や、使用した六角レンチの保管などにご利用ください。

② メンテナンスボックス

クリーニング時や印刷時に排出される廃インクを吸収します。操作パネルに交換のメッセージが表示されたら交換してください。SC-P10050 には真ん中のメンテナンスボックスがありません。

🔗 [「メンテナンスボックスの交換」144 ページ](#)

③ インクカートリッジ

全スロットに装着してください。

🔗 [「インクカートリッジの交換」142 ページ](#)

④ ロール紙ロックレバー

アダプターホルダーに装着したロール紙を固定するレバーです。上げると解除され、下げると固定されます。

⑤ アダプターホルダー

ロール紙をセットしたロール紙アダプターを装着します。

⑥ アダプターガイド

ロール紙を装着するときのガイドです。ロール紙アダプターをこのガイドに沿って移動させ、アダプターホルダーに装着します。

🔗 [「ロール紙アダプターの取り付け方」26 ページ](#)

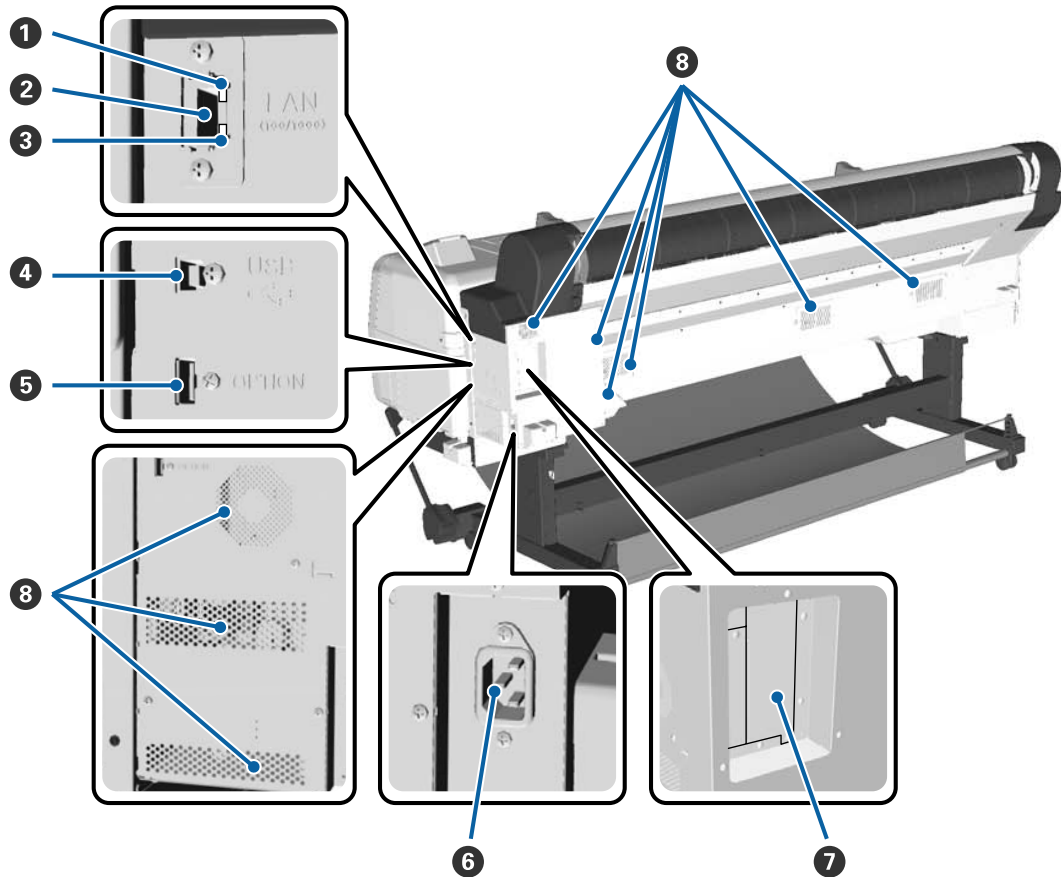
⑦ 給紙口

ロール紙や単票紙を印刷するときの給紙口です。単票紙は手差しで1枚ずつ挿入します。

⑧ プリントヘッド

左右に移動しながら、高密度化ノズルでインクを吐出して印刷します。

側面/背面



① ステータスランプ

ネットワークの通信速度が色で示されます。

赤色 : 100Base-T

緑色 : 1000Base-T

② LAN ポート

LAN ケーブルを接続します。

③ データランプ

ネットワークの接続状態またはデータの受信状態が点灯/点滅で示されます。

点灯 : 接続状態です。

点滅 : データ受信中です。

④ USB ポート

USB ケーブルでコンピューターと接続します。

⑤ オプションポート

自動巻き取りユニットなどを接続します。

⑥ 電源コネクタ

付属の電源コードを接続します。

⑦ オプションスロット

オプションのハードディスクユニット、または Adobe PostScript 3 拡張ユニットを装着するスロットです。

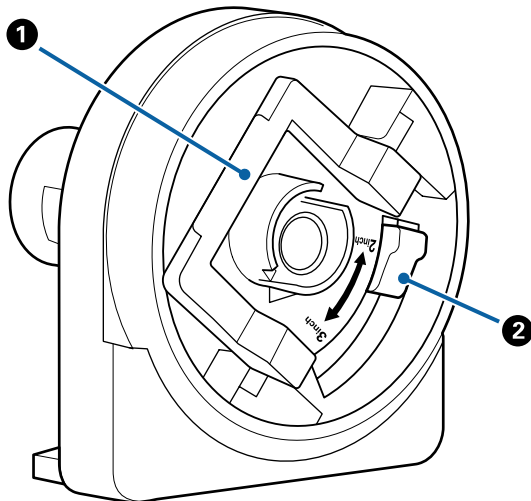
⑧ 通風口

内部の空気を吸引します。通風口を塞がないでください。

ロール紙アダプター

付属のロール紙アダプターは、ロール紙を本機にセットする際に使用します。

📖 「ロール紙アダプターの取り付け方」 26 ページ



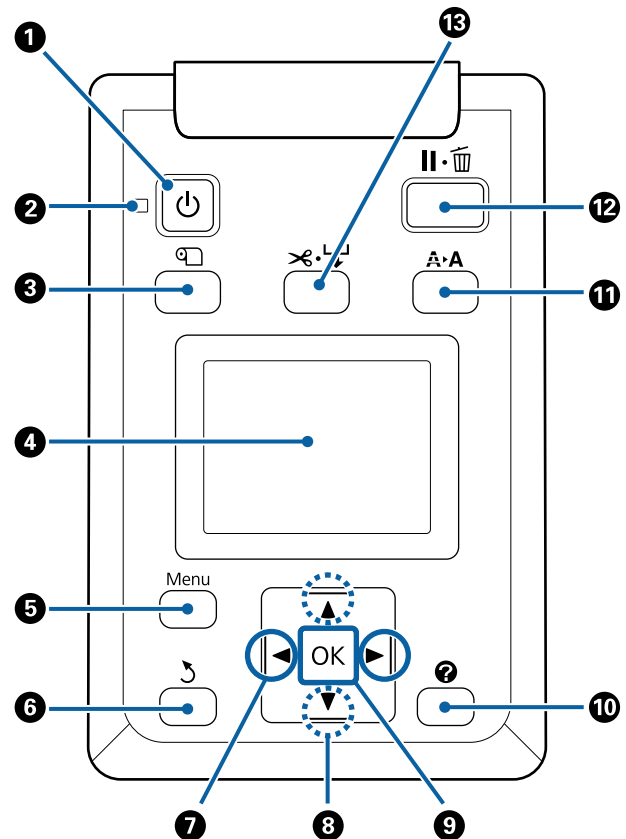
① アダプターロックレバー

レバーを起こすとロックが外れ、倒すとロックされます。ロール紙に取り付けるときはロックを外し、取り付けた後でロックします。

② サイズ切り替えレバー

取り付けるロール紙の紙管サイズ（芯径）に応じて切り替えます。

操作パネル



① 【】 ボタン（電源ボタン）

本機の電源を入れたり、切ったりします。

② ランプ（電源ランプ）

本機の動作状態が点灯/点滅で示されます。

点灯 : 電源が入っています。

点滅 : データ受信中または本機の電源を切る、ヘッドクリーニングなどの処理中です。

消灯 : 電源が入っていません。

③ 【】 ボタン（用紙セット/取り外しボタン）

ボタンを押すと、画面に用紙セット/取り外しメニューが表示されます。取り付ける用紙タイプ、または「用紙取り外し」を選択して【OK】ボタンを押すと、セット方法や取り外し方が表示されます。画面に従ってセット、取り外しをしてください。

④ 画面

本機の状態やメニュー、エラーメッセージなどが表示されます。📖 「画面の見方」 13 ページ

⑤ 【Menu】 ボタン

ボタンを押すと現在、画面で選択されているタブのメニューが表示されます。

📖 「操作パネルのメニューの使い方」 109 ページ

⑥ 【↶】 ボタン (戻るボタン)

メニュー表示中にひとつ上の階層に戻るときに押します。☞「メニューの操作」109 ページ

⑦ 【◀】 / 【▶】 ボタン (左右ボタン)

- タブ選択時に押します。選択されたタブは反転表示され、状態表示エリアが選択されているタブに応じた内容に変わります。

☞「画面の見方」13 ページ

- メニュー表示中に、[設定名の登録] や [IP アドレス] など、文字入力が必要な項目で入力する文字位置の指定や 1 文字消去するときに押します。

⑧ 【▲】 / 【▼】 ボタン (上下ボタン)

- メニュー表示中にメニュー項目や設定値を選択するときに押します。

☞「メニューの操作」109 ページ

- ロール紙セット時で、用紙を送ったり巻き戻したりするときに押します。【▼】 ボタンを押し続けると最大 3m まで送られます。【▲】 ボタンを押し続けると最大 20cm まで巻き戻せます。用紙先端が印刷開始位置に達すると、巻き戻しが停止します。一旦ボタンから指を離して再度押すと停止が解除されます。

⑨ 【OK】 ボタン

- ボタンを押すと現在、画面で選択されているタブのメニューが表示されます。

☞「操作パネルのメニューの使い方」109 ページ

- メニュー表示中に、項目を選択した状態で押すと、そのメニューのひとつ下の階層に進みます。
- メニューで設定値を選択した状態で押すと、その設定値が有効に設定されるか、あるいは実行されます。

⑩ 【?】 ボタン (ヘルプボタン)

印刷を行っていない状態でボタンを押すとヘルプメニューが表示されます。確認したい項目を選択し、【OK】 ボタンを押すとヘルプが表示されます。

⑪ 【A・A】 ボタン (メンテナンスボタン)

画面にメンテナンスメニューが表示され、ノズルチェックやヘッドクリーニングなどができます。

☞「プリントヘッドなどのメンテナンス」132 ページ

⑫ 【⏸】 ボタン (ポーズ/キャンセルボタン)

- 印刷中に押すと、一時停止 (ポーズ) 状態になります。ポーズ状態を解除するには、再度【⏸】 ボタンを押すか、画面の [ポーズ解除] を選択して【OK】 ボタンを押します。画面で [ジョブキャンセル] を選択して【OK】 ボタンを押すと処理中の印刷をキャンセルできます。[おまかせクリーニング] を選択して【OK】 ボタンを押すと [ヘッドクリーニング] の [おまかせクリーニング] を実施します。

- メニューやヘルプを表示中に押すと、メニューやヘルプを終了し印刷可能状態に戻ります。

⑬ 【✂】 ボタン (用紙送り/カットボタン)

- このボタンはロール紙がセットされているときに限り有効です。単票紙やボード紙がセットされているときに押しても機能しません。

- ロール紙を内蔵カッターで手動カットするときに押します。

☞「手動カットの方法」31 ページ

画面の見方



① メッセージ

本機の状態や操作、エラーメッセージが表示されます。

☞ 「メッセージが表示されたとき」 150 ページ

② タブ・情報表示エリア

以下の 5 種類のタブが表示されます。

【◀】 / 【▶】 ボタンでタブを選択できます。

情報表示エリアには選択されているタブに応じた情報が表示されます。

🖨️ : 印刷ジョブタブ

印刷ジョブの情報が情報表示エリアに表示されます。

【Menu】 ボタンを押すと、印刷ジョブメニューが表示されます。

☞ 「印刷ジョブメニュー」 116 ページ

情報表示エリアの表示

プリンタードライバーを介して印刷しているときは、印刷中のジョブの名前が表示されます。オプションのハードディスクユニットや Adobe PostScript 3 拡張ユニットを装着時に、保留ジョブがあればその数が表示されます。

！重要

🖨️ が点滅しているときは、オプションのハードディスクユニットや Adobe PostScript 3 拡張ユニットが通信中です。アイコン点滅中は、電源コードを抜いたり、電源を切ったりしないでください。ハードディスクユニットや Adobe PostScript 3 拡張ユニットのデータが破損するおそれがあります。

📄 : 用紙タブ

セットしている用紙の情報が情報表示エリアに表示されます。

【Menu】 ボタンを押すと、用紙メニューが表示されます。

☞ 「用紙メニュー」 117 ページ

情報表示エリアの表示

セットしている用紙の給紙方法と用紙種類が表示されます。

ロール紙セット時は、ロール紙幅も表示されます。[ロール紙残量管理] を [ON] に設定していると、セットしているロール紙の残量が表示されます。この残量が、[ロール紙残量警告] で設定した長さ以下になると、タブのアイコン上に ⚠ が表示され、以下のような残量表示でロール紙が残り少ないことをお知らせします。



💧 : インクタブ

インクカートリッジの状態の目安が情報表示エリアに表示されます。

情報表示エリアの表示

インクカートリッジの状態により、以下のようにアイコンが変わります。

正常時



警告・エラー発生時



1 状態表示



：問題ありません。インジケーターの高さはカートリッジ内のインクの量に応じて変わります。



：インクが残り少ないため、新しいインクカートリッジの準備が必要です。



：インク残量が限界値以下のため、新しいインクカートリッジと交換してください。



：エラーが生じています。画面のメッセージを確認し、エラーを解除してください。

2 インク色の略号

VLM : ビビッドライトマゼンタ

C : シアン

GY	： グレー
LGY	： ライトグレー
LC	： ライトシアン
BK	： フォトブラック
MB	： マットブラック
DGY	： ダークグレー
Y	： イエロー
VM	： ビビッドマゼンタ

メンテナンスタブ

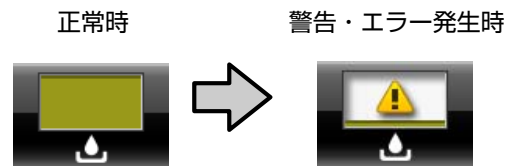
メンテナンスボックスの状態が情報表示エリアに表示されます。

【Menu】ボタンを押すと、メンテナンスメニューが表示されます。

 [「メンテナンスメニュー」121 ページ](#)

情報表示エリアの表示

メンテナンスボックスの状態により、以下のようアイコンが変わります。



1 状態表示

- ：問題ありません。インジケータの高さは空き容量に応じて変わります。
- ：空き容量が残り少ないため、新しいメンテナンスボックスの準備が必要です。
- ：メンテナンスボックスの空き容量が限界値以下になりました。新しいメンテナンスボックスと交換してください。

セットアップタブ

設定している IP アドレスと前回印刷時のプラテンギャップ値が情報表示エリアに表示されます。

プラテンギャップ値の表示は、用紙を交換すると消えます。その後印刷が行われるとその時の値が表示されます。

【Menu】ボタンを押すと、セットアップメニューが表示されます。

 [「セットアップメニュー」122 ページ](#)

特長

本機的主要な特長は以下の通りです。

高画質と高生産性を実現

新開発のプリントヘッドや機能によりフォト、ファインアート、高画質ポスター用途に応える業界最高クラスの高画質と高生産性を実現します。

新開発のプリントヘッド

スタガ配列の 2.66 インチ一体型 μ TFP ヘッドを搭載して、印刷に適した解像度 300dpi を採用しました。

用紙送り量検出/補正機能

ロール紙搬送時の左右の搬送誤差を低減させる機構と、エプソン独自のセンサーテクノロジーにより、用紙送りの精度を飛躍的に高めました。緻密な用紙送りコントロールが可能のため、用紙送りのズレによるプリント精度の低下を防ぎ、データに忠実で正確なプリントを実現します。なおフィルムなど光が透過する用紙では検出できません。

優れた耐性を持つ顔料インク

従来品より耐光性に優れ、印刷結果の美しさや鮮やかさを長期間にわたって維持できます。より色あせしにくく、光の当たる場所でも安心して掲示できます。また、耐水性、耐オゾン性に優れ、写真の印刷はもちろん、店舗のディスプレイやバナー（長尺紙）、ポスターなど短期屋外掲示にも対応できます。屋外用途では、ラミネート加工をしてお使いください。

多彩なブラック系インク

用途に応じたブラックインク（2 種）

光沢紙で滑らかな仕上がりを実現するフォトブラックと、マット系用紙で高濃度の発色が得られるマットブラックの 2 種類のブラックインクを用紙に応じて使用できます。フォトブラックインクは従来品より最大黒濃度（Dmax）が向上しており、暗部の微妙な階調表現を実現します。

画質を向上させるグレイインク（3 種）

フォトブラックとマットブラックに加え、ダークグレー、グレー、ライトグレーの 3 種類のブラック系インクの搭載により、業界最高クラスの粒状性に優れ、豊かな階調表現を実現します。

優れた使いやすさ

ロール紙のセットが簡単なスピンドルレス型のロール紙アダプター

スピンドルを必要としないため、狭い場所でも容易にロール紙の交換ができます。本機上面に台を取り付けることで、ロール紙アダプターの取り付け性を向上しました。ロール紙の両端にロール紙アダプターを取り付けるだけで簡単にセットできます。

🔗 [「ロール紙のセット方法」28 ページ](#)

メンテナンスの容易さ

ロール紙のセット、インクカートリッジ・メンテナンスボックス・カッターの交換など、全ての消耗品交換作業が正面からできるため、本機を壁に寄せたままお使いいただけます。メンテナンスのために本機を移動させ、背面に回り込む必要はありません。

自動ノズルチェック機能

新しい自動ノズルチェック機能により、ノズルの目詰まりによる損紙やインクの無駄、ダウンタイムを低減します。連続印刷時のノズルの目詰まりも心配せずに安心して印刷できます。機能には、用紙を使用せずにパネル操作だけで確認できる [ペーパーレスノズルチェック] や、ノズルの目詰まりがあったところだけを自動でクリーニングする [おまかせクリーニング] があります。

色補正機能の充実（Epson Color Calibration Utility）

ホームページ上に公開の Epson Color Calibration Utility では、本機に内蔵のセンサーを使用して、手軽に色バラつきを補正する簡易カラーキャリブレーションができます。

一度のキャリブレーションで全ての印刷を補正

補正值を本機に保存するので、用紙・モードごとのキャリブレーションは必要ありません。また、複数ユーザーでプリンターを共有するときでも、個別にキャリブレーションする必要はありません。

複数プリンターの色管理が可能

同一機種の複数台のプリンター間で色を管理できます。

詳細は Epson Color Calibration Utility のマニュアルをご覧ください。

スリープモード・電源オフタイマーで省エネの向上

印刷ジョブの受信がない状態や何も操作しない状態が続くとスリープモードになり消費電力を抑えられます。さらに、電源オフタイマー機能を有効にすると、エラーが発生していない状態で印刷ジョブの受信や何も操作しない状態が、設定した時間以上続くと自動的に本機の電源が切れるため無駄な電力を削減できます。

🔗 [「省電力の設定」58 ページ](#)

多様なオプション

印刷を効率化（ハードディスクユニット）

ハードディスクユニットを装着すると、印刷ジョブの保存・保留・再印刷ができます。保存した印刷ジョブは本機の操作パネルからも印刷できます。コンピューターを立ち上げて、アプリケーションから印刷する手間が省け、急な再印刷にもスピーディーに対応できます。

🔗 [「ハードディスクユニットの使い方（オプション）」59 ページ](#)

PostScript データのプリント

Adobe Postscript 3 拡張ユニットを装着すると、PostScript データを正確に安定して印刷できます。ハードウェア RIP は信頼性が高く、取り扱いも容易です。

使用・保管時のご注意

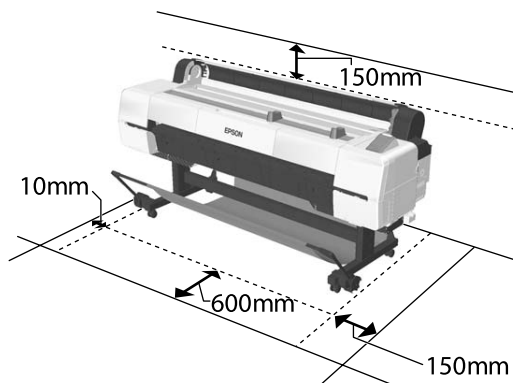
設置スペース

排紙や消耗品の交換を支障なく行うために、最小限、以下のスペースを確保して物などを置かないでください。本機の外形寸法は、「仕様一覧」をご覧ください。

🔗「仕様一覧」189 ページ

* ボード紙に印刷するときは、本機の前面と背面にスペースを確保してください。

🔗「ボード紙のセットと取り外し」36 ページ



使用時のご注意

本機を使用する際は、故障や誤動作、印刷品質低下の原因となりますので、以下の点に注意してください。

- 「仕様一覧」に記載の温度・湿度範囲を守って使用してください。

🔗「仕様一覧」189 ページ

ただし、上記の条件を満たしていても使用する用紙の環境条件を満たしていないと、正しく印刷できないことがあります。必ず用紙の環境条件も満たした場所で使用してください。詳しくは、用紙のマニュアルをご覧ください。

また、乾燥する地域やエアコンが稼働している環境、直射日光が当たる場所で使用するときは、乾燥に注意して条件範囲内の湿度を保つようにしてください。

- 送風機やエアコンなどの風が直接当たる場所、熱源のある場所での使用は避けてください。プリントヘッドのノズルが乾燥し目詰まりが発生することがあります。
- エラーが起こったまま電源を切るとキャッピングされない（プリントヘッドが右端に位置しない）ことがあります。キャッピングとは、プリントヘッドの乾燥を防ぐために自動的にプリントヘッドにキャップ（ふた）をする機能です。この場合は、再度電源を入れてしばらくすると、自動的にキャッピングが行われます。

- 本機の電源が入っている状態で、電源プラグをコンセントから抜いたり、ブレーカーを落としたりしないでください。プリントヘッドがキャッピングされないことがあります。この場合は、再度電源を入れてしばらくすると、自動的にキャッピングが行われます。

- プrintヘッドを良好な状態に保つため、一定時間が経過すると自動でクリーニングを実施します。そのため印刷時以外にもヘッドクリーニングなどのメンテナンス動作でインクが消費されます。

使用しないときのご注意

本機を使用しないときは、以下の点に注意して保管してください。保管状態が適切でないと、印刷再開時に正しく印刷できないことがあります。

- 印刷しない期間が長くなると、プリントヘッドのノズルが乾燥し目詰まりを起こすことがあります。プリントヘッドの目詰まりを防ぐために、1 週間に 1 度は印刷することをお勧めします。
- 用紙を本機にセットしたまま放置すると、表面にローラーの跡が付くことがあります。また、用紙が波打ったり、反ったりして給紙不良やプリントヘッドのこすれの原因となります。保管時は用紙を取り外してください。
- プrintヘッドがキャッピングされている（プリントヘッドが右端に位置している）ことを確認してから本機を保管してください。キャッピングせずに長時間放置すると、印刷不良の原因となります。

参考

キャッピングされていないときは、本機の電源を入れ、再度切ってください。

- ホコリが入らないようカバーなどを全て閉めて保管してください。
また、長期間使用しないときは、静電気の発生にくい布やシートなどを掛けておくことをお勧めします。
プリンターのノズルは大変小さいものです。そのため、目に見えない小さなホコリがプリントヘッドに付着すると、目詰まりして正しく印刷できないことがあります。
- 本機を長期間使用しなかったときは、電源を入れると良好な印刷品質を保つために、自動でヘッドクリーニングが実施されることがあります。
タイマークリーニング 🔗「管理者メニュー」130 ページ
- 本機を-10℃以下の環境で移動、輸送または保管するときは、必ず操作パネルの[メンテナンス]メニューで[輸送・保管]を実施してください。実施しないと、プリントヘッドが故障するおそれがあります。
🔗「メンテナンスメニュー」121 ページ

インクカートリッジ取り扱い上のご注意

インクカートリッジは、良好な印刷品質を保つために、以下の点に注意して取り扱ってください。

- 付属のインクカートリッジは初回充填用です。購入直後のインク初期充填では、印刷ができる状態にするためインクを消費します。交換用のインクカートリッジおよびメンテナンスボックスをお早めにご準備ください。
- インクカートリッジは直射日光を避けて常温で保管し、個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。
- 良好な印刷品質を得るために、装着から 1 年以内に使い切ることをお勧めします。
- インクカートリッジを寒い所に長時間保管していたときは、4 時間以上室温で放置してからお使いください。
- インクカートリッジ上の IC チップは触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジは、全スロットに装着してください。全スロットに装着していないと印刷できません。
- インクカートリッジを取り外した状態で本機を放置しないでください。本機内部のインクが乾燥し、正常に印刷できなくなるおそれがあります。本機を使用しないときも、インクカートリッジは全スロットに装着したままにしてください。
- インクカートリッジは、IC チップでインク残量などの情報を管理しているため、本機から取り外しても再装着して使用できます。
- 使用中で取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にホコリが付かないように保管してください。インク供給孔内には弁があるため、ふたや栓をする必要はありません。
- 取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。
- 本機はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になる前に動作を停止するように設計されており、使用済みインクカートリッジ内にインクが残ります。
- インクカートリッジに再生部品を使用している場合がありますが、製品の機能および性能には影響ありません。
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジを落とすなど、強い衝撃を与えないでください。カートリッジからインクが漏れることがあります。

用紙取り扱い上のご注意

用紙の取り扱いや保管の際は、以下の点にご注意ください。用紙の状態が悪いと、良好な印刷結果が得られせん。

必ず各用紙のマニュアルも併せてご覧ください。

取り扱い上のご注意

- エプソン製の専用紙は一般室温環境下（温度 15～25℃、湿度 40～60%）でお使いください。
- 用紙を折り曲げたり、印刷面を傷付けたりしないように注意してください。
- 用紙の印刷面には触れないでください。手の皮脂や水分が印刷品質に影響します。
- 用紙の端を持って取り扱ってください。また綿製の手袋を着用することをお勧めします。
- 用紙は、温度や湿度などの環境の変化により、波打ったり、反ったりすることがあります。以下の点を守ってください。
 - 用紙は、印刷直前にセットする。
 - 波打ったり反ったりした用紙を使用しない。
ロール紙は、波打ったり反ったりしている部分を切り取って、セットし直してください。
単票紙は、新しい用紙をお使いください。
- 用紙を濡らさないでください。
- 個装箱や個装袋は、用紙の保管時に使用しますので、捨てないでください。
- 高温、多湿、直射日光を避けて保管してください。
- 開封後の単票紙を保管する際は、個装袋に戻して個装箱に入れて水平な状態で保管してください。
- 使用しないロール紙は、本機から取り外し、巻き直してから梱包されていた個装袋に包んで個装箱に入れて保管してください。長期間セットしたまま放置すると、用紙品質が低下するおそれがあります。

出力紙取り扱い上のご注意

印刷後は、良好な印刷結果を長期間保持するために以下の点に注意して適切に取り扱ってください。

- 印刷物をこすったり引っかいたりしないでください。こすったり引っかいたりするとインクが剥がれることがあります。
- 印刷物の表面は触らないでください。インクが剥がれることがあります。

- 印刷後の用紙は、重ねたり折り曲げたりせずに十分に乾燥させてください。乾燥させずに重ねると、重なった部分の色が変わる（重なった部分に跡が残る）ことがあります。この跡はすぐに用紙を剥がして乾燥させればなくりますが、そのまま放置すると跡が消えなくなります。
- 十分乾燥させずにアルバムなどに保存すると、にじむことがあります。
- ドライヤーなどを使用して乾燥させないでください。
- 直射日光に当てないでください。
- 印刷後は、変色を防ぐために用紙のマニュアルの指示に従って展示/保存してください。

参考

一般的に印刷物や写真などは、空気中に含まれるさまざまな成分や光の影響などで退色（変色）していきます。エプソン製の専用紙も同様ですが、保存方法に注意することで、変色の度合いを低く抑えることができます。

- 各エプソン製専用紙の詳しい印刷後の取り扱い方法は、専用紙のマニュアルをご覧ください。
- 写真やポスターなどの印刷物は照明（光源*）の違いなどによって、色の見え方が異なります。本機の印刷物も光源の種類によって色が異なって見えることがあります。
*光源には太陽光、蛍光灯、白熱灯などの種類があります。

ソフトウェアの紹介

本機ではプリンタードライバーの他にも、ネットワーク項目を簡単に設定するソフトウェアや、市販のソフトウェアに機能を追加するプラグインソフトウェアなどを用意しています。これらのソフトウェアは、付属のソフトウェアディスクや、エプソンのホームページからダウンロードしてインストールできます。

🔗 [「ソフトウェアディスクに収録」 20 ページ](#)

🔗 [「ホームページ上に公開」 23 ページ](#)

またインストールせずに、ネットワーク経由で Web ブラウザーを使用して使えるソフトウェアもあります。

🔗 [「Remote Manager」 24 ページ](#)

ソフトウェアディスクに収録

付属のソフトウェアディスクには、以下のソフトウェアが収録されています。使い方など詳細は、各ソフトウェアの PDF マニュアルやオンラインヘルプをご覧ください。

参考

収録ソフトウェアは、バージョンアップされることがあります。最新版は、エプソンのホームページでご確認ください。
<http://www.epson.jp>

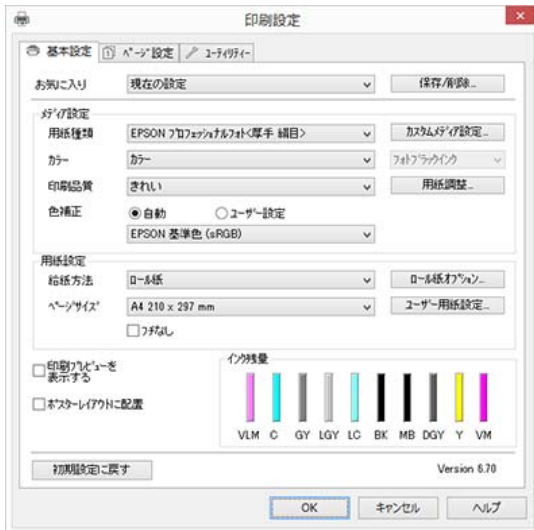
ソフトウェア名称	説明
プリンタードライバー	本機を使用するには、プリンタードライバーをインストールしてください。付属の『セットアップガイド』に従って作業をすると、インストールされます。 🔗 「プリンタードライバーの概要」 21 ページ
EPSON マニュアル	コンピューターにインストール済みのマニュアルの一覧を表示するソフトウェアです。EPSON Software Updater で更新されたマニュアルもここから選択すると確認できます。付属の『セットアップガイド』に従って作業すると、インストールされます。
EPSON Software Updater	Web 上にプリンタードライバーやマニュアルの更新情報があるかを確認してインストールするソフトウェアです。付属の『セットアップガイド』に従って作業すると、インストールされます。
ネットワークユーティリティ	付属の『セットアップガイド』に従ってネットワーク接続をすると、ネットワークに関連したモジュールがインストールされます。 詳細は、『ネットワークガイド』（PDF）や『EpsonNet Print の使い方』（PDF）をご覧ください。
EpsonNet Config	コンピューターから本機のネットワークに関する各種設定をするソフトウェアです。キーボードを使ってアドレスや名称を入力できるので便利です。 インストール方法 🔗 「個別にインストール」 21 ページ
LFP リモートパネル 2	コンピューターからユーザー用紙登録などをするソフトウェアです。 インストール方法 🔗 「個別にインストール」 21 ページ

プリンタードライバーの概要

プリンタードライバーの主な機能は以下の通りです。

- アプリケーションソフトから受け取った印刷データを、プリンターで印刷できるデータに変換してプリンターに送ります。
- 設定画面で原稿サイズや印刷品質などを設定できます。

Windows



設定した印刷条件は保存できます。また、保存した設定の書き出しや取り込みができます。

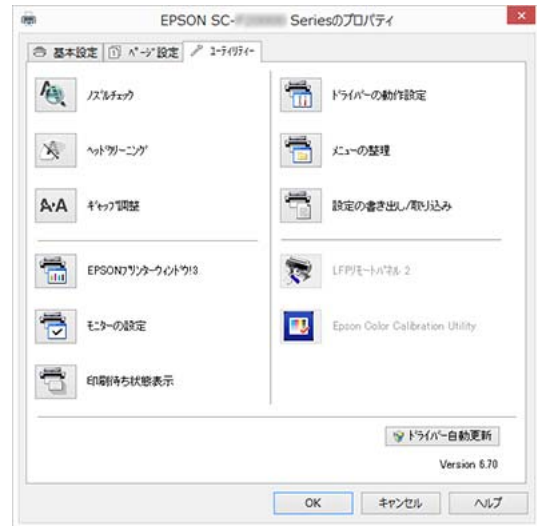
☞ 「プリンタードライバーのカスタマイズ」 65 ページ

Mac OS X



- 本機の印刷品質を保つための各種メンテナンス機能の実行と、本機の状態確認などができます。

Windows



プリンタードライバーの全設定の書き出しや取り込みができます。

☞ 「ユーティリティタブの概要」 67 ページ

Mac OS X



個別にインストール

ソフトウェアディスクをディスクドライブにセットすると表示される画面の指示に従って進めます。

表示される画面はお使いの OS によって以下のように異なります。

ディスクドライブのないときは <http://epson.sn/> にアクセスして、本製品を検索してください。

Windows

「電子マニュアルとソフトウェアのご案内」をクリックします。

必要なソフトウェアの収録フォルダーを確認して、インストールしてください。



Mac OS X

必要なソフトウェアにチェックを付けて「インストール」をクリックします。

既にインストールしているソフトウェアのチェックは外してください。



以降は画面の指示に従ってインストールしてください。

ソフトウェアの起動・終了方法は、以下をご覧ください。

🔗 [「ソフトウェアの起動と終了」 24 ページ](#)

ホームページ上に公開

エプソンのホームページには、ソフトウェアディスクの収録ソフトウェア以外にも本機で使用可能な最新のソフトウェアが公開されています。必要に応じてダウンロードしてください。

<http://www.epson.jp>

使い方など詳細は、各ソフトウェアの PDF マニュアルやオンラインヘルプをご覧ください。

ソフトウェアの起動・終了方法は、以下をご覧ください。

 [「ソフトウェアの起動と終了」24 ページ](#)

ソフトウェア名称	説明
LFP HDD ユーティリティ*	オプションのハードディスクユニットに保存した印刷ジョブを操作するユーティリティです。本機とコンピューターを USB 接続しているときにお使いください。
Epson Print Layout	Adobe Photoshop、Adobe Lightroom のプラグインソフトウェアです。 • Adobe Photoshop、Adobe Lightroom と連携して、正しいカラーマネージメント設定を簡単にできます。 • モノクロ写真の調整イメージを画面で確認できます。 • お気に入りの用紙種類や用紙サイズを保存して簡単に呼び出せます。 • 写真を簡単にレイアウトして印刷できます。
LFP アカウンティングツール*	印刷物のコスト算出やジョブ情報の集計などができるソフトウェアです。
Epson Color Calibration Utility	本機内蔵のセンサーを使用して、キャリブレーションするソフトウェアです。

* Windows のみ

Remote Manager

本機のネットワークインターフェイスに内蔵されており、コンピューターとネットワーク経由で接続するだけで使用できるソフトウェアです。本機の状態の確認やネットワーク設定、オプションのハードディスクユニットや Adobe PostScript3 拡張ユニットに保存した印刷ジョブの操作などができます。保存した印刷ジョブには、以下の操作ができます。

- 印刷待ちジョブの個別キャンセル
- 保留ジョブの個別キャンセル
- 保留ジョブの印刷再開



起動方法

お使いのコンピューターの Web ブラウザーから本機に設定されている IP アドレスを入力します。



使い方の詳細は、Remote Manager のヘルプをご覧ください。

ソフトウェアの起動と終了

起動方法

以下のいずれかの方法で起動します。

デスクトップ上のショートカットアイコンをダブルクリック

お使いのソフトウェアによっては、インストール時にショートカットアイコンは作成されません。

メニューから起動

- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 8.1/Windows 8 以外
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム]（または [すべてのアプリ]、[プログラム]）からインストールしたソフトウェア名称または EPSON の名称が付いたフォルダーをクリックして、起動するソフトウェアを選択します。
- Mac OS X
[アプリケーション] でインストールしたソフトウェア名称または EPSON の名称が付いたフォルダーをクリックして、起動するソフトウェアを選択します。

デスクトップのタスクバーにあるアイコンをクリック（Windows のみ）

アイコンをクリックして表示されたメニューから起動するソフトウェアを選択します。

終了方法

以下のどちらかの方法で終了します。

- ボタンをクリックする（[終了]、[閉じる]、 など）。
- ツールバーのいずれかのメニューから [終了] を選択する。

ソフトウェアの削除

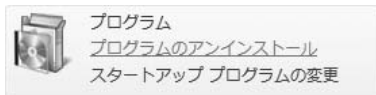
Windows

！重要

- 管理者権限のあるユーザーでログオンしてください。
- Windows 7/Windows Vista で管理者のパスワードまたは確認を求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

1 本機の電源を切り、インターフェースケーブルを外します。

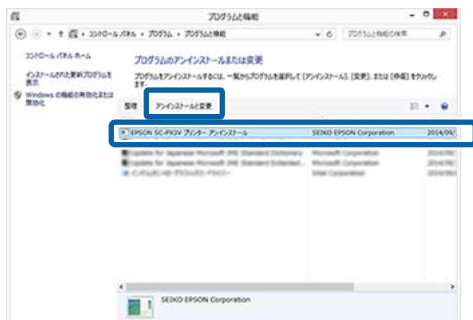
2 [コントロールパネル] の [プログラム] - [プログラムのアンインストール] をクリックします。



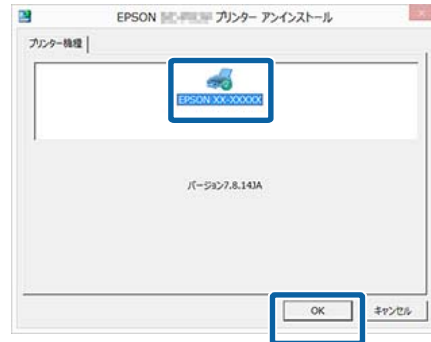
3 削除するソフトウェアを選択して [アンインストールと変更] (または [変更と削除] / [追加と削除]) をクリックします。

[EPSON SC-XXXXX プリンターアンインストール] を選択すると、プリンタードライバーと EPSON プリンターウィンドウ3 を削除できます。

[LFP リモートパネル 2] を選択すると、LFP リモートパネル 2 を削除できます。



4 本機のアイコンをクリックして、[OK] をクリックします。



5 この後は、画面の指示に従ってください。

削除を確認するメッセージが表示されたら [はい] をクリックします。

プリンタードライバーを再インストールするときは、コンピューターを再起動してください。

Mac OS X

プリンタードライバーやその他のソフトウェアを再インストールしたりバージョンアップするときは、以下の手順で対象のソフトウェアを削除してから行います。

プリンタードライバー

「Uninstaller」を使います。

入手方法

「Uninstaller」をエプソンのホームページからダウンロードしてください。

<http://www.epson.jp/>

操作手順

「Uninstaller」を入手時に手順も確認いただき、その手順に従ってください。

その他のソフトウェア

[アプリケーション] フォルダー内のソフトウェア名称が付いたフォルダーごと、[ゴミ箱] にドラッグ&ドロップして削除します。

基本の操作

ロール紙のセットと取り外し

ロール紙は、付属のロール紙アダプターに取り付けてから本機にセットします。

⚠ 注意

- ロール紙は重いので、1人で運ばないでください。
- サポートバーのラベルが貼られた部分に手を入れないでください。稼動部に挟まれて、けがをするおそれがあります。

！重要

用紙は印刷直前にセットしてください。本機にセットしたまま放置すると、表面にローラーの跡が付くことがあります。

参考

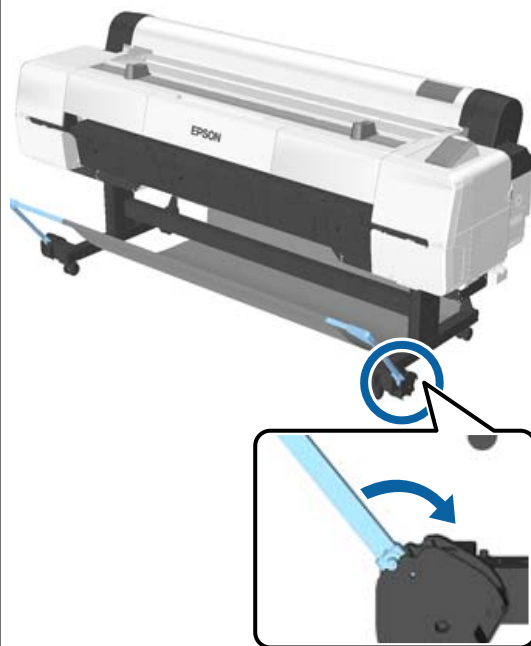
本機で利用できる用紙の詳細は、以下をご覧ください。
📄 [「使用可能な用紙」171 ページ](#)

ロール紙アダプターの取り付け方

- 1 【⏻】 ボタンを押して本機の電源を入れます。

参考

サポートバーを収納ポジションに動かすと、以降の作業がしやすくなります。

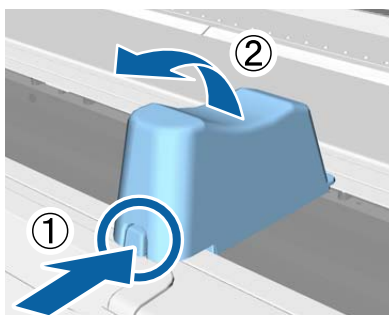


- 2 セットする用紙の幅より内側になるように、ロール紙仮置き台を移動させます。

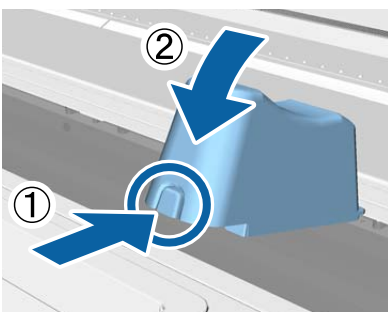
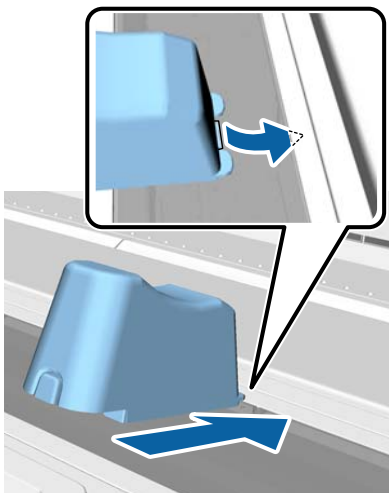


参考

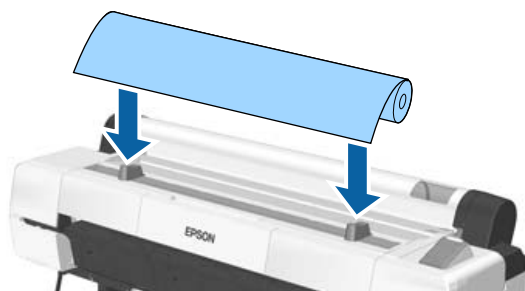
ロール紙仮置き台を取り外す場合は、ボタンを押しながら斜め前に引き上げます。



取り付ける場合は、ツメをプリンターカバーに引っ掛けて置いたらボタンを押します。

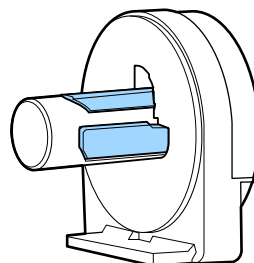
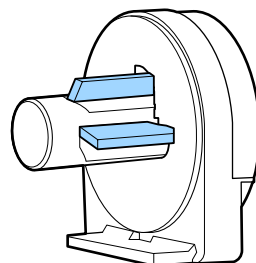
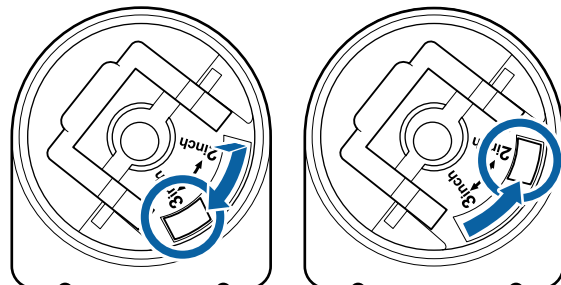


3 ロール紙をロール紙仮置き台に置きます。

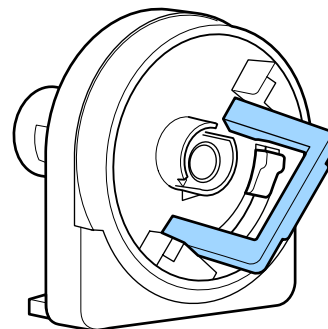
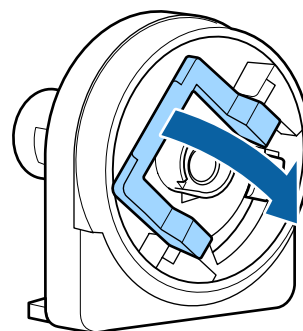


4 付属の 2 つのロール紙アダプターのサイズ切り替えレバーを、セットするロール紙の紙管サイズ（芯径）に応じて切り替えます。

3 インチ紙管のとき 2 インチ紙管のとき



5 ロール紙アダプターは 2 つとも、アダプターロックレバーを起こしてロックを解除します。

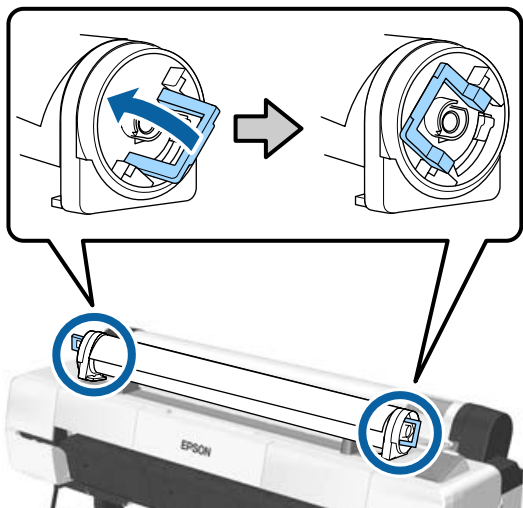


6 ロール紙の両端にロール紙アダプターを取り付けます。

ロール紙とロール紙アダプターが隙間なくぴったりと付くまで押し込みます。

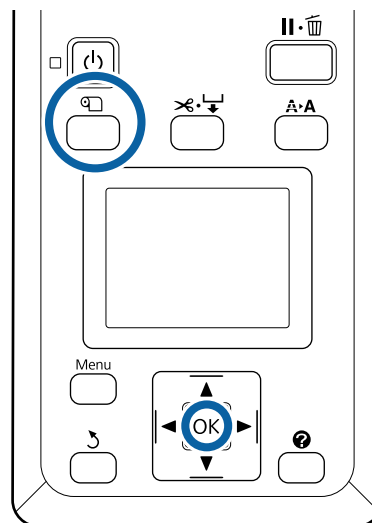


7 アダプターロックレバーを両側とも倒してロックします。



ロール紙のセット方法

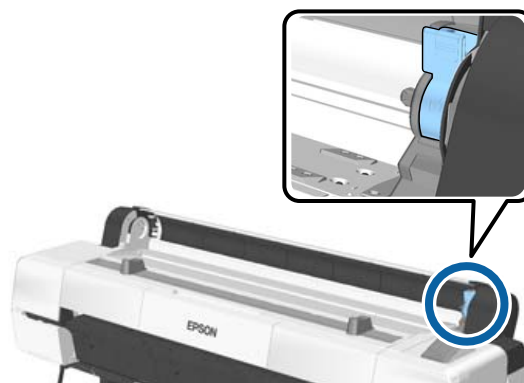
以下の操作で使用するボタン



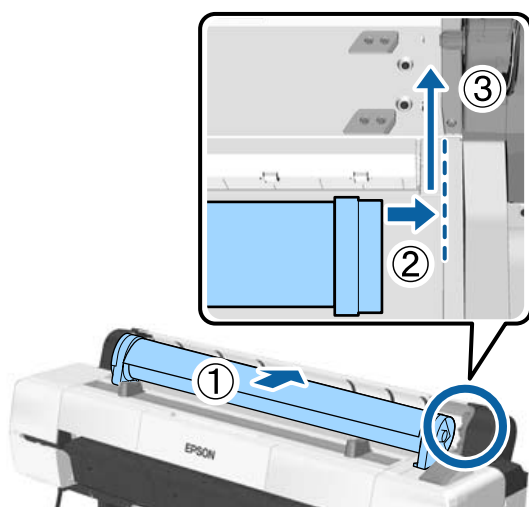
1 ロール紙カバーを開けます。



2 アダプターホルダーのロックレバーが上がっていることを確認します。



- 3 ロール紙をロール紙仮置き台から降ろし、右に寄せアダプターガイドに沿わせて、ゆっくりと奥に滑らせて押し込みます。



- 4 操作パネルの【OK】ボタンを押します。画面で、【ロール紙】が選択されていることを確認して【OK】ボタンを押します。

- 5 ロール紙がたるんだり、先端が折れたりしていないことを確認して、給紙口に挿入します。

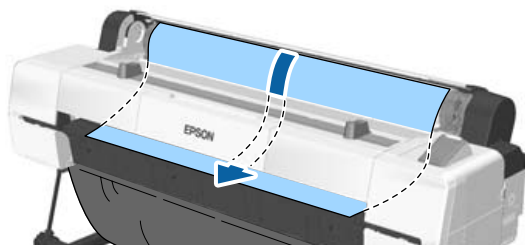
【自動給紙設定】 - 【ON】時

ロール紙を挿入していくと「ピッピッ」と鳴ります。音が鳴ったら、手順 6 に進んでください。

【自動給紙設定】 - 【OFF】時

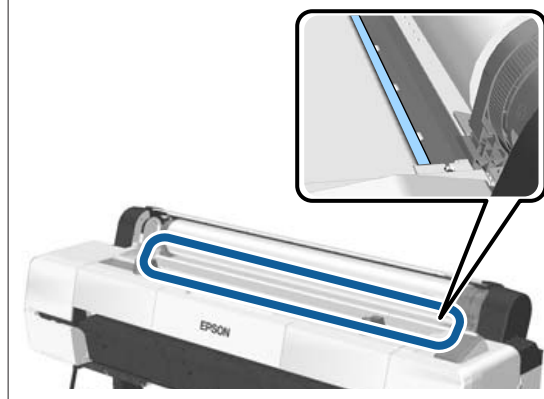
挿入したロール紙の先端を図のように、本体の外までまっすぐに引き出します。

ロール紙の先端が水平になっていないときやさきれいにカットされていないときは、手順 6 の操作時に内蔵カッターでカットできます。

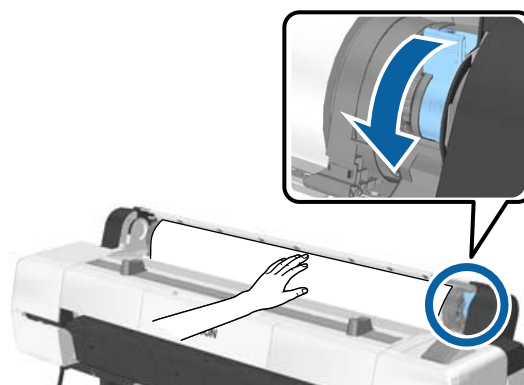


参考

給紙口部分の布はセットする用紙によってめくれていることがあります。布がめくれているら用紙先端で押し込みながらセットしてください。



- 6 ロール紙を軽く押さえながらロール紙ロックレバーを下げて【OK】ボタンを押します。



【自動給紙設定】を【OFF】にしているときは、【OK】ボタンを押してから、5 秒以内に【✂️】ボタンを押すとロール紙先端を内蔵カッターでカットできます。

- 7 ロール紙カバーを閉めます。



- 8 用紙種類を確認します。

📖 「用紙種類の確認と設定」 39 ページ

ロール紙のカット設定

本機は内蔵カッターを装備しています。印刷後のロール紙を以下のどちらかでカットできます。

- 自動カット：
プリンタドライバや操作パネルのメニューでの設定に従って、1 ページ印刷するごとに決まった位置で自動的にカットされます。
- 手動カット：
操作パネルでカット位置を設定してカットします。手動カット時は、切り取り線が印刷されますので、切り取り線を目安に内蔵カッターでカットできます。

！重要

以下のようなエプソン製以外の用紙種類を内蔵カッターでカットすると、きれいにカットできないことがあります。また、内蔵カッターの損傷や寿命を縮めるおそれがあります。

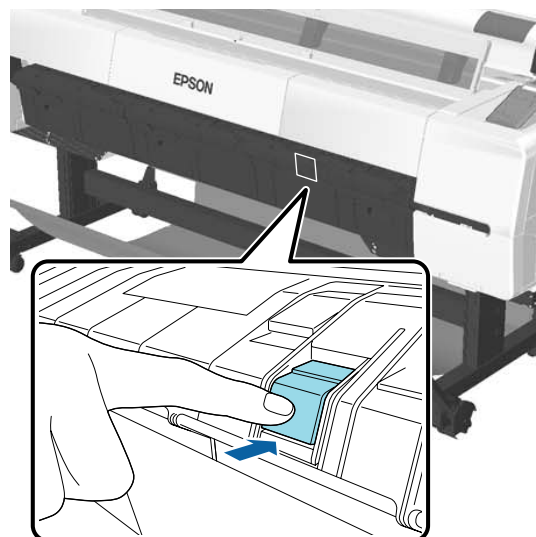
- ファインアート紙系
- キャンバス系
- 塩ビ系
- マットボード紙系
- のり付き用紙
- ターポリン

これらの用紙は、市販のカッターやはさみを使って以下の手順でカットしてください。

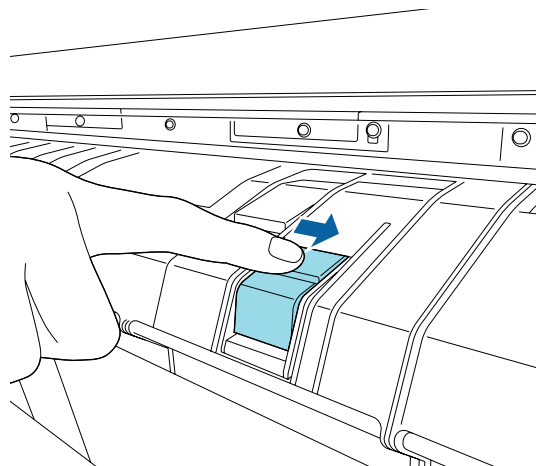
【▼】 ボタンを押し続けて、用紙のカット位置をボード紙サポートの下まで排出します。市販のカッターやはさみを使ってカットします。

参考

SC-P20050 で 44 インチより大きな幅の用紙をカットしたときに切り口が曲がる場合があります。以下のように部品を押し、部品が上がった状態で使用すると改善されます。ただし、用紙種類によっては用紙の先端が上げた部品に引っかかる場合があります。



部品を元に戻すには、以下のように部品奥側を押してください。



自動カットの設定方法

設定は、操作パネルとプリンタードライバーの両方で行えます。ただし、プリンタードライバーを介して印刷するときは、プリンタードライバーの設定が優先されます。

参考

- 自動巻き取りユニットは、[オートカット] または [自動カット] の設定を無効にしてお使いください。
- カットするまでに時間が掛かることがあります。

プリンタードライバーでの設定方法

プリンタードライバーの [プロパティ] (または [印刷設定]) - [ロール紙オプション] の [オートカット] で設定します。

本機での設定方法

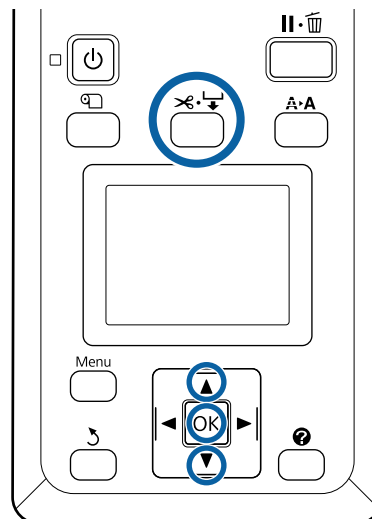
操作パネルの【◀】/【▶】ボタンを押して **タブ** を選択し、【OK】または【Menu】ボタンを押します。表示されたセットアップメニューで [プリンター設定] - [ロール紙設定] - [自動カット] で [ON] に設定します。[OFF] に設定すると手動カットモードになります。メーカー設定値は [ON] に設定されています。

🔗 [「セットアップメニュー」 122 ページ](#)

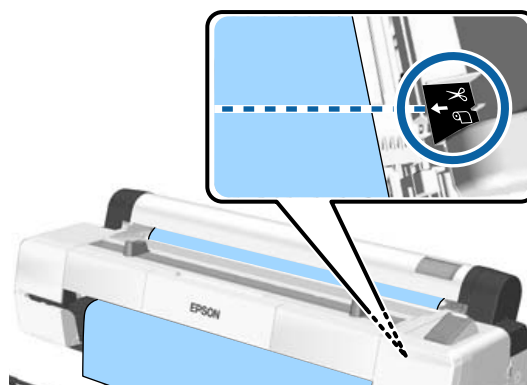
手動カットの方法

プリンタードライバーで [カットなし]、または操作パネルで [自動カット] を [OFF] に設定しているときは、印刷後に次の手順で、任意の箇所をカットできます。

以下の操作で使用するボタン



- 1 【◀▶】ボタンを押します。プリンターカバーの窓から内部を見ながら、カットする位置がラベルの位置に来るまで【▼】ボタンを押し続けます。



参考

内蔵カッターでカットするには、カット位置から用紙先端までの長さが 60～127mm が必要です。必要な長さは用紙種類によって異なり、変更できません。必要な長さに満たないときは、自動的に用紙が送り出されて余白ができます。不要な余白は市販のカッターなどでカットしてください。

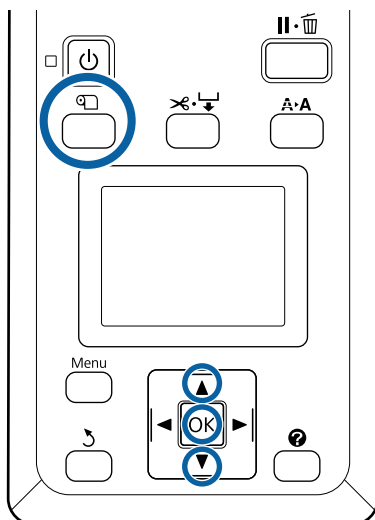
- 2 【OK】ボタンを押します。

内蔵カッターでカットされます。

ロール紙の取り外し方

印刷終了後、ロール紙を本機から取り外して保管する手順を説明します。ロール紙をセットしたまま放置すると、表面にローラーの跡が付くことがあります。

以下の操作で使用するボタン



- 1 印刷可能な状態であることを確認し、【】ボタンを押します。

用紙セット/取り外しメニューが表示されます。

- 2 【】 / 【】 ボタンを押して、【用紙取り外し】を選択し、【OK】ボタンを押します。

【ロール紙残量管理】を【ON】に設定しているときは自動的にバーコードが印刷されます。

- 3 セットされているロール紙が自動的に巻き取られます。

巻き取りが完了すると「ピッピッ」と鳴り、画面に【】を押して用紙をセットしてください。】と表示されます。

参考

【ロール紙アダプターを回してロール紙先端が給紙口から完全に出るまで巻き戻します】と、画面に表示されたときは、ロール紙カバーを開けて手でロール紙を巻き戻してください。

- 4 ロール紙カバーを開けます。



参考

ロール紙を取り外す際は、オプションのロール紙固定ホルダーを巻いておくと、巻きほぐれを防止できます。



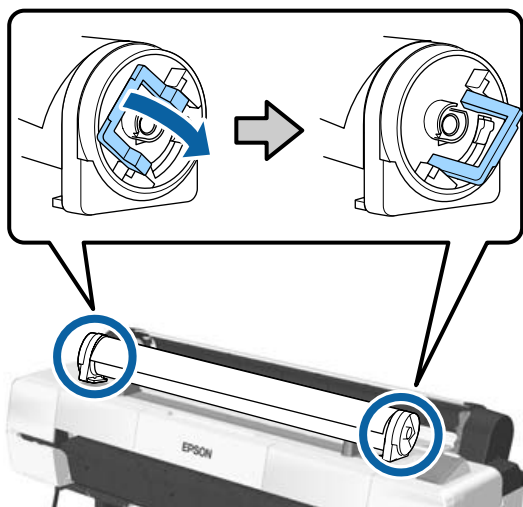
- 5 ロール紙ロックレバーを上げます。



- 6 アダプターホルダーからロール紙を取り出して、ロール紙仮置き台に移します。



- 7 両側のロール紙アダプターのアダプターロックレバーを起こしてロックを解除します。



- 8 ロール紙アダプターを取り外します。



ロール紙はきちんと巻き直してから購入時に梱包されていた個装袋に包み、個装箱に入れ保管してください。

ロール紙カバーを閉めてください。

単票紙のセットと取り外し

セットできる単票紙のサイズは、以下の通りです。

W	H
210～1118mm	279.4 ～ 1580mm (用紙厚 0.08 ～ 0.8mm)
	279.4 ～ 1030mm (用紙厚 0.8 ～ 1.5mm)

セット方法は、用紙の厚さで異なります。

以下のどちらかをご覧ください。

用紙厚 0.08～0.8mm [「単票紙のセット方法」33 ページ](#)

用紙厚 0.8～1.5mm [「ボード紙のセット方法」36 ページ](#)

⚠ 注意

サポートバーのラベルが貼られた部分に手を入れないでください。稼動部に挟まれて、けがをするおそれがあります。

! 重要

用紙が波打ったり、反ったりしているときは新しい用紙をお使いください。波打ったり、反ったりしている用紙をセットすると、用紙サイズの検知や給紙、印刷が正しく行えないことがあります。

開封後の用紙は個装袋に戻して水平な状態で保管し、印刷の直前に袋から取り出して使うことをお勧めします。

単票紙のセット方法

! 重要

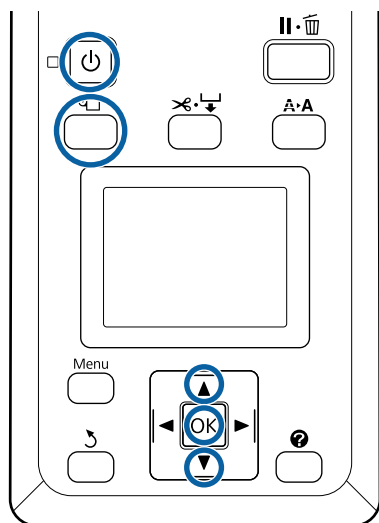
用紙は印刷直前にセットしてください。本機にセットしたまま放置すると、表面にローラーの跡が付くことがあります。

参考

本機で使用する用紙の詳細は、以下をご覧ください。

[「使用可能な用紙」171 ページ](#)

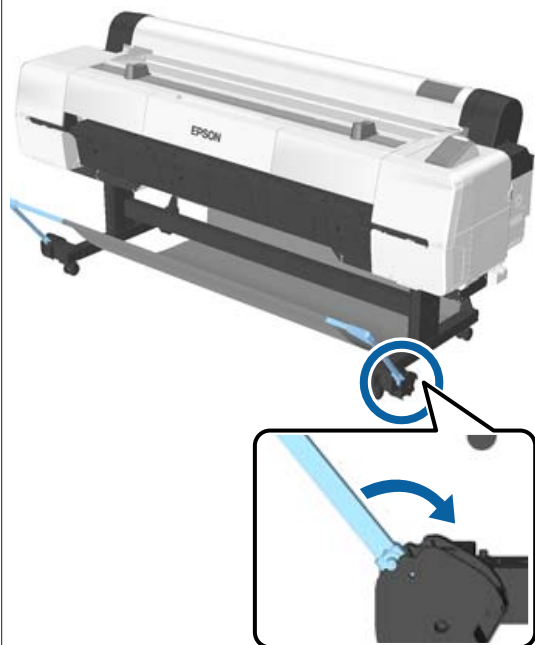
以下の操作で使用するボタン



1 【】 ボタンを押して本機の電源を入れます。

参考

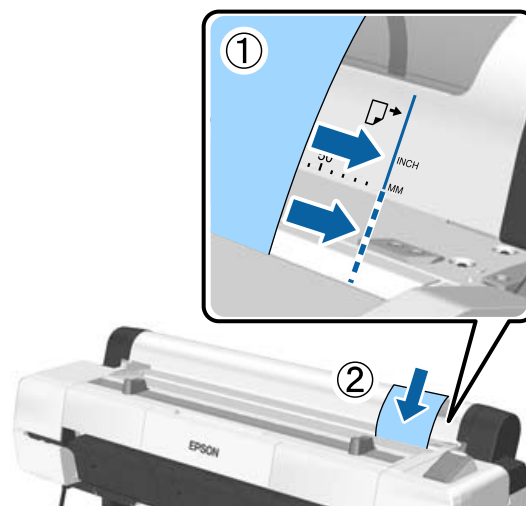
サポートバーを収納ポジションに動かすと、以降の作業がしやすくなります。



2 操作パネルの【】 ボタンを押します。【】 / 【】 ボタンを押して、[単票紙] を選択し 【OK】 ボタンを押します。

3 用紙を、印刷する面を手前にして給紙口に挿入します。

用紙右端をロール紙カバーのセット位置に合わせて、給紙口に挿入します。用紙先端が突き当たるまで差し込みます。

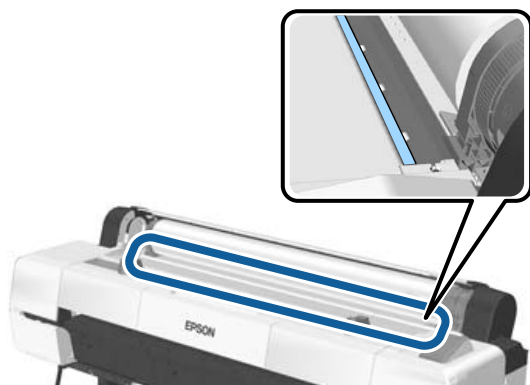


！重要

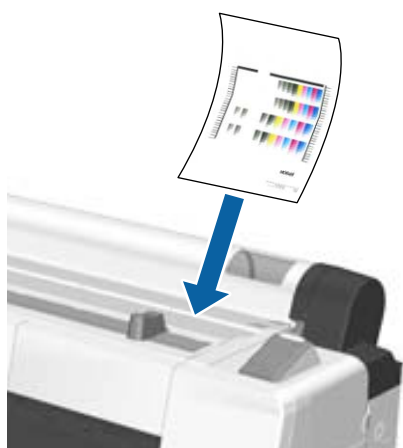
用紙は必ず縦長にセットしてください。横長にセットすると印刷品質が低下することがあります。

参考

- 給紙口部分の布はセットする用紙によってめくれていることがあります。布がめくれていたら用紙先端で押し込みながらセットしてください。



- Epson Color Calibration Utility のカラーチャートは、印刷面が見える状態でページの先頭から挿入してください。



- 画面に【【OK】を押します。】と表示されていることを確認し、【OK】ボタンを押します。

給紙が始まります。

参考

セットした用紙が給紙されにくいときは、手で支えると給紙されやすくなります。

- 用紙種類を確認します。

🔗 [「用紙種類の確認と設定」39 ページ](#)

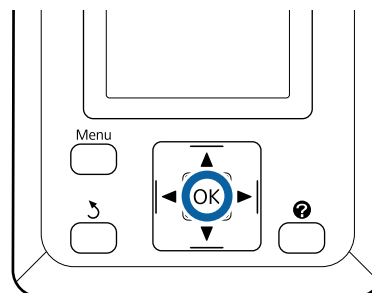
単票紙の取り外し方

印刷が終了した、単票紙を取り外す手順を説明します。

参考

セットしただけで印刷していない用紙を取り外すときは、【🔍】ボタンを押して、【用紙取り外し】を選択します。

以下の操作で使用するボタン



- 操作パネルの画面に【用紙排出】のメッセージが表示されていることを確認します。

単票紙を落ちないように手で支えてから、【OK】ボタンを押します。

- 最後まで排紙されますので、取り外します。

ボード紙のセットと取り外し

厚さが 0.8mm を超えて 1.5mm までの用紙のセット方法と取り外し方を説明します。

注意

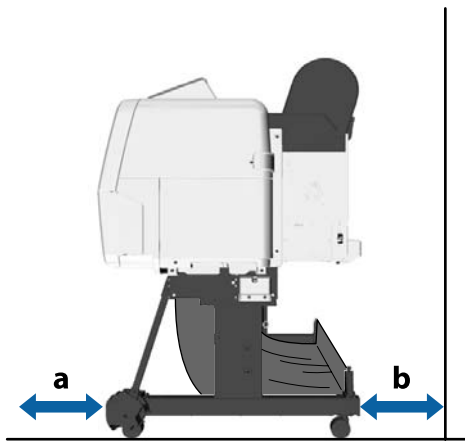
サポートバーのラベルが貼られた部分に手を入れないでください。稼動部に挟まれて、けがをするおそれがあります。

参考

本機で利用できる用紙の詳細は、以下をご覧ください。
[「使用可能な用紙」 171 ページ](#)

ボード紙のセット方法

ボード紙に印刷するときは、本機の前方と後方に用紙を突き出して印刷します。必要なスペースの目安は、下表の通りです。本機を壁際に設置しているときは、後方スペースを確保してください。



用紙サイズ	前方(a)	後方(b)
A2	444mm	69mm
A1	691mm	316mm
B2	578mm	203mm
B1	880mm	505mm
24×30 インチ	612mm	237mm
30×40 インチ	866mm	491mm

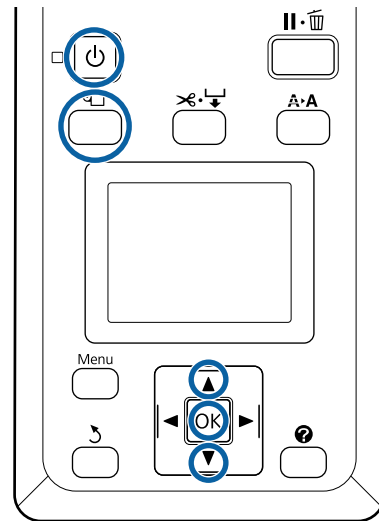
重要

用紙は印刷直前にセットしてください。本機にセットしたまま放置すると、表面にローラーの跡が付くことがあります。

参考

本機で利用できる用紙の詳細は、以下をご覧ください。
[「使用可能な用紙」 171 ページ](#)

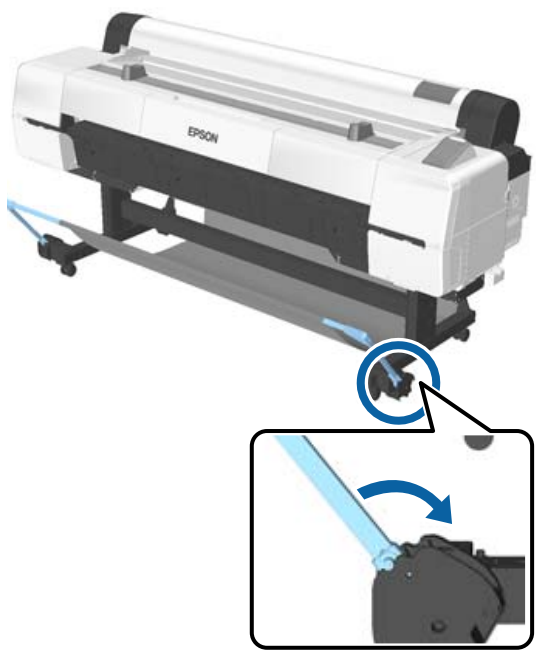
以下の操作で使用するボタン



- 1 【**⏻**】 ボタンを押して本機の電源を入れます。

参考

サポートバーを収納ポジションに動かすと、以降の作業がしやすくなります。

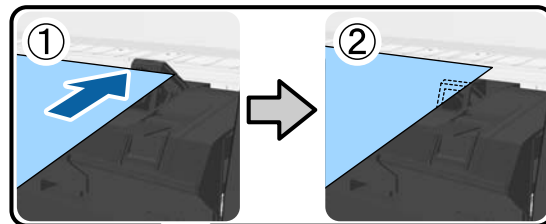


- 2 操作パネルの【**⏻**】 ボタンを押します。【**▼**】 / 【**▲**】 ボタンを押して、[ボード紙] を選択し【OK】 ボタンを押します。

- 3 ボード紙サポートを持ち上げながら引き出します。



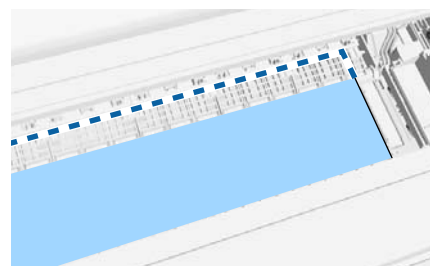
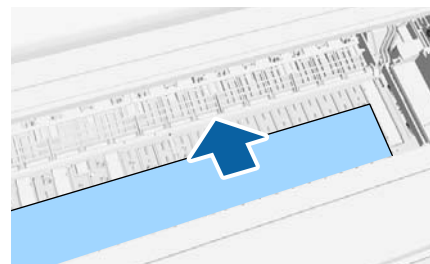
- 4 印刷する面を上にして、用紙先端を内部の突起に沿わせながら挿入します。



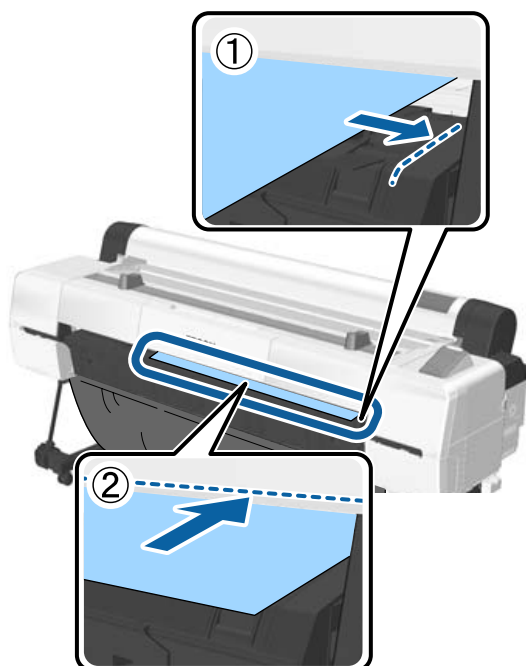
参考

引っ掛かって挿入できないときは、ボード紙の先端が見えるまで引き出してから挿入し直します。

- 5 用紙が内部のローラーの下を通ったことを確認しながら、挿入します。



- 6 用紙の右端をボード紙サポートのラインに、用紙の後端を②の図のように合わせます。



- 7 用紙の位置合わせが終了したら、【OK】ボタンを押します。
給紙が始まります。

- 8 用紙種類を確認します。
👉 「用紙種類の確認と設定」 39 ページ

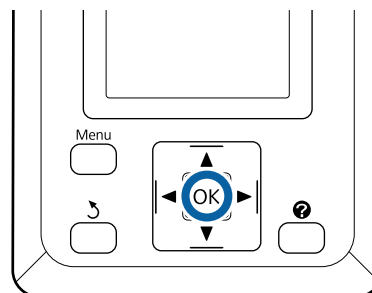
ボード紙の取り外し方

印刷が終了した、ボード紙を取り外す手順を説明します。

参考

セットしただけで印刷していない用紙を取り外すときは、
【☰】ボタンを押して、【用紙取り外し】を選択します。

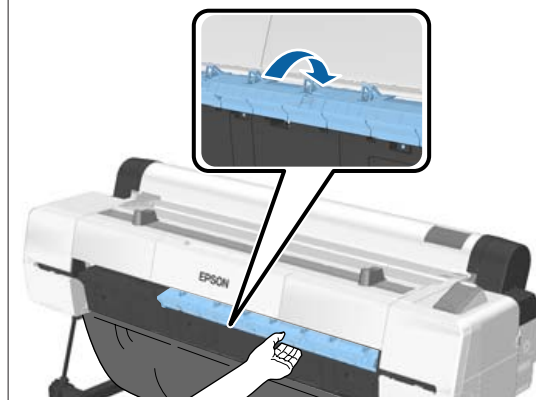
以下の設定で使用するボタン



- 1 操作パネルの画面に【用紙排出】のメッセージが表示されていることを確認します。
- 2 ボード紙を落ちないように手で支えてから、【OK】ボタンを押します。
- 3 操作パネルの画面の指示に従って、ボード紙を手前に引き抜きます。
- 4 ボード紙を取り外したら、【OK】ボタンを押します。

！重要

引き続きボード紙以外に印刷をするには、ボード紙サポートを戻します。

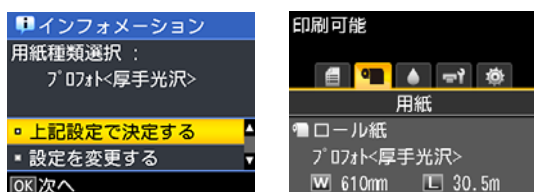


用紙種類の確認と設定

印刷を開始する前に、本機にセットした用紙の種類を操作パネルの画面で確認し、異なるときは設定し直してください。異なったまま使用すると、用紙に最適な印刷結果が得られません。

用紙種類の確認

以下のどちらかの画面が表示されます。



• インフォメーション画面

バーコード印刷がないロール紙、または単票紙をセットしたときに表示されます。以降をご覧ください。設定してください。

☞ [「用紙種類の設定」 39 ページ](#)

• 印刷可能画面

バーコード印刷があるロール紙をセットしたときに表示されます。自動的にバーコードを読み取り、用紙種類と用紙残量が表示されます。そのまま印刷を開始できます。

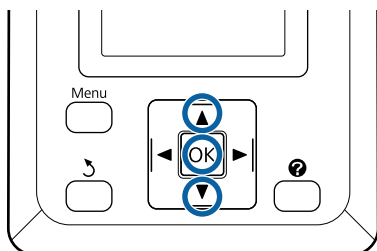
参考

バーコードは、用紙メニューの【ロール紙残量管理】を【ON】にしていると、ロール紙取り外し時に、ロール紙先端に自動的に印刷されます。次回、このロール紙をセットすると自動的にバーコードが読み取られ用紙設定がされるので、何種類かのロール紙を使用する際に、効率良く交換できます。

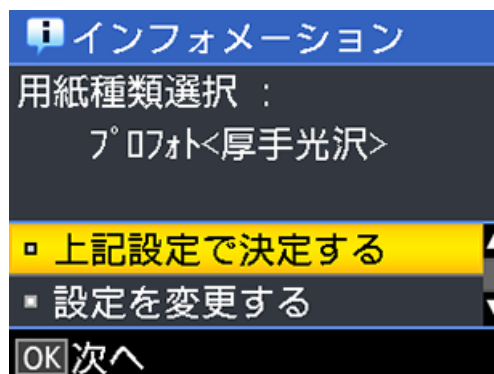
☞ [「用紙」 110 ページ](#)

用紙種類の設定

以下の設定で使用するボタン



1 画面の表示内容を確認します。



設定を変更して印刷するとき

【▼】 / 【▲】 ボタンを押して【設定を変更する】を選択し、【OK】 ボタンを押します。続いて、手順 2 に進みます。

現在の設定で印刷するとき

【上記設定で決定する】が選択された状態で【OK】 ボタンを押して、手順 4 に進みます。

市販用紙を初めて使用するとき

- ① 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して【設定を変更する】を選択し、【OK】 ボタンを押します。
- ② 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して【ユーザー用紙設定】を選択し、【OK】 ボタンを押します。
- ③ 一旦未設定の番号を選択して、手順 4 に進みます。

2 【▼】 / 【▲】 ボタンで用紙種類を選択して【OK】 ボタンを押します。

3 【▼】 / 【▲】 ボタンで用紙名を選択して【OK】 ボタンを押します。

4 【ロール紙残量管理】を【ON】に設定したときは、【▼】 / 【▲】 ボタンを押して、セットしたロール紙の長さを 5.0～150.0m の範囲で設定し、【OK】 ボタンを押します。

0.5m 単位で設定できます。

5 画面が印刷可能になることを確認します。

続けて印刷するとき

コンピューターから印刷するデータを送信してください。

市販用紙を初めて使用するとき

〔ユーザー用紙設定〕をしてください。

🔗 [「市販用紙に印刷する前に」184 ページ](#)

参考

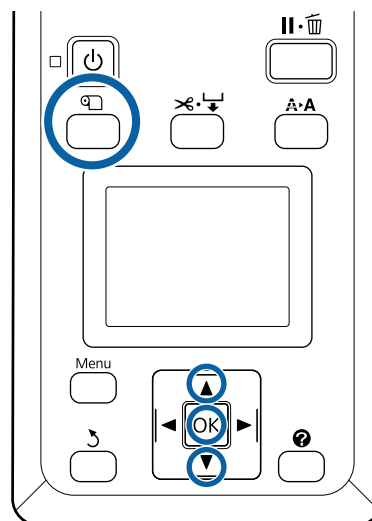
プリンタードライバーを介した印刷時で、本機とプリンタードライバーの用紙種類の設定が一致しないときは、以下になります。

- 本機でエプソン製専用紙に設定時：
プリンタードライバーの設定が有効になります。
- 本機でユーザー用紙に設定時：
本機の設定が有効になります。

用紙の交換

用紙を交換する手順を説明します。現在セットされている用紙により取り外し方が異なりますが、操作パネルの画面に作業手順が表示されますので、画面の指示に従ってください。

以下の操作で使用するボタン



1 印刷可能な状態であることを確認し、【📄】ボタンを押します。

用紙セット/取り外しメニューが表示されます。

2 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して、どの用紙と交換するかを選択し、【OK】ボタンを押します。

3 セットされている用紙が排出されます。

排紙動作は、セットされている用紙によって、次のように異なります。

ロール紙で【ロール紙残量管理】が【ON】のとき

バーコード印刷が開始され、印刷が終了すると自動的にロール紙が巻き戻ります。

ロール紙で【ロール紙残量管理】が【OFF】のとき

自動的にロール紙が巻き戻ります。

参考

- 【ロール紙アダプターを回してロール紙先端が給紙口から完全に出るまで巻き戻します】と、画面に表示されたときは、ロール紙カバーを開けて手でロール紙を巻き戻してください。
- ロール紙からボード紙に交換時は、ロール紙は排紙されません。

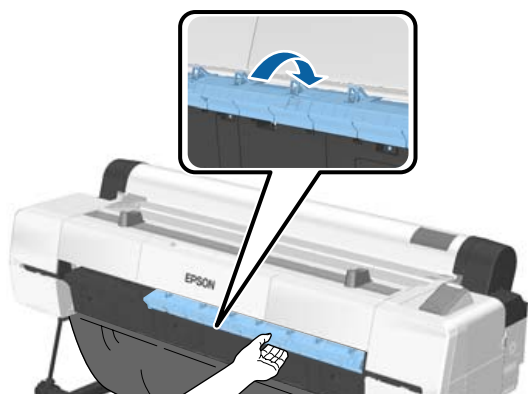
単票紙のとき

自動的に後方に排紙されますので、取り除きます。

ボード紙のとき

途中まで前面に排紙されます。排紙されたボード紙が落ちないように手で支えてから【OK】ボタンを押して、ボード紙を引き抜きます。

ボード紙以外の用紙と交換するときは、ボード紙サポートを戻します。



4 画面の指示に従って、次に使う用紙をセットします。

自動巻き取りユニットの使い方

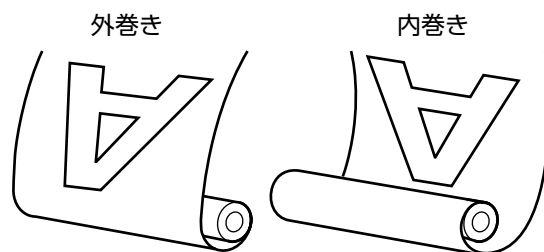
自動巻き取りユニットを使うと、印刷後の用紙を自動で巻き取りながら印刷できます。ロール紙に連続して大量印刷するときや長尺印刷をするときに効率の良い作業ができます。

自動巻き取りユニットはオプションになります。

☞ [「消耗品とオプション」169 ページ](#)

本機の自動巻き取りユニットは、以下のどちらかの方向で巻き取れます。用紙によっては、巻き取り非対応のものや巻き取り方向が制限されるものがあります。用紙の巻き取り対応や巻き取り方向は、以下をご覧ください。

☞ [「エプソン製専用紙一覧」171 ページ](#)



外巻き(Forward)は、印刷面を外側にして巻き取ります。

内巻き(Backward)は、印刷面を内側にして巻き取ります。

巻き取れる用紙幅

印刷可能な用紙幅とは異なります。

SC-P20050：406mm（16 インチ）～1626mm（64 インチ）

SC-P10050：406mm（16 インチ）～1118mm（44 インチ）

⚠ 注意

- 自動巻き取りユニットの紙管は、マニュアルをご覧ください。になり正しく固定してください。紙管が落下すると、けがをするおそれがあります。
- 自動巻き取りユニット動作中は、手や髪の毛などが稼動部に巻き込まれないように注意してください。けがをするおそれがあります。
- サポートバーのラベルが貼られた部分に手を入れないでください。稼動部に挟まれて、けがをするおそれがあります。

！重要

ロール紙の先端部が垂直にカットされていることを確認してください。先端部が波打ったり、曲がったりしていると、正しく巻き取れません。

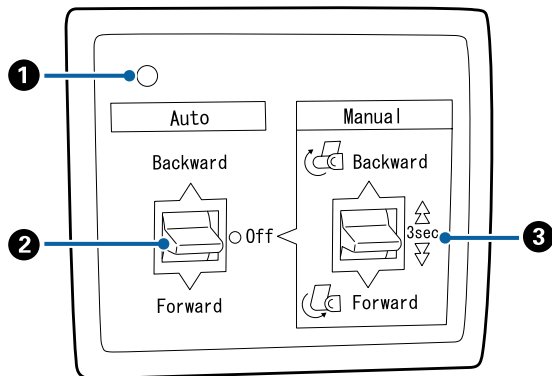
🔗 [「手動カットの方法」 31 ページ](#)

参考

取り付け方は、自動巻き取りユニットに付属のマニュアルをご覧ください。

操作パネルの使い方

自動巻き取りユニットの操作パネルの使い方を説明します。



① 電源ランプ

自動巻き取りユニットの状態を示します。

- 点灯 : 使用可能な状態です。
- 速めの点滅 : 動作中です。
- 遅めの点滅 : 省電力状態です。
- 間隔の長い点滅 : エラーが発生しています。
- 消灯 : 電源が入っていません。

② Auto スイッチ

自動巻き取りの方向を設定するスイッチです。

- Backward : 印刷面を内側にして巻き取ります。
- Forward : 印刷面を外側にして巻き取ります。
- Off : 巻き取りません。

③ Manual スイッチ

手動巻き取りの方向を設定するスイッチです。

Auto スイッチが Off のときに機能します。

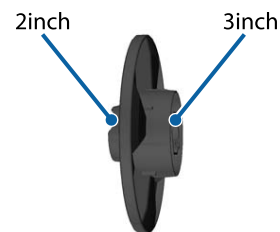
- Backward : 印刷面を内側にして巻き取ります。
3 秒以上押し続けると速くなります。
- Forward : 印刷面を外側にして巻き取ります。
3 秒以上押し続けると速くなります。

紙管の取り付け方

！重要

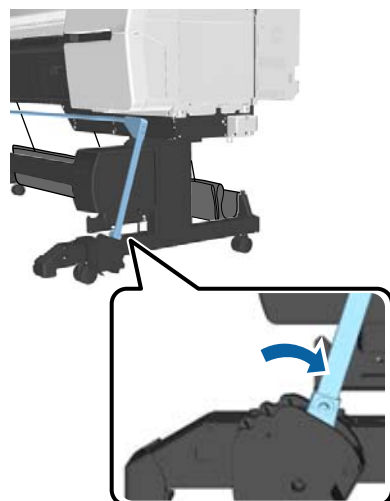
- 印刷するロール紙と同じサイズ（幅、芯径）の紙管を使用してください。
紙管のサイズ（幅、芯径）が異なると、正しく巻き取られないことがあります。
- 紙管が変形していたり、表面に損傷があったりしたときは、巻き取り紙管として使用できません。

自動巻き取りユニットへのフランジの取り付けは、使用する紙管サイズ（芯径）によって向きが異なります。



1 本機が以下になっていることを確認します。

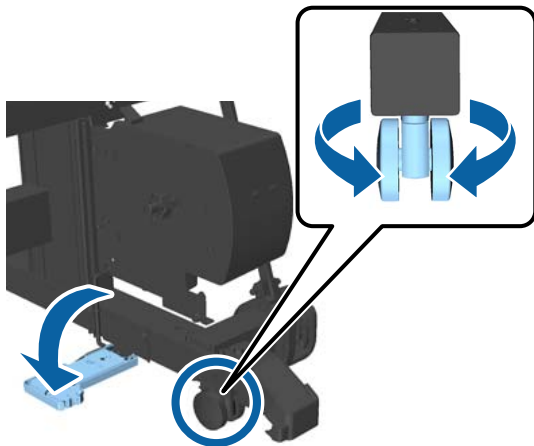
- 本機の電源が入っていて、自動巻き取りユニットの電源ランプが点灯している
- ロール紙が本機に正しくセットされている
🔗 [「ロール紙のセット方法」 28 ページ](#)
- サポートバーは収納ポジションになっている



- スタンドに取り付けたセンサーが倒れていて、手前のキャスターがスタンドと平行になっている

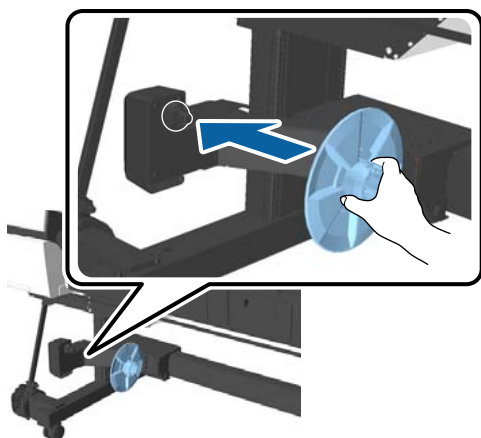
参考

奥側のセンサーは床に着くなど傾きすぎていると、巻き取りエラーになることがあります。傾きすぎているときは図のような平らな状態に直してください。

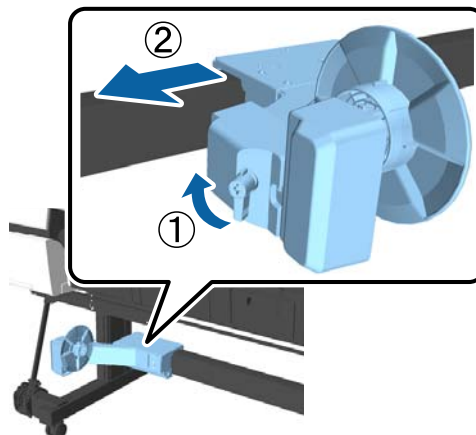


- 排紙バスケットの布が収納されている
📄 [「布の収納方法」 52 ページ](#)

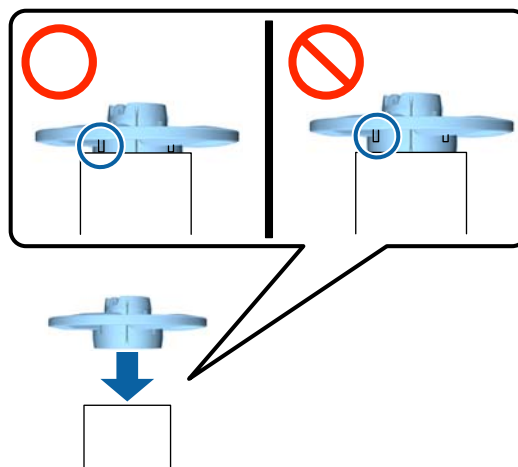
- 2** 使用する紙管の径と、同じサイズ側の面のフランジ L のつまみをつまんで、本機に向かって左側のユニットに取り付けます。



- 3** フランジ L を取り付けたユニットのロックを解除して、取り付ける紙管の幅よりフランジが左側になるまで動かします。

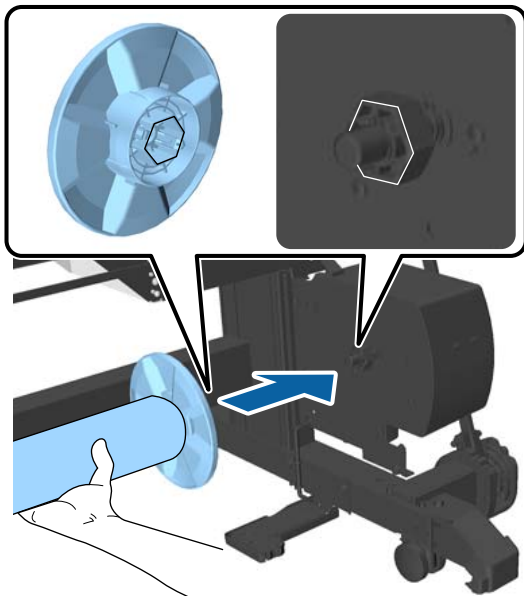


- 4** フランジ R を紙管に差し込みます。
紙管の径と同じサイズ側の面を、フランジの突出し部が紙管に当たるまで差し込んでください。



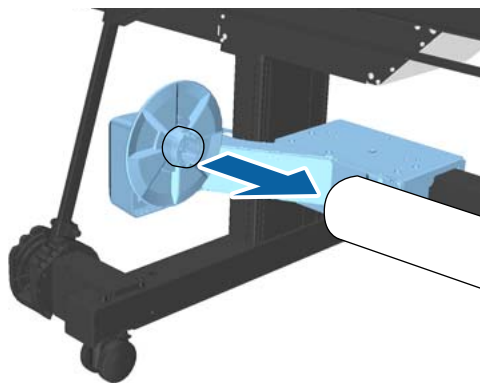
- 5** フランジを取り付けた紙管を本機に向かって右側のユニットに取り付けます。

接合部は六角形のため角度を合わせ、パチッと音がするまで差し込んでください。

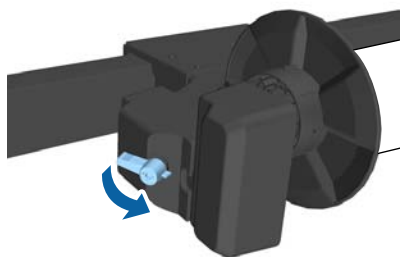


- 6** 本機に向かって左側のユニットを動かして、紙管の側面にフランジを差し込みます。

フランジの突出し部に紙管が当たるまで、ユニットを動かします。



- 7** ユニートをロックします。



紙管がぐらつかず、固定されているか確認してください。

用紙の取り付け

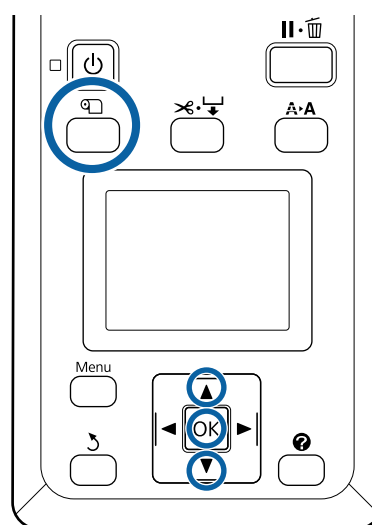
ここでは、ロール紙を自動巻き取りユニットの紙管に取り付ける手順を説明します。

巻き取り方向により、取り付け方が異なります。

！重要

紙管に巻き付けた用紙を強く引っ張って取り外さないでください。用紙を強く引っ張ると、自動巻き取りユニットが壊れるおそれがあります。

以下の操作で使用するボタン



- 1** 操作パネルの【】ボタンを押します。【▼】 / 【▲】ボタンを押し、[巻き取り開始準備]を選択して【OK】ボタンを押します。

自動的に紙管の位置まで用紙が排紙されます。

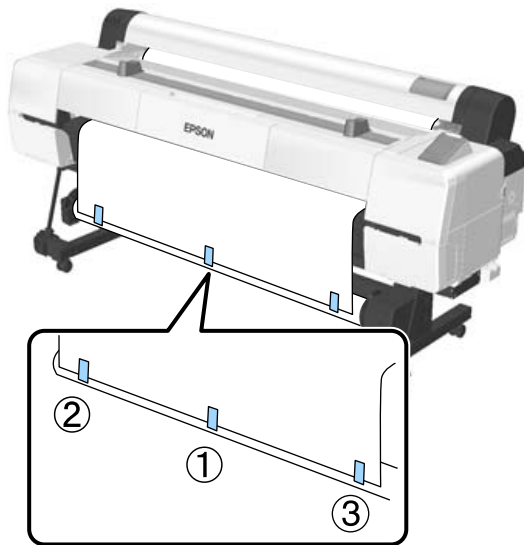
参考

用紙の取り付けは、操作パネルのガイドを使わなくてもできます。ガイドを使わないときの手順もほぼ同じですが、用紙の排紙は必要な長さが排紙されるまで【▼】ボタンを押し続けます。

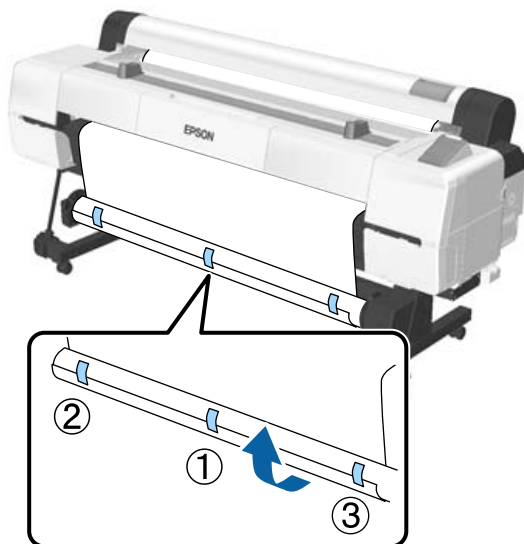
- 2** 用紙の先端を紙管に貼り付けます。

市販のテープで中央、左右の順に貼り付けます。

外巻き



内巻き



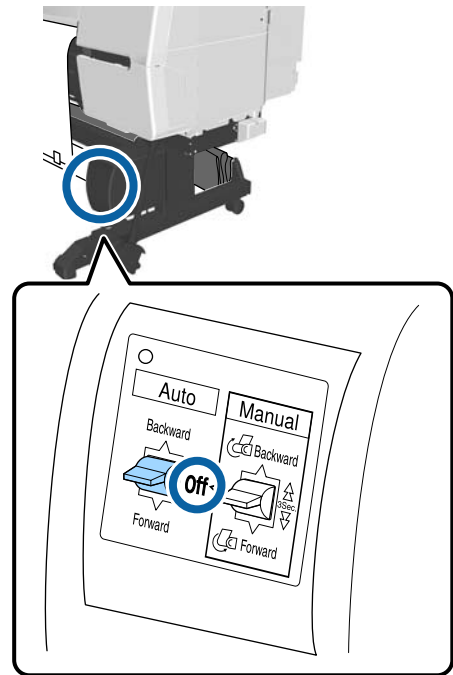
参考

厚みがあったりコシがある用紙は、必要に応じてテープを3ヵ所以上貼り付けてください。

- 3** 紙管に貼り付け終わったら、【▶】ボタンを押します。

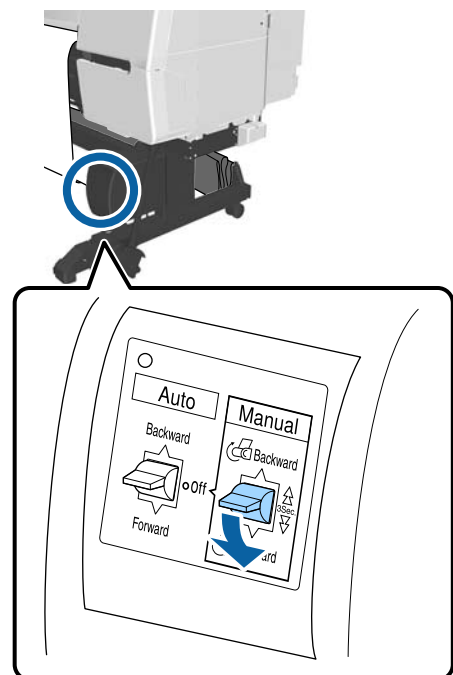
- 4** 自動巻き取りユニットの **Auto** スイッチが **Off** になっていることを確認して、【OK】ボタンを押します。

紙管に巻き付けられる長さだけ、自動的に用紙が排紙されます。

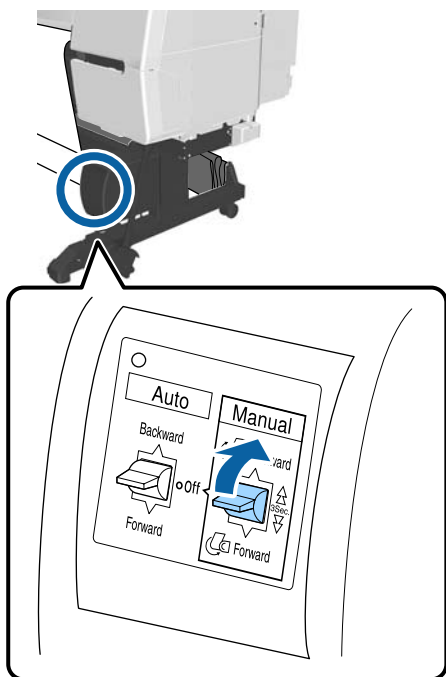


- 5** **Manual** スイッチを巻き取り方向に押し続け、用紙を紙管に2周程度巻き取らせませす。

外巻き：Forward 側

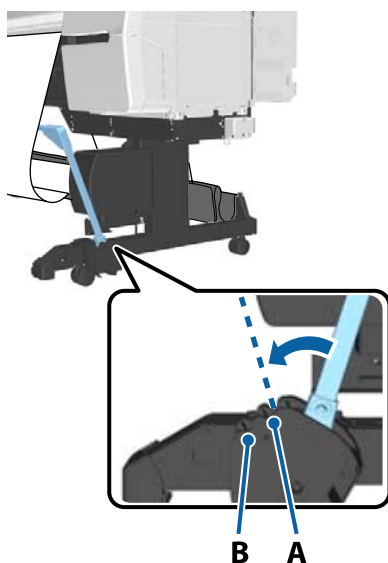


内巻き：Backward 側



- 6 用紙が巻き取れたら、【OK】ボタンを押します。
再度自動的に用紙が排紙されます。

- 7 サポートバーを **A** のポジションに移動させます。
A のポジションの詳細は、スタンド部に貼ってあるラベルをご覧ください。



- 8 サポートバーを移動させたら、【▶】ボタンを押します。

- 9 巻き取る用紙の幅に合わせてテンショナーを組み立てます。

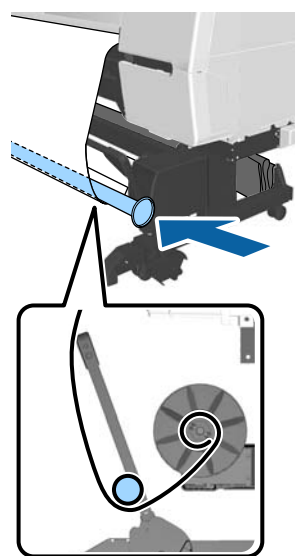
🔗 「テンショナーの使い方」 48 ページ

- 10 テンショナーをロール紙のたるみ部分に入れます。

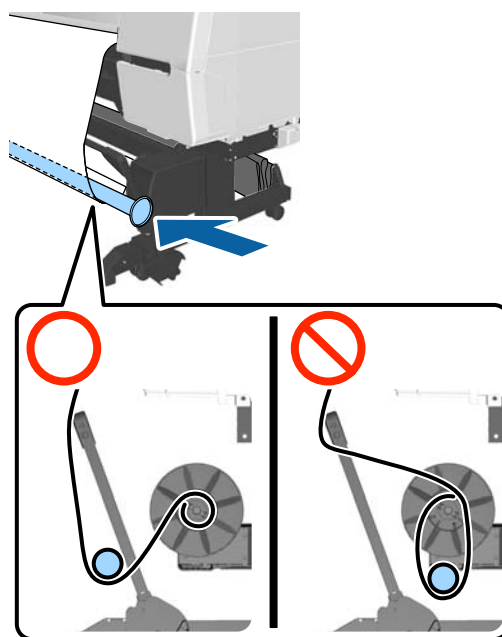
テンショナーが必要な用紙は、以下をご覧ください。

🔗 「エプソン製専用紙」 169 ページ

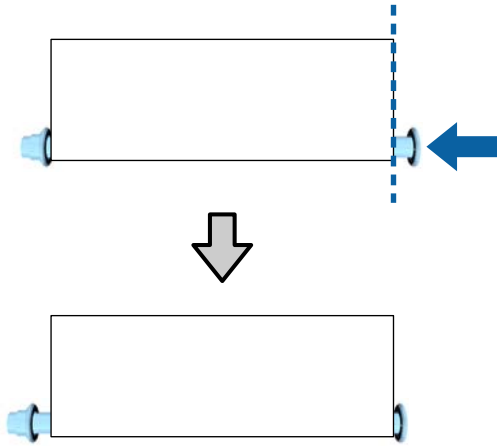
外巻き



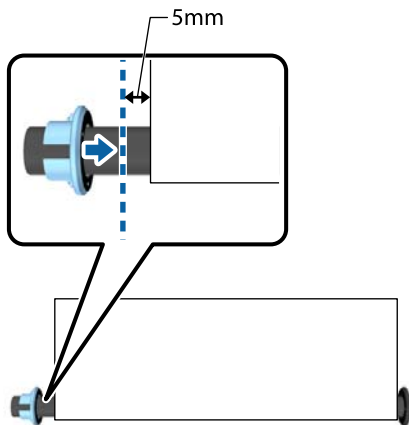
内巻き



- 11** テンショナーのフランジ **R** を用紙右端に合わせます。



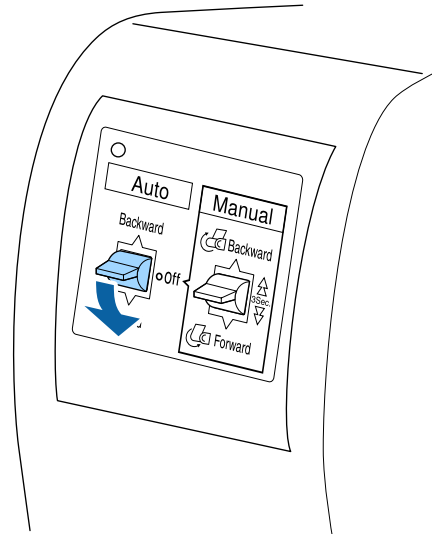
- 12** 用紙左端との隙間が **5mm** くらいになるように、テンショナーのフランジ **L** を動かします。



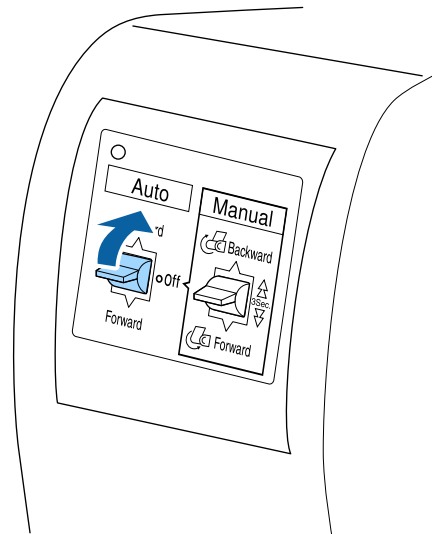
- 13** テンショナーがセットできたら、【▶】ボタンを押します。

- 14** **Auto** スイッチを巻き取り方向にセットします。

外巻き : Forward 側



内巻き : Backward 側



- 15** **Auto** スイッチをセットし終わったら、【OK】ボタンを押します。

テンショナーの使い方

テンショナーは、以下の用紙を内巻きで巻き取るときに必ず使用してください。

- プロフェッショナルフォトペーパー＜薄手光沢＞
- プロフェッショナルフォトペーパー＜薄手半光沢＞
- PX マット紙＜薄手＞

上記以外の組み合わせでも使用できます。使用すると以下のようにできます。

- きつく巻き取れる
- 持ち運び時の巻きほぐれを軽減できる

テンショナーが使える用紙の詳細は、用紙一覧をご覧ください。

🔗 [「使用可能な用紙」171 ページ](#)

テンショナーは、巻き取る用紙の幅によって使用するパイプの本数が以下のように異なります。

パイプ大	
パイプ小	

用紙幅	パイプ大 (本)	パイプ小 (本)
16～24inch	1	0
24.1～34inch	1	1
34.1～44inch	1	2
44.1～54inch	1	3
54inch を超える	1	4

テンショナーの組み立て

- 1 テンショナー用のフランジ R にパイプ大を取り付けます。



- 2 フランジ R に取り付けられたパイプ大に、パイプ小を取り付けます。



- 3 巻き取る用紙の幅によって、さらにパイプ小を継ぎ足します。

- 4 つなぎ合わせたパイプの端に、フランジ L を取り付けます。

フランジ L は固定されません。自動巻き取りユニットに巻き付けた用紙のたるみ部分にセットした後で調整します。



組み立てたテンショナーのたるみ部分へのセット方法とフランジ L の調整方法は、以下の手順の中で確認してください。

🔗 [「用紙の取り付け」44 ページ](#)

用紙の取り外し

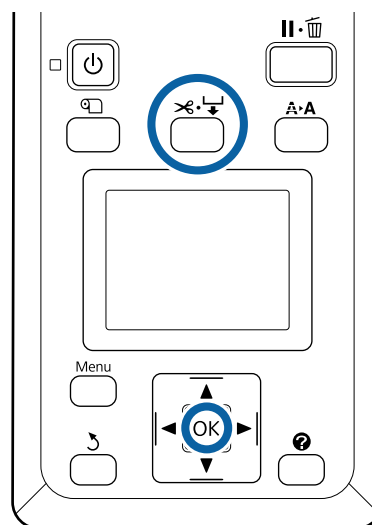
自動巻き取りユニットからの用紙の取り外し方を説明します。

⚠ 注意

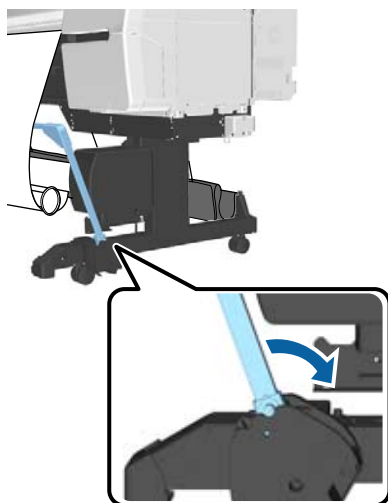
自動巻き取りユニットから巻き取った印刷物を取り外す作業は、左右をそれぞれ 1 人で持って行ってください。

1 人だけで行くと、巻き取った印刷物が落下して、けがをするおそれがあります。

以下の操作で使用するボタン



- 1 サポートバーを収納ポジションに移動します。



- 2 テンショナーを取り出します。

- 3 【】 ボタンを押して、用紙をカットし、切り離れた用紙を最後まで巻き取ります。

【カット後の巻き取り】が【ON】のとき

カット後に用紙が自動で巻き取られます。

カット時は印刷面が床に接触しないように用紙を手で支えてください。用紙が全て巻き取られないときは、必要に応じて Auto スイッチを Off にしてから、Manual スイッチで巻き取ってください。

【カット後の巻き取り】が【OFF】のとき

カット後に用紙が自動で巻き取られません。

印刷面が床に接触しないように手で支えながら用紙を以下の手順でカットして、手動で巻き取ってください。

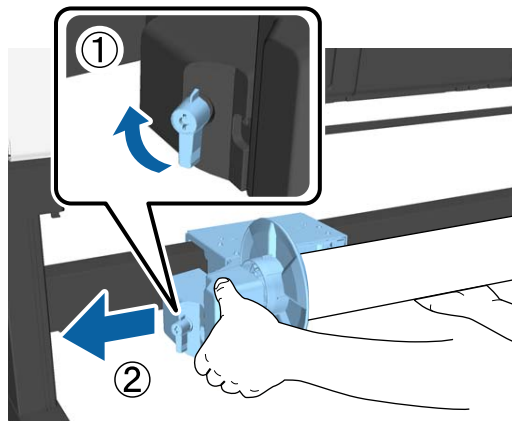
- ① Auto スイッチを Off にします。
- ② 用紙をカットします。
- ③ Manual スイッチを巻き取りの方向に応じて Forward 側または Backward 側に押し続けます。

[「手動カットの方法」 31 ページ](#)

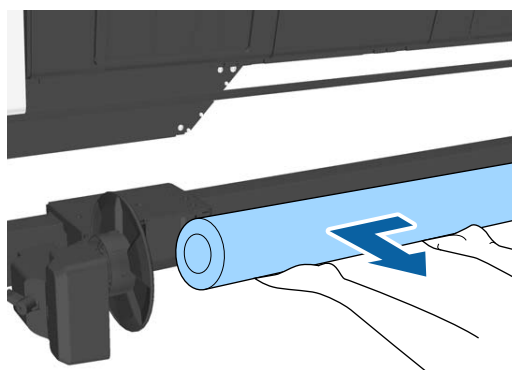
- 4 紙管から巻きほぐれないようにテープで固定します。

- 5 本機に向かって左側のユニットのロックを解除して、ユニットを紙管から取り外します。

ユニットを取り外すときは、紙管を落とさないように片手で支えてから行ってください。



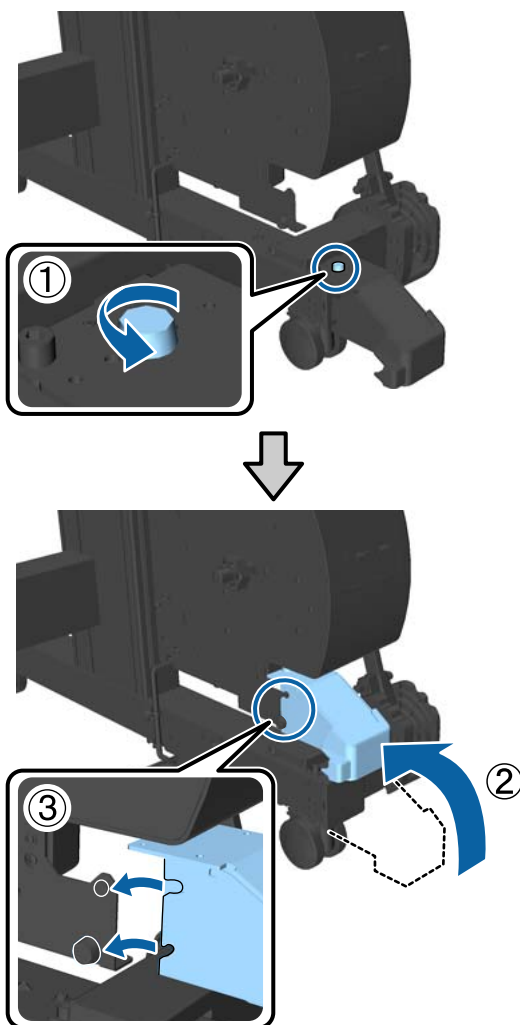
- 6 紙管を自動巻き取りユニットから取り外します。



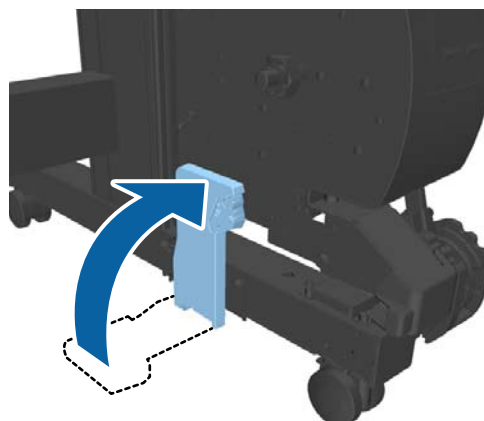
センサーの収納方法

排紙バスケットの使用時や本機を移動するときは、自動巻き取りユニットのセンサーを収納します。

- 1 手前側のセンサーのネジを緩めて取り外し、その上のユニットに掛けます。



- 2 奥側のセンサーをたたみます。



排紙バスケットの使い方

排紙バスケットを使うと、排紙された用紙が床と接触して汚れたり折れたりせずに収容できます。

⚠ 注意

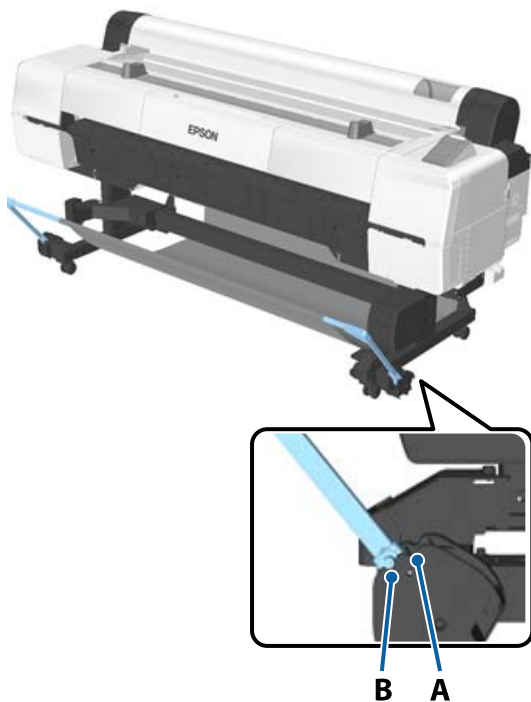
サポートバーのラベルが貼られた部分に手を入れないでください。稼動部に挟まれて、けがをするおそれがあります。

参考

排紙バスケットの取り付け方は、『セットアップガイド』をご覧ください。

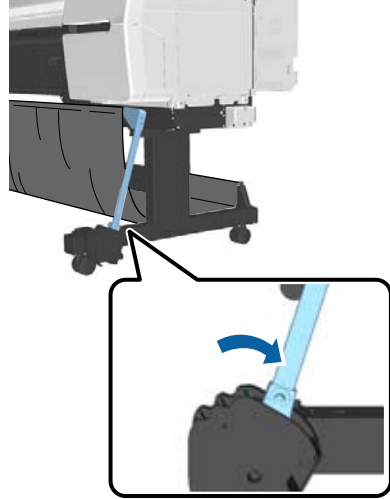
使用時のポジション

排紙バスケットを使う時は、サポートバーが B の位置にあることを確認してください。



参考

使用時以外は、サポートバーを奥の収納ポジションに移動させることをお勧めします。



収容できる枚数は、用紙種類に関わらず 1 枚です。収容できる最大のサイズは以下になります。

1 枚収容時の最大サイズ

用紙幅	用紙長
約 1,118mm/B0 ノビ 縦長	約 1,580mm

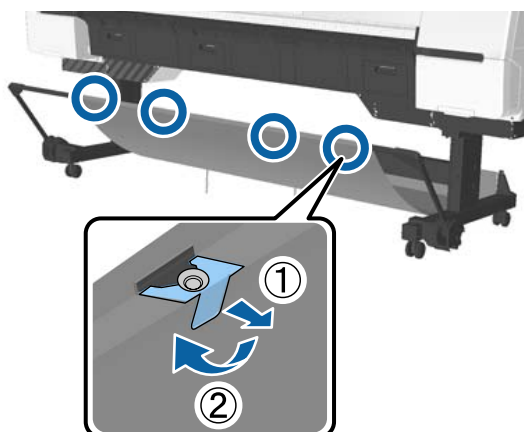
参考

長尺印刷など最大収容用紙長を超えて印刷をするときは、排紙バスケットを収納した状態で印刷します。排紙された用紙が床と接触する前に、ボード紙サポート付近で用紙両端を手で持ち、そのまま軽く持ち上げた状態で印刷が終了するまで保持することをお勧めします。

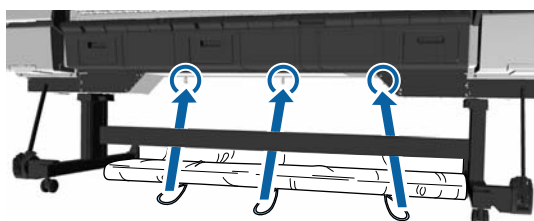
布の収納方法

自動巻き取りユニットの使用時や本機を移動するときは、排紙バスケットの布を収納します。

- 1 サポートバーから布を取り外します。
SC-P10050 では、取り外しは 3 カ所になります。



- 2 取り外した布の先端を、布の上面が内側になるように緩く丸め、布の裏面から出ている紐をプリンター部に取り付けたクランプに引っ掛けます。



基本的な印刷方法

印刷と中止の方法を説明します。

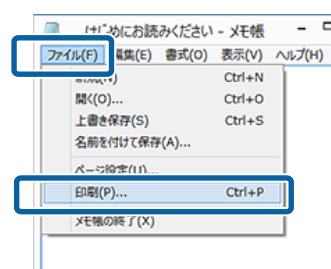
印刷の実行 (Windows)

印刷は接続したコンピューターから用紙サイズや給紙方法などを設定して実行します。

- 1 本機の電源を入れて、印刷する用紙をセットします。

📄 「ロール紙のセットと取り外し」 26 ページ
📄 「単票紙のセットと取り外し」 33 ページ
📄 「市販用紙に印刷する前に」 184 ページ

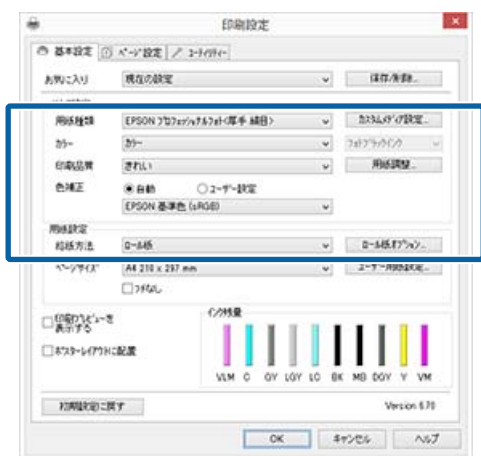
- 2 データを作成したら [ファイル] メニューの [印刷] (または [プリント]) をクリックします。



- 3 本機が選択されていることを確認し、[詳細設定] または [プロパティ] をクリックして設定画面を表示させます。



- 4 セットした用紙に合わせて〔用紙種類〕、〔カラー〕、〔印刷品質〕、〔色補正〕、〔給紙方法〕などを設定します。

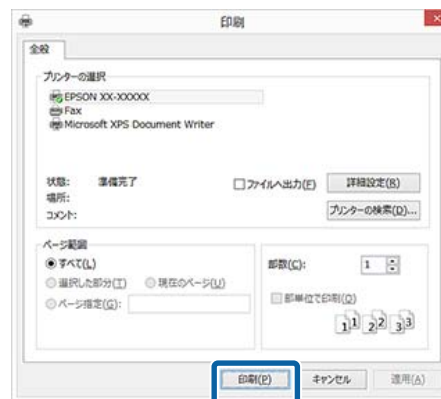


- 5 〔ページサイズ〕または〔用紙サイズ〕をアプリケーションソフトで設定した用紙サイズに合わせて選択します。

設定が終了したら〔OK〕をクリックします。



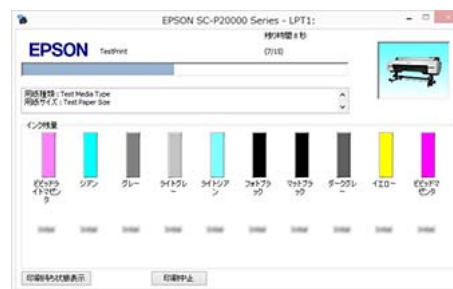
- 6 設定が完了したら、〔印刷〕をクリックして印刷を実行します。



画面上にプログレスバーが表示され、印刷が始まります。

印刷中の画面

印刷を開始すると以下の画面が表示され、進行状況（コンピュータの処理状況）を示すプログレスバーが表示されます。この画面ではインク残量の目安/型番情報なども確認できます。



印刷中にエラーが生じたときやインクカートリッジの交換が必要なときは、エラーメッセージが表示されます。



印刷の実行 (Mac OS X)

印刷は接続したコンピューターから用紙サイズや給紙方法などを設定して実行します。

1 本機の電源を入れて、印刷する用紙をセットします。

- 👉 「ロール紙のセットと取り外し」 26 ページ
- 👉 「単票紙のセットと取り外し」 33 ページ
- 👉 「市販用紙に印刷する前に」 184 ページ

2 データを作成したら、アプリケーションソフトで、[ファイル] メニュー→ [プリント] などをクリックします。



3 画面下の [詳細を表示] をクリックします。



Mac OS X v10.6.8 では、プリンター名の右横の矢印 (▼) をクリックするとページ設定画面の項目が設定できます。

参考

プリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、アプリケーションソフトで、[ファイル] メニュー→ [ページ設定] などをクリックします。

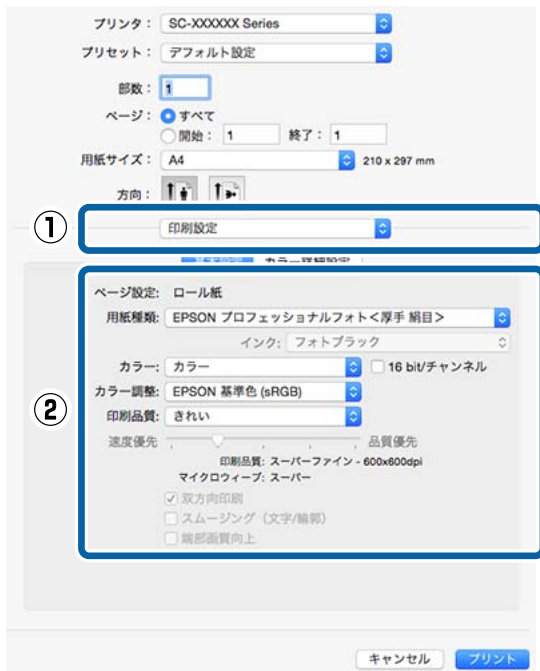


4 本機が選択されていることを確認し、用紙サイズの設定をします。

[用紙サイズ] の項目では、用紙サイズ、フチなし方法、給紙方法を設定します。



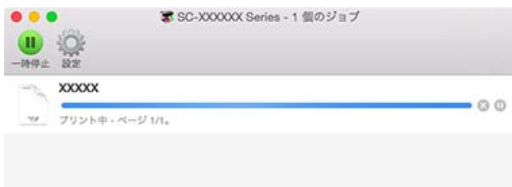
- 5** 一覧から【印刷設定】を選択し、各項目を設定します。



セットした用紙に合わせて【用紙種類】、【カラー】、【印刷品質】などを設定します。通常は【印刷設定】の各項目を設定するだけで正常に印刷できます。

- 6** 設定が完了したら、【プリント】をクリックして印刷を実行します。

印刷中は Dock 内にプリンターアイコンが表示されます。プリンターアイコンをクリックすると進行状況が表示されます。印刷データの情報や印刷待ちデータなどが確認できるほか、印刷の中止などもできます。また、印刷中にエラーが発生すると通知のメッセージが表示されます。



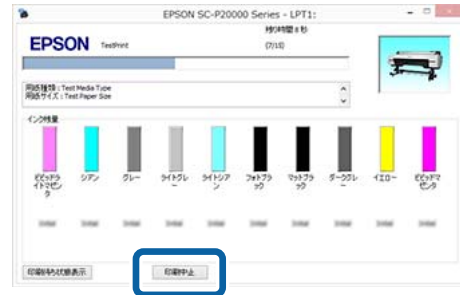
印刷の中止 (Windows)

コンピューターから本機へのデータ転送が終了しているときは、コンピューターからは印刷を中止できません。本機で中止してください。

🔗 [「印刷の中止 \(本機から\)」 56 ページ](#)

プログレスバー表示時

【印刷中止】をクリックします。



プログレスバー未表示時

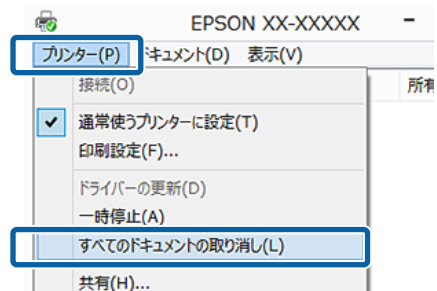
- 1** タスクバーにあるプリンターのアイコンをクリックします。



アイコンが表示される、されないは Windows での設定によります。

- 2** 中止したい印刷データを選択し、【ドキュメント】メニューの【キャンセル】をクリックします。

全ての印刷データを中止するときは、【プリンタ】メニューの【すべてのドキュメントの取り消し】をクリックします。



本機へのデータ転送が終了していると、上記画面に印刷データは表示されません。

印刷の中止 (Mac OS X)

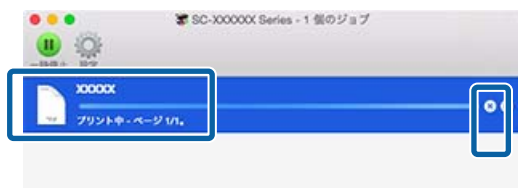
コンピューターから本機へのデータ転送が終了しているときは、コンピューターからは印刷を中止できません。本機で中止してください。

🔗 [「印刷の中止 \(本機から\)」 56 ページ](#)

- 1 Dock 内のプリンターアイコンをクリックします。



- 2 中止したい印刷データをクリックして、[削除]をクリックします。



本機へのデータ転送が終了していると、上記画面に印刷データは表示されません。

印刷の中止 (本機から)

【⏏】ボタンを押し、画面で [ジョブキャンセル] を選択して【OK】ボタンを押します。

印刷途中であっても、印刷をキャンセルします。キャンセル後、印刷可能状態になるまでに時間が掛かることがあります。

参考

上記の操作では、コンピューターの印刷待ちデータは削除できません。印刷待ちデータを削除するときは前項の「印刷の中止 (Windows)」または「印刷の中止 (Mac OS X)」をご覧ください。

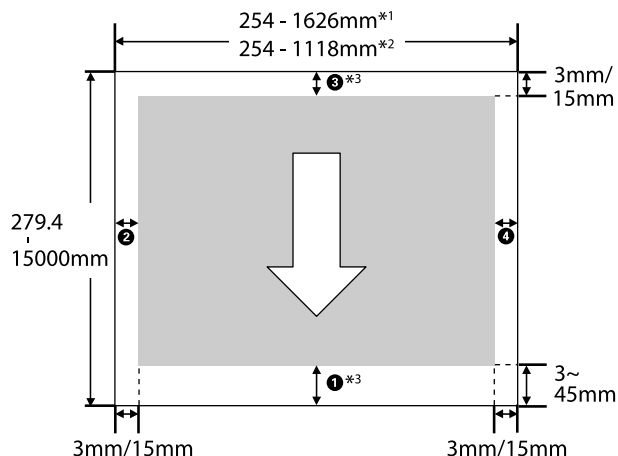
印刷可能領域

本機で印刷できる領域の説明をします。

以下の設定値を越える値でアプリケーションソフトの余白設定をしているときは、はみ出す部分は印刷されません。例えば、本機のメニューで左右余白を 15mm に設定しているときに、アプリケーションソフトで用紙幅いっぱいを作成したデータを印刷すると左右 15mm 分は印刷されません。

ロール紙の印刷可能領域

下図のグレーの部分が印刷可能領域です。
イラスト内の矢印は、排紙方向を示しています。



*1 SC-P20050

*2 SC-P10050

*3 プリンタードライバーの [給紙方法] で [ロール紙 長尺モード] を選択すると、用紙上下の余白が 0mm になります。

エプソン製専用紙使用時

余白の値は以下の通りです。

①, ③=15mm

②, ④=3mm

ただし以下の用紙では ① の値が 15mm 以上になります。

- ①=20mm になる用紙
EPSON プロフェッショナルフォト<厚手光沢>/<厚手 半光沢>/<厚手絹目>/<厚手微光沢>
- ①=45mm になる用紙
UltraSmooth Fine Art paper/バライタ

エプソン製専用紙で余白を変更したいときは、用紙メニューの [ユーザー用紙設定] で [参照用紙種類] からお使いの用紙を選択して [ロール紙余白] を設定します。

ユーザー用紙使用時

ユーザー用紙の余白は、メニューの「ロール紙余白」の設定値によって下表のように異なります。

「ロール紙余白」の設定 [🔗「ユーザー用紙設定」118ページ](#)

* はメーカー設定値です。

ロール紙余白の設定値	余白の値
標準*	①,③=15mm
	②,④=3mm
先端 15mm/後端 15mm	①,③=15mm
	②,④=3mm
先端 35mm/後端 15mm	①=35mm
	③=15mm
	②,④=3mm
先端 45mm/後端 15mm	①=45mm
	③=15mm
	②,④=3mm
四辺 3mm	①,②,③,④=3mm
四辺 15mm	①,②,③,④=15mm

！重要

- ロール紙の最終端が芯から外れるときは印刷が乱れます。最終端が印刷領域に掛からないようにしてください。
- 余白が変わっても印刷されるサイズは変わりません。

参考

自動カットをしない複数ページ印刷時の1ページ目と2ページ目といった各ページ間の余白は、メニューのページ間余白で設定した数値になります。

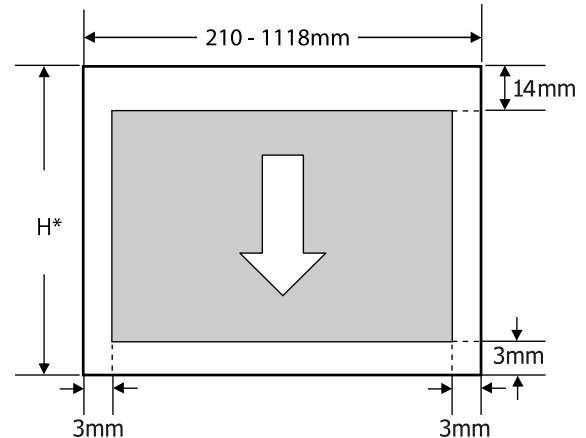
[🔗「ユーザー用紙設定」118ページ](#)

単票紙の印刷可能領域

左右フチなし印刷時は、左右余白が0mmになります。

(ボード紙はフチなし印刷できません)

下図のグレーの部分が印刷可能領域です。イラスト内の矢印は、排紙方向を示しています。



* 使用する用紙の厚さにより、以下の通り異なります。

用紙厚 0.08～0.8mm: 279.4～1580mm

用紙厚 0.8～1.5mm: 279.4～1030mm

省電力の設定

本機には、以下の 2 種類の省電力設定が装備されています。

スリープモード

エラーが発生していない状態で印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が続いたときは、スリープモードに移行します。スリープモードになると操作パネルの画面表示が消え、内部のモーター等がオフになり消費電力が抑えられます。

印刷ジョブを受信したり、操作パネルの任意のボタンを押すと解除されます。

スリープモード移行時間は、5～210 分の中から選択して設定できます。メーカー設定値は、何も操作しない状態が 15 分続くとスリープモードになります。スリープモードに移行するまでの時間は一般設定メニューで変更できます。

 [「一般設定」 129 ページ](#)

参考

スリープモードになると、本機の電源を切ったときのように操作パネルの画面表示が消えますがランプは点灯しています。

電源オフタイマー

電源オフタイマー機能が装備されており、エラーが発生していない状態で、設定した時間を越えて印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が続いたときは、自動で本機の電源が切れます。自動で電源を切るまでの時間は、1～24 時間の範囲を 1 時間単位で設定できます。

メーカー設定値は、[OFF] になっています。電源オフタイマーの設定は一般設定メニューで行います。

 [「一般設定」 129 ページ](#)

ハードディスクユニットの使い方（オプション）

機能概要

オプションのハードディスクユニットや Adobe PostScript 3 拡張ユニット（以降、総称してハードディスク）を装着すると、印刷ジョブを保存したり、再印刷したりできます。

拡張される機能

以下のように印刷ジョブの確認や操作ができます。

印刷待ちジョブの確認

印刷ジョブが多数あり、順番待ち状態の印刷ジョブがあるときは、その印刷待ちジョブの以下の情報を確認できます。

- 予測印刷開始時間
- 印刷に要する予測時間

保留ジョブの確認/再開

給紙方法などの設定が本機と印刷ジョブで違っていると、エラーになり印刷が中断されます。
エラーになると、本機にセットされている用紙を交換するなど、印刷できる状態にしないと印刷再開できません。しかし、ハードディスクに以下の印刷ジョブを保留ジョブとして一時的に保存できます。
このため、セットされている用紙で印刷できる印刷ジョブを全て印刷し終えてから、用紙を交換して保留ジョブを一括して印刷再開でき、効率の良い作業ができます。

- 給紙方法の設定が本機設定と異なる印刷ジョブ
- 用紙種類が本機設定と異なる印刷ジョブ
- 出力用紙サイズ(幅)が本機設定よりも大きな印刷ジョブ

参考

保留ジョブは、操作パネルのセットアップメニューで「保留ジョブの保存」を「ON」にすると保存できるようになります。メーカー設定値は「OFF」になっています。

🔗 [「セットアップメニュー」 122 ページ](#)

保存ジョブの確認/再印刷

ハードディスクに印刷ジョブを保存して、あとから再印刷できます。

再印刷する際は、ハードディスクから直接印刷できるので、お使いのコンピューターには負荷を与えません。印刷ジョブの保存は、プリンタードライバーで設定します。

🔗 [「印刷ジョブを保存」 60 ページ](#)

参考

以下のソフトウェアを使用して印刷したときは、必ずハードディスクに印刷ジョブが保存されます。

- EPSON CopyFactory5
- Epson Color Calibration Utility

印刷ジョブの操作手段

操作パネルの印刷ジョブメニューから

詳細な手順 🔗 [「保存したジョブの確認・印刷」 62 ページ](#)

Remote Manager から

ハードディスクを装着したプリンターとコンピューターをネットワーク接続しているときは、Remote Manager を使用してください。

🔗 [「Remote Manager」 24 ページ](#)

LFP HDD ユーティリティから（Windows のみ）

ハードディスクを装着したプリンターとコンピューターを USB 接続しているときは、HDD ユーティリティからも操作できます。ソフトウェアは、エプソンのホームページからダウンロードできます。

🔗 [「ホームページ上に公開」 23 ページ](#)

ハードディスク内のデータ

ハードディスク内のデータは、コンピューターなどにコピーできません。ハードディスクに印刷ジョブを保存しても、元データはコンピューターで保管してください。ハードディスク内のデータは、次のようなときに消失または破損する可能性があります。

- 静電気や電氣的ノイズの影響を受けたとき
- 誤った使い方をしたとき
- 故障や修理のとき
- 天災による被害を受けたとき

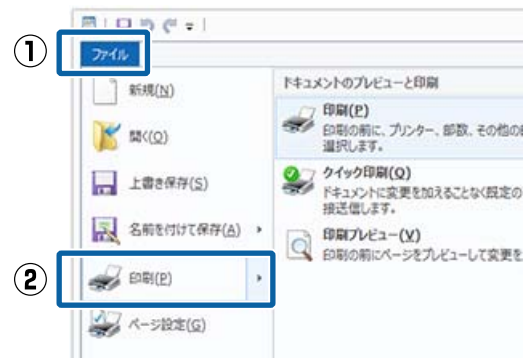
上記に限らず、また保証期間内であってもデータ消失・破損等の責任は負いかねます。消失・破損したデータの復旧も責任を負いかねます。ご了承ください。

印刷ジョブを保存

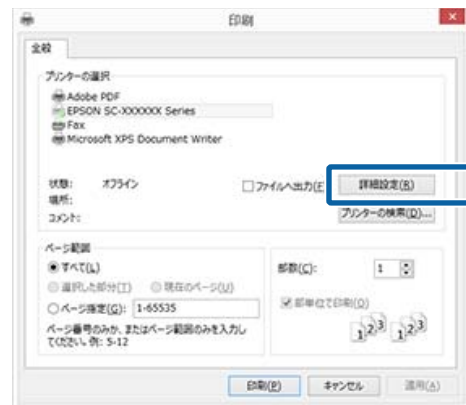
ここでは、プリンタードライバーで印刷ジョブを保存する設定手順を説明します。

Windows での設定

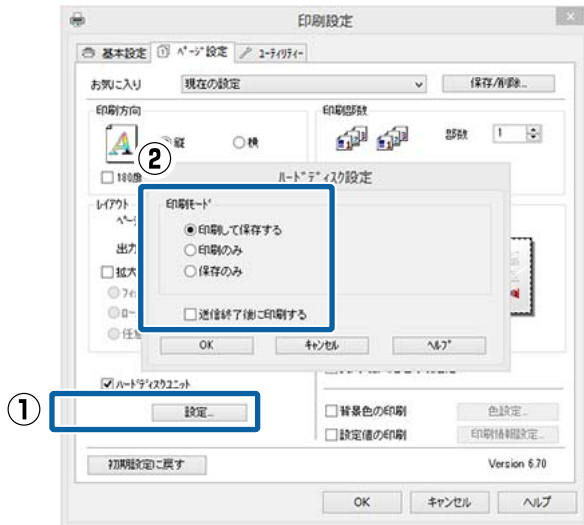
- 1 データを作成したら【ファイル】メニューの【印刷】（または【プリント】）をクリックします。



- 2 本機が選択されていることを確認し、【詳細設定】または【プリンターのプロパティ】をクリックして設定画面を表示させます。



- 3** ページ設定画面でハードディスクユニットの「設定」ボタンをクリックして、「印刷モード」を選択します。



選択した内容により、印刷動作が、以下のように異なります。

- 「印刷して保存する」：
印刷と同時にハードディスクへのジョブ保存が行われます。「送信終了後に印刷する」にチェックを付けると、印刷ジョブをハードディスクに保存し終わってから印刷を開始します。
- 「印刷のみ」：
印刷されるだけでハードディスクにジョブは保存されません。
- 「保存のみ」：
ハードディスクにジョブが保存されるだけで印刷は行われません。

このあとは、通常通り印刷を行います。

Mac OS X での設定

- 1** データを作成したら、アプリケーションソフトで、ファイルメニュー - 「プリント」などをクリックします。



- 2** 本機が選択されていることを確認して一覧から「ハードディスク設定」を選択します。



3 「印刷モード」を選択します。

選択した内容により「プリント」をクリックした後の動作が、以下のように異なります。

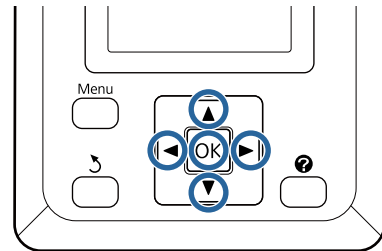
- 「印刷して保存する」：
印刷と同時にハードディスクへのジョブ保存が行われます。[送信終了後に印刷する] にチェックを付けると、印刷ジョブをハードディスクに保存し終わってから印刷を開始します。
- 「印刷のみ」：
印刷されるだけでハードディスクにジョブは保存されません。
- 「保存のみ」：
ハードディスクにジョブが保存されるだけで印刷は行われません。

このあとは、通常通り印刷を行います。

保存したジョブの確認・印刷

ここでは、保存したジョブを操作パネルで確認・印刷する手順を説明します。

以下の操作で使用するボタン



- 1 印刷可能な状態であることを確認します。【◀】 / 【▶】 ボタンを押して、 を選択して、【OK】 ボタンを押します。

印刷ジョブメニューが表示されます。

- 2 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して、[保存ジョブの確認/再印刷] を選択し、【OK】 ボタンを押します。

保存されている印刷ジョブの名前が表示されます。

- 3 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して、確認・印刷するジョブ名を選択し、【OK】 ボタンを押します。

選択した印刷ジョブの詳細な情報が表示されます。内容の確認だけするときは、確認後【⏏】 ボタンを押すと、メニューが中止されます。再印刷をするときは、手順 4 に進みます。

- 4 【OK】 ボタンを押します。

印刷部数入力画面が表示されます。

- 5 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して、印刷部数を入力し、【OK】 ボタンを押すと印刷が始まります。

プリンタードライバーの使い方 (Windows)

設定画面の表示

プリンタードライバーの設定画面は、以下の2通りの方法で表示できます。

- アプリケーションソフトから表示する
[「印刷の実行 \(Windows\)」 52 ページ](#)
- コントロールパネルから表示する

コントロールパネルから表示する

ノズルチェックやヘッドクリーニングなど本機のメンテナンスを行うときや、アプリケーションソフト共通の設定をするときは、以下の手順で行います。

- 1 [コントロールパネル] の [ハードウェアとサウンド] から [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。

Windows Vista の場合

[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [プリンタ] の順にクリックします。

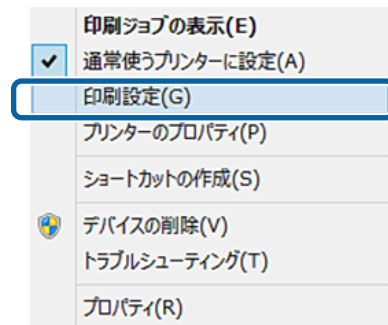
Windows XP の場合

[コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。

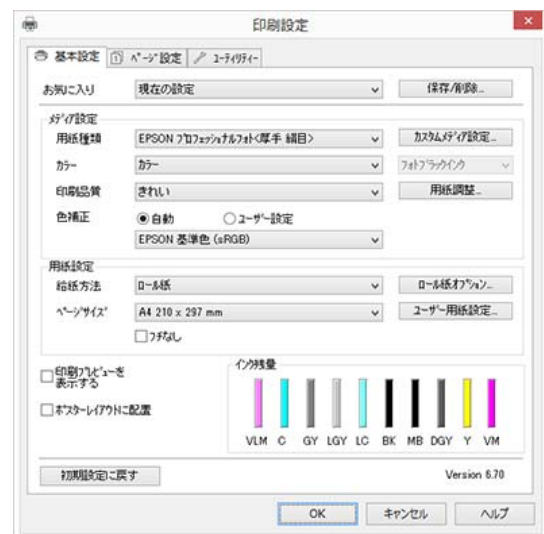
参考

Windows XP のコントロールパネルの表示を [クラシック表示] にしているときは、[コントロールパネル] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。

- 2 本機のプリンターアイコンを右クリックして [印刷設定] をクリックします。



プリンタードライバーの設定画面が表示されます。



この後、各項目を設定します。ここでの設定が、アプリケーションソフトからプリンタードライバーを表示したときの初期設定になります。

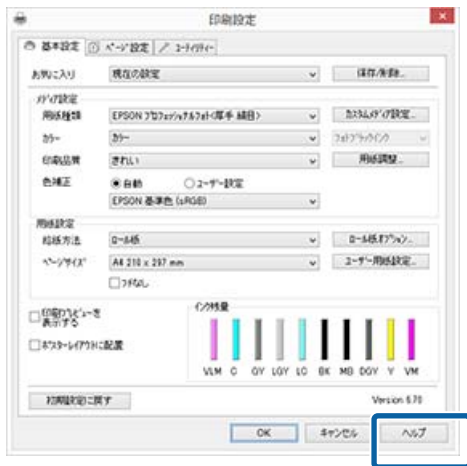
ヘルプの表示方法

プリンタードライバーヘルプは、以下の2通りの方法で表示できます。

- [ヘルプ] をクリックして表示する
- 確認したい項目上で右クリックして表示する

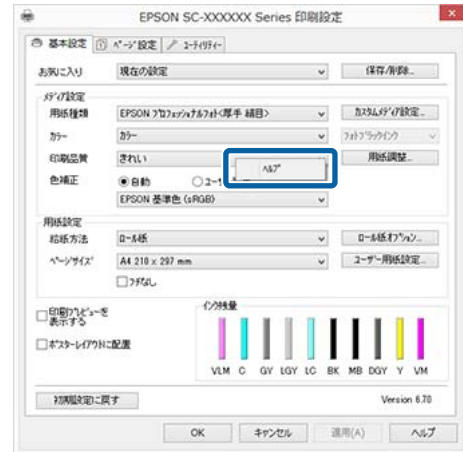
ヘルプボタンをクリックして表示する

ヘルプ画面を表示して、もくじやキーワード検索してヘルプを読むことができます。



確認したい項目上で右クリックして表示する

知りたい項目上で右クリックして、[ヘルプ] をクリックします。



参考

Windows XP では、タイトルバー上の  をクリックして、知りたい項目をクリックするとヘルプが表示されます。

プリンタードライバーのカスタマイズ

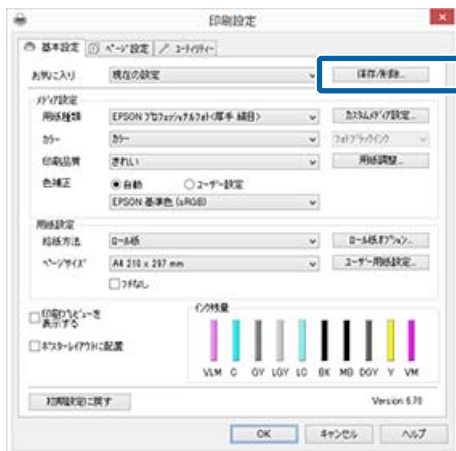
印刷目的や使い勝手に合わせて、設定を保存したり各設定の表示項目を変更したりできます。

各種設定をお気に入りとして保存

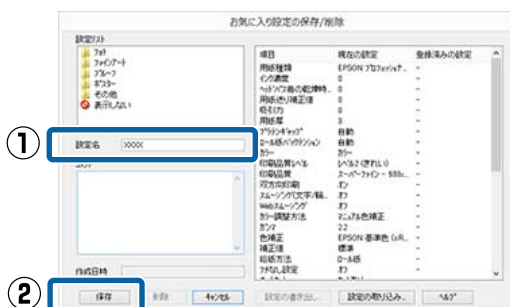
プリンタードライバーの全ての印刷設定値をお気に入りの項目として保存できます。またお気に入りには、あらかじめ目的に応じた推奨の設定値も保存されています。お気に入りの保存した設定を呼び出すことで効率良く、繰り返し同じ設定で印刷できます。

1 【基本設定】画面と【ページ設定】画面の各項目を、お気に入りの保存したい内容に設定します。

2 【基本設定】画面または【ページ設定】画面の【保存/削除】をクリックします。



3 【設定名】にお好きな名称を入力し、【保存】をクリックすると、【設定リスト】に設定が保存されます。



保存した設定は、基本設定画面の【お気に入り】から呼び出すことができます。

参考

- 設定は、最大 100 件まで保存できます。
- 任意の設定を選択して【設定の書き出し】をクリックすると、ファイルとして保存できます。保存したファイルを別のコンピュータで【設定の取り込み】を行うと設定を共有できます。
- 任意の設定を選択して【削除】をクリックすると、設定を削除できます。

用紙種類の追加

ここでは、新しく使用する用紙情報の登録（用紙調整）や用紙に合わせた印刷品質や用紙設定の登録（カスタムメディア設定）ができます。設定を登録すると、基本設定画面の【用紙種類】に選択候補として表示されるようになります。

！重要

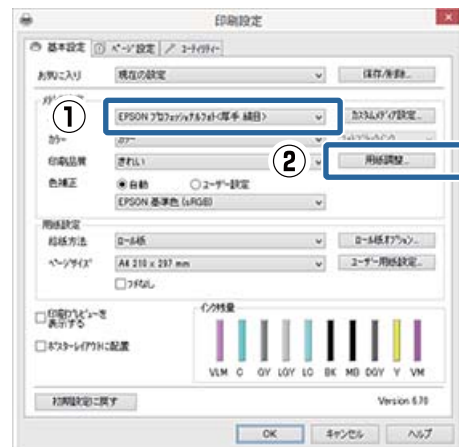
Epson Color Calibration Utility で市販用紙を使用するときは、用紙情報の登録を必ず行ってください。

1 プリンタードライバーの基本設定画面を表示します。

☞ [「印刷の実行 \(Windows\)」52 ページ](#)

2 【用紙種類】を選択してから、【用紙調整】をクリックします。

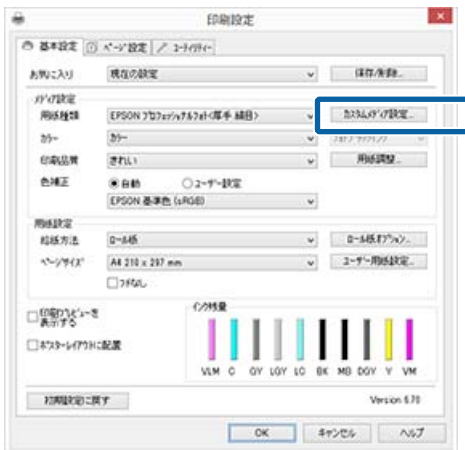
市販用紙をユーザー用紙として登録するときは、使用する用紙に最も近いエプソン製専用紙を選択してください。



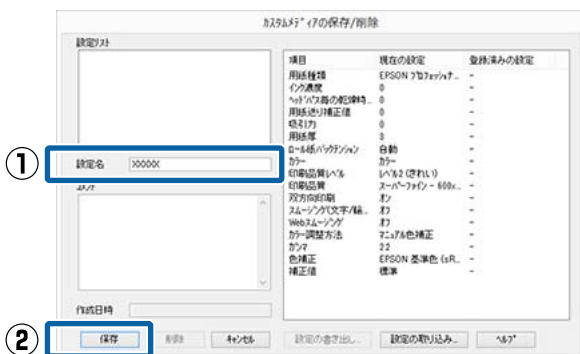
3 登録する用紙に合わせて、必要な設定を行い
[OK] をクリックします。



4 [カスタムメディア設定] をクリックします。



5 【設定名】にお好きな名称を入力し、【保存】をクリックすると、【設定リスト】に設定が保存されます。



保存した設定は、基本設定画面の「用紙種類」で選択できます。

参考

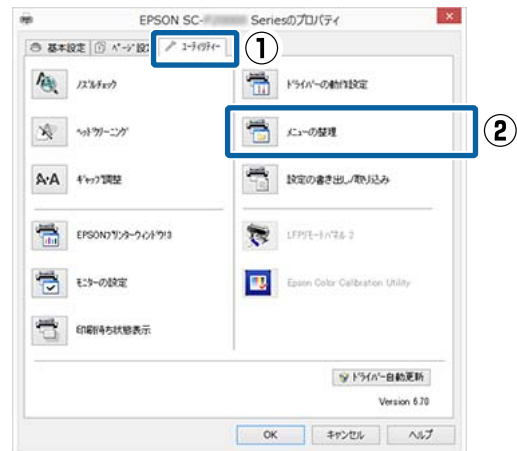
- 設定は、最大 100 件まで保存できます。
- 任意の設定を選択して「設定の書き出し」をクリックすると、ファイルとして保存できます。保存したファイルを別のコンピュータで「設定の取り込み」を行うと設定を共有できます。
- 任意の設定を選択して「削除」をクリックすると、設定を削除できます。

表示項目の整理

【お気に入り】、【用紙種類】、【用紙サイズ】の表示項目について、普段使うものがすぐに表示されるように以下のように整理できます。

- 不要な項目を非表示にする。
- よく使う順に並べ替える。
- グループ（フォルダー）にまとめる。

1 [ユーティリティー] タブ- [メニューの整理]
をクリックします。



2

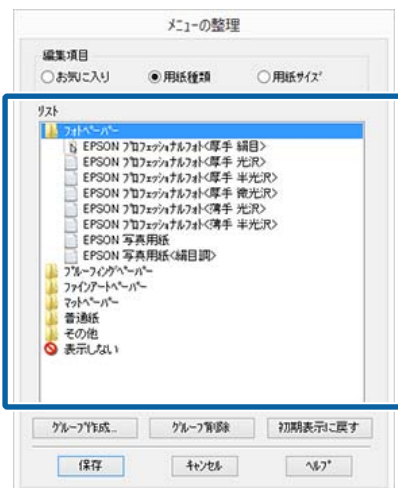
【編集項目】 を選択します。



3

「リスト」の中で、表示順やグループ分けを変更します。

- 項目の移動や表示順を変更するには、選択してドラッグ&ドロップします。
- 新規のグループ（フォルダー）を作成するには、**「グループ作成」**をクリックします。
- グループ（フォルダー）を削除するには、**「グループ削除」**をクリックします。
- 使用しない項目は**「表示しない」**にドラッグ&ドロップします。



参考

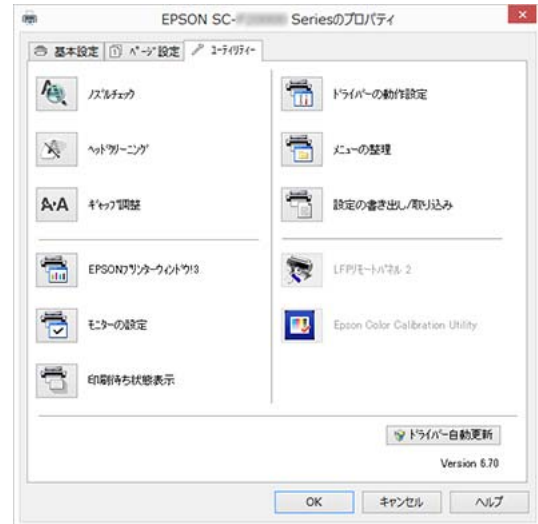
「グループ削除」を実行すると、グループ（フォルダー）は削除されますが、グループ（フォルダー）内の各設定は残ります。保存先の「設定リスト」から個別に削除してください。

4

[保存] をクリックします。

ユーティリティタブの概要

プリンタードライバーの [ユーティリティ] タブから、以下のメンテナンス機能が実行できます。



ノズルチェック

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていないかを確認するためのノズルチェックパターンを印刷する機能です。印刷されたパターンがかすれたり、隙間が空いたりしているときは、ヘッドクリーニングを実行して目詰まりを解消してください。

 「ノズルの目詰まりチェック」 133 ページ

ヘッドクリーニング

印刷がかすれたり、隙間が空くようになったら行います。
プリントヘッドの表面を清掃する機能です。

 [「プリントヘッドのクリーニング」 134 ページ](#)

ギャップ調整

印刷結果に粒状感が出るときやピントがずれたようになる
ときは、ギャップ調整を行います。ギャップ調整は、
印刷時のプリントヘッドのズレを調整する機能です。

 [「印刷位置ズレの調整（ギャップ調整）」 132 ページ](#)

EPSON プリンターウィンドウ!3

インク残量やエラーメッセージなど本機の状態をコンピュータ画面で確認できます。



モニターの設定

EPSON プリンターウィンドウ!3 画面で通知させるエラー表示の選択やユーティリティ呼び出しアイコンのタスクバーへの登録などを行えます。

参考

「モニターの設定」画面で「呼び出しアイコン」にチェックを付けると、Windows タスクバーにユーティリティ呼び出しアイコンが表示されます。
このアイコンを右クリックすると、以下のメニューが表示されメンテナンス機能を実行できます。
表示されたメニューで本機名称をクリックすると、EPSON プリンターウィンドウ!3 が起動します。



印刷待ち状態表示

印刷待ちデータの一覧（印刷キュー）画面を表示します。
印刷待ちデータの一覧（印刷キュー）画面では、印刷待ちデータの情報や印刷待ちデータの削除、再印刷などが実行できます。

ドライバーの動作設定

プリンタードライバーの基本動作に関する各種機能が設定できます。

メニューの整理

「お気に入り」、「用紙種類」、「用紙サイズ」それぞれの表示項目をよく使う項目順に並べ替えるなど整理できます。

🔗 [「表示項目の整理」 66 ページ](#)

設定の書き出し/取り込み

プリンタードライバーの全ての設定をファイルに保存/ファイルから取り込みます。複数のコンピュータに同一のプリンタードライバーの環境を作ることができるので、同じ設定で印刷したいときに便利です。

LFP リモートパネル 2

ユーザー用紙設定などができます。詳細は、LFP リモートパネル 2 のヘルプをご覧ください。

Epson Color Calibration Utility

Epson Color Calibration Utility を起動してキャリブレーションを行います。詳細は、Epson Color Calibration Utility のマニュアルをご覧ください。

参考

LFP リモートパネル 2 と Epson Color Calibration Utility がグレイアウトしているときは、お使いのコンピュータにアプリケーションがインストールされていません。
最新版のアプリケーションは、エプソンのホームページからダウンロードできます。

🔗 [「ホームページ上に公開」 23 ページ](#)

ドライバーの自動更新

クリックすると、エプソンのホームページに接続してインストールされているプリンタードライバーより新しいプリンタードライバーがないか確認します。新しいプリンタードライバーが見つかったときは、自動的にプリンタードライバーを更新します。

プリンタードライバーの使い方 (Mac OS X)

設定画面の表示

プリンタードライバーの設定画面は、お使いのアプリケーションソフトまたは OS のバージョンにより表示手順が異なることがあります。

📖 「印刷の実行 (Mac OS X)」 54 ページ

ヘルプの表示方法

プリンタードライバーの設定画面の  をクリックします。



プリセットの使い方

よく使う設定情報（用紙サイズや印刷設定の各項目）や、市販用紙を印刷する時の設定情報は、[プリセット] に名称を付けて保存できます。

保存した設定を選択することで効率良く、繰り返し同じ設定で印刷できます。

参考

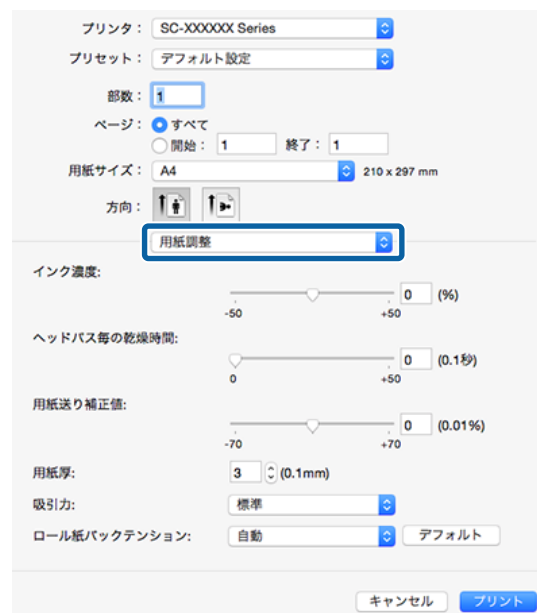
[プリセット] に保存した設定は Epson Color Calibration Utility から選択できます。Epson Color Calibration Utility で市販用紙を使用したいときは、[プリセット] への保存をお勧めします。

プリセットに保存

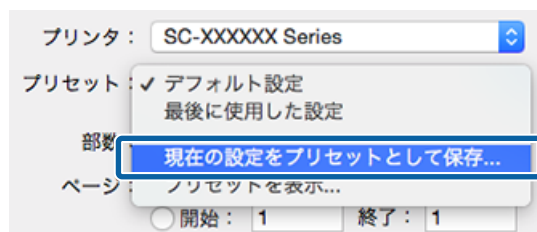
- 1 用紙サイズや印刷設定の各項目を、プリセットに保存したい内容に設定します。

市販用紙をユーザー用紙として登録するとき

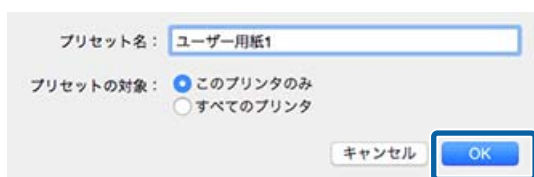
- ① 一覧から [印刷設定] を選択し、[用紙種類] で使用する用紙に最も近いエプソン製専用紙を選択します。
- ② 一覧から [用紙調整] を選択し、登録する用紙に合わせて必要な設定をします。各設定項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。



- 2 [プリセット] で [現在の設定をプリセットとして保存...] をクリックします。



- 3 お好きな名称を入力して【OK】をクリックします。



参考

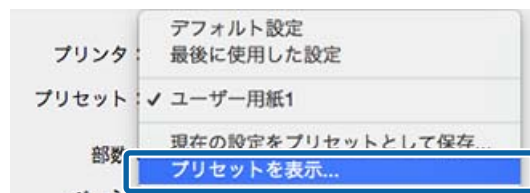
【プリセットの対象】で【すべてのプリンタ】を選択すると、お使いのコンピューターにインストールしている全てのプリンタードライバーから保存したプリセットを選択できます。

【プリセット】に設定が保存されます。
以降は、【プリセット】で保存した設定を選択できます。

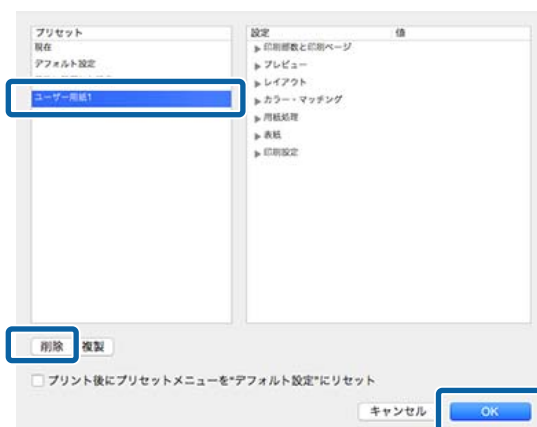


プリセットから削除

- 1 プリント画面の【プリセット】で【プリセットを表示…】をクリックします。



- 2 削除する設定を選択して【削除】をクリックして、【OK】をクリックします。



Epson Printer Utility 4 の使い方

Epson Printer Utility 4 では、ノズルチェックやヘッドクリーニングなどのメンテナンス機能が実行できます。プリンタードライバーをインストールすると、自動的に一緒にインストールされます。

Epson Printer Utility 4 の起動方法

- 1 アップルメニュー - [システム環境設定] - [プリントとスキャン] (または [プリントとファクス]) の順にクリックします。
- 2 プリンターを選択して、[オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] の順にクリックします。

Epson Printer Utility 4 の機能

Epson Printer Utility 4 では、以下のメンテナンス機能を実行できます。



EPSON プリンターウィンドウ

インク残量やエラーメッセージなど本機の状態をコンピュータ画面で確認できます。



ノズルチェック

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていないかを確認するためのノズルチェックパターンを印刷する機能です。印刷されたパターンがかすれたり、隙間が空いたりしているときは、ヘッドクリーニングを実行して目詰まりを解消してください。

🔗 [「ノズルの目詰まりチェック」 133 ページ](#)

ヘッドクリーニング

印刷がかすれたり、隙間が空くようになったら行います。プリントヘッドの表面を清掃する機能です。

🔗 [「プリントヘッドのクリーニング」 134 ページ](#)

ギャップ調整

印刷結果に粒状感が出るときやピントがずれたようになるときは、ギャップ調整を行います。ギャップ調整は、印刷時のプリントヘッドのズレを調整する機能です。

🔗 [「印刷位置ズレの調整 \(ギャップ調整\)」 132 ページ](#)

LFP リモートパネル 2

ユーザー用紙設定などができます。詳細は、LFP リモートパネル 2 のヘルプをご覧ください。

参考

LFP リモートパネル 2 がグレースアウトしているときは、お使いのコンピュータにアプリケーションがインストールされていません。最新版のアプリケーションは、エプソンのホームページからダウンロードできます。

🔗 [「ホームページ上に公開」 23 ページ](#)

目的別印刷

写真を自動色補正して印刷 (オートフォトファイン! EX)

本機のプリンタードライバーには、色再現域を最大限に活用し、画像データをより好ましい色に補正して印刷するエプソン独自の機能、オートフォトファイン!EXが搭載されています。

オートフォトファイン!EXを使用すると、被写体の種類（人物、風景、夜景）などに応じて、写真の色を補正して印刷できます。カラーのデータをセピア、モノクロで印刷することもできます。印刷したいモードを選択するだけで、自動的に色を補正します。

参考

使用する画像の色空間は sRGB をお勧めします。

Windows での設定

- 1 カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

カラーマネージメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6.0 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネージメントの設定
Windows 8.1、 Windows 8、 Windows 7、 Windows Vista	プリンターによるカラー管理
Windows XP (Service Pack2 以降かつ.NET3.0 以降)	
Windows XP (上記以外)	カラーマネージメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、[カラーマネージメントなし] に設定してください。

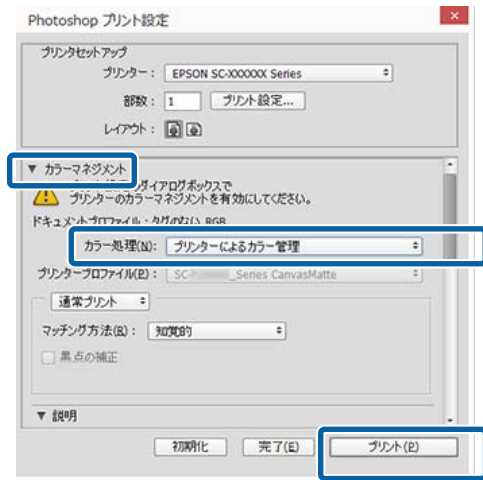
参考

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

Adobe Photoshop CC の設定例

[プリント] 画面を開きます。

[カラーマネージメント] を選択し、[カラー処理] で [プリンターによるカラー管理] を選択して、[プリント] をクリックします。



- 2 プリンタードライバーの [基本設定] 画面を表示します。

📖 「印刷の実行 (Windows)」 52 ページ

- 3 [色補正] で [ユーザー設定] を選択し、[オートフォトファイン EX!] を選択します。

詳細に調整したいときは、[設定] をクリックして手順 4 に進みます。



- 4 [オートフォトファイン EX] 画面で印刷データに掛ける効果を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。



- 5 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

- 1 カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

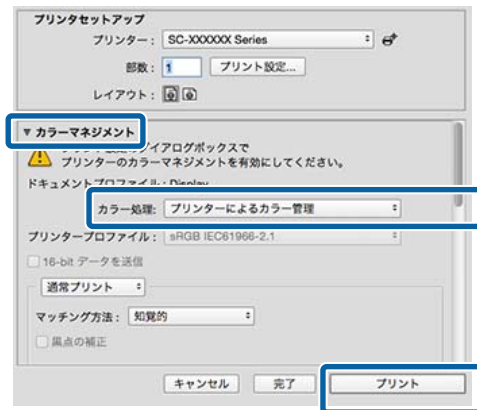
アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

アプリケーションソフト	カラーマネージメントの設定
Adobe Photoshop CS3 以降 Adobe Photoshop Lightroom 1 以降 Adobe Photoshop Elements 6 以降	プリンターによるカラー管理
その他のアプリケーションソフト	カラーマネージメントなし

Adobe Photoshop CC の設定例

[プリント] 画面を開きます。

[カラーマネージメント] を選択し、[カラー処理] で [プリンターによるカラー管理] を選択して、[プリント] をクリックします。



- 2 プリント画面を表示し、一覧から [カラー・マッチング] を選択し、[EPSON Color Controls] をクリックします。

「印刷の実行 (Mac OS X)」54 ページ



参考

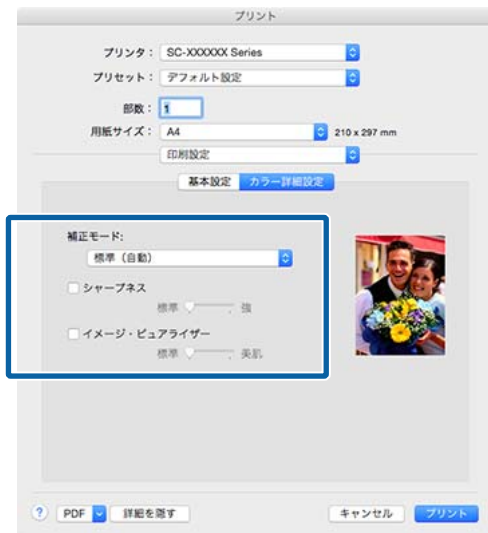
Adobe Photoshop CS3 以降、Adobe Photoshop Lightroom 1 以降、Adobe Photoshop Elements 6 以降をお使いのときは、手順 1 の設定をしていないと [EPSON Color Controls] が選択できません。

- 3** 一覧から【印刷設定】を選択し、【カラー調整】で【オートフォトファイン!EX】を選択して、【カラー詳細設定】タブをクリックします。



- 4** 【カラー詳細設定】画面で印刷データに掛ける効果を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。



- 5** その他の設定を確認して印刷を行います。

色補正して印刷

プリンタードライバーがカラー空間にマッチするように自動的に内部で色補正を行う機能です。以下の色補正方法を選択できます。

- EPSON 基準色 (sRGB)
sRGB 空間に最適化して色補正を行います。

- Adobe RGB
Adobe RGB 空間に最適化して色補正を行います。

なお、上記色補正が選択されている状態で、【設定】をクリックすると、各色補正方法に対して、ガンマ、明度、コントラスト、彩度、カラーバランスの微調整ができます。

お使いのアプリケーションソフトに色補正機能がないときなどに使います。

Windows での設定

- 1** カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

カラーマネージメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6.0 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネージメントの設定
Windows 8.1、 Windows 8、 Windows 7、 Windows Vista	プリンターによるカラー管理
Windows XP (Service Pack2 以降かつ.NET3.0 以降)	
Windows XP (上記以外)	カラーマネージメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、【カラーマネージメントなし】に設定してください。

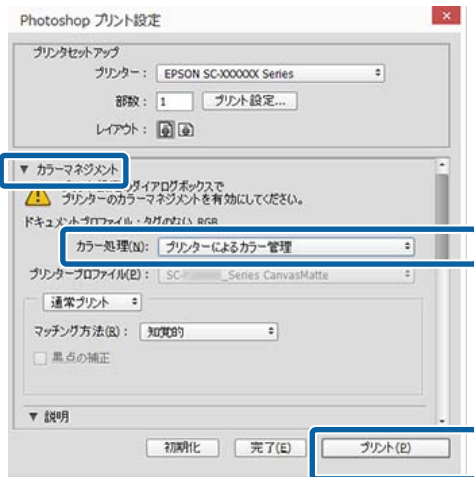
参考

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

Adobe Photoshop CC の設定例

「[プリント]」画面を開きます。

「[カラーマネジメント]」を選択し、「[カラー処理]」で「[プリンターによるカラー管理]」を選択して、「[プリント]」をクリックします。

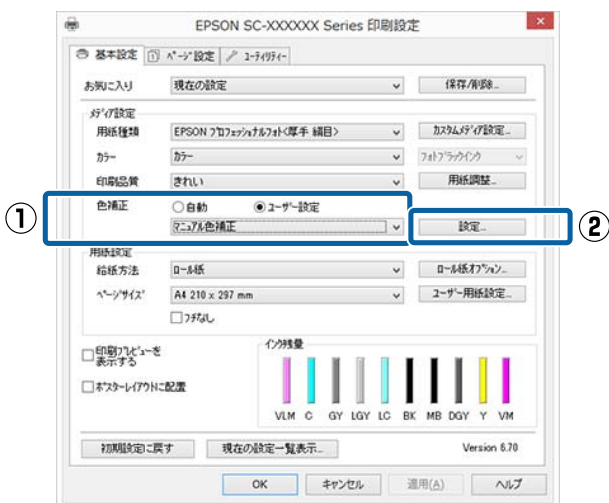


2 プリンタードライバーの「基本設定」画面を表示します。

🔗 「印刷の実行 (Windows)」52 ページ

3 「色補正」で「ユーザー設定」を選択し、「マニュアル色補正」を選択します。

詳細に調整したいときは、「[設定]」をクリックして手順 4 に進みます。



4 各項目を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。



参考

画面左側のサンプル画像で確認しながら補正値の調整ができます。また、カラーサークルを使用すれば、カラーバランスの微調整ができます。

5 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

1 カラーマネジメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

カラーマネジメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

以下のアプリケーションソフトでは、カラーマネジメントの設定を「[プリンターによるカラー管理]」にしてください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

その他のアプリケーションソフトでは、「[カラーマネジメントなし]」に設定してください。

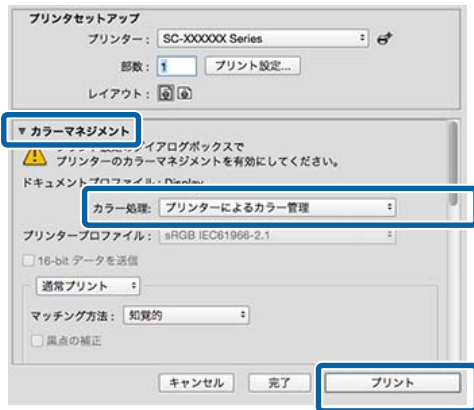
参考

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

Adobe Photoshop CC の設定例

「[プリント]」画面を開きます。

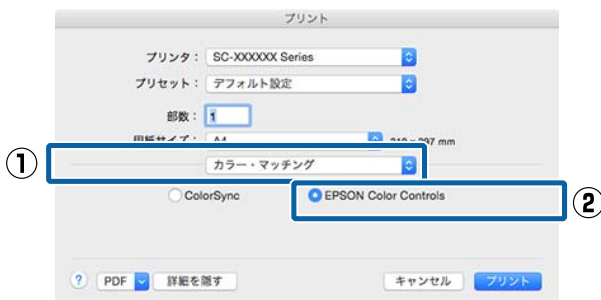
「カラーマネジメント」を選択し、「カラー処理」で「プリンターによるカラー管理」を選択して、「プリント」をクリックします。



2 プリント画面を表示します。

🔗「印刷の実行 (Mac OS X)」54 ページ

3 一覧から「カラー・マッチング」を選択し、「EPSON Color Controls」をクリックします。

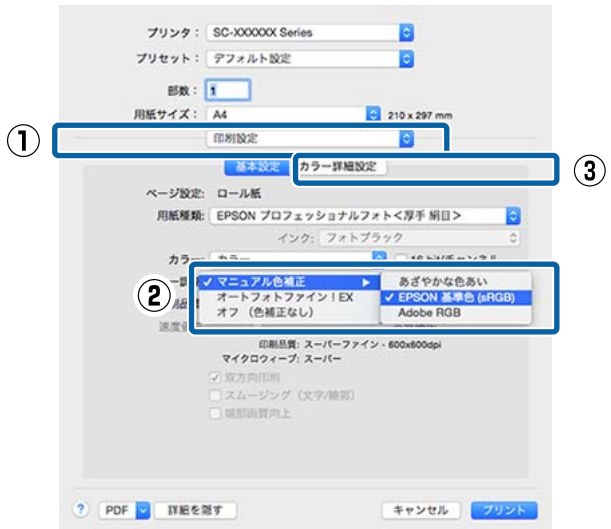


参考

以下のアプリケーションソフトをお使いのときは、手順 1 の設定をしていないと「EPSON Color Controls」が選択できません。

- Adobe Photoshop CS3 以降
- Adobe Photoshop Lightroom 1 以降
- Adobe Photoshop Elements 6 以降

4 一覧から「印刷設定」を選択し、「カラー調整」で「マニュアル色補正」からいずれかを選択します。さらに、手動で設定値を調整するときは「カラー詳細設定」をクリックします。



5 各項目を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。



6 その他の設定を確認して印刷を行います。

モノクロ写真印刷

印刷時にプリンタードライバーで印刷対象の画像データをカラー調整することで階調豊かなモノクロ写真が印刷できます。アプリケーションソフトで加工することなく、印刷時に画像データを補正できます。画像データそのものは変更されません。

以下の場合、[モノクロ写真] を選択できません。モノクロ印刷するときは、[黒] (Windows) または [グレースケール] (Mac OS X) を選択してください。

- PX マット紙ロール<薄手>、EPSON スーパーファイン紙、普通紙使用時

参考

使用する画像の色空間は sRGB をお勧めします。

Windows での設定

- 1 カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

カラーマネージメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6.0 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネージメントの設定
Windows 8.1、 Windows 8、 Windows 7、 Windows Vista	プリンターによるカラー管理
Windows XP (Service Pack2 以降かつ.NET3.0 以降)	
Windows XP (上記以外)	カラーマネージメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、[カラーマネージメントなし] に設定してください。

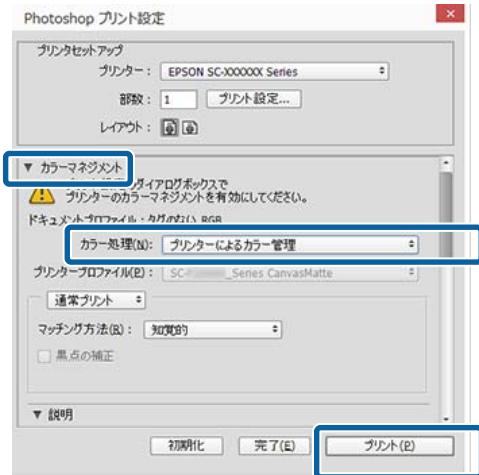
参考

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

Adobe Photoshop CC の設定例

[プリント] 画面を開きます。

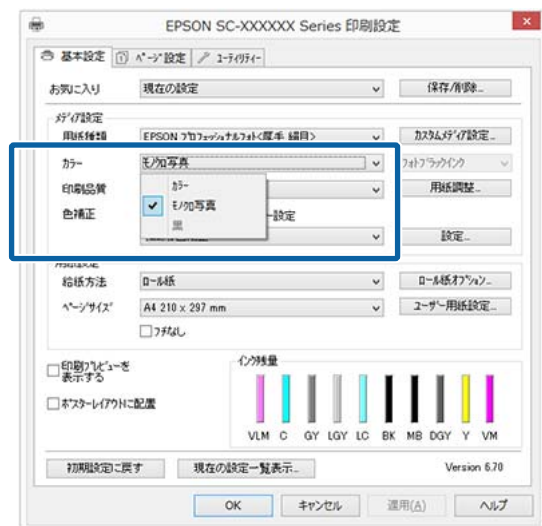
[カラーマネージメント] を選択し、[カラー処理] で [プリンターによるカラー管理] または [カラーマネージメントなし] を選択して、[プリント] をクリックします。



- 2 プリンタードライバーの [基本設定] 画面を表示します。

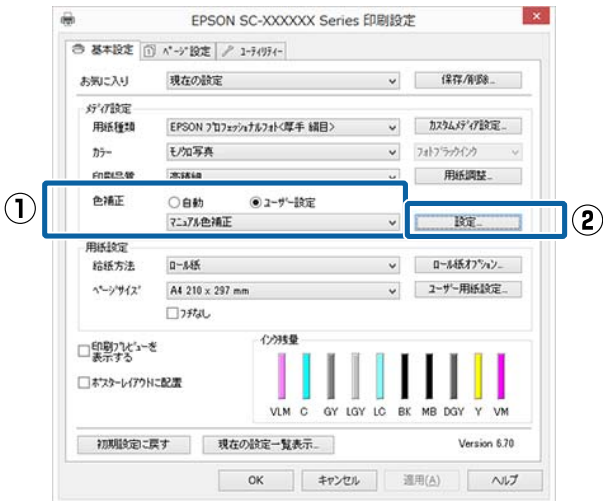
🔗 [「印刷の実行 \(Windows\)」52 ページ](#)

- 3 [カラー] で [モノクロ写真] を選択します。



詳細に調整するときは、手順 4 へ進みます。調整しないときは、手順 6 へ進みます。

- 4 [色補正] で [ユーザー設定] を選択し、[設定] をクリックします。



- 5 各項目を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。



- 6 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

- 1 カラーマネジメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

以下のアプリケーションソフトでは、カラーマネジメントの設定を [プリンターによるカラー管理] にしてください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

その他のアプリケーションソフトでは、[カラーマネジメントなし] に設定してください。

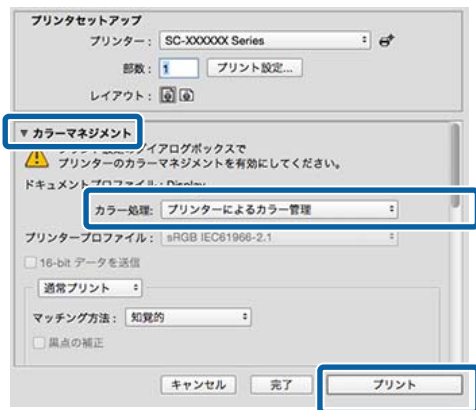
参考

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

Adobe Photoshop CC の設定例

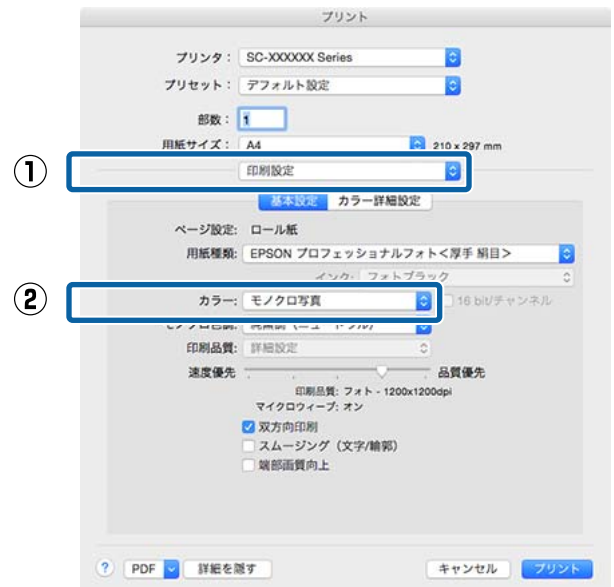
[プリント] 画面を開きます。

[カラーマネジメント] を選択し、[カラー処理] で [プリンターによるカラー管理] を選択して、[プリント] をクリックします。



- 2 プリント画面を表示し、一覧から [印刷設定] を選択し、[カラー] で [モノクロ写真] を選択します。

「印刷の実行 (Mac OS X)」54 ページ



3 [カラー詳細設定] をクリックします。



4 各項目を設定します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。



5 その他の設定を確認して印刷を行います。

フチなし印刷

フチなし印刷機能によりフチ（余白）のない印刷ができます。

使用する用紙形態により、選択できるフチなし印刷の種類が以下のように異なります。

ロール紙：四辺フチなし、左右フチなし

単票紙：左右フチなしのみ

（ボード紙はフチなし印刷できません）

四辺フチなし印刷では、さらにカット動作を設定できます。

☞「ロール紙カット動作について」81 ページ

左右フチなし印刷では、用紙の上下に余白が生じます。

上下余白の値 ☞「印刷可能領域」56 ページ

フチなし印刷方法の種類

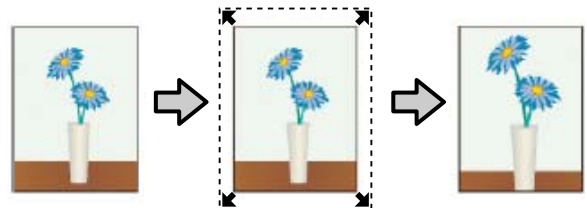
フチなし印刷を行うには、以下の2通りの方法があります。

・自動拡大

プリンタードライバーで画像データを用紙サイズより少し拡大し、はみ出させて印刷します。用紙からはみ出した部分は印刷されませんので、結果としてフチのない印刷になります。

アプリケーションソフトのページ設定などで画像データのサイズを以下のように設定します。

- ・印刷する用紙サイズとページ設定を同じサイズに合わせます。
- ・余白設定できるときは、余白を「0mm」に設定します。
- ・画像データを、用紙サイズいっぱいになるように作成します。



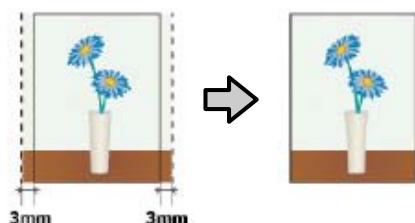
・カスタム設定（原寸維持）

アプリケーションソフトで実際の用紙サイズより大きな印刷データを作成しておくことにより、フチなし印刷を実現します。プリンタードライバーでは画像データを拡大しません。アプリケーションソフトのページ設定などで画像データのサイズを以下のように設定します。

- ・実際の用紙サイズより左右各 3mm（合計 6mm）はみ出すように印刷データを作成します。

- ・余白設定できるときは、余白を「0mm」に設定します。
- ・画像データを、用紙サイズいっぱいになるように作成します。

プリンタードライバーによる画像の拡大を避けたいときに使用します。



対応用紙

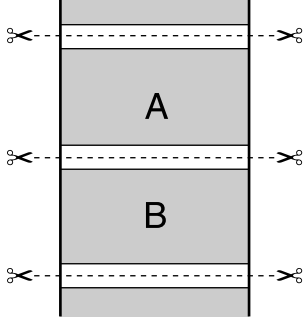
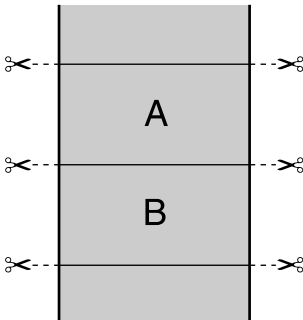
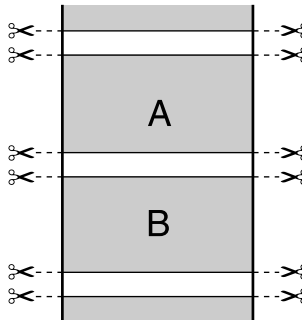
用紙の種類やサイズによっては印刷品質が低下するものや、フチなし印刷を選択できないものがあります。

🔗 [「エプソン製専用紙一覧」 171 ページ](#)

🔗 [「使用可能な市販用紙」 182 ページ](#)

ロール紙カット動作について

ロール紙にフチなし印刷するときは、プリンタードライバーの［ロール紙オプション］で左右フチなしか四辺フチなしかとカット動作を設定します。各設定値のカット動作は下表の通りです。

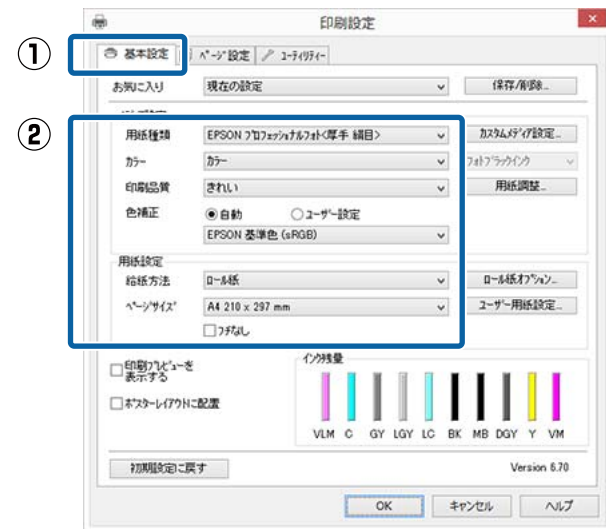
プリンタードライバーの設定	左右フチなし	四辺フチなし 1 カット	四辺フチなし 2 カット
カット動作			
備考	プリンタードライバーの初期設定は［左右フチなし］です。	• 先端は印刷動作を中断してカットするため、画像によっては多少色ムラが発生することがあります。 • カット位置がずれていると連続するページの画像がわずかに先端/後端に残ることがあります。この場合は、［カット位置調整］を行ってください。 🔗 「メンテナンスメニュー」121 ページ • 1 枚だけ印刷したとき、または 1 枚を複数印刷したときは、［四辺フチなし 2 カット］と同じ動作をします。複数枚を連続印刷するときには 1 枚目の先端と連続部の後端のみ、余白が残らないように 1mm 内側をカットします。	• 先端は印刷動作を中断してカットするため、画像によっては多少色ムラが発生することがあります。 • 先端/後端に余白が残らないように、画像の内側でカットしますので指定サイズより 2mm 程度短くなります。 • 前ページの後端をカットした後、紙送りしてから次ページの先端をカットするため、60～127mm 程度の切れ端が発生しますが、より正確にカットできます。 • 先端に余白が出てしまうときは、［カット位置調整］を行ってください。

印刷の設定手順

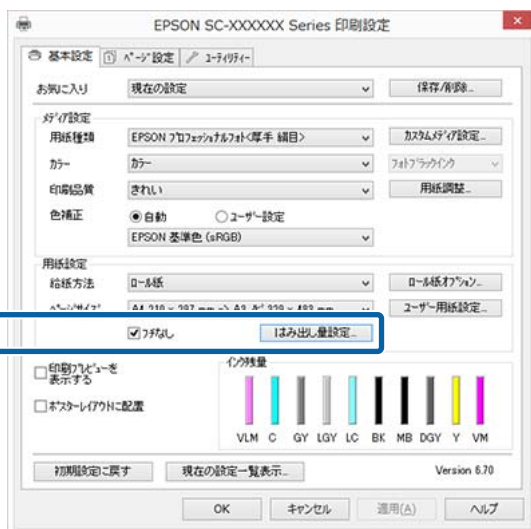
Windows での設定

- 1 プリンタードライバーの「基本設定」画面を表示し、[用紙種類]、[給紙方法]、[ページサイズ] または [用紙サイズ] など印刷に必要な設定を行います。

🔗「印刷の実行 (Windows)」52 ページ



- 2 「フチなし」をチェックし、[はみ出し量設定] をクリックします。
[給紙方法] で [ロール紙] または [ロール紙長尺モード] を選択したときは、はみ出し量は設定できません。



- 3 「フチなし方法設定」を [自動拡大]、[カスタム設定 (原寸維持)] から選択します。

[自動拡大] を選択したときは、はみ出し量を以下から選択します。

- 多い : 左 3mm、右 5mm (画像の左右方向の中心軸は右に 1mm 偏ります)
- 標準 : 左右 3mm
- 少ない : 左右 1.5mm

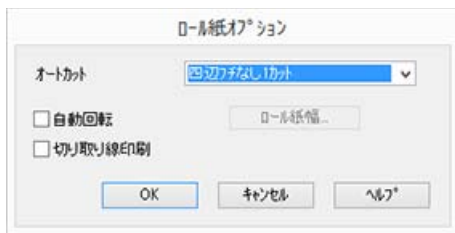


参考

はみ出し量を [少ない] にすると画像データの拡大率が下がります。このため、印刷する用紙や使用環境によっては用紙の端に余白が残ることがあります。

- 4** ロール紙に印刷するときは、[ロール紙オプション] をクリックして、[オートカット] の設定をします。

🔗 「ロール紙カット動作について」 81 ページ



- 5** その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

- 1** プリント画面を表示し、[用紙サイズ] で印刷する用紙サイズとフチなし印刷の方法を選択します。

🔗 「印刷の実行 (Mac OS X)」 54 ページ

フチなし印刷の方法、選択肢が以下のように表示されます。

xxxx (ロール紙 - フチなし、自動拡大)

xxxx (ロール紙 - フチなし、原寸維持)

xxxx (ロール紙 - フチなし、長尺)

xxxx (単票紙 - フチなし、自動拡大)

xxxx (単票紙 - フチなし、原寸維持)

xxxx には実際は A4 など用紙サイズが表示されます。



参考

お使いのアプリケーションによってプリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定します。

2 一覧から「ページレイアウト設定」を選択し、
「ロール紙オプション」や「はみ出し量設定」を
設定します。

「ロール紙オプション」の「オートカット」の詳細
は、以下をご覧ください。

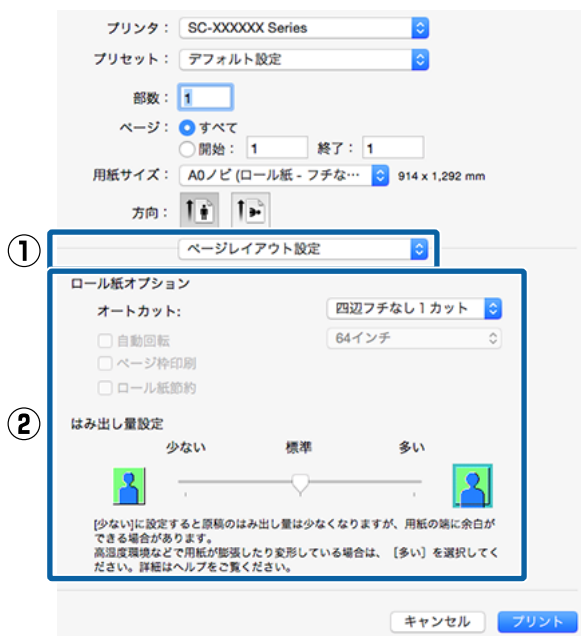
🔗「[ロール紙カット動作について](#)」81 ページ

「はみ出し量設定」は「用紙サイズ」で「自動拡大」
を選択時のみ設定できます。各項目の値は、以下
の通りです。

多い : 左 3mm、右 5mm（画像の左右方向の中
心軸は右に 1mm 偏ります）

標準 : 左右 3mm

少ない : 左右 1.5mm



参考

はみ出し量を「少ない」にすると画像データの拡大率
が下がります。このため、印刷する用紙や使用環境に
よっては用紙の端に余白が残ることがあります。

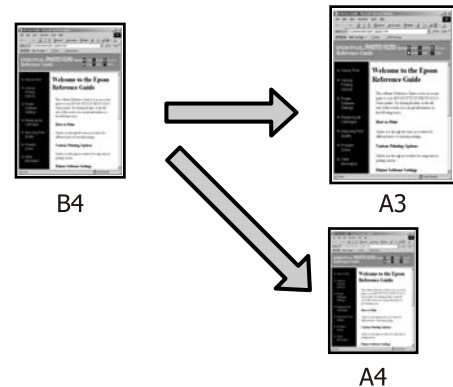
3 その他の設定を確認して印刷を行います。

拡大/縮小印刷

原稿を拡大または縮小して印刷します。設定方法には以
下の 3 通りの方法があります。

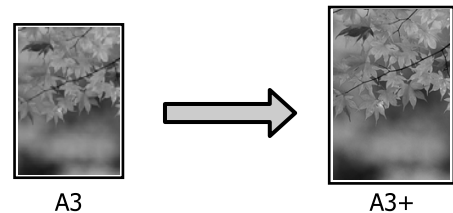
• フィットページ印刷

印刷する用紙サイズに合わせて自動的に拡大/縮小して
印刷します。



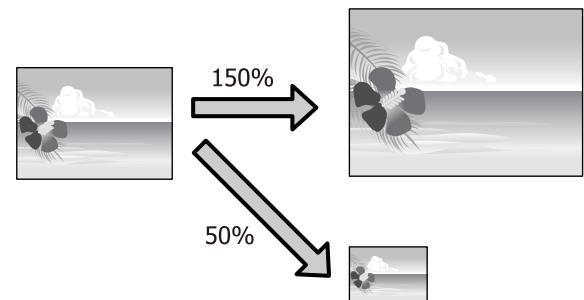
• ロール紙の幅に合わせる（Windows のみ）

印刷するロール紙の幅に合わせて自動的に拡大/縮小し
て印刷します。



• 任意倍率設定

拡大/縮小率を任意に設定して印刷します。定形外の用
紙サイズのときなどに設定します。



フィットページ/用紙サイズに合わせる

Windows での設定

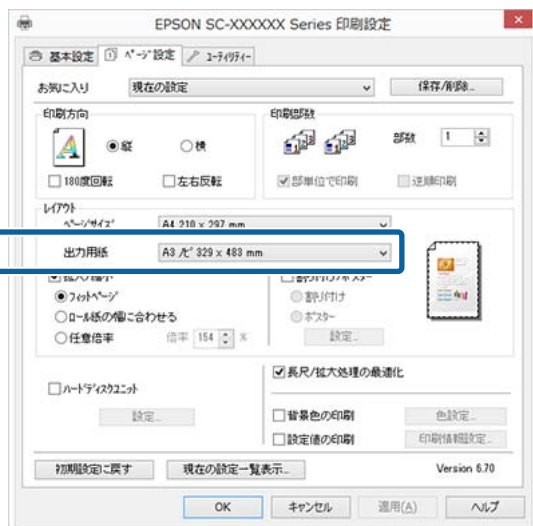
- 1 プリンタードライバーの「ページ設定」画面を表示し、「ページサイズ」または「用紙サイズ」でデータの用紙サイズと同じ用紙サイズを設定します。

☞ 「印刷の実行 (Windows)」 52 ページ



- 2 「[出力用紙]」で本機にセットした用紙サイズを選択します。

「[拡大/縮小]」の「フィットページ」が選択されます。

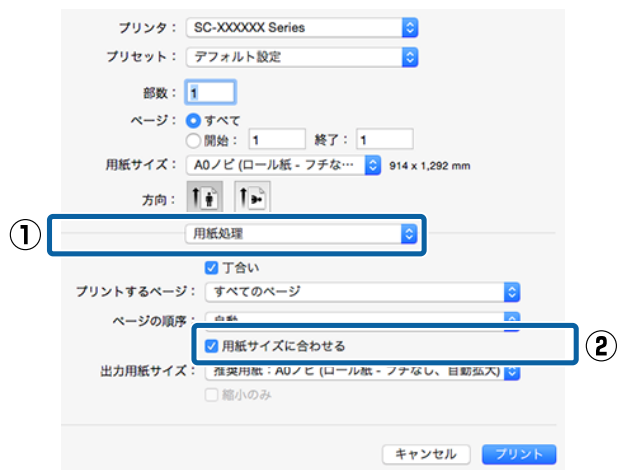


- 3 その他の設定を確認して印刷を行います。

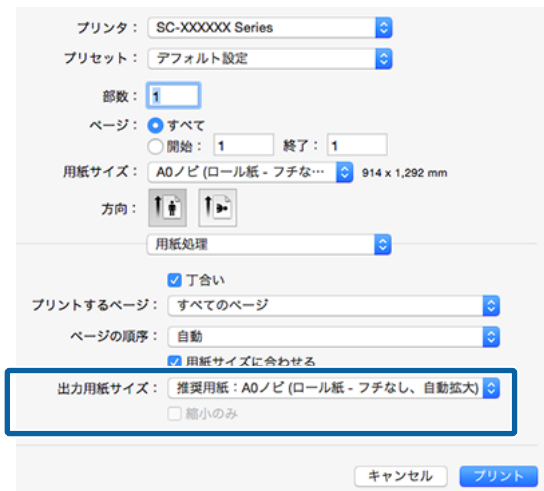
Mac OS X での設定

- 1 プリント画面を表示し、一覧から「用紙処理」を選択し、「用紙サイズに合わせる」をチェックします。

☞ 「印刷の実行 (Mac OS X)」 54 ページ



- 2 「[出力用紙サイズ]」で本機にセットした用紙サイズを選択します。



参考

拡大印刷するときは、「[縮小のみ]」のチェックを外してください。

- 3 その他の設定を確認して印刷を行います。

ロール紙の幅に合わせる (Windows のみ)

- 1 プリンタードライバーの「基本設定」画面を表示し、[給紙方法] で「ロール紙」を選択します。

🔗「印刷の実行 (Windows)」52 ページ

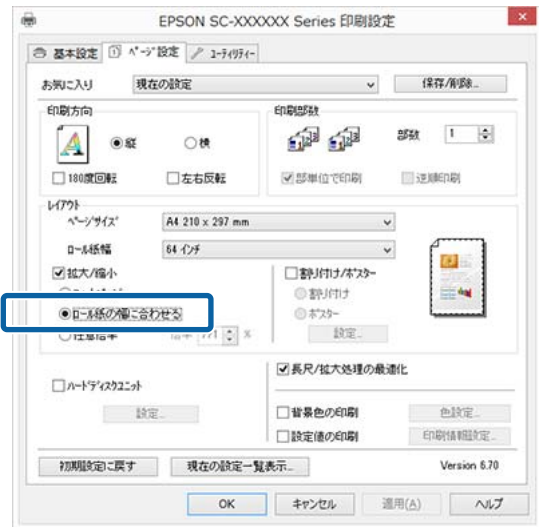
- 2 「ページ設定」画面を表示し、[ページサイズ] でデータの用紙サイズと同じ用紙サイズを設定します。



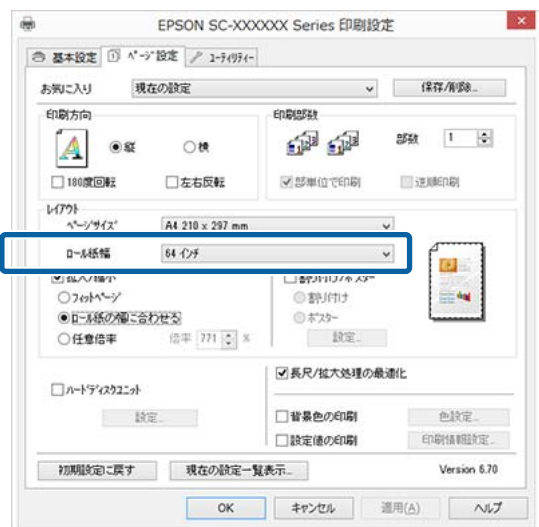
- 3 「出力用紙」で本機にセットした用紙サイズを選択します。

[拡大/縮小] の [フィットページ] が選択されます。

- 4 「ロール紙の幅に合わせる」をクリックします。



- 5 「ロール紙幅」から本機にセットしたロール紙の幅を選択します。



- 6 その他の設定を確認して印刷を行います。

任意倍率設定

Windows での設定

1 プリンタードライバーの【ページ設定】画面を表示し、【ページサイズ】または【用紙サイズ】でデータの用紙サイズと同じ用紙サイズを設定します。

☞「印刷の実行 (Windows)」52 ページ

2 【出力用紙】で本機にセットした用紙サイズを選択します。

【拡大/縮小】の【フィットページ】が選択されます。

3 【任意倍率】をクリックして【倍率】を設定します。

倍率は、数値を直接入力するか、右側の三角マークをクリックして設定します。

10～650%の間で倍率を指定できます。



4 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

1 プリント画面を表示し、【用紙サイズ】で本機にセットした用紙サイズを選択します。

☞「印刷の実行 (Mac OS X)」54 ページ



2 「サイズ調整」をクリックして倍率を入力します。

プリンタ： SC-XXXXXX Series

プリセット： デフォルト設定

部数： 1

ページ： ☒ すべて
☐ 開始： 1 終了： 1

用紙サイズ： B0ノビ (ロール紙 - 長尺) 1,118 x 1,580 mm

方向：  

プレビュー

☒ 自動回転

☒ サイズ調整： 80%

☐ 用紙サイズに合わせる： ☒ イメージ全体をプリント
☐ 用紙全体を埋める

1 ページあたりの印刷部数： 1

キャンセル プリント

お使いのアプリケーションによって、プリント画面に倍率の入力項目が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定してください。

[印刷の実行 \(Mac OS X\)」 54 ページ](#)

設定： ページ属性

対象プリンタ： SC-XXXXXX Series
EPSON SC-XXXXXX Series

用紙サイズ： B0ノビ (ロール紙 - 長尺)
1,118 x 1,580 mm

方向：  

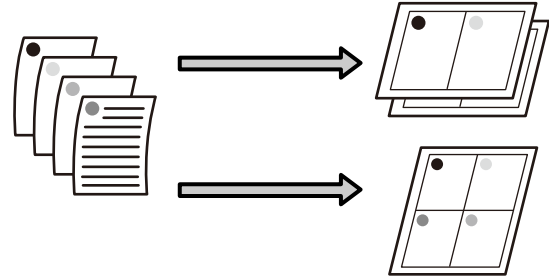
拡大縮小： 80 %

キャンセル OK

割り付け印刷

1 枚の用紙に複数ページ分の連続したデータを割り付けて印刷できます。

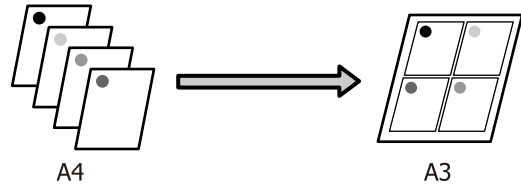
A4 サイズで作成した連続データを割り付け印刷すると以下のように印刷されます。



参考

- Windows での割り付け印刷機能は、フチなし印刷時は使用できません。
- Windows では、拡大/縮小機能（フィットページ機能）を同時に使用することで、印刷データと異なるサイズの用紙にも割り付けて印刷できます。

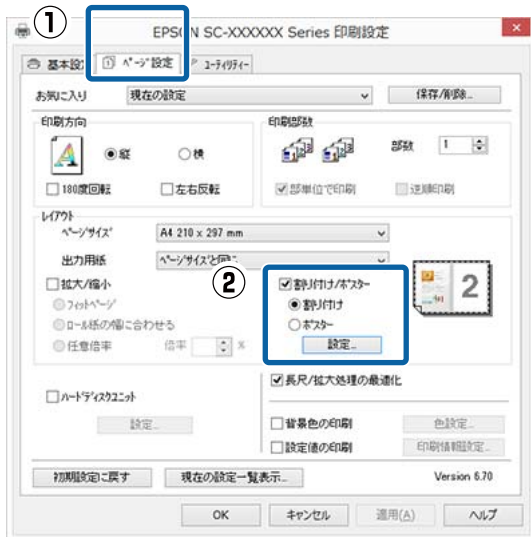
[拡大/縮小印刷」 84 ページ](#)



Windows での設定

- 1 プリンタードライバーの「ページ設定」画面を表示し、「割り付け/ポスター」を選択し、「割り付け」 - 「設定」の順でクリックします。

📎「印刷の実行 (Windows)」52 ページ



- 2 「割り付け順設定」画面で、割り付けるページ数と割り付け順序を設定します。

「枠を印刷」をチェックすると、割り付けたページに枠線が印刷されます。

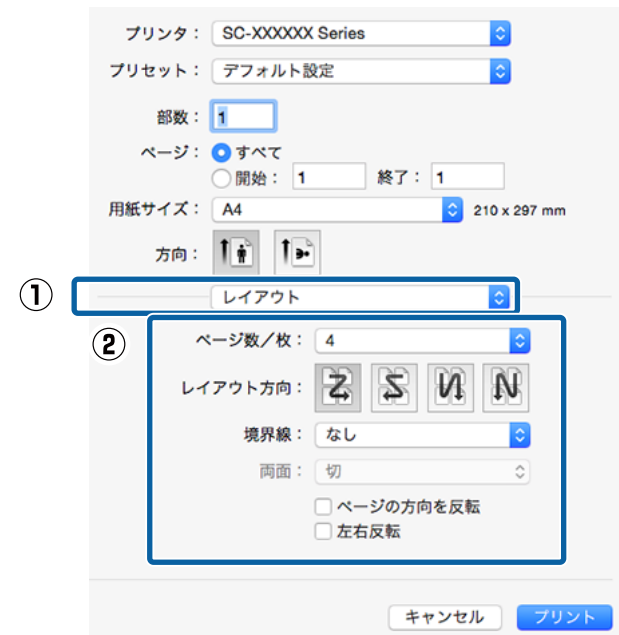


- 3 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

- 1 プリント画面を表示し、一覧から「レイアウト」を選択し、割り付けるページ数などを設定します。

📎「印刷の実行 (Mac OS X)」54 ページ



参考

「境界線」で割り付けたページの境界に枠線を印刷できます。

- 2 その他の設定を確認して印刷を行います。

ポスター印刷（拡大分割して印刷 Windows のみ）

ポスター印刷機能は、印刷データを自動的に拡大分割して印刷する機能です。出力紙をつなぎ合わせて大きなポスターやカレンダーを作ることができます。最大で通常の印刷時の16倍（縦4枚×横4枚）までの拡大印刷ができます。ポスター印刷には、以下の2通りの方法があります。

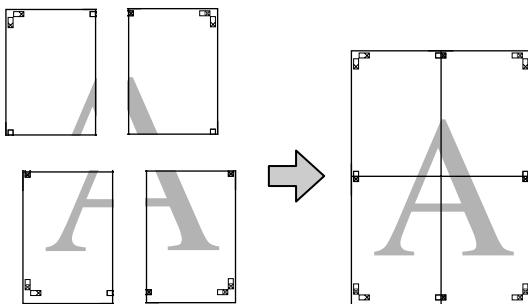
• フチなしポスター印刷

印刷データを自動的に拡大分割して、フチなし印刷をします。出力紙をそのままつなぎ合わせるだけでポスターになります。フチなし印刷するために、印刷データを用紙サイズより少し拡大し、用紙からはみ出すように印刷します。用紙からはみ出した部分は印刷されません。このため、つなぎ目の画が少しずれることがあります。細密に貼り合わせたいときは、以下のフチありポスター印刷を行ってください。



• フチありポスター印刷

印刷データを自動的に拡大分割して、フチあり印刷をします。出力紙の余白を切り落として貼り合わせます。余白を切り落とすため、仕上がりサイズが設定した用紙サイズより少し小さくなりますが、つなぎ目の画がぴったりと合います。



印刷の設定手順

1 アプリケーションソフトで印刷用データを用意します。

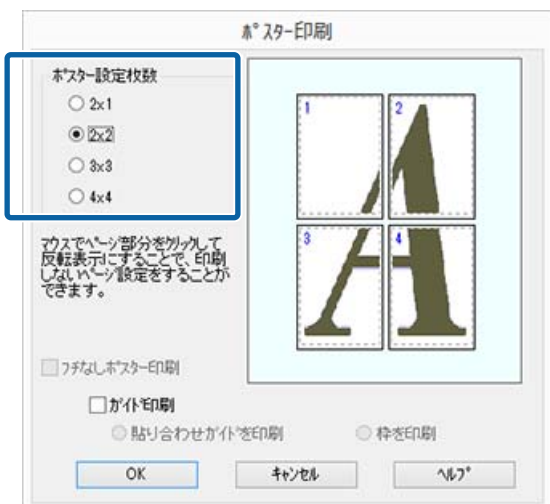
画像データは、印刷時にプリンタードライバーにより自動的に拡大されます。

2 プリンタードライバーの【ページ設定】画面を表示し、【割り付け/ポスター】を選択し、【ポスター】 - 【設定】の順でクリックします。

📖 [「印刷の実行（Windows）」52 ページ](#)



3 【ポスター印刷】画面で、ポスター設定枚数を選択します。



- 4 フチなしポスター印刷かフチありポスター印刷かを選択し、必要に応じて印刷しないページを選択します。

フチなし選択時

「フチなしポスター印刷」にチェックを付けます。



参考

「フチなしポスター印刷」がグレーアウトしているときは、設定している用紙やサイズがフチなしに対応していません。

☞「エプソン製専用紙一覧」171 ページ

☞「使用可能な市販用紙」182 ページ

フチあり選択時

「フチなしポスター印刷」のチェックを外します。



参考

貼り合わせ後の仕上がりサイズについて
「フチなしポスター印刷」のチェックを外してフチありを選択すると、「ガイド印刷」の項目が表示されます。

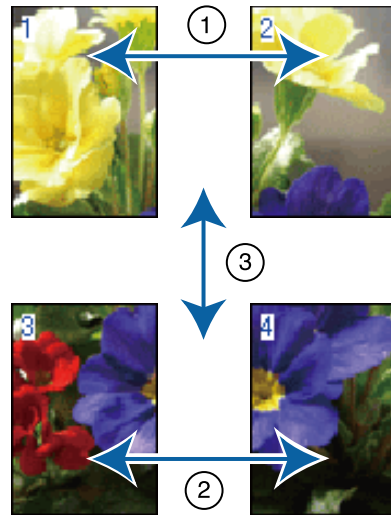
「枠を印刷」を選択したときとしないときの仕上がりサイズは同じになりますが、「貼り合わせガイドを印刷」を選択すると、重ね合わせ分だけ小さくなります。

出力紙の貼り合わせ方

フチなしポスター印刷時の出力紙とフチありポスター印刷時の出力紙では、貼り合わせ方が異なります。

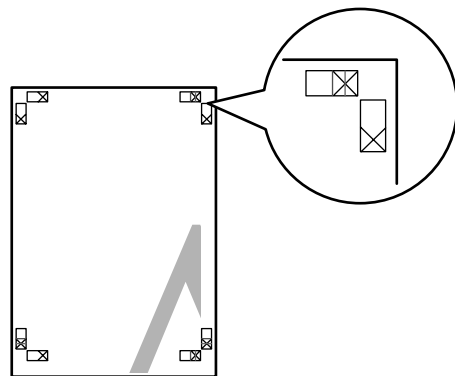
フチなしポスター印刷時

ここでは 4 枚を例につなぎ合わせ方の説明をします。図柄を確認しながら分割されたそれぞれの印刷結果を合わせ、裏から粘着テープなどを使って下図の順番でつなぎ合わせます。



フチありポスター印刷時

「貼り合わせガイドを印刷」を選択すると、下図のような貼り合わせガイドが（×印の中心線）と切り取りガイド（×印と□印の接線）が印刷されます。



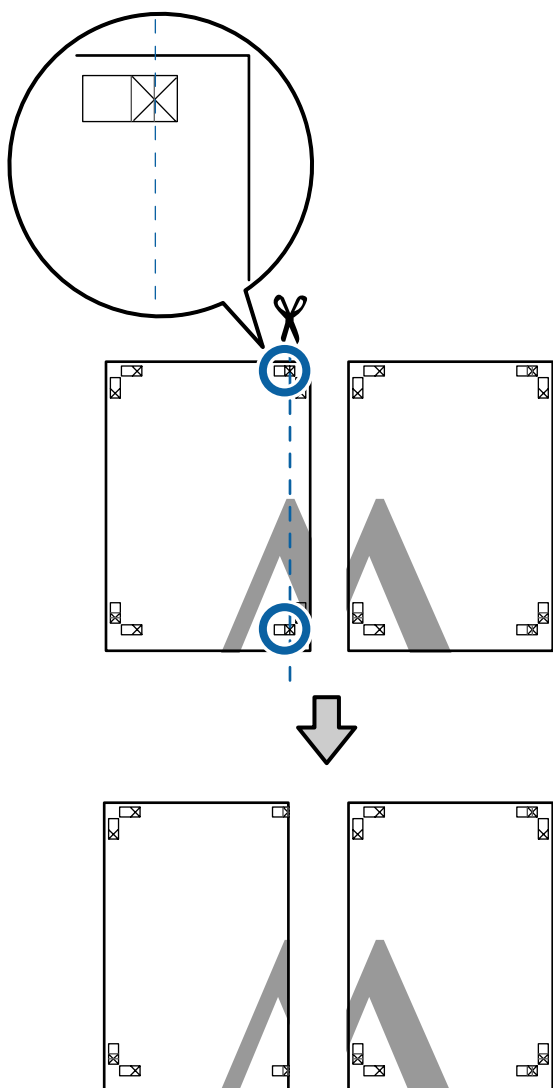
参考

モノクロ印刷での貼り合わせガイドは黒線になります。

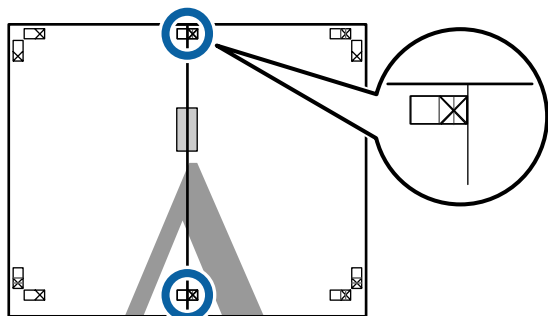
以降で、4 枚を例に貼り合わせるときの手順を説明します。

- 5 その他の設定を確認して印刷を行います。

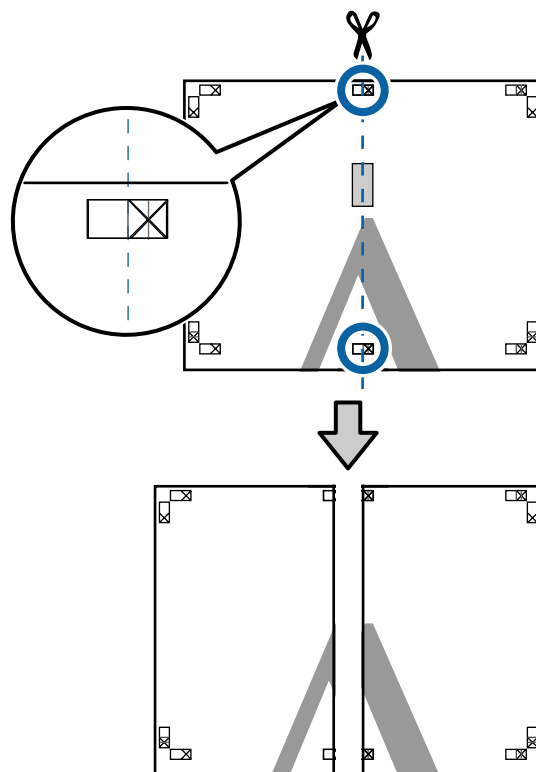
- 1** 上段 2 枚の用紙を用意して、まず左側の用紙の不要部分を貼り合わせガイド（×印の中心）を結ぶ線で切り落とします。



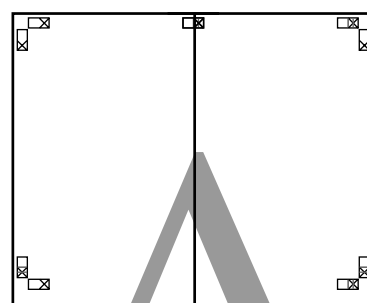
- 2** 右側の用紙の上に左側の用紙を重ねます。このとき、貼り合わせガイドの×印を図のように重ね、裏面にテープを貼って仮止めします。



- 3** 2 枚の用紙を重ねたまま、切り取りガイド（×印の左側）を結ぶ線で切断して、不要部分を取り去ります。

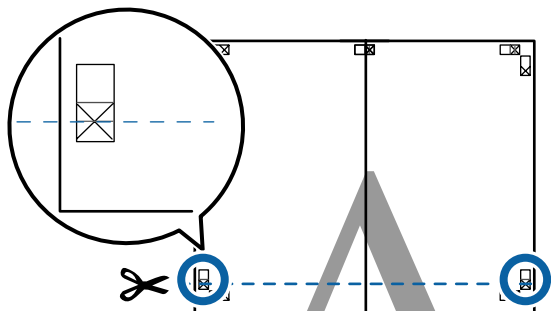


- 4** 切り離れた用紙を再度貼り合わせます。
裏面にテープなどを貼り、つなぎ合わせます。

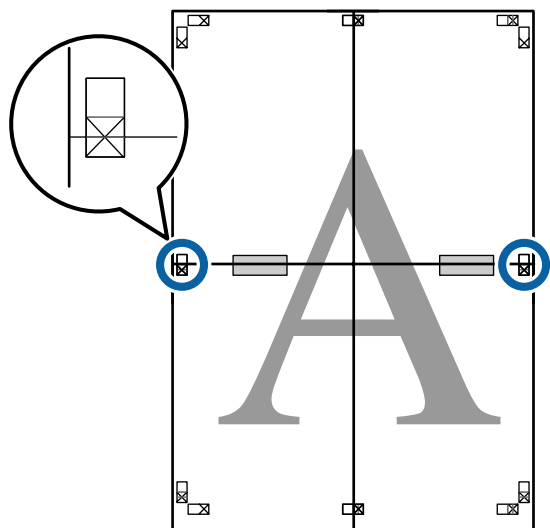


- 5** 下段の 2 枚の用紙も、手順 1~4 に従って貼り合わせます。

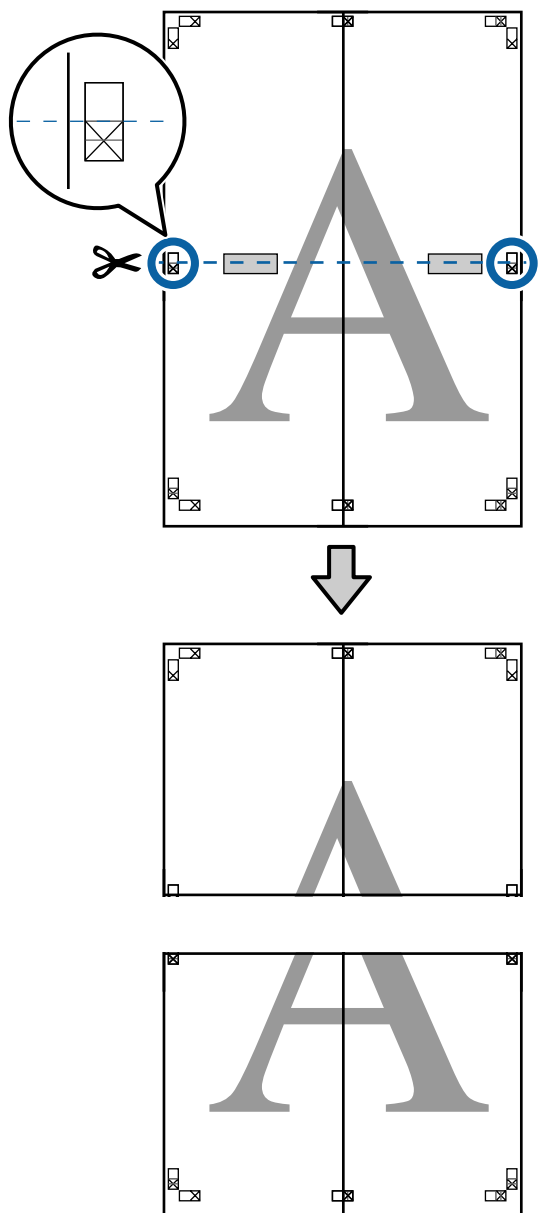
- 6** 上段の用紙の貼り合わせガイド（×印の中心）を結ぶ線で切り落とします。



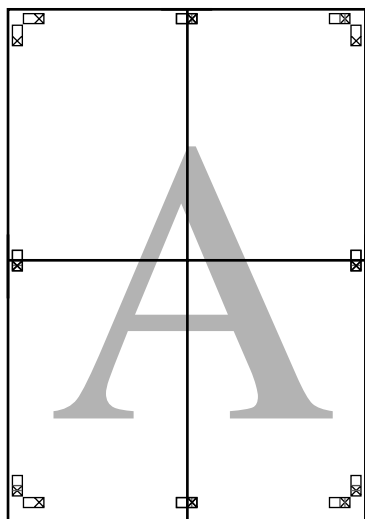
- 7** 下段の用紙の上に上段の用紙を重ねます。このとき、貼り合わせガイドの×印を図のように重ね、裏面にテープを貼って仮止めします。



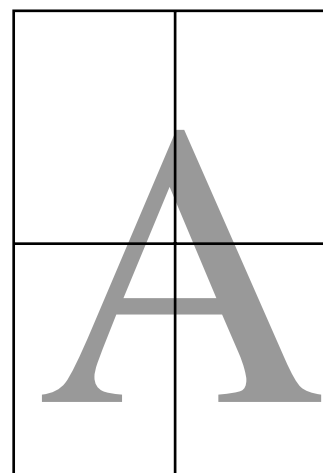
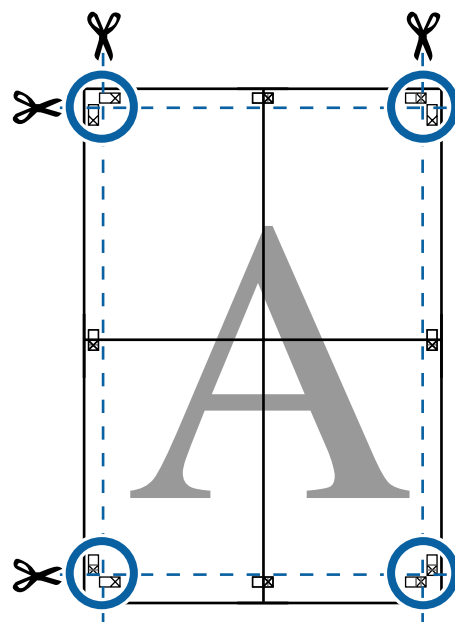
- 8** 2枚の用紙を重ねたまま、切り取りガイド（×印の上側）を結ぶ線で切断して、不要部分を取り去ります。



- 9** 上段と下段の用紙を貼り合わせます。
裏面にテープなどを貼り、つなぎ合わせてください。

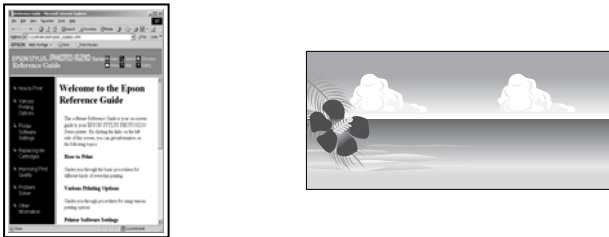


- 10** 全ての用紙を貼り合わせたら、切り取りガイド（×印の内側）に合わせて余白を切り取ります。



定形外サイズの印刷

横断幕や垂れ幕、あるいは正方形のサイズといった定形外用の紙サイズに印刷するときのために、あらかじめこれらの用紙サイズをプリンタードライバーに登録することができます。登録した用紙サイズはアプリケーションソフトの「ページ設定」などから選択できるようになります。



対応用紙サイズ

プリンタードライバーで設定できる用紙サイズは下表のとおりです。本機で印刷可能な用紙サイズは以下をご覧ください。

「印刷可能領域」56 ページ

用紙幅	SC-P20050: 210～1626mm SC-P10050: 210～1118mm
用紙長さ	Windows: 279.4～15000mm Mac OS X: 279.4～15240mm*

* Mac OS X の「カスタム用紙サイズ」では、本機にセットできない大きな用紙サイズを設定できますが、正常に印刷できません。

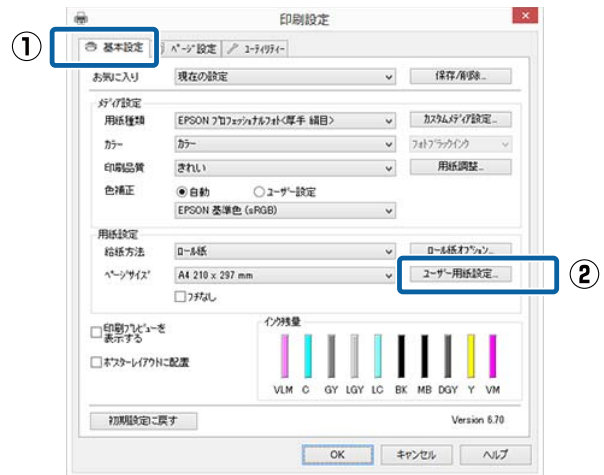
！重要

市販のアプリケーションソフトをお使いのときは、出力可能サイズに制限があることがあります。長尺印刷対応のアプリケーションソフトでは、より長い用紙長さに設定できることがあります。詳細は、アプリケーションソフトのマニュアルをご覧ください。

Windows での設定

1 プリンタードライバーの「基本設定」画面を表示し、「ユーザー用紙設定」をクリックします。

「印刷の実行 (Windows)」52 ページ



2 「ユーザー定義用紙サイズ」画面で、使用する用紙サイズを設定し、「保存」をクリックします。

- 「用紙サイズ名」の入力可能文字数は、全角 12 文字（半角 24 文字）です。
- 「ベース用紙サイズ」で、使用する用紙に近い定形サイズを選択すると、用紙幅/用紙長さにその数値が表示されます。
- 縦横比が定形サイズと同じ場合は、「アスペクト比の固定」で比率が同じ定形サイズを選択し、「基準」で「横長」か「縦長」を選択すると、どちらか一方の調整だけになります。



参考

- 保存した内容を変更するときは、画面左のリストから用紙サイズ名をクリックしてください。
- 保存した用紙サイズを削除するときは、画面左のリストから用紙サイズ名を選択して「削除」をクリックしてください。
- 保存できる用紙サイズは 100 個です。

3 [OK] をクリックします。

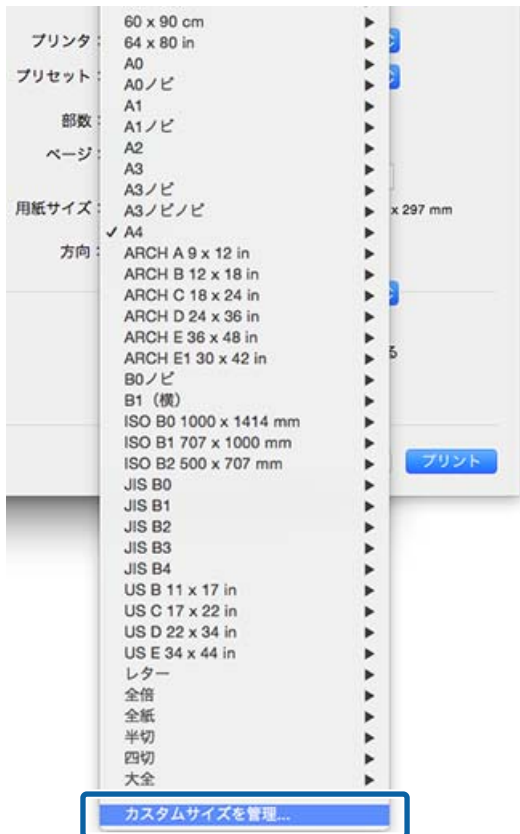
これで「基本設定」画面の「用紙サイズ」または、「ページサイズ」から、保存した用紙サイズを選択できるようになりました。
この後は、通常通り印刷を行います。

Mac OS X での設定

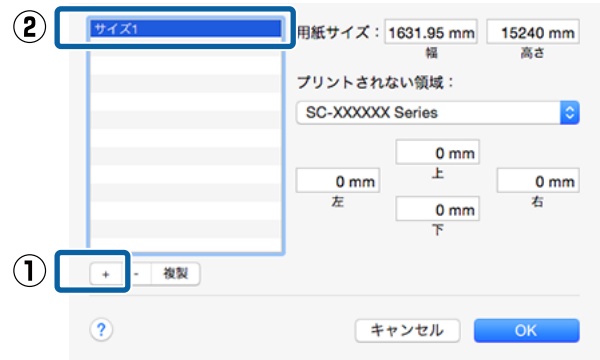
1 プリント画面を表示し、「用紙サイズ」で「カスタムサイズを管理」を選択します。

お使いのアプリケーションによってプリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定します。

🔗「印刷の実行 (Mac OS X)」54 ページ

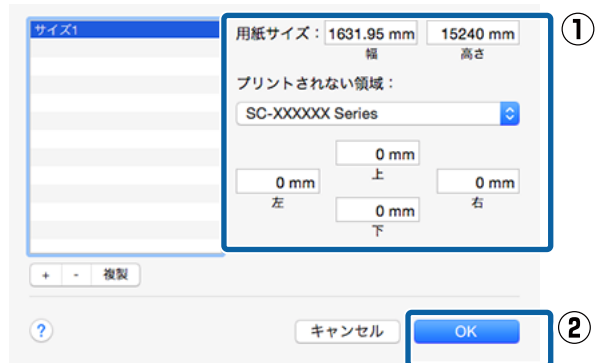


2 [+] をクリックし、用紙サイズ名を入力します。



3 「用紙サイズ」の「幅」と「高さ」、余白を入力して、「OK」をクリックします。

指定できるページサイズの範囲とプリンターの余白は、印刷方法に応じて設定してください。



参考

- 保存した内容を変更したいときは、画面左のリストから用紙サイズ名をクリックしてください。
- 保存されている用紙サイズを複製するときは、画面左のリストから用紙サイズ名を選択して「複製」をクリックしてください。
- 保存されている用紙サイズを削除したいときは、画面左のリストから用紙サイズ名を選択して「-」をクリックしてください。
- OS のバージョンにより、カスタム用紙の設定方法が異なります。OS 付属のマニュアルやヘルプなどでご確認ください。

4 [OK] をクリックします。

これで用紙サイズのポップアップメニューから、保存した用紙サイズを選択できるようになりました。
この後は、通常通り印刷を行います。

長尺印刷（ロール紙へのバナー印刷）

アプリケーションソフトで長尺印刷向けに印刷データの作成と設定を行うと、横断幕や垂れ幕、パノラマ写真などが印刷できます。



長尺印刷には、以下の2種類があります。

プリンタードライバーの給紙方法	使用可能なアプリケーションソフト
ロール紙	一般的な文書作成ソフト、画像編集ソフトなど*
ロール紙 長尺モード	長尺印刷対応ソフト

* 印刷時のタテヨコ比を維持して、使用するアプリケーションソフトで作成できるサイズで印刷データを作成します。

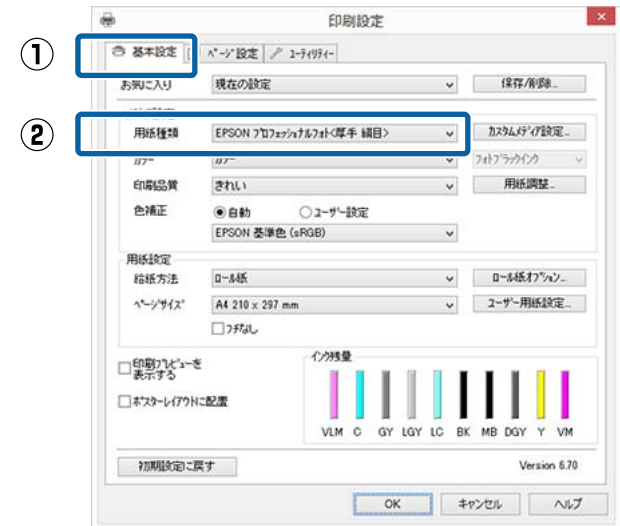
設定できる用紙サイズは、以下をご覧ください。

☞「[定形外サイズの印刷](#)」95 ページ

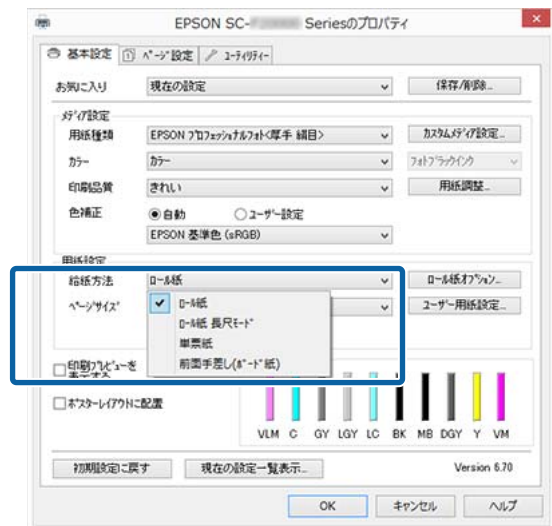
Windows での設定

- 1 プリンタードライバーの「基本設定」画面で「用紙種類」を選択します。

☞「[印刷の実行（Windows）](#)」52 ページ



- 2 「給紙方法」で「ロール紙」または「ロール紙 長尺モード」を選択します。



参考

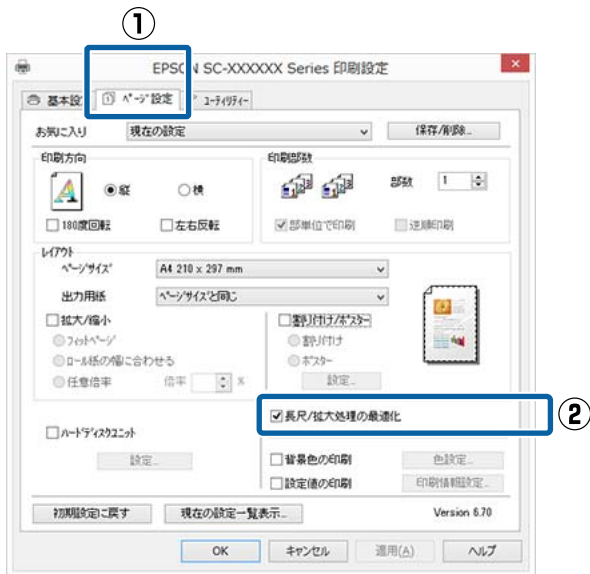
- 「ロール紙 長尺モード」は、長尺印刷対応のアプリケーションソフトでのみ使用できます。
- 「ロール紙 長尺モード」を選択すると、用紙上下の余白が 0mm になります。

- 3 必要に応じて【ユーザー用紙設定】をクリックし、印刷データに合わせた用紙サイズを設定します。

参考

長尺印刷対応のアプリケーションソフトでは、【給紙方法】で【ロール紙 長尺モード】を選択すれば【ユーザー定義サイズ】の設定は不要です。

- 4 ページ設定画面で、【長尺/拡大処理の最適化】がチェックされていることを確認します。



- 5 その他の設定を確認して印刷を行います。

Mac OS X での設定

- 1 プリント画面を表示し、【用紙サイズ】でアプリケーションソフトで作成したデータのサイズを選択します。

お使いのアプリケーションによってプリント画面にページ設定画面の項目が表示されないときは、ページ設定画面を表示して設定します。

「印刷の実行 (Mac OS X)」 54 ページ

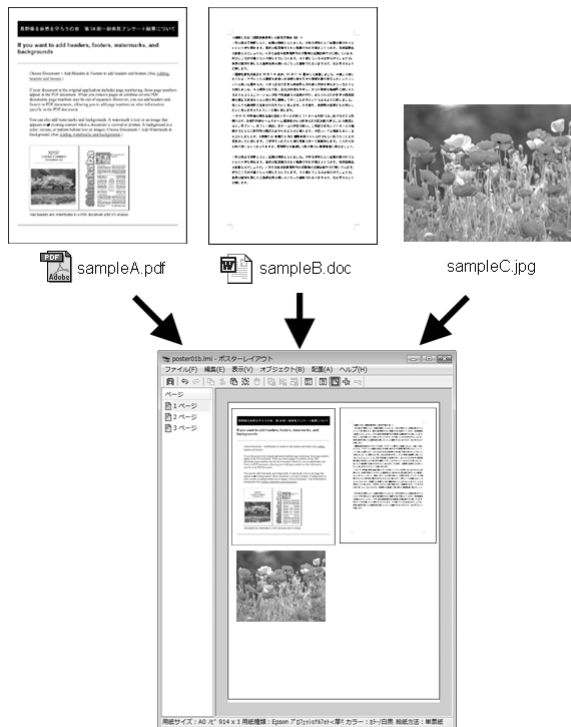


- 2 その他の設定を確認して印刷を行います。

ポスターレイアウト (Windows のみ)

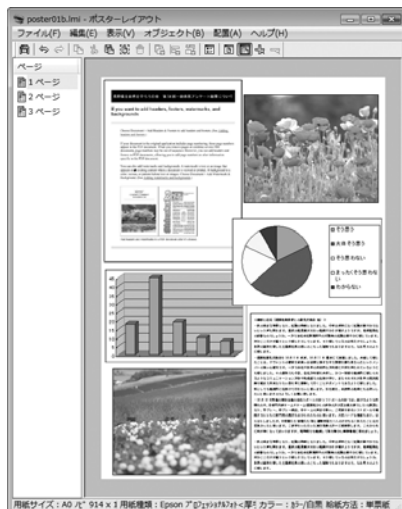
ポスターレイアウト機能は、異なるアプリケーションソフトで作成した複数の印刷データを、用紙上に自由に配置し、1回にまとめて印刷できる機能です。

複数のデータを自由にレイアウトして、ポスターや展示資料を作成できます。また、用紙を効率的に利用して印刷することもできます。

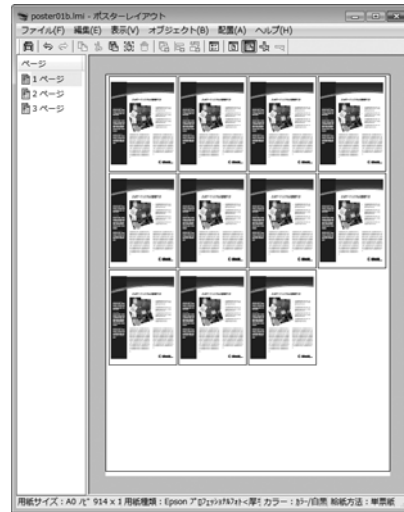


レイアウト例は以下の通りです。

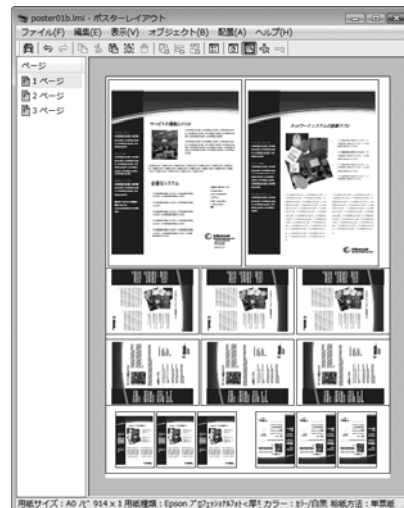
複数のデータをレイアウト



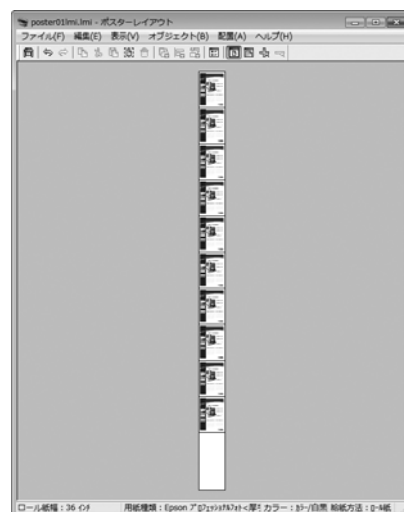
同じデータをレイアウト



縦横自由にレイアウト



ロール紙にレイアウト



印刷の設定手順

- 1 本機が接続され、印刷可能な状態になっていることを確認します。
- 2 印刷するファイルをアプリケーションソフトで開きます。
- 3 プリンタードライバーの「基本設定」画面で「ポスターレイアウトに配置」を選択し、「用紙サイズ」でアプリケーションソフトで作成した原稿サイズを設定します。

🔗 「印刷の実行 (Windows)」 52 ページ



参考

「用紙サイズ」は「ポスターレイアウト」画面上に配置されるサイズです。実際に印刷する用紙サイズは、手順 7 の画面で設定します。

- 4 「OK」をクリックして、アプリケーションソフトで印刷を行うと、「ポスターレイアウト」画面が開きます。
データは印刷されず、1 ページが 1 オブジェクトとして、「ポスターレイアウト」画面の用紙上に配置されます。
- 5 「ポスターレイアウト」画面は開いたままにして、次のデータを配置するために手順 2～4 を繰り返します。

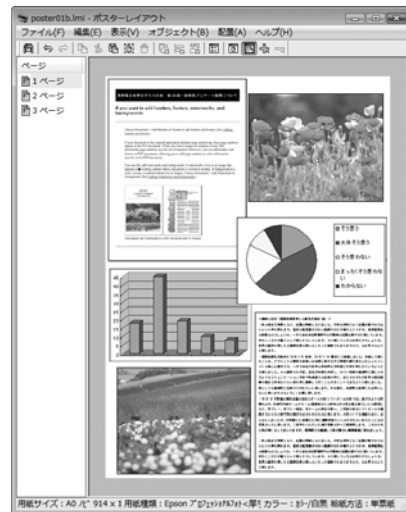
「ポスターレイアウト」画面にオブジェクトが追加されます。

- 6 「ポスターレイアウト」画面でオブジェクトの配置を整えます。

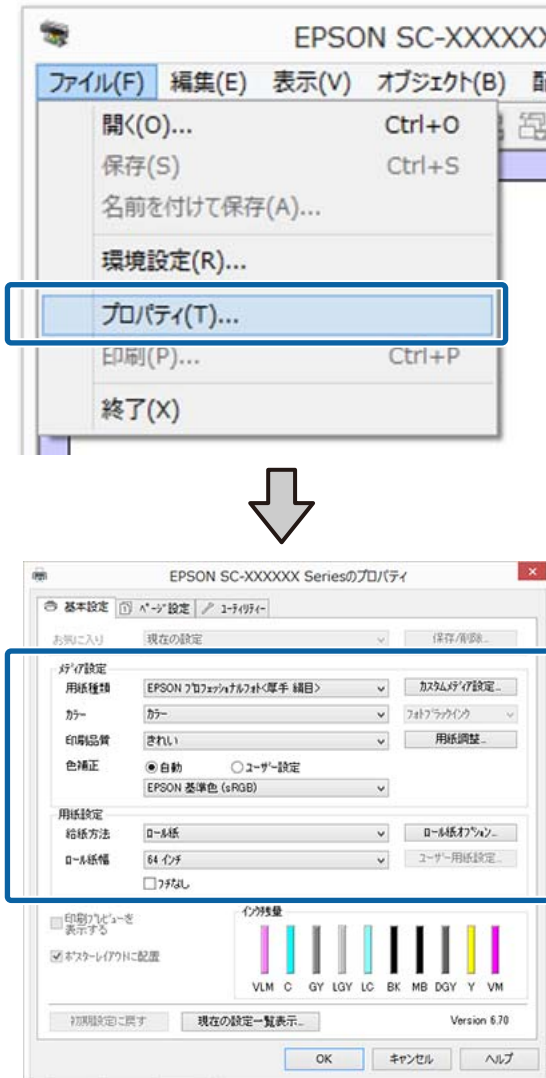
オブジェクトをドラッグして移動やサイズ変更ができるほか、ツールボタンやオブジェクトメニューで整列、回転ができます。

オブジェクト全体のサイズや配置は、ファイルメニューの「環境設定」や「配置メニュー」で変更できます。

各機能の詳細は、「ポスターレイアウト」画面のヘルプをご覧ください。



- 7 [ファイル] メニュー- [プロパティ] をクリックし、プリンタードライバー画面で印刷の設定をします。



[用紙種類] や [給紙方法]、[用紙サイズ]（ロール紙の場合は [ページサイズ]）など各項目を設定します。

- 8 [ポスターレイアウト] 画面で [ファイル] メニューをクリックして、[印刷] をクリックします。

印刷が始まります。

設定の保存と呼び出し

[ポスターレイアウト] 画面で配置・設定した内容はファイルとして保存できます。作業の途中で一旦終了するときはファイルに保存し、後で呼び出して作業を継続できます。

保存方法

- 1 [ポスターレイアウト] 画面で、[ファイル] メニュー- [名前をつけて保存] の順にクリックします。
- 2 ファイル名を入力して、保存先を選択し [保存] をクリックします。
- 3 [ポスターレイアウト] 画面を終了します。

呼び出し方法

- 1 Windows タスクバーのユーティリティ呼び出しアイコン  を右クリックし、表示されたメニューで [ポスターレイアウト] をクリックします。

[ポスターレイアウト] 画面が表示されます。

Windows タスクバーにユーティリティ呼び出しアイコンが表示されていないとき [「ユーティリティタブの概要」 67 ページ](#)

- 2 [ポスターレイアウト] 画面で、[ファイル] メニュー- [開く] の順にクリックします。

- 3 ファイルの保存先を選択し、呼び出すファイルを開きます。

カラーマネージメント印刷

カラーマネージメントについて

同じ画像データでも、原画とディスプレイの表示、さらに本機の印刷結果で色合いが異なって見えることがあります。これは、スキャナーやデジタルカメラなどの入力機器が色を電子データとして取り込んだり、ディスプレイや本機などの出力機器が色データから実際の色に再現したりするときの特性が、それぞれで異なるために生じます。この入出力機器間で色変換するときの特性の違いをできるだけ補正する方法として、カラーマネージメントシステムがあります。カラーマネージメントシステムは、画像処理用のアプリケーションソフトのほか、Windows や Mac OS などの OS にも搭載されています。Windows には ICM、Mac OS X には ColorSync というカラーマネージメントシステムが搭載されています。

カラーマネージメントシステムでは、装置間の色合わせ（カラーマッチング）を行う方法として「プロファイル」と呼ばれる色補正情報の定義ファイルを使用します（ICC プロファイルと呼ばれることもあります）。入力側装置のプロファイルを入力プロファイル（またはソースプロファイル）、プリンター側をプリンタープロファイル（またはアウトプットプロファイル）と呼びます。本機のプリンタードライバーでは用紙種類ごとにプロファイルを用意しています。

入力装置で変換できる色の領域と出力装置で再現できる色の領域は異なっています。そのため、プロファイルを使って色合わせしても、合わせることでできない色領域が存在します。カラーマネージメントシステムでは、プロファイルの指定のほかに、色合わせができない領域の変換条件を「インテント」として指定します。インテントの名称や種類は、使用するカラーマネージメントシステムにより異なります。

入力装置と本機の間でカラーマネージメントしても、印刷結果とディスプレイの表示色を合わせることはできません。ディスプレイの表示と印刷結果の色合わせするためには、入力装置とディスプレイの間でもカラーマネージメントを行う必要があります。

カラーマネージメント印刷の設定

本機のプリンタードライバーを使用したカラーマネージメント印刷には、以下の 2 通りの方法があります。お使いになるアプリケーションソフトや OS などの条件や目的に合わせて最適な方法を選んで印刷してください。

アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う

カラーマネージメントに対応したアプリケーションソフトから印刷する方法です。全てのカラーマネージメント処理をアプリケーションソフトのカラーマネージメントシステムが行います。この方法は、異なる OS 環境で共通のアプリケーションソフトを使用し同様のカラーマネージメント印刷結果を得たいときにも有効です。

🔗 [「アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う」103 ページ](#)

プリンタードライバーでカラーマネージメント設定を行う

プリンタードライバーが OS のカラーマネージメントシステムを使用して、全てのカラーマネージメント処理を行います。プリンタードライバーでカラーマネージメント設定を行うには、以下の 2 通りの方法があります。

- ホスト ICM 補正 (Windows) /ColorSync (Mac OS X)
カラーマネージメントに対応したアプリケーションソフトから印刷するときに設定します。この方法は、同じ OS 環境で異なるアプリケーションソフトから印刷したときの印刷結果を近づけたいときにも有効です。
🔗 [「ホスト ICM 補正によるカラーマネージメント印刷 \(Windows\)」105 ページ](#)
- 🔗 [「ColorSync によるカラーマネージメント印刷 \(Mac OS X\)」106 ページ](#)
- ドライバー ICM 補正 (Windows のみ)
カラーマネージメントに対応していないアプリケーションソフトからのカラーマネージメント印刷が可能になります。
🔗 [「ドライバー ICM 補正によるカラーマネージメント印刷 \(Windows のみ\)」106 ページ](#)

プロファイルの設定方法

3種類のカラーマネージメント印刷は、カラーマネージメントエンジンの利用方法が異なるため、入力プロファイル、プリンタープロファイル、インテント（マッチング方法）の設定方法が異なります。下表の通り、プリンタードライバーまたはアプリケーションソフトのどちらかで設定します。

	入力プロファイルの設定	プリンタープロファイルの設定	インテントの設定
ドライバー ICM 補正 (Windows)	プリンタードライバー	プリンタードライバー	プリンタードライバー
ホスト ICM 補正 (Windows)	アプリケーションソフト	プリンタードライバー	プリンタードライバー
ColorSync (Mac OS X)	アプリケーションソフト	プリンタードライバー	アプリケーションソフト
アプリケーションソフト	アプリケーションソフト	アプリケーションソフト	アプリケーションソフト

カラーマネージメント印刷時に必要な用紙ごとのプリンタープロファイルは、本機のプリンタードライバーとともにインストールされ、プリンタードライバーの設定画面で選択できます。

設定方法の詳細は、以下を参照してください。

☞ 「ドライバー ICM 補正によるカラーマネージメント印刷 (Windows のみ)」 106 ページ

☞ 「ホスト ICM 補正によるカラーマネージメント印刷 (Windows)」 105 ページ

☞ 「ColorSync によるカラーマネージメント印刷 (Mac OS X)」 106 ページ

☞ 「アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う」 103 ページ

アプリケーションソフトでカラーマネージメント設定を行う

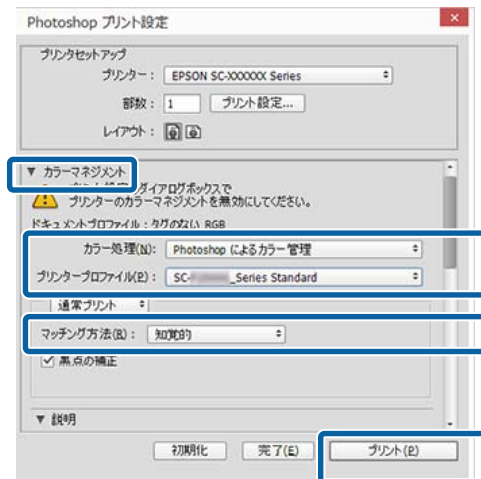
カラーマネージメントに対応したアプリケーションソフトを利用して印刷します。アプリケーションソフトでカラーマネージメントの設定をし、プリンタードライバーの色補正機能を無効にします。

1 アプリケーションソフトの設定をします。

Adobe Photoshop CC の設定例

「[プリント]」画面を開きます。

「[カラーマネージメント]」を選択し、「[カラー処理]」で「[Photoshop によるカラー管理]」を選択し、「[プリンタープロファイル]」と「[マッチング方法]」を選択して、「[プリント]」をクリックします。



2 プリンタードライバーの設定画面 (Windows) またはプリント画面 (Mac OS X) を表示します。

続いて、プリンタードライバーの設定をします。

Windows の場合

☞ 「印刷の実行 (Windows)」 52 ページ

Mac OS X の場合

☞ 「印刷の実行 (Mac OS X)」 54 ページ

3 色補正をオフに設定します。

Windows の場合

〔基本設定〕画面の〔色補正〕で〔ユーザー設定〕を選択し、〔オフ（色補正なし）〕を選択します。

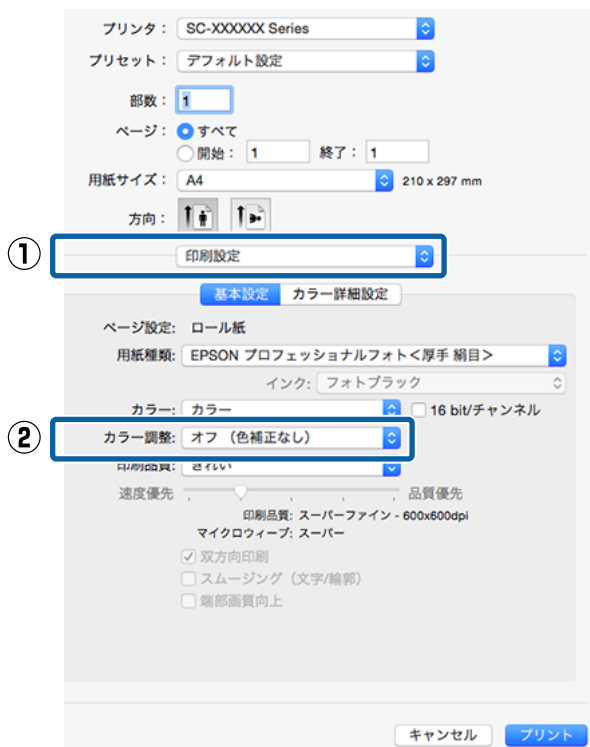


参考

Windows 7/Windows Vista/Windows XP (Service Pack2以降および.NET3.0) は、自動的に〔オフ（色補正なし）〕が選択されます。

Mac OS X の場合

一覧から〔印刷設定〕を選択し、〔カラー調整〕で〔オフ（色補正なし）〕を選択します。



4 その他の設定を確認して印刷を行います。

プリンタードライバーでカラーマネージメント設定を行う

ホスト ICM 補正によるカラーマネージメント印刷 (Windows)

画像データは、あらかじめ入力プロファイルが埋め込まれた状態のものを使用してください。また、アプリケーションソフトは、ICM に対応している必要があります。

1 アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6.0 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネージメントの設定
Windows 8.1、 Windows 8、 Windows 7、 Windows Vista	プリンターによるカラー管理
Windows XP (Service Pack2 以降かつ.NET3.0 以降)	
Windows XP (上記以外)	カラーマネージメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、[カラーマネージメントなし] に設定してください。

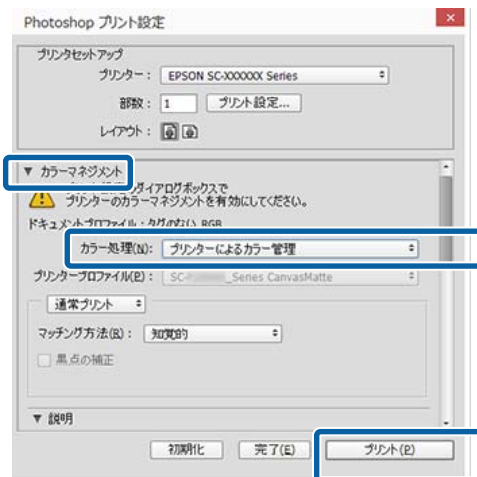
参考

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

Adobe Photoshop CC の設定例

[プリント] 画面を開きます。

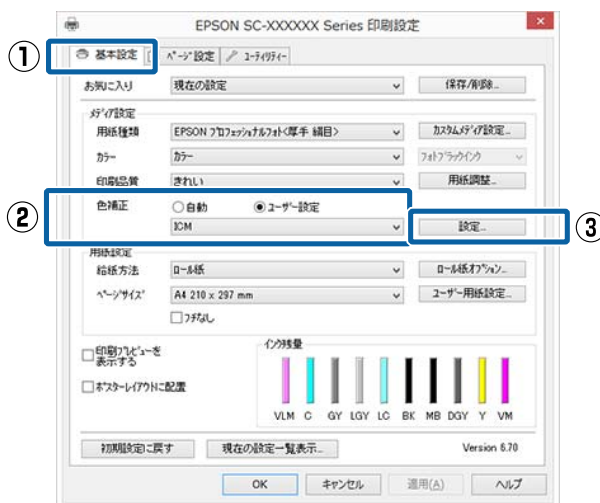
[カラーマネージメント] を選択し、[カラー処理] で [プリンターによるカラー管理] を選択して、[プリント] をクリックします。



カラーマネージメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

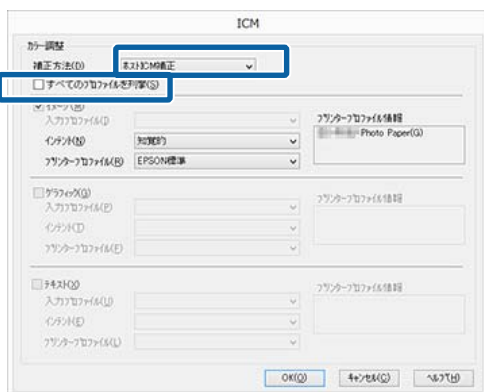
2 プリンタードライバーの [基本設定] 画面の [色補正] で [ユーザー設定] を選択し、[ICM] を選択して [設定] をクリックします。

「印刷の実行 (Windows)」52 ページ



- 3 カラー調整で[補正方法]を選択します。
詳細はプリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

[基本設定] 画面の [用紙種類] でエプソン製専用紙を選択すると、用紙に対応したプリンタープロファイルが自動的に指定され、[プリンタープロファイル情報] の欄に表示されます。
プロファイルを変更したいときは、下段の [すべてのプロファイルを列挙] にチェックを付けます。



- 4 その他の設定を確認して印刷を行います。

ColorSync によるカラーマネージメント印刷 (Mac OS X)

画像データは、あらかじめ入力プロファイルが埋め込まれた状態のものを使用してください。また、アプリケーションソフトは、ColorSync に対応している必要があります。

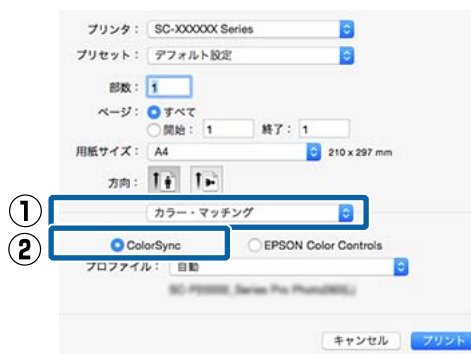
参考

アプリケーションソフトによっては、[ColorSync] によるカラーマネージメント印刷は使用できません。

- 1 アプリケーションソフトで、カラーマネージメント機能が無効になるように設定します。
- 2 プリント画面を表示します。

🔗 [「印刷の実行 \(Mac OS X\)」 54 ページ](#)

- 3 一覧から [カラー・マッチング] を選択し、[ColorSync] をクリックします。



- 4 その他の設定を確認して印刷を行います。

ドライバー ICM 補正によるカラーマネージメント印刷 (Windows のみ)

プリンタードライバー内部でプリンタープロファイルを使用してカラーマネージメント処理を行います。以下の2種類の色補正方法があります。

- ドライバー色補正 (簡易)
プロファイルとIntentの指定は画像データ全体で1種類を指定して処理します。
- ドライバー色補正 (詳細)
プリンタードライバーが画像データを [イメージ]、[グラフィック]、[テキスト] の3種類の領域に判別して、それぞれの領域で異なるプロファイルとIntentを指定して処理します。

カラーマネージメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは

プリンタードライバーの設定を行う前にアプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。
アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

Adobe Photoshop CS3 以降

Adobe Photoshop Elements 6.0 以降

Adobe Photoshop Lightroom 1 以降

OS	カラーマネージメントの設定
Windows 8.1、 Windows 8、 Windows 7、 Windows Vista	プリンターによるカラー管理
Windows XP (Service Pack2 以降かつ.NET3.0 以降)	
Windows XP (上記以外)	カラーマネージメントなし

その他のアプリケーションソフトでは、[カラーマネージメントなし] に設定してください。

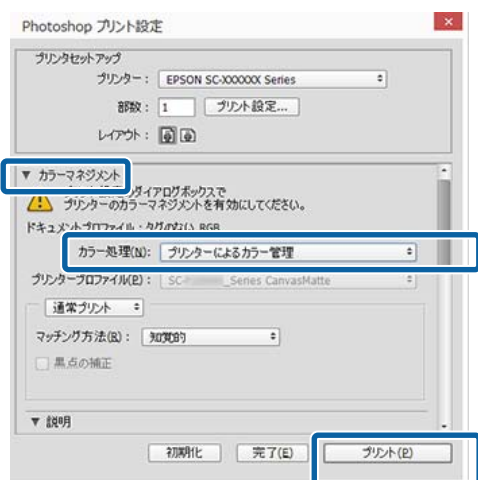
参考

各アプリケーションソフトの対応 OS は製品提供元のホームページをご覧ください。

Adobe Photoshop CC の設定例

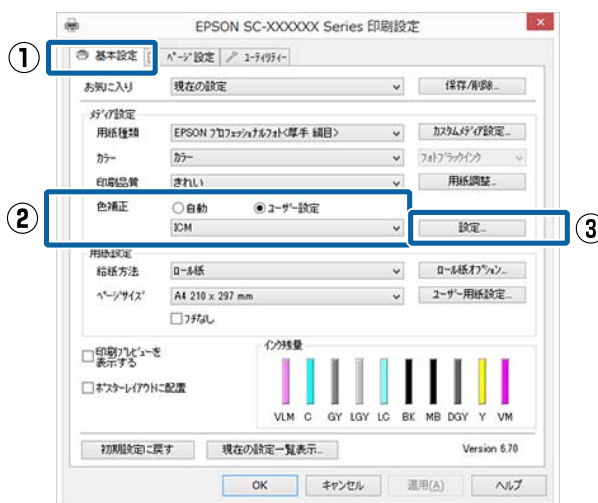
[プリント] 画面を開きます。

[カラーマネージメント] を選択し、[カラー処理] で [プリンターによるカラー管理] を選択して、[プリント] をクリックします。

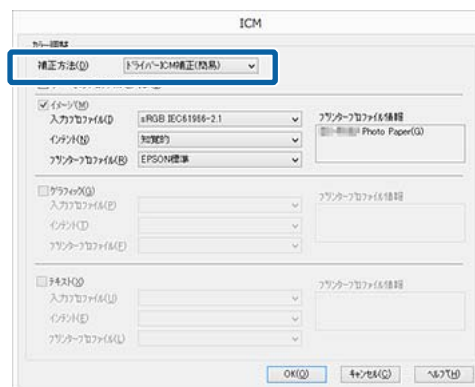


- 1 プリンタードライバーの [基本設定] 画面の [色補正] で [ユーザー設定] を選択し、[ICM] を選択して [設定] をクリックします。

「印刷の実行 (Windows)」 52 ページ



- 2 [ICM] 画面の [補正方法] で [ドライバー ICM 補正 (簡易)] または [ドライバー ICM 補正 (詳細)] を選択します。



[ドライバー ICM 補正 (詳細)] を選択すると、写真などのイメージデータ、グラフィックデータ、テキストデータごとにプロファイルとintentが指定できます。

intent	説明
彩度	彩度を保持して変換します。
知覚的	視覚的に自然なイメージになるように変換します。画像データが広範囲な色域を使用しているときに使用します。

Intent	説明
相対的な色域を維持	元データの色域座標と印刷時の色域座標が一致するように、さらに白色点（色温度）の座標値が一致するように変換します。多くのカラーマッチング時に使用します。
絶対的な色域を維持	元データも印刷データも絶対的な色域座標に割り当てて変換します。したがって、元データと印刷データの白色点（色温度）は色調補正されません。ロゴカラーの印刷など、特殊な用途で使います。

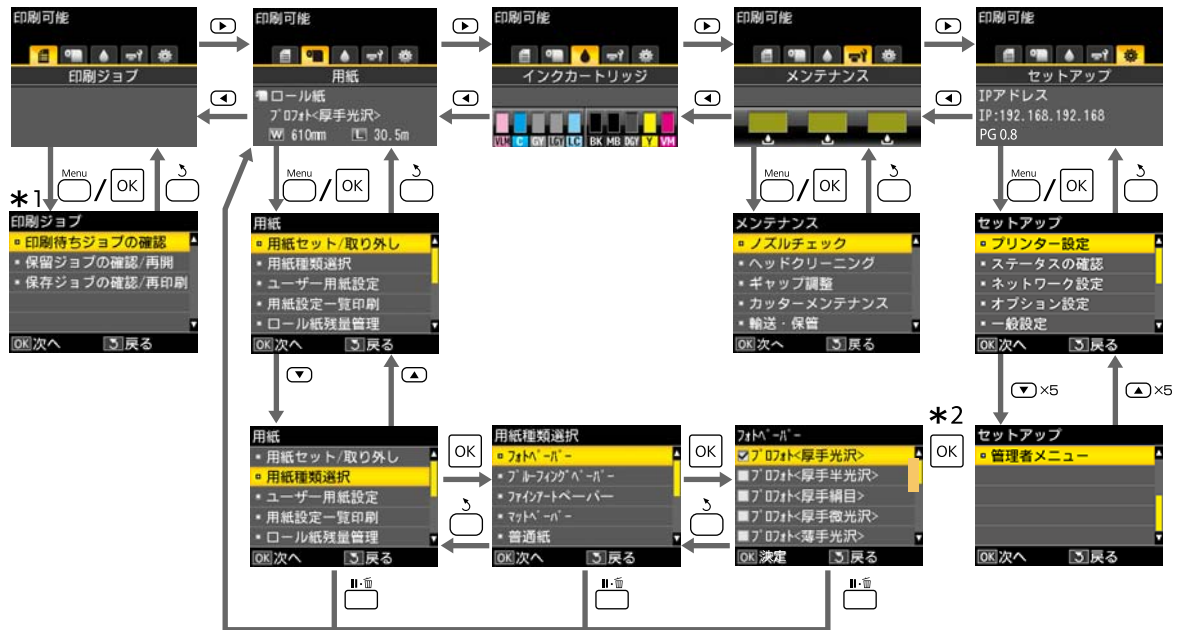
3 その他の設定を確認して印刷を行います。

操作パネルのメニューの使い方

メニューの操作

各メニューへの移行操作は、以下の通りです。

メニューの操作は、用紙メニューを例にメニューの操作を説明しています。



*1 オプションのハードディスクユニットまたは Adobe PostScript 3 拡張ユニット装着時のみ表示されます。

*2 【OK】ボタンを押して決定した後、【↵】ボタンを押すと、メニューの上階層に戻ります。【⏏】ボタンを押すとメニューが終了します。

メニュー一覧

メニューで設定・実行できる項目と各設定値は以下の通りです。各項目の詳細は参照ページをご覧ください。

印刷ジョブ

本メニューは、オプションのハードディスクユニットまたは Adobe PostScript 3 拡張ユニット装着時のみ表示されます。

[🔗 「印刷ジョブメニュー」 116 ページ](#)

メニュー項目			内容
印刷待ちジョブの確認	XXXXXXXXXX (印刷待ちジョブ名が表示される)		印刷待ちジョブ名、ユーザー、予測開始時間、予測印刷時間が表示される
保留ジョブの確認/ 再開	保留ジョブの確認	XXXXXXXXXX (保留ジョブ名が表示される)	保留ジョブ名、ユーザー、用紙種類、給紙方法、サイズ、保留理由が表示される
	保留ジョブ一括印刷		OK で印刷開始
保存ジョブの確認/ 再印刷	XXXXXXXXXX (保存ジョブ名が表示される)		保存ジョブ名、ユーザー、用紙長、ページ数、用紙種類、部数、給紙方法、サイズ、予測印刷時間が表示される OK で再印刷を実行

用紙

[🔗 「用紙メニュー」 117 ページ](#)

メニュー項目		内容
用紙セット/取り外し	用紙取り外し	セットされている用紙が何もないときは表示されない
	ロール紙	セット方法が表示される
	単票紙 (厚さ 0.8mm 以下)	
	ボード紙	
	巻き取り開始準備	自動巻き取りユニットが接続され、ロール紙がセットされているときに表示される
用紙種類選択	ロール紙	対応するエプソン製専用紙名、ユーザー用紙名、その他が表示される
	単票紙 (厚さ 0.8mm 以下)	
	ボード紙	

操作パネルのメニューの使い方

メニュー項目		内容		
ユーザー用紙設定	XXXXXXXXXXXX XXXXXX（ユーザー用紙名が表示される）	設定名の登録	22 文字以内(半角英数字・記号)	
		参照用紙種類	フォトペーパー	対応するエプソン製専用紙名が表示される
			ブルーフィングペーパー	
			ファインアートペーパー	
			マットペーパー	
			バックライトフィルム	
			普通紙	
			その他	
			非選択	非選択
		プラテングャップ設定	1.2、1.6、2.1、2.4	
		用紙厚	0.1～1.5	
		用紙送り補正	ブロックパターンで調整	OK で印刷開始
			トンボパターンで調整	
			数値で調整	-0.70～+0.70%
		吸着力	-4～+3	
		パスごとの乾燥時間	0.0～10.0 秒	
		ロール紙バックテンション	標準、高い、より高い	
		斜め給紙軽減動作	ON、OFF	
		用紙送り量変動補正	ON、OFF	
		用紙送り左右差補正	標準、ON、OFF	
		排紙ローラーを使用	標準、ON、OFF	
		ロール紙余白	標準、先端 15mm/後端 15mm、先端 35mm/後端 15mm、先端 45mm/後端 15mm、四辺 3mm、四辺 15mm	
		ページ間余白	標準、6mm、30mm、65mm	
		設定初期化	はい、いいえ	
用紙設定一覧印刷		OK で印刷開始		
ロール紙残量管理		ON、OFF		
ロール紙残量警告		1～15m		

メンテナンス

[🔗 「メンテナンスメニュー」 121 ページ](#)

メニュー項目		内容
ノズルチェック	チェックパターン印刷	OK で印刷開始
	ペーパーレスノズルチェック	OK でチェック開始
ヘッドクリーニング	列や強さを選択	 ノズル列の組み合わせが表示される
	おまかせクリーニング	OK でヘッドクリーニングを開始
ギャップ調整	自動(Bi-D)	OK で印刷・調整開始
	手動(Bi-D)	OK で印刷開始
	設定初期化	はい、いいえ
カッターメンテナンス	カット位置調整	-3～3mm
	交換位置に移動	OK で移動開始
輸送・保管		OK で輸送・保管状態を開始

セットアップ

*1：オプションのハードディスクユニットまたは Adobe PostScript 3 拡張ユニット装着時のみ表示されます。

*2：オプションの Adobe PostScript 3 拡張ユニット装着時のみ表示されます。

🔗 [「セットアップメニュー」 122 ページ](#)

メニュー項目			内容
プリンター設定	ロール紙設定	自動カット	ON、OFF
		カット後の巻き取り	ON、OFF
		マージンリフレッシュ	ON、OFF
		切り取り線印刷	ON、OFF
		ロール紙交換後の印刷動作	継続、打ち切り、再印刷*1
		ロール紙バックテンション	1～5
		ロール紙自動給紙	ON、OFF
		用紙送り左右差補正	標準、ON、OFF
	ブラテンギャップ設定		標準 0、広くする +1、より広くする +2、最も広くする +3
	ページごとの乾燥時間		OFF、0.5～60 分
	用紙幅検出		ON、OFF
	斜行エラー検出		ON、OFF
	用紙送り量変動補正		ON、OFF
	自動ノズルチェック	印刷時設定	定期、ジョブごと、OFF
		自動クリーニング回数	1～3
		自動クリーニングエラー時設定	継続、一時停止
	保留ジョブの保存*1		ON、OFF
	USB タイムアウト		10～600 秒
	キャリブレーション設定		ON、OFF
	設定初期化		はい、いいえ
ステータスの確認	ファームウェアバージョン		xxxxxxx,x.xx,xxxx
	オプションの接続状態		接続されているオプションの名称が表示される
	プリンターステータスの印刷		OK で印刷開始
	キャリブレーション実施日時		YY/MM/DD HH:MM

操作パネルのメニューの使い方

メニュー項目		内容	
ネットワーク設定	IP アドレス設定	自動	-
		パネル	IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ
	IPv6 設定	ON、OFF	
	IEEE802.1X 設定	ON、OFF	
	HTTPS リダイレクト設定	ON、OFF	
	ネットワーク設定の印刷	OK で印刷開始	
	ネットワーク設定初期化	はい、いいえ	
オプション設定*2	PS3 拡張ユニット	バージョン	PostScript、PDF
		PS ステータスシートの印刷	OK で印刷開始
		出力用紙サイズ	自動、A 系列、US-ANSI、US-ARCH、B 系列 (JIS)、写真サイズ、その他、ユーザー用紙サイズ
		余白オプション	標準、余白を付加、余白で切り取り
		印刷品質	速い、標準、きれい
		カラーモード	カラー、モノクロ
		CMYK シミュレーション	SWOP v2、US Web Uncoated v2、US Sheetfed Coated v2、US Sheetfed Uncoated v2、Coated GRACoL 2006、SWOP Grade 3 Paper、SWOP Grade 5 Paper、Coated FOGRA27、Web Coated FOGRA28、Uncoated FOGRA29、Coated FOGRA39、Euroscale Coated v2、Euroscale Uncoated v2、JapanWebCoated (Ad)、JapanColor2001Coated、JapanColor2001Uncoated、JapanColor2002Newspaper、JapanColor2003WebCoated、EPSON_TOYO、EPSON_DIC、OFF
		RGB ソース	sRGB、Adobe RGB (1998)、Apple RGB、ColorMatch RGB、OFF
		レンダリングインテント	絶対的な色域を維持、相対的な色域を維持、知覚的、彩度
		黒点補正	ON、OFF
		自動回転	ON、OFF
		ハードディスクへのキャッシュ	ON、OFF
		端部画質向上	ON、OFF
		PS エラーシート	ON、OFF
一般設定	表示言語/Language		対応言語が表示される
	長さ単位		m、ft/in
	アラートランプ設定		ON、OFF
	スリープモード移行時間		5～210 分
	電源オフタイマー		OFF、1～24 時間

操作パネルのメニューの使い方

メニュー項目		内容
管理者メニュー	パスワード変更	パスワードを入力
	操作制限 ネットワーク設定	パスワードで管理する、パスワードで管理しない
	強力ヘッドクリーニング	 ノズル列の組み合わせが表示される
	タイマークリーニング	ON、OFF
	自動クリーニング	標準、弱
	印刷中ノズルチェック	1 時間、2 時間、3 時間、4 時間、OFF
	印刷後ノズルチェック	ON、OFF
	自動クリーニング実行	ON、OFF
	HDD 管理*1 フォーマット	はい、いいえ
	プリンターモード	自動、PostScript*2
	日時設定	YY/MM/DD HH:MM
	タイムゾーン	GMT との時差を入力
	PS 情報の初期化*2	はい、いいえ
	全設定の初期化	はい、いいえ

メニューの説明

印刷ジョブメニュー

本メニューは、オプションのハードディスクユニットまたは Adobe PostScript 3 拡張ユニット装着時のみ表示されます。本機に付属のプリンタードライバーやオプションの Adobe PostScript 3 拡張ユニットに付属の PS ドライバーを介さずに印刷したときは、下表のジョブ名や予測時間が正しく表示されないことがあります。

項目			内容
印刷待ちジョブの確認			選択した印刷待ちジョブの、印刷開始時間と印刷に要する時間の予測が表示されます。 Remote Manager または LFP HDD ユーティリティでは、印刷不可の理由が確認でき、そのジョブを保留ジョブに移したり、ジョブキャンセルしたりできます。  「機能概要」59 ページ オプションの Adobe PostScript 3 拡張ユニットに付属の PS ドライバーから印刷したときは、予測開始時間と予測印刷時間が「0 分」になります。
	XXXXXXXXXXXX (印刷待ちジョブ名が表示される)	印刷待ちジョブ名 ユーザー 予測開始時間 予測印刷時間	
保留ジョブの確認/再開			選択した保留ジョブの中断理由や印刷設定などが表示されます。 印刷設定が本機の設定と異なっているときは、以下の手順で保留ジョブを一括して印刷再開できます。 ①本機にセットされている用紙を交換するなど、印刷できる状態に整える。 ②【保留ジョブの一括印刷】を実行する
	保留ジョブの確認		
	XXXXXXXXXXXX (保留ジョブ名が表示される)	保留ジョブ名 ユーザー 用紙種類 給紙方法 サイズ 保留理由	
	保留ジョブ一括印刷		
保存ジョブの確認/再印刷			【OK】ボタンを押すと、保存されている保留ジョブが一括して印刷再開されます。
保存ジョブの確認/再印刷			選択した保存ジョブの、最後に印刷したときの状態が表示されます。 確認後【OK】ボタンを押すと、ファイルの操作メニューが表示されます。 ファイルの印刷選択時 印刷部数の入力を求める画面が表示されます。【▼】 / 【▲】 ボタンを押して【部数】を入力後【OK】ボタンを押すと、[予測印刷時間] が切り替わります。【OK】ボタンを押すと印刷が始まります。 削除選択時 確認画面が表示されます。【OK】ボタンを押すと削除されます。
	XXXXXXXXXXXX (保存ジョブ名が表示される)	保存ジョブ名 ユーザー 用紙長 ページ数 用紙種類 部数 給紙方法 サイズ 予測印刷時間	

用紙メニュー

*はメーカー設定値です。

項目		内容
用紙セット/ 取り外し	用紙取り外し	用紙がセットされていないときは、表示されません。
	ロール紙	セットする用紙を選択し【OK】ボタンを押します。以降は画面の指示に従って、セットします。 用紙がセットされている状態でセットする用紙を選択すると、画面に取り外し方が表示され、その後セット方法が表示されます。
	単票紙（厚さ 0.8mm 以下）	
	ボード紙	
	巻き取り開始準備	自動巻き取りユニットに用紙をセットする手順が表示されます。画面の指示に従ってセットします。各手順で用紙の送り出し量が適当でないときは、【▼】 / 【▲】 ボタンを押して調整してください。 自動巻き取りユニットが接続され、ロール紙がセットされているときに表示されます。
用紙種類選択		セットしている用紙の種類を選択します。 【ユーザー用紙】を選択したときは、セットしている用紙のユーザー用紙設定名を選択します。
	ロール紙 単票紙（厚さ 0.8mm 以下） ボード紙 フォトペーパー ブルーフィング ペーパー ファインアート ペーパー マットペーパー バックライト フィルム 普通紙 その他 ユーザー用紙	バックライトフィルムについて 市販のバックライトフィルム用の印刷設定です。ロール紙選択時のみ表示されます。 - バックライト（薄手） 厚さ 130μm 程度のバックライトフィルムに適しています。 - バックライト（厚手） 厚さ 200μm 程度のバックライトフィルムに適しています。 印刷結果に満足できないときは、ユーザー用紙設定で本設定を参照用紙種類に選択し、設定項目を調整してください。
ユーザー用紙設定		市販用紙を使用するときやエプソン製専用紙の用紙設定をカスタマイズして使用するとき、用紙情報を登録します。設定内容は、以下をご覧ください。 📄 「ユーザー用紙設定」 118 ページ
用紙設定一覧印刷		【OK】ボタンを押すと、ユーザー用紙設定の一覧が印刷されます。
ロール紙残 量管理	ON	セットしたロール紙の残量を表示・記録する（[ON]） / しない（[OFF]）を選択します。[ON] を選択すると、ロール紙の長さを入力する画面が表示されます。セットしているロール紙の長さを入力すると、以降ロール紙に関する以下の管理が行われます。 - ロール紙交換時の残量管理 ロール紙を取り外す際に、ロール紙の残量、ロール紙残量警告の限界値、用紙種類を自動的にバーコード化してロール紙先端に印刷します。 次回、このロール紙をセットすると自動的にバーコードが読み取られ用紙設定がされるので、何種類かのロール紙を使用する際に、効率良く交換できます。 - 印刷可否予測 用紙長さを元に印刷の可否が予測されます。
	OFF*	
ロール紙残 量警告	1～15m（5*）	[ロール紙残量管理] を [ON] に設定すると表示されます。 ロール紙の残量がどのくらいになったら、警告を表示するか、その値を 1～15m の範囲で設定します。設定は 1m 単位で行えます。

ユーザー用紙設定

市販用紙は、下表のすべての項目を用紙の特性に合わせて設定してください。エプソン製専用紙の用紙設定をカスタマイズするときは、参照用紙種類で該当の用紙種類を選択して、任意の項目を設定してください。本項目は、プリンタードライバーやソフトウェア RIP での設定より優先されて印刷時に適用されます。

* はメーカー設定値です。

項目		内容
XXXXXXXXXX		登録した設定名が表示されます。
設定名の登録		保存するユーザー用紙設定に、半角英数字・記号 22 文字以内で名前を付けられます。区別しやすい名前を付けると、選択時に判別しやすくなります。
参照用紙種類	フォトペーパー	使用する用紙に最も近い種類を選択します。特定の用紙種類を指定しないときは、[非選択] を選択してください。 ただし、Epson Color Calibration Utility では参照用紙種類が [非選択] の用紙は使用できません。必ず、いずれかの用紙種類を選択してください。
	ブルーフイングペーパー	
	ファインアートペーパー	
	マットペーパー	
	バックライトフィルム	
	普通紙	
	その他	
	非選択	
プラテンギャップ設定	1.2	[参照用紙種類] で選択した用紙に応じたプラテンギャップ設定値（プリントヘッドと用紙の間隔）が選択されています。通常は選択されている設定のまま使用します。印刷結果がこすれて汚れるときは、広げる設定に変更します。セットアップメニュー - [プリンター設定] - [プラテンギャップ設定] を変更しても、本設定には影響しません。[ギャップ調整] をしてもなお調整しきれないと感じるときは狭くする設定にしてください。
	1.6	
	2.1	
	2.4	
用紙厚	0.1～1.5 (0.2*)	【▼】 / 【▲】 ボタンを押して用紙厚を入力します。【OK】 ボタンを押すと決定されます。
用紙送り補正	ブロックパターンで調整	プリントヘッドのクリーニングやギャップ調整をしても、通常印刷領域（単票紙では、後端から 1～2cm を除いた領域）のバンディング（水平方向に走る帯状の模様や色ムラ）が解決できないときに実施します。 各項目の詳細や手順は以下をご覧ください。  「用紙送り補正」 139 ページ
	トンボパターンで調整	
	数値で調整	
吸着力	-4～+3 (0*)	用紙とプリントヘッドの距離を適正に保つために、用紙に合った吸着力で印刷することが大切です。薄い用紙や柔らかい用紙は吸着力が強すぎると、プリントヘッドと用紙の距離が広くなりすぎ印刷品質が低下する、または正しく用紙が送られないことがあります。そのようなときは吸着力を弱めます。設定値が小さくなるほど吸着力が弱くなります。

操作パネルのメニューの使い方

項目		内容
パスごとの乾燥時間	0～10 秒 (0*)	プリントヘッドの移動（パス）を停止させてインクの乾燥を補助するための時間を 0.0～10.0 秒の範囲で設定します。用紙によっては、インクが乾燥しにくいことがあります。印刷結果にインク垂れやにじみが生じるときは、乾燥時間を長めに設定してください。 時間を長く設定するほど、印刷時間が長くなります。
ロール紙バックテンション	標準	【参照用紙種類】で選択した用紙の【ロール紙バックテンション】が選択されています。通常ロール紙は選択されている設定のまま使用します。【用紙種類選択】で【単票紙】を選択していても本設定値は必要なため、単票紙は【標準】のままお使いください。 ロール紙に印刷中で、セットアップメニューの【プリンター設定】－【ロール紙設定】の【用紙送り左右差補正】を【OFF】にしても用紙にしわが発生するときは、【高い】や【より高い】を選択します。 【より高い】に設定すると、セットアップメニューの【プリンター設定】－【ロール紙設定】の【ロール紙バックテンション】の設定が有効になります。
	高い	
	より高い	
斜め給紙軽減動作	ON*	単票紙は、メーカー設定値のままお使いください。 ロール紙セット時の斜め給紙を軽減する動作をさせる（【ON】）/させない（【OFF】）を選択します。
	OFF	
用紙送り量変動補正	ON*	印刷時に用紙の裏側をセンサーで読み取り、送り量のズレがあれば補正する（【ON】）/センサーで読み取りをしない（【OFF】）を選択します。通常は【ON】での使用をお勧めします。透明や色の付いた用紙を使用するときは、正しく検知できないため【OFF】にしてください。
	OFF	
用紙送り左右差補正	標準*	通常は【標準】のままお使いください。 印刷中の用紙斜行を軽減したいときは【ON】にします。薄い紙などで印刷中にしわが発生するときは【OFF】にします。
	ON	
	OFF	
排紙ローラーを使用	標準*	通常は【標準】のままお使いください。プリントヘッドが印刷面をこすってしまっているときに【ON】に設定します。【ON】にすると排紙部での用紙の浮き上がりを押さえます。
	ON	
	OFF	
ロール紙余白	標準*	【標準】にすると、余白が先端と後端 15mm、左右 3mm になります。 【四辺 15mm】を除く各設定値の左右の余白は 3mm です。 【標準】以外の設定で印刷すると、プリントヘッドが印刷面をこすることがあります。 📄 「印刷可能領域」56 ページ
	先端 15mm/後端 15mm	
	先端 35mm/後端 15mm	
	先端 45mm/後端 15mm	
	四辺 3mm	
	四辺 15mm	

操作パネルのメニューの使い方

項目		内容
ページ間余白	標準*	自動カットをしない複数ページ印刷時の 1 ページ目と 2 ページ目といった、各ページ間の余白を設定します。通常は [標準] のままお使いください。[標準] はページ間の余白が 30～35mm になります。ただし以下の用紙を選択したときは、65mm になります。 • MC 厚手マットロール紙 • PX/MC プレミアムマット紙ロール • MC 画材用紙ロール • バライタ [6mm] は上記以外の用紙で余白を少なくしたいときに選択します。用紙によってはプリントヘッドが印刷面をこすることがあります。こすれが発生するときは [標準] または [65mm] を選択してください。[6mm] にすると、後端余白は 3mm になります。 [30mm] は上記の用紙で余白を少なくしたいときに選択します。 [65mm] は市販用紙で、用紙の端部分にこすれが発生するときに選択します。
	6mm	
	30mm	
	65mm	
設定初期化	はい	選択したユーザー用紙設定の内容をメーカー設定値に戻します。
	いいえ	

メンテナンスメニュー

項目		内容
ノズルチェック	チェックパターン印刷	【OK】ボタンを押すと、チェックパターンが印刷されます。印刷されたチェックパターンを目視で確認し、かすれや欠けがあるときはヘッドクリーニングを行います。 ☞ 「ノズルの目詰まりチェック」133 ページ
	ペーパーレスノズルチェック	【OK】ボタンを押すと、ノズルの状態を確認して、目詰まりの検出結果が操作パネルに表示されます。ノズルの目詰まりを検出したときは、引き続き【OK】ボタンを押すと自動でクリーニングを開始します。
ヘッドクリーニング	列や強さを選択	 印刷したチェックパターンで確認した、かすれや欠けがあったインク色を確認し、クリーニングするノズル列を指定します。複数のチェックボックスにチェックを付けられます。左端のチェックボックスにチェックを付けると、全てのノズル列が選択されます。 ☞ 「プリントヘッドのクリーニング」132 ページ
	おまかせクリーニング	【OK】ボタンを押すとノズルの状態を確認して、目詰まりを検出したノズル列のみ自動でクリーニングします。
ギャップ調整	自動(Bi-D)	印刷結果に粒状感やビントのズレが生じたときに実施します。印刷位置ズレが調整されます。通常は自動からしてください。 ☞ 「印刷位置ズレの調整 (ギャップ調整)」132 ページ 自動: 本機が自動で調整パターンを印刷しながらセンサーで読み取り、調整をします。 手動: 印刷された調整パターンを目視で確認し、最適と思う調整値を入力して補正します。自動調整できないときや、自動調整の結果に満足できないときに実施してください。
	手動(Bi-D)	
	設定初期化	はい いいえ 市販用紙で調整後にエプソン専用紙に印刷すると罫線ずれや粒状感が目立つときに行います。調整した結果がメーカー設定値に戻ります。
カッターメンテナンス		本機の内蔵カッターの設定をします。
	カット位置調整	-3 ~ 3mm (0*) ロール紙に四辺フチなし印刷するときの先端カット位置の微調整ができます。0.2mm きざみで設定できます。
	交換位置に移動	カッター交換時にカッターを交換位置まで移動させます。【OK】ボタンを押すと、カッターが交換位置に移動します。カッターの交換は用紙を取り外した状態で行います。事前に、用紙を取り外してください。 ☞ 「カッターの交換」145 ページ
輸送・保管		本機を-10℃以下の環境に、保管したり輸送したりするときに実施します。 【OK】ボタンを押すと、本機内部を輸送・保管できる状態にします。作業が終了すると、自動で電源が切れます。

セットアップメニュー

プリンター設定

*1：オプションのハードディスクユニットまたは Adobe PostScript 3 拡張ユニット装着時のみ表示されます。

*はメーカー設定値です。

ロール紙設定

項目		内容
自動カット	ON*	ロール紙に 1 ページ印刷することに内蔵カッターで自動的にカットする（[ON]）/しない（[OFF]）を選択します。プリンタードライバーを介して印刷するときは、プリンタードライバーの設定が有効になります。
	OFF	
カット後の巻き取り	ON*	自動巻き取りユニットを装着しているときに表示されます。カット後に印刷後の用紙を自動巻き取りをする（[ON]）/しない（[OFF]）を選択します。  「用紙の取り外し」 48 ページ
	OFF	
マージンリフレッシュ	ON*	ロール紙に四辺フチなし印刷後、次回フチあり印刷をしたときに、先端に付着することがある汚れ部分を自動的にカットする（[ON]）/ カットしない（[OFF]）を選択します。
	OFF	
切り取り線印刷	ON*	[自動カット] が [OFF] のときに、ロール紙に切り取り線を印刷する（[ON]）/印刷しない（[OFF]）を選択します。[自動カット] が [ON] のときや単票紙、ボード紙には印刷されません。 ただし、コンピューターで指定したロール紙幅が本機にセットしているロール紙幅よりも小さいときは、[自動カット] の設定に関わらず縦の切り取り線が印刷されます。 プリンタードライバーを介して印刷するときは、プリンタードライバーの設定が有効になります。
	OFF	
ロール紙交換後の印刷動作	継続	交換した後のロール紙に、残りのデータを印刷する（[継続]）/印刷しない（[打ち切り]）/初めから改めて印刷する（[再印刷]）を選択します。
	打ち切り*	
	再印刷*1	
ロール紙バックテンション	1～5（3*）	用紙メニューの [ユーザー用紙設定] - [ロール紙バックテンション]、またはプリンタードライバーの [用紙調整] - [ロール紙バックテンション] で [より高い] に設定すると、本設定の値が使われます。セットアップメニューの [プリンター設定] - [ロール紙設定] の [用紙送り左右差補正] を [OFF] にしたり、上記 [ロール紙バックテンション] で [高い] に設定したりしても、印刷中に用紙にしわが発生するときは、[より高い] を選択し、本設定でバックテンションの強さを設定します。数値を大きくすると、バックテンションがより高くなります。
ロール紙自動給紙	ON*	通常は [ON] のままでお使いください。 市販の用紙で、コシがない、あるいは滑りやすい、カールが極端に大きいなどで自動給紙に支障が生じるときは [OFF] に設定します。 本設定は、用紙を全て取り外した状態で設定してください。用紙がセットされていると設定変更できません。
	OFF	
用紙送り左右差補正	標準*	通常は [標準] のままでお使いください。 印刷中の用紙斜行を軽減したいときは [ON] にします。薄い紙などで印刷中にしわが発生するときは [OFF] にします。[用紙] メニューの [ユーザー用紙設定] で同じ項目を設定していたときは、そちらが優先されます。
	ON	
	OFF	

操作パネルのメニューの使い方

項目			内容
ブラテンギャップ設定	標準 0*		湿度や天候の影響で印刷結果がこすれて汚れるなど日によってブラテンギャップを調整したいときに設定します。 本設定は、エプソン製専用紙のブラテンギャップ値に対して有効です。[用紙種類選択] で [ユーザー用紙] を選択しているときは、[標準 0] 以外は選択できません。 画面に前回の印刷時に使われたブラテンギャップ値が表示されています。この値に対して間隔を広げる段階(0～+ 3)を選択します。設定を変更すると画面のブラテンギャップ値が変わります。上限値に達しているときは、設定を変更してもブラテンギャップ値は変わりません。通常は、[標準 0] のまま使用します。変更した結果は、次回変更するまで保持されます。別の用紙に変更して印刷する際も、その用紙のブラテンギャップ値に対して本設定に応じて間隔を広げて印刷します。
	広くする +1		
	より広くする +2		
	最も広くする +3		
ページごとの乾燥時間	OFF*		1 ページ印刷後にインクが乾燥するまで用紙送りを停止する時間を 0.5～60 分の範囲で設定します。インク濃度や用紙によっては、インクが乾燥しにくいことがあります。印刷結果にインク垂れやにじみが生じるときは、乾燥時間を長めに設定してください。 時間を長く設定するほど、印刷時間は長くなります。
	0.5～60 分		
用紙幅検出	ON*		用紙セット時に用紙幅を検出する ([ON]) / しない ([OFF]) を選択します。通常は [ON] での使用をお勧めします。用紙を正しくセットしていても、用紙設定エラーが表示されるときは [OFF] に設定して印刷してみてください。ただし、[OFF] で印刷すると用紙外に印刷されることがあります。用紙外に印刷すると、本機の内部がインクで汚れます。変更した設定は、用紙をセットし直すと反映されます。
	OFF		
斜行エラー検出	ON*		用紙が斜めにセットされたときに、操作パネルの画面にエラーを表示して印刷を中止する ([ON]) / 中止せずに続行する ([OFF]) を選択します。斜めにセットされると、用紙詰まりの原因になりますので、通常は [ON] での使用をお勧めします。
	OFF		
用紙送り量変動補正	ON*		印刷時に用紙の裏側をセンサーで読み取り、送り量のズレがあれば補正する ([ON]) / センサーで読み取りをしない ([OFF]) を選択します。通常は [ON] での使用をお勧めします。透明や色の付いた用紙を使用するときは、正しく検知できないため [OFF] にしてください。[用紙] メニューの [ユーザー用紙設定] で同じ項目を設定していたときは、そちらが優先されます。
	OFF		
自動ノズルチェック			自動ノズルチェックをするタイミングを設定します。
	印刷時設定	定期	• [定期]: 本機が判断するタイミングで定期的にチェックします。 • [ジョブごと]: ジョブごとに毎回チェックします。 • [OFF]: 特定条件時以外はチェックしません。
		ジョブごと*	
		OFF	
	自動クリーニング回数	1～3 (1*)	
	自動クリーニングエラー時設定	継続	クリーニングを指定回数自動で実施しても、ノズルの目詰まりが解消されなかったときの動作を設定します。 • [継続]: ノズルの目詰まりが解消されていなくても、エラー画面にはならず印刷を開始または [印刷可能] 画面になります。 • [一時停止]: ノズルの目詰まりが解消されなかったら [クリーニングエラー] 画面が表示されます。エラー画面の詳細は以下をご覧ください。  「メッセージが表示されたとき」150 ページ
		一時停止*	

項目		内容
保留ジョブの保存 *1	ON	オプションのハードディスクユニットや Adobe PostScript 3 拡張ユニットを装着していると表示されます。用紙種類/給紙方法/出力用紙サイズ(幅)の設定が本機の設定と印刷ジョブで違っているときに、保留ジョブとして保存する ([ON])/しない ([OFF])を選択します。 [OFF] にすると、給紙方法が一致しない印刷ジョブがあるとエラーが表示され、印刷が停止します。 [ON] に設定すると、エラーで印刷が停止することなく、設定が一致しない印刷ジョブはハードディスクユニットや Adobe PostScript 3 拡張ユニットに保留ジョブとして保存されます。あとで、本機にセットされている用紙を交換するなど、印刷できる状態に整えたら、印刷ジョブメニューから保留ジョブを一括して印刷再開できます。  「機能概要」59 ページ
	OFF*	
USB タイムアウト	10～600 秒 (10*)	USB で本機とコンピューターを接続しているときに、印刷が途中で終了する場合は時間が長くなるように設定を変更してください。
キャリブレーション設定	ON*	Epson Color Calibration Utility のキャリブレーション補正値を有効にするか設定できます。キャリブレーション手順など詳細は、ソフトウェアのマニュアルをご覧ください。
	OFF	
設定初期化	はい	[はい] にすると、[プリンター設定] の内容を全てメーカー設定値に戻します。
	いいえ	

ステータスの確認

項目	内容
ファームウェアバージョン	本機のファームウェアバージョンを表示します。 オプションの Adobe PostScript 3 拡張ユニットを装着していると、最後に Adobe PostScript 3 拡張ユニットの管理バージョンが 2 つ表示されます。
オプションの接続状態	接続され、使用可能な状態のオプションの名称が表示されます。
プリンターステータスの印刷	【OK】 ボタンを押すと、現在の本機の設定状態の一覧が印刷されます。個々の情報を一括して確認でき便利です。
キャリブレーション実施日時	最新の Epson Color Calibration Utility 実施日時を表示します。作業内容など詳細は、Epson Color Calibration Utility で確認できます。

ネットワーク設定

* はメーカー設定値です。

項目		内容
IP アドレス設定	自動*	IP アドレスの設定を DHCP を使用して行う ([自動]) / 手動で行う ([パネル]) を選択します。[パネル] では、[IP アドレス]、[サブネットマスク]、[デフォルトゲートウェイ] を設定します。それぞれの値は、システム管理者にお尋ねください。
	パネル	
IPv6 設定	ON	IPv6 機能を有効にするか、無効にするかを選択します。
	OFF*	
IEEE802.1X 設定	ON	IEEE802.1X 機能を有効にするか、無効にするかを選択します。
	OFF*	

項目		内容
HTTPS リダイレクト設定	ON*	HTTP の HTTPS への自動リダイレクト機能を有効にするか、無効にするかを選択します。
	OFF	
ネットワーク設定の印刷		【OK】ボタンを押すと、現在の【ネットワーク設定】の一覧が印刷されます。ネットワーク設定の個々の情報を一括して確認できます。
ネットワーク設定初期化	はい	【はい】にすると、【ネットワーク設定】の内容を全てメーカー設定値に戻します。
	いいえ	

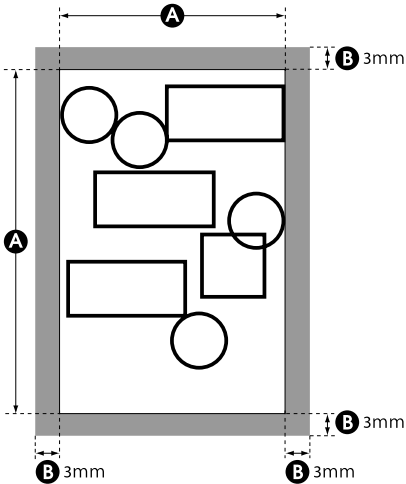
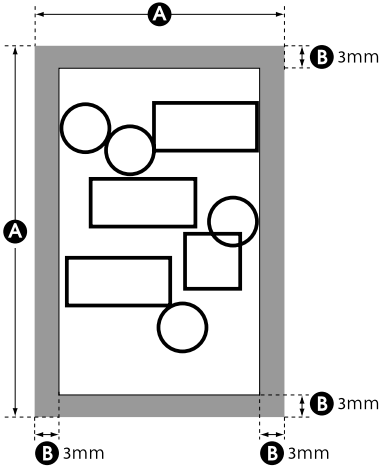
オプション設定

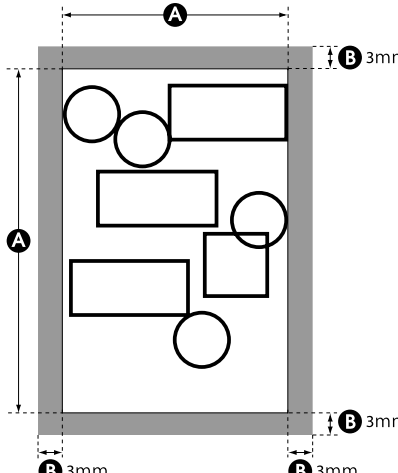
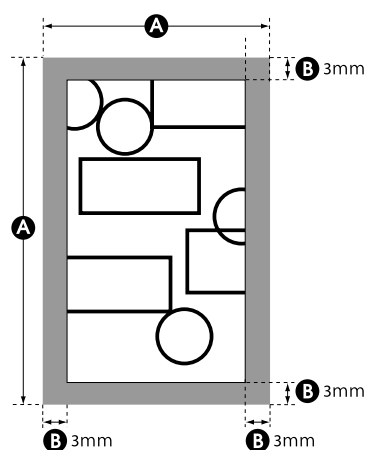
オプションの Adobe PostScript 3 拡張ユニット装着時のみ表示されます。

*はメーカー設定値です。

PS3 拡張ユニット

項目		内容
バージョン		対応している PostScript のバージョンと処理可能な PDF の最新バージョンが表示されます。 PDF ファイルの文書のプロパティに表示されている PDF のバージョンが、ここに表示されたバージョン以下なら処理ができます。
PS ステータスシートの印刷		【OK】ボタンを押すと、Adobe PostScript 3 拡張ユニットの情報が印刷されます。
出力用紙サイズ	自動	印刷時の用紙サイズを選択します。 【自動】にすると、印刷データのサイズで印刷されます。実際の出力サイズは、余白の設定により異なります。 定形サイズや【ユーザー用紙サイズ】にすると、全て選択した用紙サイズに自動で拡大、縮小されて印刷されます。 お使いの機種によって、選択できる用紙サイズが異なります。 印刷データ作成時に、用紙サイズを A4 で作成したときの各設定の動作は以下の通りです。 【自動】に設定したとき: A4 の外側に余白が付加された用紙サイズで印刷されます。 【A4】に設定したとき: A4 を A4 の印字領域に縮小した用紙サイズで印刷されます。
	A 系列 (A4*) /US-ANSI/US-ARCH/B 系列 (JIS) /写真サイズ/その他	
	ユーザー用紙サイズ	

項目	標準*	内容
余白オプション		「出力用紙サイズ」の設定により、以下の通り余白が付加される位置が異なります。 「自動」に設定したとき 作成したときのデータサイズ（用紙サイズや画像サイズ。下図の A の領域）の外側に、3mm の余白（下図の B の領域）を付加します。  - 定形サイズや「ユーザー用紙サイズ」に設定したとき 「出力用紙サイズ」で選択したサイズ（下図の A の領域）の内側に、3mm の余白（下図の B の領域）を付加し、余白を除いた領域内に納まるように拡大/縮小して印刷します。 

項目		内容
	余白を付加	【出力用紙サイズ】の設定により、以下の通り余白が付加される位置が異なります。 •【自動】に設定したとき 【標準】選択時と同様の結果になります。 •定形サイズや【ユーザー用紙サイズ】に設定したとき 【出力用紙サイズ】で選択したサイズ（下図の A の領域）の外側に、3mm の余白（下図の B の領域）を付加します。実際の出力サイズは、選択した出力用紙サイズ（下図の A の領域）よりも余白分大きくなります。 作成したデータサイズが出力用紙サイズに収まらないときは、縮小して印刷します。 
	余白で切り取り	【出力用紙サイズ】の設定により、作成したときのデータサイズ（用紙サイズや画像サイズ）または【出力用紙サイズ】で選択したサイズ（下図の A の領域）の内側に 3mm の余白（下図の B の領域）を付加します。余白部分に印刷オブジェクトが存在するときは、切り取られて印刷されません。 出力用紙サイズの設定を定形サイズやユーザー用紙サイズに設定しているときは、作成したデータサイズが出力用紙サイズに収まらないときは、縮小して印刷します。ただし、縮小した結果、余白の領域にかかる印刷オブジェクトは切り取られて印刷されません。 
印刷品質	速い	画質と印刷速度の兼ね合いで印刷品質を選択します。
	標準*	
	きれい	

操作パネルのメニューの使い方

項目		内容
カラーモード	カラー*	カラー印刷するかモノクロに変換して印刷するかを選択します。本機で設定している用紙種類によっては、表示されません。
	モノクロ	
CMYK シミュレーション		オフセット印刷機の CMYK インク色を再現して印刷するときに、シミュレーションする CMYK インクの色を選択できます。 [OFF] に設定すると、シミュレーションしません。 メーカー設定値は [Euroscale Coated v2] です。
RGB ソース	sRGB	RGB データを印刷する際に、シミュレーションする RGB の色空間を選択できます。 [OFF] に設定すると、シミュレーションしません。
	Adobe RGB (1998)*	
	Apple RGB	
	ColorMatch RGB	
	OFF	
レンダリングインテント	絶対的な色域を維持	CMYK シミュレーションと RGB シミュレーションを行う際の色空間の変換方法（レンダリングインテント）を以下の 4 種から選択します。 • [絶対的な色域を維持]: 元データも印刷データも絶対的な色域座標に割り当てて変換します。元データと印刷データの白色点（色温度）は色調補正されません。色の正確さが重視されるロゴカラーの印刷などに適しています。 • [相対的な色域を維持]: 元データの色域座標と印刷時の色域座標が一致するように、さらに白色点（色温度）の座標値が一致するように変換します。多くのカラーマッチング時に使用されます。 • [知覚的]: 視覚的に自然なイメージになるように変換します。写真画像に適しています。 • [彩度]: 色の正確さよりも色の鮮やかさを重視して変換します。グラフや図表など、明るい色使いが好まれるビジネスグラフィックスに適しています。
	相対的な色域を維持	
	知覚的*	
	彩度	
黒点補正	ON	広い色空間から狭い色空間に変換したとき、シャドウが潰れると感じるときは [ON] に設定してください。
	OFF*	
自動回転	ON	縦長の印刷データを自動で右に 90°回転して印刷する（[ON]）/回転せずに印刷する（[OFF]）かを選択します。 印刷データが横長で作られているときは [ON] に設定していても自動回転はしません。
	OFF*	
ハードディスクへのキャッシュ	ON	通常は [OFF] のままお使いください。印刷中にデータ展開待ちでプリントヘッドが頻繁に停止するようなときは、[ON] にしてください。
	OFF*	
端部画質向上	ON	PDF、TIFF、JPEG などを直接印刷したときに本機能が有効になります。 [ON] は用紙の上下左右の端部分に色ムラやこすれが発生したときに設定します。[ON] にすると色ムラやこすれを軽減して印刷します。他の操作パネルの設定項目によっては余白が増えることがあります。本機で設定している用紙種類によっては、表示されません。
	OFF*	
PS エラーシート	ON	印刷時に PostScript エラーが発生したり、PDF ファイルの印刷時にエラーが発生したりしたときに、エラー状態を記載したシートを印刷する（[ON]）/印刷しない（[OFF]）を選択します。
	OFF*	

一般設定

* はメーカー設定値です。

項目		内容
表示言語/Language	日本語 *, English, French, Italian, German, Portuguese, Spanish, Dutch, Russian, Korean, Chinese	操作パネルの画面の表記言語を選択します。
長さ単位	m *	操作パネルの画面の表記やパターン印刷時に使用する長さの単位を選択します。
	ft/in	
アラートランプ設定	ON *	エラーが発生したときに、大型アラートランプを点灯する ([ON]) / 点灯しない ([OFF]) を設定します。
	OFF	
スリープモード移行時間	5～210 分 (15 *)	エラーが発生していない状態で、印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が続いたときは、自動的にスリープモードに移行します。本設定では、スリープモードに移行するまでの時間を選択します。  「省電力の設定」 58 ページ
電源オフタイマー	OFF *	エラーが発生していない状態で、印刷ジョブの受信や操作パネルなどの操作が何も行われない状態が続くとき、時間を設定して自動で本機の電源を切ることができます。電源が切れるまでの時間は、1～24 時間の範囲を 1 時間単位で設定できます。自動で電源を切りたくないときは、[OFF] にします。
	1～24 時間	

管理者メニュー

管理者メニューを選択すると管理者パスワード入力画面が表示されます。ご購入直後はパスワードは設定されていませんので、何も入力せずに【OK】ボタンを押してください。パスワード設定後は、設定したパスワードを入力してください。

*1：オプションのハードディスクユニットまたは Adobe PostScript 3 拡張ユニット装着時のみ表示されます。

*2：オプションの Adobe PostScript 3 拡張ユニット装着時のみ表示されます。

*はメーカー設定値です。

項目		内容
パスワード変更		管理者パスワードを、半角英数字・記号 20 文字以内で入力します。 管理者メニュー表示時にパスワード入力が必要です。正しく入力しないと管理者メニューが表示できないため、担当以外の方が意図せず設定を変更することがなくなります。 パスワードは忘れないように管理してください。 万一、設定したパスワードを忘れたときは、エプソンサービスコールセンターにご相談ください。☎ 「お問い合わせ先」193 ページ
操作制限	ネットワーク設定	パスワードで管理する*
		パスワードで管理しない
強力ヘッドクリーニング		 〔メンテナンスメニュー〕の〔ヘッドクリーニング〕より強力なクリーニングをします。 印刷したチェックパターンで確認した、かすれや欠けがあったインク色を確認し、クリーニングするノズル列を指定します。複数のチェックボックスにチェックを付けられます。左端のチェックボックスにチェックを付けると、全てのノズル列が選択されます。
タイマークリーニング	ON*	初期充填後から 6 ヶ月経過ごとの電源を入れた際に、クリーニングを実施する〔ON〕/しない〔OFF〕を設定します。
	OFF	
自動クリーニング	標準*	ノズルの目詰まり具合により自動クリーニングの実施を調整します。パーバースノズルチェックからの自動クリーニングには対応しません。 標準：ノズルの目詰まりがあれば、自動でクリーニングが実施されます。通常は〔標準〕での使用をお勧めします。 弱：ノズルの目詰まりが 2 ノズル以上のときに自動でクリーニングが実施されます。1 ノズルでは実施されません。〔標準〕に比べてクリーニングによる中断回数が減ります。ただし印刷品質は保証できません。
	弱	
印刷中ノズルチェック	1 時間 2 時間 3 時間 4 時間 OFF*	長尺印刷など 1 ページが数時間の印刷になるときに、印刷途中で自動ノズルチェックを実施するかを選択します。〔OFF〕以外にすると、1 ページの印刷中に選択した時間になったら自動でノズルをチェックし、目詰まりがあると引き続きクリーニングを実施します。ただし、印刷途中で実施するためメディアや印刷条件によっては、実施前後の印刷結果に色ムラやこすれなどが発生することがあります。

操作パネルのメニューの使い方

項目			内容
印刷後ノズルチェック	ON*		ジョブの印刷が終了後（ジョブが連続していたときは最後のジョブの印刷が終了後）に自動でノズルチェックをする（[ON]）/しない（[OFF]）を選択します。良好な印刷品質を保つために [ON] での使用をお勧めします。[OFF] で使用するとプリントヘッドが故障するおそれがあります。
	OFF		
自動クリーニング実行	ON*		自動ノズルチェック機能でノズルの目詰まりを検出した際に、続けて自動でクリーニングを実行する（[ON]）/しない（[OFF]）を選択します。良好な印刷品質を保つために [ON] での使用をお勧めします。[OFF] は自動ノズルチェック機能でノズルの目詰まりを検出すると、クリーニング実行や印刷続行などの選択画面が表示されます。メッセージの内容を確認して、適切な作業を選択してください。
	OFF		
HDD 管理*1			〔はい〕にすると、本機に装着しているオプションのハードディスクユニットまたは Adobe PostScript 3 拡張ユニットをフォーマットします。フォーマットを実行すると、ハードディスクユニットや Adobe PostScript 3 拡張ユニットに保存されている全ての印刷ジョブが消去されます。別のプリンターで使用していたハードディスクユニットまたは Adobe PostScript 3 拡張ユニットを本機に付け替えて使用するには、フォーマットが必要です。
	フォーマット	はい	
		いいえ	
プリンターモード	自動		通常は〔自動〕のままお使いください。送られた印刷データを判別して、自動でモードを切り替えます。切り替えが正しく行われず正常に印刷されないときは、モードを設定してください。
	PostScript*2		
日時設定	YY/MM/DD HH:MM		内蔵時計の日時を設定します。ここで設定した時間は、ジョブ履歴やプリンタースtatusの印刷時に使用されます。
タイムゾーン			GMT との時差を入力して地方標準時を設定します。 ここで設定した時刻は、Remote Manager のメール通知機能で本機のエラー発生時にメール送信するときの送信時刻などに使われます。
PS 情報の初期化*2	はい		〔はい〕にすると、Adobe PostScript 3 拡張ユニットのユーザー領域に保存されているユーザーフォントとユーザー ICC プロファイルが初期化されます。初期化すると保存されていたデータは消失します。
	いいえ		
全設定の初期化	はい		〔はい〕にすると、セットアップメニューの日時設定、表示言語/Language、長さ単位を除く全ての設定をメーカー設定値に戻します。
	いいえ		

メンテナンス

プリントヘッドなどのメンテナンス

印刷物に白い線が入る、印刷が汚いなど、印刷結果に問題があるときは、プリントヘッドや用紙送りのメンテナンスをしてください。

メンテナンスの種類

本機には、プリントヘッドや用紙送りを良好な状態に保ち最良の印刷結果を得るために、以下のような機能があります。印刷結果や状況に応じて、該当するメンテナンスを実行してください。

ノズルの目詰まりの自動検出

ノズルチェックパターンを印刷することなく、プリントヘッドのノズルの目詰まり状態を本機が自動的に判断し、クリーニングする機能です。

参考

- 本機能は、ノズルの目詰まり検出を 100%保証するものではありません。
- ノズルの目詰まり検出時に微量のインクが消費されます。
- 自動クリーニング時には、インクが消費されます。

メンテナンスメニューとプリンター設定メニューにある以下の項目で設定できます。

☞ [「メンテナンスメニュー」 121 ページ](#)

☞ [「プリンター設定」 122 ページ](#)

自動ノズルチェック

OFF 以外を選択すると以下のタイミングでノズルの状態を確認して、目詰まりを検出します。ノズルの目詰まりを検出したときは、操作パネルで設定された回数まで自動クリーニングを行います。

- 印刷開始時（定期、ジョブごとのいずれか）
- ヘッドクリーニング前後
- 印刷終了時

動作温度が 10℃未満など、本機の仕様範囲外の環境では、実行してもエラーになります。

☞ [「プリンター設定」 122 ページ](#)

ペーパーレスノズルチェック

実行するとノズルの状態を確認して、目詰まりの検出結果が操作パネルに表示されます。ノズルの目詰まりを検出したときは、引き続き [OK] を選択すると自動でクリーニングを開始します。

動作温度が 10℃未満など、本機の仕様範囲外の環境では、実行してもエラーになります。動作温度範囲外でノズルの目詰まりを確認したいときは、チェックパターンを印刷して確認してください。

☞ [「メンテナンスメニュー」 121 ページ](#)

ノズルの目詰まりをチェックパターンで確認

本機をしばらく使わなかったときや大切な印刷物を印刷する前には、ノズルの目詰まりチェックパターンを印刷して目視で確認することをお勧めします。印刷されたパターンを目視で確認してかすれたり、欠けたりしているときはヘッドクリーニングを実行します。

☞ [「ノズルの目詰まりチェック」 133 ページ](#)

プリントヘッドのクリーニング

印刷がかすれるときや、欠けるときに行います。プリントヘッドの表面を清掃する機能です。自動で目詰まり検出からクリーニングまでを実施する機能と、クリーニングのレベルを選択して実施する機能があります。

クリーニングのレベルを選択するときは、通常 [標準] を選択してください。[強力] は [標準] を数回繰り返してもノズルの目詰まりが解消されないときに選択します。

[強力] を実施しても改善されないときは、[管理者メニュー] の [強力ヘッドクリーニング] を実施してください。

☞ [「プリントヘッドのクリーニング」 134 ページ](#)

おまかせクリーニング

実行するとノズルの状態を確認して、目詰まりを検出したノズル列のみ自動でクリーニングします。

☞ [「メンテナンスメニュー」 121 ページ](#)

印刷位置ズレの調整（ギャップ調整）

印刷位置のズレを調整する機能です。罫線がずれる、または印刷結果に粒状感が目立つときに行います。

☞ [「印刷位置ずれの調整（ギャップ調整）」 136 ページ](#)

用紙送りの調整（用紙送り補正）

プリントヘッドのクリーニングやギャップ調整をしても、通常印刷領域（単票紙では、後端から 1～2cm を除いた領域）のバンディング（水平方向に走る帯状の模様や色ムラ）が解決できないときに実施します。

☞ [「用紙送り補正」 139 ページ](#)

ノズルの目詰まりチェック

ノズルチェックはコンピューターと本機のどちらからも行えます。

コンピューターから行う

ここでは Windows を例に説明します。

Mac OS X では、Epson Printer Utility 4 を使用します。

☞ [「Epson Printer Utility 4 の機能」 71 ページ](#)

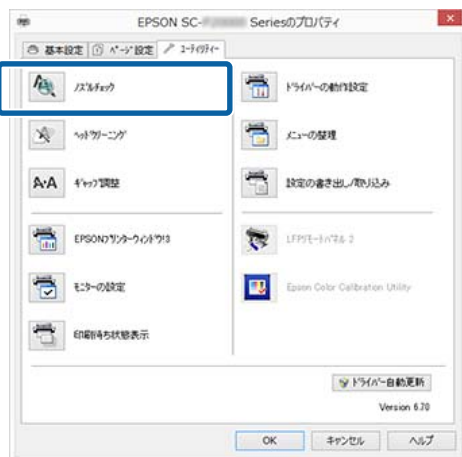
- 1 A4 サイズ以上の単票紙またはロール紙をセットします。**

使用する用紙に合わせて、給紙方法や用紙種類を正しく設定します。

☞ [「ロール紙のセットと取り外し」 26 ページ](#)

☞ [「単票紙のセットと取り外し」 33 ページ](#)

- 2 プリンタードライバーの【プロパティ】（または【印刷設定】） - 【ユーティリティ】 タブで【ノズルチェック】をクリックします。**



- 3 【印刷】 をクリックします。**
ノズルチェックパターンが印刷されます。

- 4 印刷されたノズルチェックパターンを確認します。**

問題がないとき：【終了】 をクリック

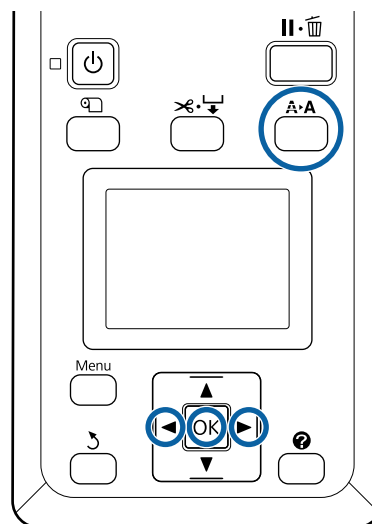
問題があるとき：【クリーニング】 をクリック

ノズルチェックパターン印刷直後に、印刷またはクリーニングするときは、ノズルチェックパターン印刷が完全に終了していることを確認してから実行してください。

本機から行う

ここではチェックパターンを印刷して確認する手順を説明します。チェックパターンを印刷しないで確認するときは、手順 4 で【ペーパーレスノズルチェック】を選択し、以降は画面の指示に従ってください。

以下の操作で使用するボタン



- 1 A4 サイズ以上の単票紙またはロール紙をセットします。**

使用する用紙に合わせて、給紙方法や用紙種類を正しく設定します。

- 2 印刷可能な状態であることを確認します。【A・A】 ボタンを押します。**

メンテナンスメニューが表示されます。

- 3 【ノズルチェック】 が選択されていることを確認し、【OK】 ボタンを押します。**

- 4** 【チェックパターン印刷】が選択されていることを確認し、【OK】ボタンを押します。

確認メッセージが表示されます。

- 5** 【OK】ボタンを押すとチェックパターンの印刷が始まります。

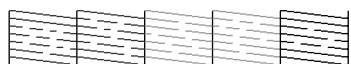
以下を参考に、印刷されたチェックパターンを確認します。

目詰まりしていないときの例



ノズルチェックパターンが欠けていません。

目詰まりしているときの例



ノズルチェックパターンが欠けているときは、[ヘッドクリーニング]を選択してヘッドクリーニングを行ってください。🔗 [「プリントヘッドのクリーニング」132 ページ](#)

プリントヘッドのクリーニング

ヘッドクリーニングはコンピューターと本機のどちらからでもできますが、内容は以下のように異なります。

コンピューターから行う

全てのノズルを一括してヘッドクリーニングします。

🔗 [「コンピューターから行う」134 ページ](#)

本機から行う

全てのノズルを一括してヘッドクリーニングしたり、印刷したノズルチェックパターンで問題があったノズルを選択してヘッドクリーニングしたりできます。

🔗 [「本機から行う」135 ページ](#)

ヘッドクリーニング時のご注意

ヘッドクリーニングでは、インクが消費されます。

文字がかすれる、画像が明らかに変な色で印刷されるなどの症状が出るとき以外は必要ありません。

全列をクリーニングすると、全色のインクが消費されます。

モノクロ印刷などでブラック系のインクだけ使っているときも、カラーインクを消費します。

メンテナンスボックスの空き容量が少ないときは予備を用意しておいてください。

短期間にヘッドクリーニングを繰り返すと、メンテナンスボックス内のインク蒸発が少ないためメンテナンスボックスのインクがすぐにいっぱいになる可能性があります。

【強力ヘッドクリーニング】は、メンテナンスメニュー内の【ヘッドクリーニング】よりもインクを多く消費します。

事前にインク残量を確認し、インク残量が少ないときは新しいインクカートリッジを用意してから実行してください。

🔗 [「強力ヘッドクリーニング」136 ページ](#)

コンピューターから行う

作業前に以下を必ずお読みください。

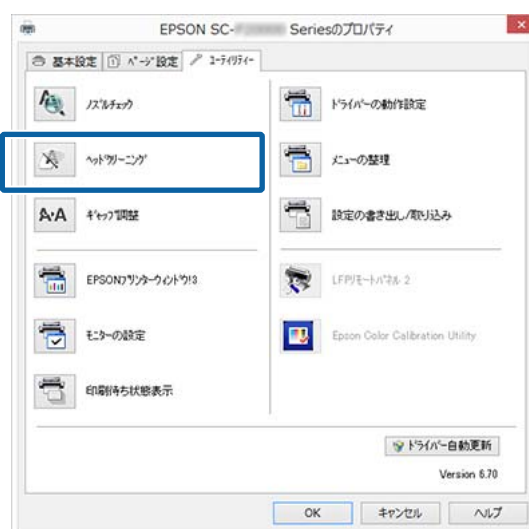
🔗 [「ヘッドクリーニング時のご注意」134 ページ](#)

ここでは Windows を例に説明します。

Mac OS X では、Epson Printer Utility 4 を使用します。

🔗 [「Epson Printer Utility 4 の使い方」71 ページ](#)

- 1** プリンタードライバーの【プロパティ】（または【印刷設定】）- ユーティリティータブで【ヘッドクリーニング】をクリックします。



- 2** 【スタート】をクリックします。
ヘッドクリーニングが始まります。ヘッドクリーニングは約 6 分かかります。

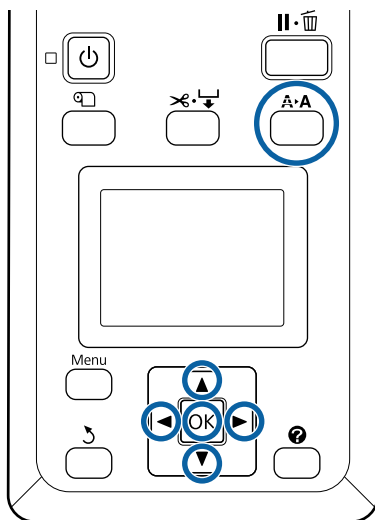
- 3** 【ノズルチェックパターン】をクリックします。
印刷されたノズルチェックパターンを確認します。
パターンにかすれや欠けが見られるときは、【クリーニング】をクリックします。
クリーニングを連続して数回繰り返しても目詰まりが解消しないときは、本機の操作パネルから【強力ヘッドクリーニング】をしてください。
🔗 [「本機から行う」135 ページ](#)

本機から行う

作業前に以下を必ずお読みください。

🔗 [「ヘッドクリーニング時のご注意」134 ページ](#)

以下の操作で使用するボタン



- 1** 印刷可能な状態であることを確認します。【A・A】ボタンを押します。
メンテナンスメニューが表示されます。

- 2** 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して【ヘッドクリーニング】を選択し、【OK】ボタンを押します。

- 3** 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して【列や強さを選択】を選択し、【OK】ボタンを押します。

参考

【おまかせクリーニング】を選択すると、ノズルの状態を確認して、目詰まりを検出したノズル列のみ自動でクリーニングします。

- 4** ヘッドクリーニングするノズル列を選択してから【OK】ボタンを押します。

全色にかすれや欠けが見られるとき

【◀】 / 【▶】 ボタンを押して左端のチェックボックスを選択し、【OK】ボタンを押してチェックを付けます。

一部の色にかすれや欠けが見られるとき

【◀】 / 【▶】 ボタンを押してクリーニングが必要な色の組み合わせを選択し、【OK】ボタンを押してチェックを付けます。

ノズル列は複数チェックを付けて選択できます。

- 5** ノズル列が選択できたら、【▼】 / 【▲】 ボタンを押して【クリーニング開始へ】を選択し、【OK】ボタンを押します。

- 6** 【通常】にチェックが付いていることを確認したら【OK】ボタンを押します。

【強力】は【通常】を数回繰り返しても目詰まりが解消されないときに【▼】 / 【▲】 ボタンを押して選択します。

クリーニングは約 3～16 分かかります。

参考

クリーニングは選択した列数が多いほど時間がかかります。

- 7** チェックパターンを印刷して、目詰まりの状態を確認するときは、【▼】 / 【▲】 ボタンを押して【ノズルチェック】を選択し【OK】ボタンを押します。

ノズルチェックをしないときは、【終了】を選択し【OK】を押します。

目詰まりが解消されなかったときは、手順 1～6 を数回繰り返してください。[通常] を連続して数回繰り返しても目詰まりが解消されないときは、手順 6 で [強力] を選択してください。それでも解消されないときは、以降をご覧ください。[強力ヘッドクリーニング] をしてください。

強力ヘッドクリーニング

作業前に以下を必ずお読みください。

 [「ヘッドクリーニング時のご注意」134 ページ](#)

- 1 **【Menu】** ボタンを押して、セットアップメニューを表示します。
- 2 **【▼】 / 【▲】** ボタンを押して、[管理者メニュー] を選択し、**【OK】** ボタンを押します。
- 3 管理者パスワードを入力して、**【OK】** ボタンを押します。
- 4 **【▼】 / 【▲】** ボタンを押して [強力ヘッドクリーニング] を選択し、**【OK】** ボタンを押します。
- 5 強力ヘッドクリーニングするノズル列を選択します。

全色にかすれや欠けが見られるとき

【◀】 / 【▶】 ボタンを押して左端のチェックボックスを選択し、**【OK】** ボタンを押してチェックを付けます。

一部の色にかすれや欠けが見られるとき

【◀】 / 【▶】 ボタンを押してクリーニングが必要な色の組み合わせを選択し、**【OK】** ボタンを押してチェックを付けます。

ノズル列は複数チェックを付けて選択できます。

- 6 ノズル列が選択できたら、**【▼】 / 【▲】** ボタンを押して [クリーニング開始へ] を選択し、**【OK】** ボタンを押します。

- 7 確認のメッセージが表示されます。**【はい】** を選択して、**【OK】** ボタンを押すと強力ヘッドクリーニングが始まります。

強力ヘッドクリーニングは、約 4～20 分かかります。

参考

クリーニングは、選択した列数が多いほど時間がかかります。

強力ヘッドクリーニングが終了すると、クリーニング実行前の画面に戻ります。

- 8 チェックパターンを印刷して、ノズルの目詰まりが解消されたことを確認します。

 [「本機から行う」133 ページ](#)

強力ヘッドクリーニングをしても改善されないときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターへご連絡ください。

印刷位置ずれの調整（ギャップ調整）

印刷結果で罫線がずれたり、粒状感が目立ったりするときは、ギャップ調整をして印刷位置のズレを調整してください。

本機は、プリントヘッドを移動しながらインク滴を飛ばして印刷します。用紙表面とプリントヘッドの間にはわずかな距離（ギャップ）があり、用紙厚や温度・湿度の変化、プリントヘッド移動時の慣性力などによって、インク滴の到達位置（印刷位置）にズレが生じます。

ギャップ調整は、コンピューターと本機のどちらからでもできますが、内容は以下のように異なります。

コンピューターから行う

自動調整で、セットした用紙に調整パターンを印刷しながらセンサーで読み取り、最適な調整値を本機に登録します。調整が終了するまでに約 7～12 分かかります。

ほぼこの調整だけで問題がなくなり、簡単で手軽にできるため、通常はこの方法をお勧めします。

 [「コンピューターから行う」137 ページ](#)

本機から行う

自動、手動のどちらかを選択して調整できます。

•自動調整

コンピューターから行う自動調整と同じ調整ができます。

ほぼこの調整だけで問題がなくなり、簡単で手軽にできるため、通常はこの方法をお勧めします。

•手動調整

自動調整できないときや、自動調整の結果に満足できないときに行ってください。

用紙に印刷された調整パターンを目視で確認し、最適と思う調整値を入力します。調整パターンの印刷には、3～12 分程かかります。所要時間は、選択したメニューや印刷するサイズによって異なります。

☞ [「本機から行う」137 ページ](#)

ギャップ調整時のご注意

本機にセットした用紙に合わせて調整されます。

実際に調整が必要な用紙を正しくセットして、必ず「用紙種類選択」を行ってください。

調整できる最小用紙サイズは、以下の通りです。

自動で調整する場合：A3 サイズ以上

手動で調整する場合：A4 サイズ以上

☞ [「ロール紙のセットと取り外し」26 ページ](#)

☞ [「単票紙のセットと取り外し」33 ページ](#)

市販用紙で調整するときは、あらかじめユーザー用紙設定をしてください。

☞ [「市販用紙に印刷する前に」184 ページ](#)

ノズルの目詰まりがない状態で実施してください。

ノズルが目詰まりしていると、正しく調整されません。チェックパターンを印刷し目視で確認して、必要に応じてヘッドクリーニングをしてください。

☞ [「ノズルの目詰まりチェック」133 ページ](#)

自動調整できない用紙があります。

市販用紙は、適切に自動調整できないことがあります。エプソン専用紙で適切に自動調整ができないものは、以下をご覧ください。

☞ [「エプソン製専用紙一覧」171 ページ](#)

自動調整時は、外部からの光（直射日光など）が本機内部に入らないようにしてください。

本機のセンサーで調整パターンを正しく読み取れないことがあります。本機内部に光が入らないようにしても自動調整ができないときは、手動調整してください。

☞ [「本機から行う」137 ページ](#)

コンピューターから行う

作業前に以下を必ずお読みください。

☞ [「ギャップ調整時のご注意」137 ページ](#)

ここでは Windows を例に説明します。

Mac OS X では、Epson Printer Utility 4 を使用します。

☞ [「Epson Printer Utility 4 の使い方」71 ページ](#)

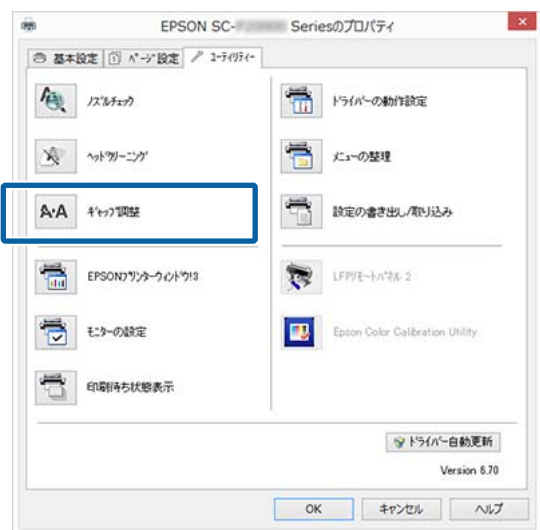
1 実際に調整が必要な用紙を正しくセットして、必ず「用紙種類選択」を行ってください。

☞ [「ロール紙のセットと取り外し」26 ページ](#)

☞ [「単票紙のセットと取り外し」33 ページ](#)

☞ [「用紙種類の確認と設定」39 ページ](#)

2 プリンタードライバーの【プロパティ】（または【印刷設定】）- 【ユーティリティ】タブで【ギャップ調整】をクリックします。



以降は、画面の指示に従ってください。

調整パターンを印刷しながらセンサーで読み取り、最適な調整値を本機に自動で登録します。

粒状感や野線ズレが気になった画像を印刷し直して、調整結果を確認してください。

調整結果に満足できないときは、本機から手動調整を行ってください。

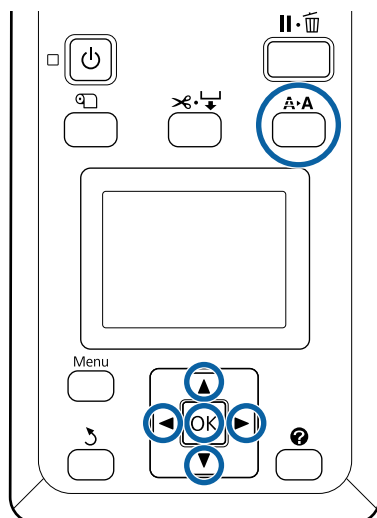
☞ [「本機から行う」137 ページ](#)

本機から行う

作業前に以下を必ずお読みください。

☞ [「ギャップ調整時のご注意」137 ページ](#)

以下の操作で使用するボタン



- 1 実際に調整が必要な用紙を正しくセットして、必ず【用紙種類選択】を行ってください。

☞ 「ロール紙のセットと取り外し」 26 ページ
 ☞ 「単票紙のセットと取り外し」 33 ページ
 ☞ 「用紙種類の確認と設定」 39 ページ

市販用紙で調整するときには、事前にユーザー用紙設定を行ってください。

☞ 「市販用紙に印刷する前に」 184 ページ

- 2 印刷可能な状態であることを確認して、【A·A】ボタンを押します。

メンテナンスメニューが表示されます。

- 3 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して【ギャップ調整】を選択し、【OK】ボタンを押します。

- 4 【自動】、【手動】を選択して【OK】ボタンを押します。

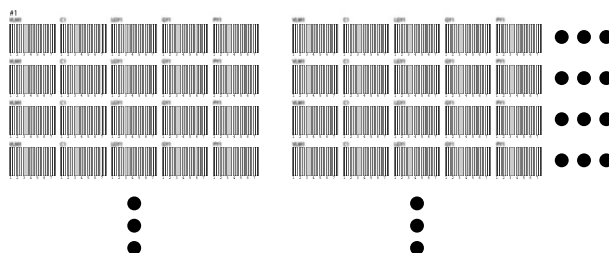
【自動】を選択したときは、調整パターンを印刷しながら自動的にギャップ調整されます。調整が終了すると、印刷可能画面に戻ります。

【手動】を選択したときは、手順 5 に進み調整パターンを見て調整値を設定します。

- 5 調整パターンが印刷されます。

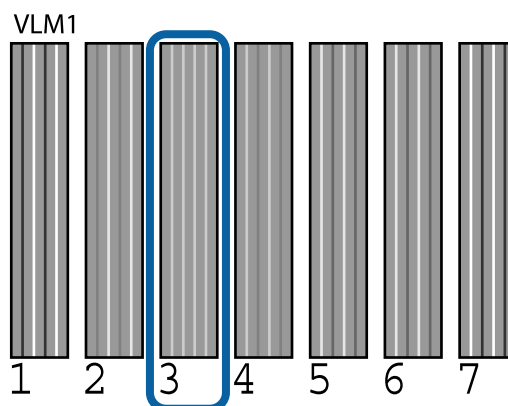
5 色×4 行が 1 ブロックの調整パターンがセットしている用紙幅に応じて、横方向に 1～8 ブロック印刷されます。各色のパターンの上に色の略号が印刷されています。

縦方向には、2 ブロック印刷され「#1」、「#2」で区別されています。



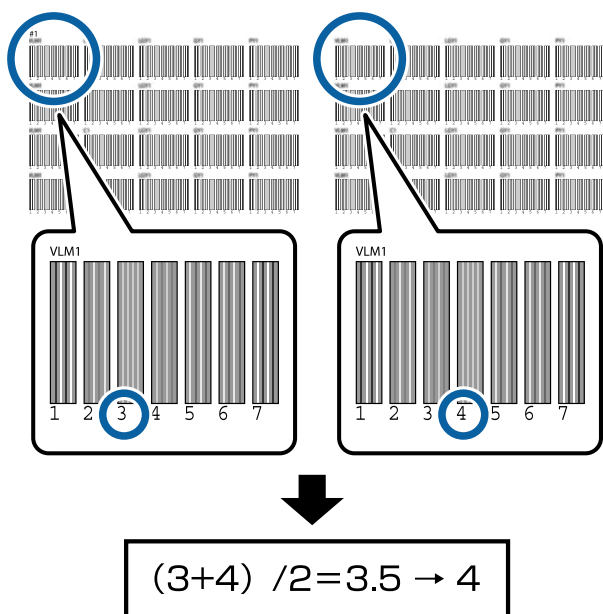
- 6 各色のパターンで最も白いスジが見えないもの、あるいは白いスジが等間隔で入っているものを探してパターンの番号を確認します。

下図の場合は「3」を選びます。



7 1行ごとに同じ色のパターンを確認した結果の番号の平均値を各色で求めます。

例) 調整パターンが横方向に2ブロック印刷され、第1行目のVLM1のパターンの確認結果が以下の場合



求めた値が整数でないときは、小数点第1位で四捨五入します。
このように、各行で各色の確認結果の番号の平均値を求めます。

8 操作パネルの画面に表示されているインク色の略号を確認し、【▼】 / 【▲】ボタンを押して手順7で求めた平均値を設定し、【OK】ボタンを押します。

9 全ての色に対して番号を設定して【OK】ボタンを押します。

最後の色の設定が終わると、印刷可能画面に戻ります。

用紙送り補正

プリントヘッドのクリーニングやギャップ調整をしても、通常印刷領域（単票紙では、後端から1～2cmを除いた領域）のバンディング（水平方向に走る帯状の模様や色ムラ）が解決できないときに実施します。

用紙送り補正は3種類あります。通常はブロックパターンでの調整をお勧めします。

ブロックパターン

2種類のパターンを印刷して、目視で確認しながら調整します。画質を重視する印刷の調整に向いています。

トンボパターン

用紙中央に調整パターン（トンボ）を2カ所印刷し、調整パターン間の距離を測って調整します。寸法や長さを重視する印刷（CAD など）の調整に向いています。

数値

−0.70～＋0.70%の範囲で調整します。現在の印刷位置から少し移動させたいときに使用します。

用紙送り補正の選択方法

操作パネルでの「用紙送り補正」項目の選択の仕方を説明します。

1 A4 サイズ以上の単票紙またはロール紙を正しくセットして、印刷可能な状態にします。

トンボパターンで調整するときはロール紙をセットしてください。

🔗 [「ロール紙のセットと取り外し」 26 ページ](#)

🔗 [「単票紙のセットと取り外し」 33 ページ](#)

2 【◀】 / 【▶】ボタンを押し、用紙タブ（）を選択して【OK】ボタンを押します。

用紙メニューが表示されます。

3 【▼】 / 【▲】ボタンを押し、[ユーザー用紙設定] を選択して【OK】ボタンを押します。

4 【▼】 / 【▲】ボタンを押し、調整したい用紙を選択して【OK】ボタンを押します。

5 【▼】 / 【▲】ボタンを押し、[用紙送り補正] を選択して【OK】ボタンを押します。

以降の手順は、それぞれの調整項目をご覧ください。

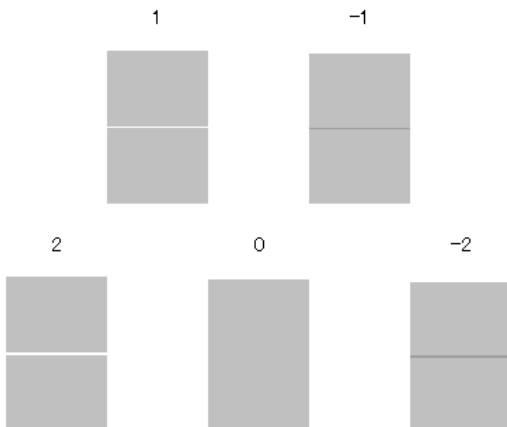
🔗 [「ブロックパターンで調整」 140 ページ](#)

🔗 [「トンボパターンで調整」 140 ページ](#)

🔗 [「数値で調整」 141 ページ](#)

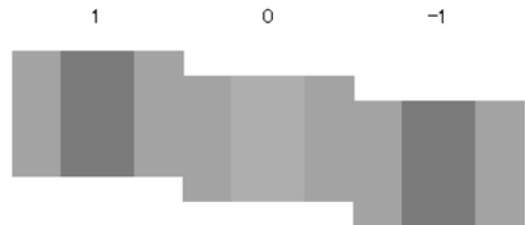
ブロックパターンで調整

- 1 操作パネルで【用紙送り補正】を選択します。
🔗 [「用紙送り補正の選択方法」 139 ページ](#)
- 2 【▼】 / 【▲】 ボタンを押し、【ブロックパターンで調整】を選択して【OK】 ボタンを押します。
メッセージが表示されます。
- 3 再度【OK】 ボタンを押します。
調整パターンが印刷されます。
- 4 印刷されたパターンの中から、最もスジが見えないパターンの番号を確認します。
調整パターンの印刷後に、用紙がカットされないことがあります。そのときは、プリンターカバー（上部）の窓から、印刷されたパターンを確認してください。
図の場合は、「0」を選びます。



- 5 操作パネルの画面が【一次調整】になっていることを確認し、【▼】 / 【▲】 ボタンを押して手順 4 で確認した番号にして、【OK】 ボタンを押します。
- 6 メッセージが表示されたら、【OK】 ボタンを押します。
手順 3 とは異なる調整パターンが印刷されます。

- 7 印刷されたパターンの中から、各パターンの真ん中の色を比べて、最も薄いパターンの番号を確認します。
図の場合は、「0」を選びます。

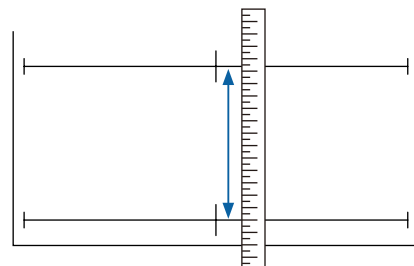


- 8 操作パネルの画面が【二次調整】になっていることを確認し、【▼】 / 【▲】 ボタンを押して手順 7 で確認した番号にして、【OK】 ボタンを押します。

設定が終わると印刷可能画面が表示されます。

トンボパターンで調整

- 1 操作パネルで【用紙送り補正】を選択します。
🔗 [「用紙送り補正の選択方法」 139 ページ](#)
- 2 【▼】 / 【▲】 ボタンを押し、【トンボパターンで調整】を選択して【OK】 ボタンを押します。
メッセージが表示されます。
- 3 再度【OK】 ボタンを押します。
調整パターンが印刷されます。
- 4 印刷されたパターンの+記号の距離を定規で測ります。



- 5 操作パネルの画面に表示された値が、測った値になるように【▼】 / 【▲】 ボタンで変更して【OK】 ボタンを押します。

設定が終わると印刷可能画面が表示されます。

数値で調整

- 1 操作パネルで【用紙送り補正】を選択します。
🔗「[用紙送り補正の選択方法](#)」139 ページ
- 2 【▼】 / 【▲】 ボタンを押し、【数値で調整】を選択して【OK】 ボタンを押します。
- 3 【▼】 / 【▲】 ボタンで補正値を指定して【OK】 ボタンを押します。

用紙送りが少なすぎると濃い色のバンディングになるため、+方向に調整します。

用紙送りが多すぎると白い色のバンディングになるため、-方向に調整します。

設定が終わると用紙送り補正のメニュー画面が表示されます。

消耗品の交換

使用済み消耗品の処分

以下のいずれかの方法で処分してください。

回収

使用済みの消耗品（インクカートリッジ、メンテナンスボックス）は、資源の有効活用と地球環境保全のため回収にご協力ください。

インクカートリッジ

エプソンは使用済み純正インクカートリッジの回収活動を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。便利でお得な「引取り回収サービス」で回収リサイクル活動にご協力ください。他にも、店頭回収ポストや郵便局での回収、学校でのベルマーク活動による回収などのサービスがあります。詳しくはエプソンのホームページをご覧ください。

<http://www.epson.jp/recycle/>

メンテナンスボックス

使用済みメンテナンスボックスは、「引取回収サービス」をご利用ください。詳しくはエプソンのホームページをご覧ください。

<http://www.epson.jp/recycle/>

廃棄

事業所など業務でお使いのときは、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

一般家庭でお使いのときは、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。

インクカートリッジの交換

1 色でもインク残量が限界値以下になると、印刷はできません。

印刷途中でインク残量が限界値以下になったときは、そのインクカートリッジを交換すれば印刷は続行されます。インクの残量が少なくなったインクカートリッジを使い続けると、印刷途中でインクカートリッジの交換が必要になることがあります。印刷途中で交換するとインクの乾き具合により、色味が異なって見えることがあります。許容できないときは、事前に新品のインクカートリッジと交換して印刷することをお勧めします。取り外したインクカートリッジは、再び装着してインク残量が限界値以下になるまで使うことができます。

本機で使用できるインクカートリッジ [「消耗品とオプション」169 ページ](#)

交換方法

インクカートリッジは全色、同様の手順で交換できます。

！重要

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

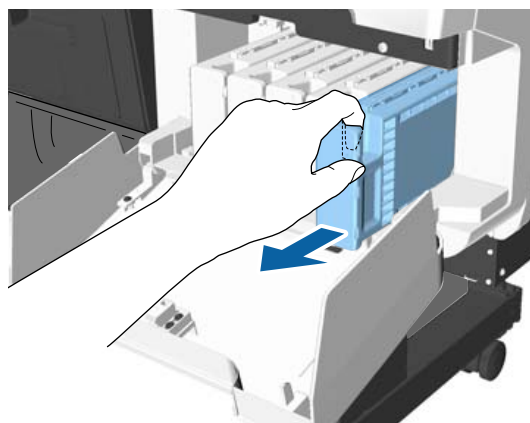
1 本機の電源が入っていることを確認します。

2 カートリッジカバーを開けます。

交換する色により、左右どちらか、または両方のカバーを開けます。



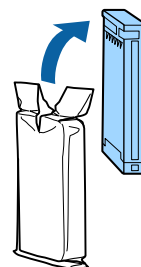
3 インクカートリッジ上部のくぼみに指をかけて、まっすぐに引き抜きます。



！重要

取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。

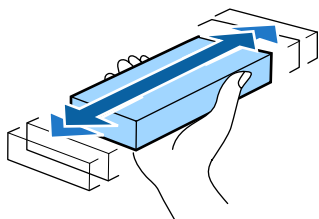
4 インクカートリッジを袋から取り出します。



！重要

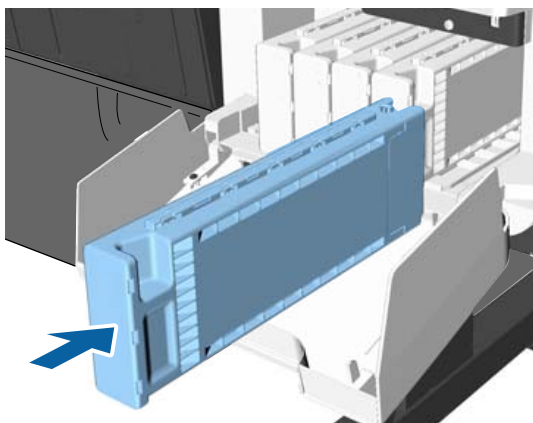
インクカートリッジ上の IC チップは触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

- 5** 図のように水平方向に両側約 **5cm** の振りで **10** 秒間に **30** 回程度よく振ります。



- 6** インクカートリッジの色名のラベルを手前に向けて、奥まで差し込みます。

インクカートリッジの色と本機に貼付のラベルの色を合わせてください。



別の色のインクカートリッジも交換するときは、手順 3 ～ 6 を行います。

！重要

インクカートリッジは、全スロットに装着してください。全スロットに装着していないと印刷できません。

- 7** カートリッジカバーを閉めます。



！重要

良好な印刷品質を得るために、装着したインクカートリッジは、3 ヶ月ごとに取り出して、よく振ることをお勧めします。

 [「使用済み消耗品の処分」 141 ページ](#)

メンテナンスボックスの交換

【メンテナンスボックス空き容量不足】と表示されたら対象のメンテナンスボックスを交換してください。

本機で利用できるメンテナンスボックス

🔗 [「消耗品とオプション」169 ページ](#)

！重要

取り外して長期間放置したメンテナンスボックスは、再使用しないでください。乾燥により内部のインクが固化して十分にインクを吸収できなくなります。

メンテナンスボックスの交換方法

メンテナンスボックスは SC-P20050 は 3 カ所、SC-P10050 は 2 カ所にありますが、交換の手順はいずれも同じです。

！重要

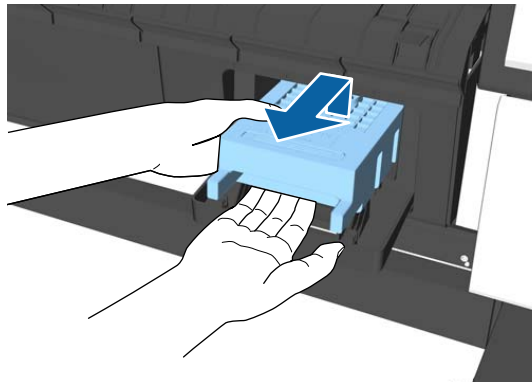
印刷中はメンテナンスボックスの交換をしないでください。廃インクが漏れることがあります。

1 メンテナンスボックスカバーを開けます。

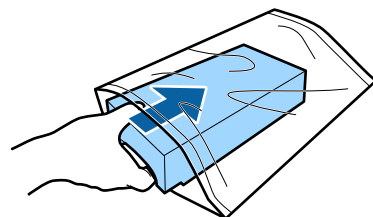


2 メンテナンスボックスを引き出します。

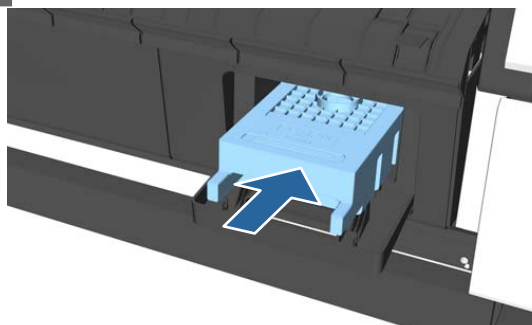
メンテナンスボックスを上を持ち上げるようにするとロックが外れますので、そのまますぐに引き出します。



3 新しいメンテナンスボックスに付属の透明な袋に、使用済みメンテナンスボックスを入れ必ずファスナーを閉めます。



4 新しいメンテナンスボックスを装着します。



！重要

メンテナンスボックス上の IC チップは触らないでください。
正常な動作・印刷ができなくなるおそれがあります。

5 メンテナンスボックスカバーを閉めます。

🔗 [「使用済み消耗品の処分」141 ページ](#)

カッターの交換

用紙がきれいに切り取れなくなったり、カット部に毛羽立ちなどが発生したりしたら、カッターを交換してください。

本機で利用できるカッター

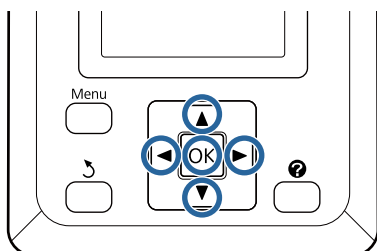
🔗 [「消耗品とオプション」169 ページ](#)

カッターの交換にはプラスドライバーを使用します。プラスドライバーを手元に用意してから作業を開始してください。

！重要

- 挟まっているシートは刃の保護用です。取り除かずに交換作業をしてください。シートは交換作業後に自動でカッター部から外れるので取り除いてください。
- カッター刃を傷付けないようにしてください。落としたり硬い物に当たったりすると刃が欠けることがあります。

以下の操作で使用するボタン



- 1 用紙がセットされているときは、取り外します。

🔗 [「ロール紙の取り外し方」32 ページ](#)

🔗 [「単票紙の取り外し方」35 ページ](#)

🔗 [「ボード紙の取り外し方」38 ページ](#)

- 2 【◀】 / 【▶】 ボタンを押して、 を選択し【OK】ボタンを押します。

メンテナンスメニューが表示されます。

- 3 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して【カッターメンテナンス】を選択し、【OK】ボタンを押します。

- 4 【▼】 / 【▲】 ボタンを押して【交換位置に移動】を選択し、【OK】ボタンを押します。

- 5 メッセージが表示されたら【OK】ボタンを押します。

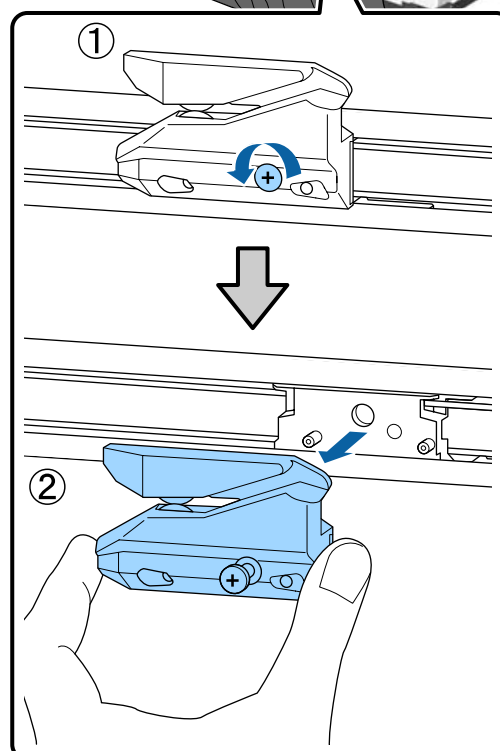
カッターが交換位置に移動します。

- 6 カッターを取り外します。

プラスドライバーで内蔵カッターを固定しているネジ1本を完全に緩めて、カッターをまっすぐ抜き取ります。

⚠ 注意

カッターは子どもの手の届く場所に保管しないでください。カッターの刃でけがをするおそれがあります。カッターを交換するときは、取り扱いに注意してください。



参考

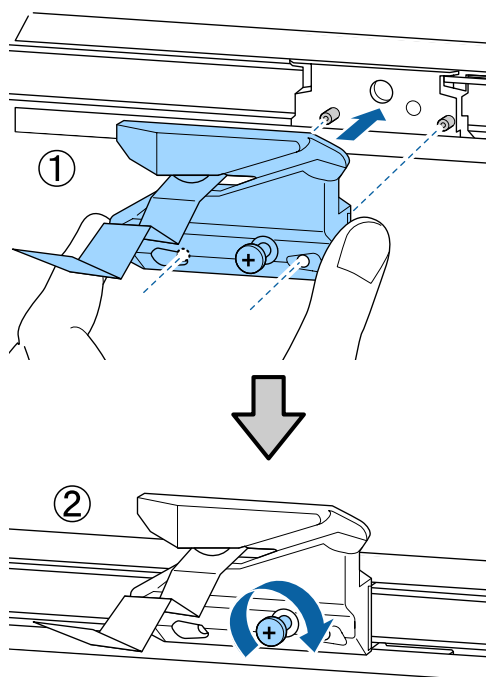
使用済みのカッターは、袋などに入れて、地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

7 新しいカッターを取り付けます。

本機側のピンとカッターの穴を合わせて差し込み、プラスドライバーで固定ネジをしっかりと締めます。

！重要

ネジはしっかりと締めてください。カッターが固定されていないと、カット位置がずれたり曲がったりすることがあります。



8 交換が終了したら【OK】ボタンを押します。

カッターが元の位置に戻ります。カッターから外れたシートを取り除いてください。操作パネルの画面に「印刷可能」と表示されたら、カッター交換の作業は終了です。

本機のお手入れ

本機をいつでも良い状態で使用できるように、定期的（1 ヶ月に 1 回程度）に本機のお手入れをしてください。また、付属（または消耗品）のクリーニングシートを使用して、年に 1 回を目安に給紙口を清掃してください。

⚠ 警告

異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。

感電・火災のおそれがあります。

すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

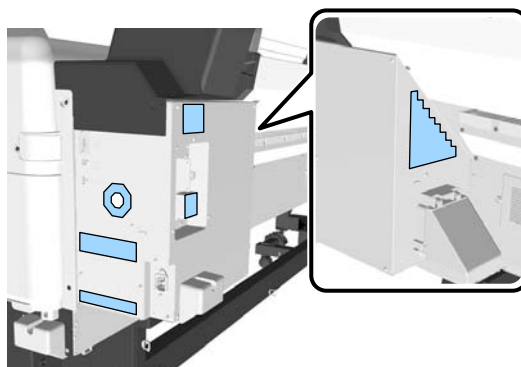
外装のお手入れ

1 本機から用紙を取り外します。

2 本機の電源を切り、画面の表示が消えたのを確認してから電源プラグをコンセントから抜きます。

3 柔らかい布を使って、ホコリや汚れを注意深く払います。

特に背面と側面の以下の箇所はホコリがたまるように、清掃してください。（下図は、オプションの Adobe PostScript 3 拡張ユニットを装着している状態です。）



汚れがひどいときは中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってから拭いてください。その後、乾いた柔らかい布で水気を拭いてください。

！重要

ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。変色、変形するおそれがあります。

内部のお手入れ

各部が汚れていると、以下の現象が発生します。

- ローラー部
印刷結果がこすれたり汚れたりします。
- プラテン部、インク吸収部
紙粉やインクの付着により用紙が汚れます。
紙粉やホコリが付いたまま使い続けると、プリントヘッドの故障やノズルの目詰まりの原因になることがあります。
- 用紙送り量検出センサー部
印刷品質が低下します。
- 給紙口部
ホコリが印刷結果に付着したり、プリントヘッドに付着してノズルの目詰まりが発生したりします。

ローラーの清掃

以下の手順で普通紙を給排紙してローラーの汚れを拭き取ります。

- 1 本機の電源を入れて、最大印刷幅のロール紙をセットします。

🔗 [「ロール紙のセットと取り外し」 26 ページ](#)

- 2 【】 ボタンを押し、次に【▼】 ボタンを押します。

【▼】 ボタンを押している間、紙送りされます。用紙に汚れが付かなくなったら、ローラーの清掃は終了です。

清掃が終了したら用紙をカットします。

🔗 [「手動カットの方法」 31 ページ](#)

内部の清掃

- 1 本機の電源を切り、画面の表示が消えたのを確認してから電源プラグをコンセントから抜きます。

- 2 電源プラグを抜いたあと 1 分程放置します。

- 3 プリンターカバーを開けます。

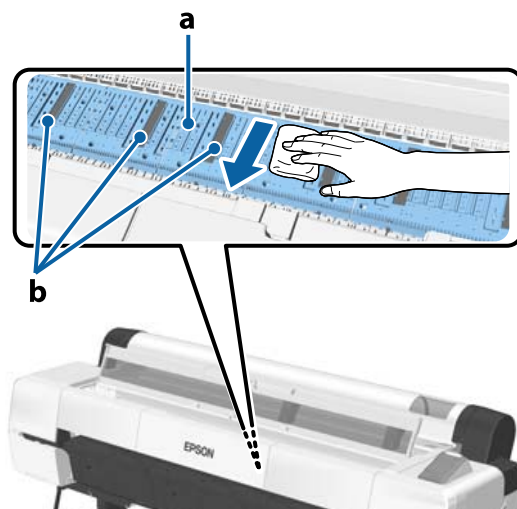
！重要

- 清掃時は、内部のローラーには絶対触らないでください。印刷汚れなどの原因になります。
- 本機内部のインクチューブは、故障の原因になりますので触らないでください。

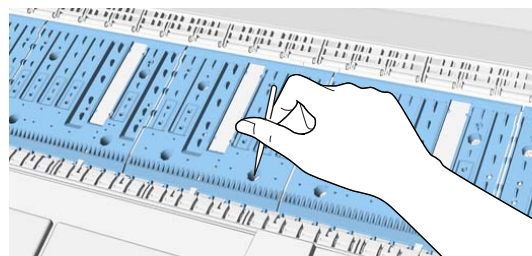
- 4 各部を清掃します。

プラテン部

下図の a（水色）の部分、柔らかい布を使ってホコリや汚れを拭き取ります。汚れを拡散させないために、奥から手前に拭き取ります。汚れがひどいときは中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってから拭きます。そして、最後に乾いた柔らかい布で水気を拭き取ります。

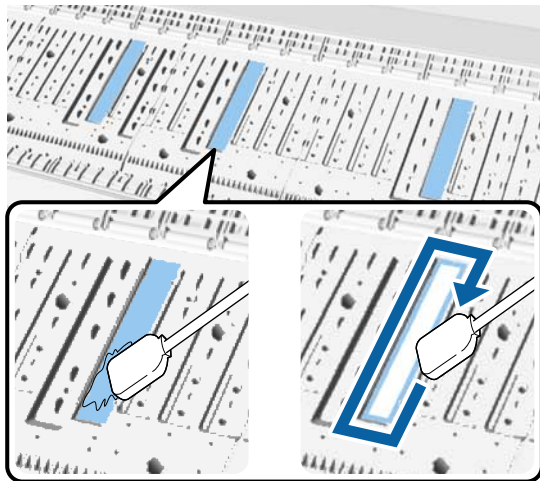


紙粉（白い粉のようなもの）が詰まっているときは、つまようじなどの先の細いもので中に押し込みます。



インク吸収部

プラテン部の図のb部分とその縁に紙粉やホコリが蓄積されていたら、以下のようにクリーニング棒（付属または消耗品）を使って取り除きます。

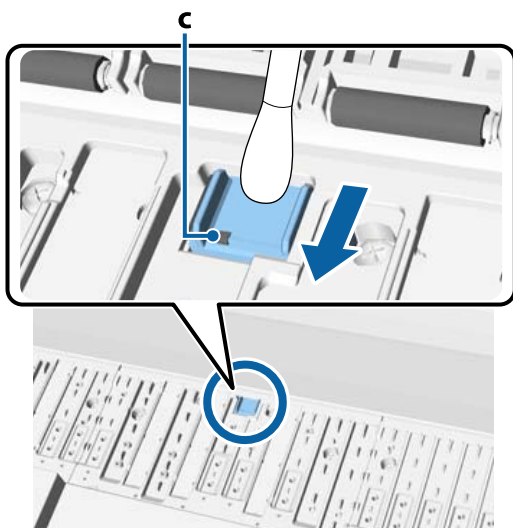


！重要

- インク吸収部は強くこすらないでください。吸収材外れの原因になります。
- 市販の綿棒は使用しないでください。綿棒の繊維がインク吸収部に残り、印字汚れなどの原因になります。

用紙送り量検出センサー部

綿棒を使って、センサー部分のガラス窓上のホコリや汚れを拭きムラが出ないように拭き取ります。汚れを拡散させないために、奥から手前に丁寧に拭きます。汚れがひどいときは中性洗剤を少量入れた水に綿棒を浸し、水滴が垂れないようにしてから拭きます。そして、最後に新しい綿棒で水気を拭き取ります。



！重要

清掃時は、ローラーと金属部（C（灰色））には絶対触ったり曲げないように注意してください。印刷汚れなどの原因になります。

5 清掃が終了したらプリンターカバーを閉めます。

給紙口の清掃

給紙口には、用紙表面または端面に付着した紙粉やホコリを除去するために布が取り付けられています。以下の手順で付属（または消耗品）のクリーニングシートを使って、給紙口の布に付着したホコリを取り除きます。付属のクリーニングシートを使い終わったときは、消耗品をお求めください。

☞ 「消耗品とオプション」 169 ページ

！重要

- クリーニングシートは常に新品を使用してください。一度使用したものを再利用すると、かえって汚れが付着する原因になります。
- クリーニングシートは給紙しないでください。紙詰まりの原因になります。
- クリーニングシート以外での清掃をしないでください。布が破損する原因になります。
- クリーニングシートでの清掃は、年に1回を目安に実施してください。

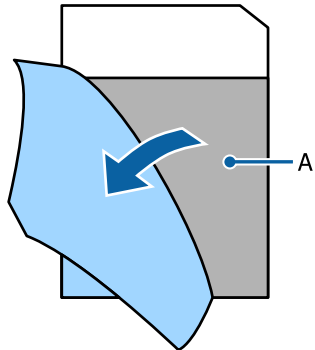
1 用紙がセットされていないことを確認します。セットされていたら、取り外してください。

☞ 「基本の操作」 26 ページ

2 本機の電源が切れていることを確認します。

3 クリーニングシートの保護シートを剥がします。

A の網掛け部分は粘着シートになっています。手で触れたり、他のものに付けたりしないでください。



4 粘着面を手前にして、シートの先端を約 **1cm** 給紙口に差し込んでから引き抜くことを **2~3** 回繰り返します。



5 シートの抜き差しを給紙口の右端から左端までくまなく実施します。



使用したクリーニングシートは捨ててください。

困ったときは

メッセージが表示されたとき

以下のメッセージが表示されたら、対処方法の記載を確認し必要な処置をしてください。

メッセージ	対処方法
インクカートリッジエラー 正しく認識できません。インクカートリッジを装着し直すか、交換してください。	インクカートリッジを装着し直してください。装着し直しても同じエラーが発生するときは、新しいインクカートリッジと交換してください（不良インクカートリッジは装着しないでください）。 🔗 「交換方法」142 ページ
インクカートリッジエラー 正しく検出できません。インクカートリッジを装着し直すか、交換してください。	結露している可能性があります。4 時間以上室温で放置してから装着し直してください。 🔗 「インクカートリッジ取り扱い上のご注意」18 ページ
インクカートリッジエラー 正しいインクカートリッジを装着してください。	本機で利用できる純正型番のインクカートリッジを装着してください。 🔗 「消耗品とオプション」169 ページ 🔗 「インクカートリッジの交換」142 ページ
インクが少なくなりました。	インクが残り少なくなりました。新しいインクカートリッジを用意してください。 🔗 「消耗品とオプション」169 ページ
クリーニングエラー ノズルの目詰まりが解消できませんでした。 もう一度実行しますか？	自動でヘッドクリーニングを実施しましたが、目詰まりが解消していないノズルがあります。 再クリーニング: 再度自動でクリーニングを実施します。 印刷続行: ノズルの目詰まりが解消されていませんが、印刷を続行します。 中止: 自動クリーニングまたは印刷続行を中止します。引き続き対処方法を案内するメッセージが表示されます。 ノズルの目詰まりが解消されていないため、マニュアルを参照して操作パネルからプリントヘッドのクリーニングを実施してください。 🔗 「本機から行う」135 ページ
クリーニングエラー 印刷ジョブがあるときはマニュアルを参照し、印刷を中止してから【OK】を押してください。	上記のクリーニングエラーで【中止】を選択すると表示されます。 【OK】 ボタンを押す前に、まだ本機に送信されていないデータ（印刷ジョブ）をコンピューターで中止してください。中止方法は OS により異なります。 🔗 「印刷の中止 (Windows)」55 ページ 🔗 「印刷の中止 (Mac OS X)」56 ページ ソフトウェア RIP の使用時は、RIP のマニュアルを参照して中止をしてください。
給紙失敗 用紙を正しく検出できません。	紙を取り外して、セットし直します。 - ロール紙 再セットする前にロール紙の先端をまっすぐ水平になるようにカットしてください。ギザギザになっている部分や折れ曲がっている部分があるときは、その部分を取り除くようにカットしてください。 先端に不具合があると、給紙失敗の原因になります。 また、ロール紙とロール紙アダプターが隙間なくぴったりと付いているか確認してください。隙間があると用紙端を正しく検出できません。 🔗 「ロール紙のセットと取り外し」26 ページ - 単票紙/ボード紙 用紙が斜めに給紙されないよう、まっすぐにセットしてください。 🔗 「単票紙のセットと取り外し」33 ページ 🔗 「ボード紙のセットと取り外し」36 ページ
給紙失敗 用紙が取り除かれないまま残っています。	本機内部に用紙が残っています。取り除いてください。 🔗 「ロール紙が詰まった」164 ページ 🔗 「単票紙が詰まった」165 ページ

困ったときは

メッセージ	対処方法
排紙失敗 排紙できませんでした。	【OK】 ボタンを押すと、エラーを解除できます。本機内部に用紙が残っているときは、取り除いてください。 ☞ 「ロール紙が詰まった」 164 ページ ☞ 「単票紙が詰まった」 165 ページ 用紙セット時にメニューから単票紙を選択して、ロール紙をセットした可能性があります。お使用の用紙に合った項目の選択とセット方法でセットしてください。 ☞ 「ロール紙のセットと取り外し」 26 ページ
用紙カットエラー マニュアルをご覧になり、カットされなかった用紙を切り離してください。	【OK】 ボタンを押してから、用紙を引き出してカットできなかった箇所を市販のはさみやカッターで切り取ります。 用紙の先端を本体の外までまっすぐに引き出します。
用紙サイズエラー 対応していないサイズの用紙がセットされています。	不適切な幅の用紙をセットしました。【OK】 ボタンを押してから取り除いてください。 本機で使用可能な最小用紙幅は 254mm です。254mm 以上の幅の用紙をセットしてください。 適切な幅の用紙をセットしているにもかかわらずエラーメッセージが表示されるときは、セットアップメニューの【用紙幅検出】を【OFF】にすると印刷を実行できることがあります。 変更した設定は、用紙をセットし直すと反映されます。 ☞ 「セットアップメニュー」 122 ページ
用紙読み取りエラー 用紙または印刷状態に問題があります。 詳しくはマニュアルをご覧ください。	【⏏】 ボタンを押すと、エラーが解除されます。 自動ギャップ調整時にこのエラーが表示されたときは、以下の点を確認してください。 • 対応していない用紙をセットしていませんか？ 透明や色の付いた用紙、トレーシングペーパー、自動ギャップ調整非対応の用紙、厚さが 1.0mm 以上の用紙では、正しく実行できません。 自動ギャップ調整に対応した用紙は以下をご覧ください。 ☞ 「エプソン製専用紙一覧」 171 ページ • 外乱光の影響を受けていませんか？ 直射日光が当たるなど外乱光を受けているときは、遮光してください。 • [ブラテンギャップ設定] をメーカー設定値から変更していませんか？ 設定をメーカー設定値に戻してください。 • ノズルが目詰まりしていませんか？ ヘッドクリーニングを行ってください。☞ 「プリントヘッドのクリーニング」 134 ページ それ以外でこのエラーが表示されたときは、セットしている用紙が本機に対応しているかを確認してください。 ☞ 「使用可能な用紙」 171 ページ
ファームウェア アップデート エラー アップデートに失敗しました。 電源を入れ直してください。	電源を切り、しばらくたってから電源を入れてください。 もう一度、ファームウェアをアップデートしてください。 再び同じエラーが発生するときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。☞ 「お問い合わせ先」 193 ページ
コマンドエラー ドライバーの設定を確認してください。	【⏏】 ボタンを押して [ジョブキャンセル] を選択し、印刷を中断してください。本機に対応したプリンタードライバーを使用しているか確認してください。
巻き取りユニットエラー 巻き取りユニットの状態を確認して、プリンターの電源を入れ直してください。	電源を切り、しばらくたってから電源を入れてください。 再び同じエラーが発生するときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。☞ 「お問い合わせ先」 193 ページ
巻き取りユニット接続エラー 巻き取りユニットのケーブルを接続し直して、電源を入れ直してください。	自動巻き取りユニットの接続ケーブルを正しく接続し直してから、本機の電源を入れ直してください。 ☞ 「セットアップガイド」

困ったときは

メッセージ	対処方法
巻き取りユニット未接続 巻き取りユニットが接続されていません。未接続のままプリンターを使いますか？	自動巻き取りユニットが接続されていません。自動巻き取りユニットの接続ケーブルを正しく接続し直してから、[いいえ] を選択すると本機の電源が切断されます。しばらくたってから電源を入れてお使いください。 ☞ 「セットアップガイド」 自動巻き取りユニットを使用しないときは、[はい] を選択します。
巻き取りエラー 自動巻き取りユニットのセンサーのセット状態、または障害物がないか確認し用紙のたるみを直してください。	印刷を継続するには、自動巻き取りユニットのセンサーのセット状態は正しいか、センサー部分に障害物はないかを確認し、用紙のたるみを確認してから【OK】ボタンを押します。用紙がたるみすぎているときは、Auto スイッチを Off にして、Manual スイッチを巻き取る方向に押し続けて用紙を巻き取ります。正しく用紙が取り付けられていることを確認して、Auto スイッチを元の位置に戻し、【OK】ボタンを押します。 ☞ 「自動巻き取りユニットの使い方」 41 ページ
HDD 組み合わせエラー 別のプリンターで使用したハードディスクを使用するにはフォーマットが必要です。実行しますか？	別のプリンターに装着していた、オプションのハードディスクユニットや Adobe PostScript 3 拡張ユニットを本機に付け替えて使うには、装着後にハードディスクユニットや Adobe PostScript 3 拡張ユニットをフォーマットする必要があります。フォーマットしないと使用できません。[はい] を選択すると、フォーマットを開始します。[いいえ] を選択すると、本機はハードディスクユニットや Adobe PostScript 3 拡張ユニットを認識しない状態で起動します。
ジョブ保存不可 ハードディスクが正しく装着されているか確認してください。	【II-14】ボタンを押して[ジョブキャンセル]を選択し、印刷を中断してください。オプションのハードディスクユニットまたは Adobe PostScript 3 拡張ユニットを取り外して装着し直してください。 装着し直しても再び同じエラーが発生するときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。☞ 「お問い合わせ先」 193 ページ 本機に付属のプリンタードライバーを介して印刷するときは、ハードディスク設定で、[印刷のみ]を選択すると、ハードディスクの状態に関わらず印刷できます。Adobe PostScript 3 拡張ユニットを装着し、PS ドライバーを介して印刷するときは、印刷を実行できません。
データサイズオーバー 印刷データのサイズが大きすぎます。 印刷データを確認してください。	オプションのハードディスクユニットや Adobe PostScript 3 拡張ユニットに保存できる 1 印刷ジョブの大きさは 100GB までです。100GB を越えるデータを印刷するときは、プリンタードライバーの[ハードディスク設定]で、[印刷のみ]を選択するか、データが 100GB 未満になるようにしてください。 ☞ 「印刷ジョブを保存」 60 ページ
ハードディスク保存不可 ハードディスクが満杯です。 これ以上、保存できません。マニュアルをご覧ください。不要な印刷ジョブを削除してください。	不要な保存ジョブは Remote Manager または LFP HDD ユーティリティから削除できます。 ☞ 「印刷ジョブの操作手段」 59 ページ
ハードディスク起動失敗 ハードディスクユニットに異常があります。ハードディスクユニットは使用できません。	【OK】ボタンを押すとエラーを解除できます。本機に付属のプリンタードライバーを介して印刷するときは、[ハードディスク設定]で[印刷のみ]を選択すると、ハードディスクの状態に関わらず印刷できます。Adobe PostScript 3 拡張ユニットを装着し、PS ドライバーを介して印刷するときは、印刷を実行できません。 ☞ 「印刷ジョブを保存」 60 ページ 再び同じエラーが発生するときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。☞ 「お問い合わせ先」 193 ページ
ジョブ管理数限界 保留ジョブの数が上限に達しました。	保留ジョブが 200 個に達しました。 【OK】ボタンを押すと、[保留ジョブ一括印刷]を実行します。 ☞ 「機能概要」 59 ページ
ファームウェア対応エラー Adobe Postscript 3 拡張ユニットとプリンターのファームウェアが不整合です。 対処方法はマニュアルをご覧ください。	オプションの Adobe PostScript 3 拡張ユニットのファームウェアと本機のファームウェアのバージョンが不整合のため使用できません。 どちらも最新版のファームウェアにアップデートしてください。 最新版のファームウェアはエプソンのホームページ (http://www.epson.jp) からダウンロードできます。

困ったときは

メッセージ	対処方法
用紙送り量変動補正エラー 用紙送り量変動補正が使用できません。 プリンターの使用を継続しますか？	用紙送り量変動補正機能が故障しました。[はい] を選択すると、[用紙送り量変動補正] を [OFF] にして印刷を継続します。[いいえ] を選択するとサービスコールメッセージに切り替わります。 ☞ 「セットアップメニュー」 122 ページ
用紙送り量検出部汚れエラー マニュアルをご覧ください。確認してください。	用紙送り量検出部のセンサーが汚れています。センサー部分を清掃してください。 ☞ 「内部の清掃」 147 ページ
用紙送り量変動補正が使用できません。	[用紙送り量変動補正エラー] で [はい] を選択すると表示されます。エラーが解除されると、表示されなくなります。
品質維持のため強力ヘッドクリーニング（全列）をしてください。	[タイマークリーニング] を [OFF] にして、一定期間経つと本メッセージが表示されます。[管理者メニュー] の [強力ヘッドクリーニング] で全列を実施しないと、メッセージは消えません。 ☞ 「管理者メニュー」 130 ページ
ヘッドメンテナンス マニュアルを参照して、ヘッド周辺、キャップ、ワイパーを清掃します。 清掃終了後【OK】を押します。	以下を参照して清掃をしてください。 ☞ 「プリントヘッド周辺などの清掃」 159 ページ

メンテナンスコール/サービスコールが発生したときは

エラーメッセージ	対処方法
メンテナンスコール 部品寿命間近/部品寿命到達 XXXXXXXX	本機の交換部品の交換時期が近付きました。 すぐにお買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。連絡の際には、「XXXXXXX」（メンテナンスコール番号）を必ず伝えてください。 エプソンサービスコールセンターの連絡先 ☞ 「お問い合わせ先」 193 ページ メンテナンスコールは部品を交換しないと解除されません。そのまま使い続けると、サービスコールが発生します。
サービスコール XXXX 系エラー XXXX 電源を入れ直しても復帰しないときは、上記番号をサービスコールセンターに連絡してください	サービスコールは以下の場合に表示されるエラーメッセージです。 - 電源コードが正しく接続されていないとき - 解除できないエラーが発生したとき サービスコールが発生すると、本機は自動的に印刷を停止します。電源を切り、電源コードをコンセントと本機の電源コネクターから抜いて、接続し直します。本機の電源を数回入れ直します。 再び同じ番号のサービスコールが表示されるときは、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターに連絡してください。連絡の際には、「XXXX」（サービスコール番号）を必ず伝えてください。 エプソンサービスコールセンターの連絡先 ☞ 「お問い合わせ先」 193 ページ

トラブルシューティング

印刷できない（プリンターが動かない）

電源が入らない

- **電源プラグがコンセントまたは本機から抜けていませんか？**

差し込みが浅くないか、斜めになっていないかを確認し、しっかりと差し込んでください。

- **コンセントに問題がありませんか？**

ほかの電気製品の電源プラグを差し込んで、動作するかどうか確かめてください。

自動的に電源が切れる

- **【電源オフタイマー】を有効に設定していませんか？**

自動的に電源を切りたくないときは設定を [OFF] にしてください。

🔗 [「一般設定」129 ページ](#)

プリンタードライバーが正しくインストールされていない（Windows）

- **【デバイスとプリンター】 / 【プリンタ】 / 【プリンタと FAX】 フォルダーに本機のアイコンはありますか？**

- アイコンがある

プリンタードライバーはインストールされています。次項の「プリンターとコンピューターの接続に異常がある」を確認します。

- アイコンがない

プリンタードライバーが正常にインストールされていません。プリンタードライバーをインストールしてください。

- **印刷するポートの設定が使用する本機の接続先と合っていますか？**

印刷先のポートを確認します。プリンターのプロパティ画面で [ポート] タブをクリックし、[印刷するポート] を確認します。

- USB: [USB] xxx (x はポート番号を表す数字)
- ネットワーク接続: 適切な IP アドレスなど

表示がない場合はプリンタードライバーが正しくインストールされていません。プリンタードライバーを削除して、インストールし直してください。

🔗 [「ソフトウェアの削除」25 ページ](#)

プリンタードライバーが正しくインストールされていない（Mac OS X）

- **本機がプリンターリストに追加されていますか？**

アップルメニュー - [システム環境設定] - [プリントとスキャン]（または [プリントとファクス]）の順にクリックします。

プリンター名が表示されないときは、プリンターを追加してください。

プリンターとコンピューターの接続に異常がある

- **ケーブルが外れていませんか？**

プリンター側のポートとコンピューター側のコネクタにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないか確認してください。予備のケーブルをお持ちの場合は、差し換えてご確認ください。

- **コンピューターの仕様が、それぞれのケーブルの接続条件を満たしていますか？**

インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピューターの種類や本機の仕様に合ったケーブルかどうかを確認してください。

🔗 [「システム条件」188 ページ](#)

- **USB ハブを使用している場合、使い方は正しいですか？**

USB は仕様上、USB ハブを 5 段まで縦列接続できますが、本機はコンピューターに直接接続された 1 段目の USB ハブに接続することをお勧めします。お使いのハブによっては動作が不安定になることがあります。動作が不安定なときは、コンピューターの USB コネクタに USB ケーブルを直接接続してください。

■ USB ハブが正しく認識されていますか？

コンピュータで USB ハブが正しく認識されているか確認してください。正しく認識されている場合は、コンピュータの USB ポートから、USB ハブを全て外してから、本機の USB ポートとコンピュータの USB ポートを直接接続してみてください。USB ハブの動作に関しては、USB ハブのメーカーにお問い合わせください。

ネットワーク環境下で印刷ができない

■ ネットワークの設定は正しいですか？

ネットワークの設定については、ネットワークの管理者にお問い合わせください。

■ 本機とコンピュータを USB 接続して、印刷してみてください。

USB の接続で印刷ができるのであれば、ネットワークの設定に問題があります。システム管理者に相談するか、お使いのシステムのマニュアルをご覧ください。USB 接続で印刷ができないときは、本書の該当項目をご覧ください。

ネットワーク環境下でソフトウェアからプリンター情報を取得できない

■ SNMPv1/v2c 設定が無効になっていませんか？

Remote Manager で SNMPv1/v2c の設定を無効にすると、SNMPv1/v2c プロトコルを使用するソフトウェアからプリンターの情報を取得できないことがあります。
(例: プリンタードライバーからインク残量を確認できない)
SNMP の設定を変更するときは、システム管理者に相談してください。

🔗 [「Remote Manager」24 ページ](#)

プリンター側でエラーが発生している

■ 操作パネルの画面のメッセージで確認します。

🔗 [「操作パネル」12 ページ](#)

🔗 [「メッセージが表示されたとき」150 ページ](#)

印刷が中断されている

■ 印刷キューのステータスが【一時停止】になっていませんか？ (Windows)

印刷途中で印刷を中断したときや何らかのトラブルで印刷が停止したときは、印刷キューのステータスが【一時停止】になります。このままの状態では印刷を実行しても印刷されません。

【デバイスとプリンター】 / 【プリンタ】 / 【プリンタと FAX】 フォルダーの本機のアイコンをダブルクリックし、プリンターが一時停止状態の場合は【プリンタ】メニューの【一時停止】をクリックしてチェックを外します。

■ 印刷のステータスが【一時停止】になっていませんか？ (Mac OS X)

ご使用のプリンターの印刷状況を確認する画面を表示して、一時停止の状態でないことをご確認ください。

① 【アップル】メニュー - 【システム環境設定】 - 【プリントとスキャン】 (または【プリントとファクス】) - 【プリントキューを開く】の順にクリックします。

② 状況が【一時停止中】と表示されているプリンターがあるときは、そのプリンターをダブルクリックします。

③ 【プリンタを再開】をクリックします。

あてはまるトラブル状態がない

■ プリンタードライバーのトラブルか、アプリケーションソフトのトラブルか判断してください。 (Windows)

プリンタードライバーから印字テストすることにより、本機とコンピュータの接続、およびプリンタードライバーの設定が正しいかどうかを確認できます。

① 本機が印刷可能状態であること (電源が入っていること)を確認し、本機に A4 サイズ以上の用紙をセットします。

② 【デバイスとプリンター】 / 【プリンタ】 / 【プリンタと FAX】 フォルダーを開きます。

③ 本機のアイコンを右クリックし、表示されたメニューから【プロパティ】を選択します。

④ プロパティ画面で【全般】タブを選択し、【テストページの印刷】をクリックします。

しばらくすると、テストページの印刷が始まります。

・テストページが正しく印刷されたときは、本機とコンピュータの設定は正常です。続いて本書の次の確認項目へ進んでください。

・テストページが正しく印刷されないときは、本書のここまでの項目を再度確認してください。

🔗 [「印刷できない \(プリンターが動かない\)」154 ページ](#)

テストページに記載されている「ドライバーバージョン」とは Windows 内部のドライバーのバージョンです。お客様がインストールされた当社のプリンタードライバーのバージョンとは異なります。

プリンターは動くが印刷されない

プリントヘッドは動くが印刷しない

- **本機の動作確認をしてください。**
ノズルチェックパターンを印刷してください。ノズルチェックパターンはコンピューターと接続していない状態で印刷できるため、本機の動作や印刷状態を確認できます。
☞ [「ノズルの目詰まりチェック」 133 ページ](#)
ノズルチェックパターンが正しく印刷されなかったときは、次項をご確認ください。

- **操作パネルの画面に【モーター自動調整中】というメッセージが表示されていませんか？**
内部のモーターを調整していますので、電源を切らずにそのままお待ちください。

ノズルチェックパターンが正常に印刷できない

- **ヘッドクリーニングをしてください。**
ノズルが目詰まりしている可能性があります。ヘッドクリーニングを行ってから再度ノズルチェックパターンを印刷してください。
☞ [「プリントヘッドのクリーニング」 134 ページ](#)
- **本機を長期間使用していなかったのではありませんか？**
本機を長期間使用しないしていると、プリントヘッドのノズルが乾燥して目詰まりを起こすことがあります。

印刷品質/印刷結果のトラブル

印刷品質が悪い/ムラがある/薄い/濃い

- **プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？**
プリントヘッドが目詰まりを起こしていると、特定の色が出なくなり印刷品質が悪くなります。ノズルチェックパターンを印刷してみてください。
☞ [「ノズルの目詰まりチェック」 133 ページ](#)

- **ギャップ調整をしましたか？**
双方向印刷では、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷します。このとき、プリントヘッドのズレ（ギャップ）により、罫線がずれて印刷されることがあります。双方向印刷をしていて縦の罫線がずれるときは、ギャップ調整をしてください。
☞ [「印刷位置ズレの調整（ギャップ調整）」 132 ページ](#)

- **インクカートリッジは推奨品（当社純正品）を使用していますか？**
本機は、純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。純正品以外をご使用になると、ときに印刷がかすれたり、インク残量が正常に検出できなくなったりして色合いが変わることがあります。必ず正しいインクカートリッジを使用してください。

- **古くなったインクカートリッジを使用していないですか？**
古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質が悪くなります。新しいインクカートリッジに交換してください。インクカートリッジは、個装箱に記載されている有効期限内（本機に装着後は1年以内）に使い切ることをお勧めします。

- **インクカートリッジを振りましたか？**
本機のインクカートリッジは、顔料インクを使用しています。本機に装着する前によく振ってください。
☞ [「インクカートリッジの交換」 142 ページ](#)

- **【用紙種類】の設定は正しいですか？**
プリンタードライバーの基本設定画面（Windows）/プリント画面（Mac OS X）の【用紙種類】の設定と実際の用紙種類が合っていないと印刷品質に影響を及ぼします。設定と実際に印刷する用紙種類は合わせてください。

- **印刷品質の低いモード（【速い】など）で印刷していませんか？**
プリンタードライバーで【印刷品質】の【詳細設定】で速度を優先した設定にしていると速度と引き替えに印刷品質が多少低下することがあります。より高品質な印刷を行うときは、【レベル】で品質を優先した設定にしてください。

- **カラーマネジメントしていますか？**
カラーマネジメントをしてみてください。
☞ [「カラーマネジメント印刷」 102 ページ](#)

- **ディスプレイの表示と印刷結果を比較していませんか？**
ディスプレイ表示とプリンターで印刷したときの色とは、発色方法が異なるため、色合いに差異が生じます。

■ **印刷中にプリンターカバーを開けませんでしたか？**

印刷中にプリンターカバーを開けると、プリントヘッドが緊急停止するために色ムラが発生します。印刷中はプリンターカバーを開けないでください。

■ **操作パネルの画面に「インクが少なくなりました」と表示されていませんか？**

インクが少なくなると、印刷品質に影響が出ることがあります。新しいインクカートリッジに交換することをお勧めします。インクカートリッジを交換しても色味が合わないときは、ヘッドクリーニングを数回実施してください。

■ **一般の室温環境下で使用していますか？**

エプソン製の専用紙を一般の室温環境下（温度：15～25℃、湿度：40～60%）以外で使用すると、用紙の上下左右の端部分に色ムラやこすれが発生することがあります。お使いの場所の環境を確認してください。

■ **ロール紙の先端 80mm をカットしてから使用してみてください。**

ロール紙の先端は外気に触れやすいため、お使いの温湿度環境によっては用紙が劣化することがあります。外気に触れていた部分をカットして使用してみてください。

■ **端部画質向上設定を使用してみてください。**

用紙の上下左右の端部分に色ムラやこすれが発生するときは、プリンタードライバーで「端部画質向上」を設定すると、色ムラやこすれが軽減されることがあります。詳細はプリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

■ **用紙送り量検出センサー部が汚れていませんか？**

センサー部が汚れていると、用紙送り量が正しく読み取れず、印刷品質が低下することがあります。センサー部を清掃してください。

☞「内部の清掃」147 ページ

■ **「用紙送り量変動補正」が【OFF】になっていませんか？**

【OFF】だと、印刷品質が低下することがあります。【ON】にしてみてください。

■ **市販用紙で双方向印刷していますか？**

【用紙種類】でユーザー用紙を選択して印刷時に色ムラが発生したときは、以下の対処をしてください。

- 市販用紙の設定を登録していないとき

以下をご覧ください。設定を登録してください。

☞「市販用紙に印刷する前に」184 ページ

- 市販用紙の設定を登録しているとき

単方向印刷してください。以下の手順でプリンタードライバーの「双方向印刷」のチェックを外します。

Windows：基本設定画面の「印刷品質」で「詳細設定」を選択

Mac OS X：一覧から「印刷設定」を表示して「カラー詳細設定」タブを選択

■ **給紙口の布にホコリが蓄積されていませんか？**

本機を長期間使用すると、用紙表面のホコリが給紙口の布に蓄積されます。ホコリが蓄積されたまま使用すると、印刷結果にホコリが付着したり、頻繁にプリントヘッドのノズルが目詰まりしたりします。付属（または消耗品）のクリーニングシートを使って給紙口を清掃してください。

☞「給紙口の清掃」148 ページ

他機種と色味が異なる

■ **製品の特性により機種ごとに色味が異なります。**

使用するインクやプリンタードライバー、プリンタープロファイルなどが機種ごとに異なるため、印刷結果の色味も機種ごとに異なります。

プリンタードライバーで色補正方法や、ガンマの設定値を同じにすることで、色味を近づけることができます。

☞「カラーマネージメント印刷」102 ページ

また、正確に色味を合わせたいときは、測色器を使用するなどしてカラーマネージメントすることをお勧めします。

印刷位置がずれる/はみ出す

■ **印刷範囲を指定していますか？**

アプリケーションソフトやプリンターの設定で印刷範囲の確認をしてください。

■ **「原稿サイズ」の設定は正しいですか？**

セットした用紙のサイズと、プリンタードライバーの「原稿サイズ」または「用紙サイズ」が合っていないと、印刷位置がずれたり、データの一部が印刷されなかったりします。印刷設定を確認してください。

■ 用紙が斜行していませんか？

プリンター設定メニューの【斜行エラー検出】が【OFF】になっていると用紙が斜行していても印刷してしまい、印刷領域からはみ出します。プリンター設定メニューで【斜行エラー検出】を【ON】に設定してください。

🔗 [「プリンター設定」122 ページ](#)

■ 印刷データは用紙幅に納まっていますか？

印刷イメージが用紙幅より大きい場合、通常は印刷が停止しますが、プリンター設定メニューの【用紙幅検出】の設定が【OFF】になっていると用紙幅を超えて印刷してしまいます。設定を【ON】に変更してください。変更した設定は、用紙をセットし直すと反映されます。

🔗 [「プリンター設定」122 ページ](#)

■ ロール紙余白を 15mm または 35mm に設定していませんか？

ユーザー用紙設定の【ロール紙余白】の設定値より小さい値でアプリケーションソフトの余白設定をしているときは、【ロール紙余白】の設定値が優先されます。例えば、ユーザー用紙設定で左右余白を 15mm に設定しているときに、アプリケーションソフトで用紙幅いっぱいを作成したデータを印刷すると左右 15mm 分は印刷されません。

🔗 [「印刷可能領域」56 ページ](#)

罫線が左右にガタガタになる

■ プリントヘッドにズレ（ギャップ）が生じていませんか？（双方向印刷時）

双方向印刷では、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷します。このとき、プリントヘッドのズレ（ギャップ）により、罫線がずれて印刷されることがあります。双方向印刷をしていて縦の罫線がずれるときは、ギャップ調整をしてください。

🔗 [「印刷位置ずれの調整（ギャップ調整）」136 ページ](#)

■ 市販用紙でギャップ調整後にエプソン専用紙に印刷していませんか？

市販用紙をユーザー用紙設定したときに用紙の厚さを正しく設定していないとギャップ調整が正しく行われずにエプソン専用紙印刷時に不具合が生じることがあります。メンテナンスメニューの【ギャップ調整】で【設定初期化】を行ってください。

🔗 [「印刷位置ずれの調整（ギャップ調整）」136 ページ](#)

印刷面がこすれる/汚れる

■ 用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？

本機で使用できる仕様の用紙かどうかを確認してください。

🔗 [「使用可能な用紙」171 ページ](#)

エプソン製以外の用紙への印刷やソフトウェア RIP を使用して印刷するときの用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙のマニュアルや用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。

■ 用紙にしわや折り目がありませんか？

古い用紙や折り目のある用紙は使用しないでください。新しい用紙を使用してください。

■ 用紙が波打ったり、反ったりしていませんか？

用紙が温度や湿度などの環境の変化により波打ったり反ったりすると、こすれの原因になります。

以下の点を守ってください。

- 用紙は、印刷直前にセットする。
 - 波打ったり反ったりした用紙を使用しない。
- ロール紙は、波打ったり反ったりしている部分を切り取って、セットし直してください。
- 単票紙は、新しい用紙をお使いください。

■ プリントヘッドが印刷面をこすっていますか？

用紙の印刷面をこすってしまうときには、用紙メニューの【ユーザー用紙設定】またはセットアップメニューの【プリンター設定】の【プラテンギャップ設定】を広げる設定にしてください。それでも改善されないときは、ユーザー用紙設定で【排紙ローラーを使用】を【ON】にしてみてください。ただし光沢紙の使用時は、【排紙ローラーを使用】を【ON】にすると、印刷面に傷がつくおそれがあります。

🔗 [「ユーザー用紙設定」118 ページ](#)

🔗 [「プリンター設定」122 ページ](#)

■ プリントヘッドが用紙の先端をこすっていますか？

ユーザー用紙設定で【ロール紙余白】を【先端 45/後端 15mm】に設定してください。

🔗 [「ユーザー用紙設定」118 ページ](#)

■ プリントヘッドが用紙の後端をこすっていますか？

用紙によっては、使用時や保管時の環境、印刷データの内容によって、印刷された面の後端がこすれて跡になることがあります。

後端の余白を多めにしたデータを作成してください。それでも改善しないときは、プリンタードライバーの【端部画質向上】を選択してから印刷してください。

■ プリントヘッドが用紙の左右端をこすっていませんか？

用紙によっては、使用時や保管時の環境、印刷データの内容によって、用紙の左右端がこすれて跡になることがあります。

左右端の余白を多めにしたデータを作成してください。それでも改善しないときは、プリンタードライバーかお使いのソフトウェアでデータを 90 度回転させてから印刷してください。

■ 複数ページ印刷時に、[自動カット] - [OFF] にして印刷していませんか？

ページごとで用紙をカットせずに印刷し続けると、ページとページの間にこすれることがあります。ユーザー用紙設定で [ページ間余白] を [65mm] にしてみてください。

📖 [「ユーザー用紙設定」118 ページ](#)

■ 自動巻き取りユニットのセンサーが傾きすぎていませんか？

巻き取りユニットの奥側のセンサーが傾きすぎていると、センサーの位置がずれるため、巻き取り中に用紙が床に接触することがあります。センサーが傾いていないか確認してください。

📖 [「紙巻の取り付け方」42 ページ](#)

■ プリンターの内部が汚れていませんか？

ローラーに汚れが付いた可能性があります。給排紙をして、ローラーを清掃してください。

📖 [「内部のお手入れ」147 ページ](#)

■ プリントヘッド周辺などを清掃してみてください。

本項目より前に記載の各対処方法を実施しても印刷面が汚れるときは、以下を参照してプリントヘッド周辺、キャップ、ワイパーを清掃してみてください。

📖 [「プリントヘッド周辺などの清掃」159 ページ](#)

プリントヘッド周辺などの清掃

清掃の前に、以下のものを準備して、作業時のご注意をご覧ください。

準備するもの

- クリーニング棒（付属）
対象箇所の清掃に使います。付属品が終了したときは、消耗品をお求めください。

📖 [「消耗品とオプション」169 ページ](#)

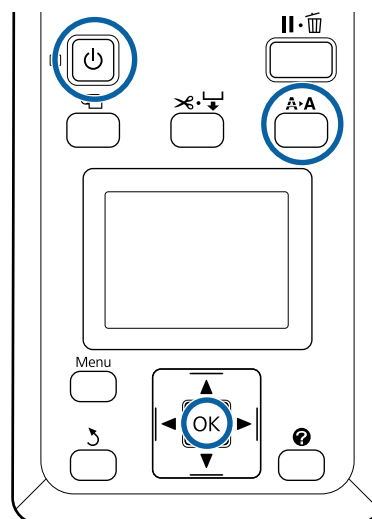
作業時のご注意

- 清掃の対象箇所以外の部品や基板には絶対に触らないでください。本機の故障や印刷品質低下の原因になります。

- クリーニング棒は、常に新品を使用してください。一度使用したものを再利用すると、かえって汚れが付着する原因になります。
- クリーニング棒の先は手で触らないでください。皮脂が付着し、機能が損なわれることがあります。
- 作業の前に金属製のものに触れて、作業者の静電気を逃がしてください。
- キャップは、アルコールなどの有機溶剤で拭かないでください。プリントヘッドの故障の原因になります。
- プリントヘッドは手で動かさないでください。故障の原因になります。
- 用紙をセットしていたら、取り外してから作業することをお勧めします。

清掃方法

以下の操作で使用するボタン



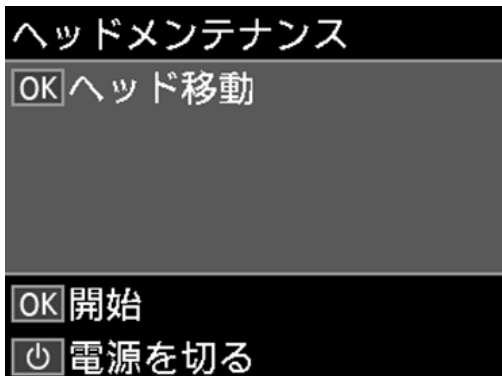
1 本機の電源を切ります。

2 本機をヘッドメンテナンスモードで起動します。

- (1) 【A·A】ボタンを押したまま【⏻】ボタンを押します。
- (2) 【⏻】ランプが点灯したら、【⏻】ボタンから指を離します。
- (3) 画面に「ヘッドメンテナンス」と表示されたら【A·A】ボタンから指を離します。
- (4) 【⏻】ランプが点滅から点灯に変わったことを確認します。

3 【OK】ボタンを押します。

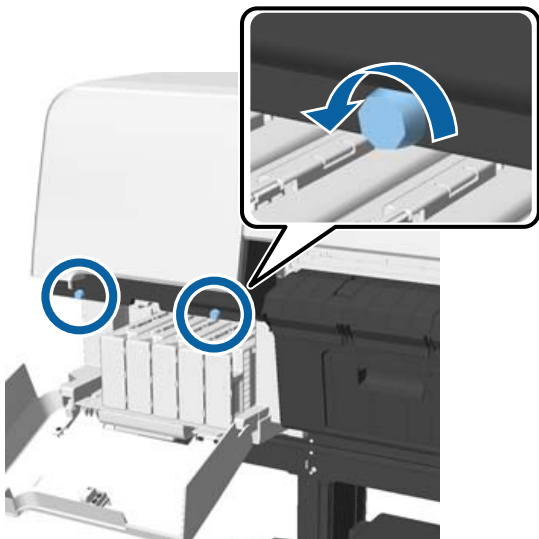
プリントヘッドがメンテナンス位置まで移動します。



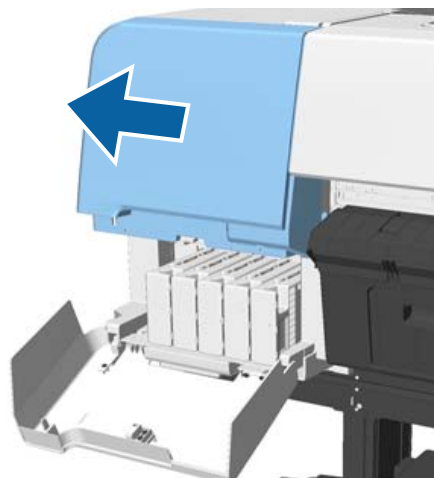
4 左側のカートリッジカバーを開けます。



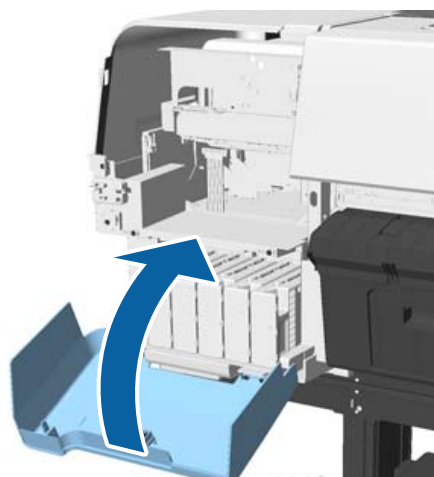
5 ネジを取り外します。



6 カバーを左にずらして取り外します。



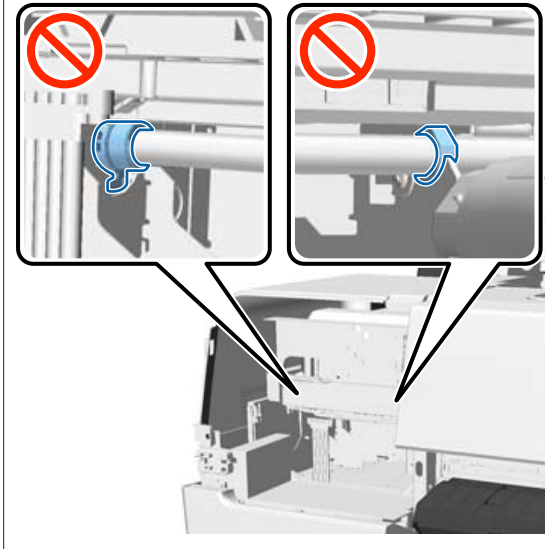
7 カートリッジカバーを閉めます。



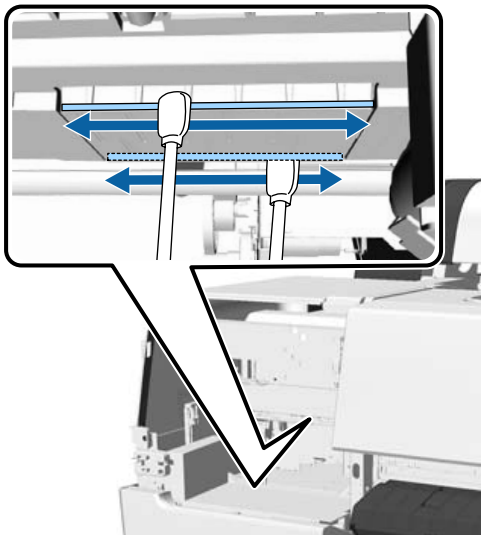
8 下側からプリントヘッドをのぞきこみ、クリーニング棒で周辺を清掃します。

！重要

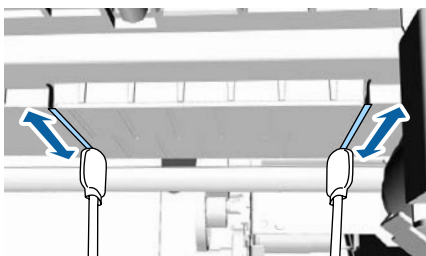
クリーニング棒で以下に示す部品に触らないでください。故障の原因になります。



(1) プリントヘッドの前後の縁を拭きます。



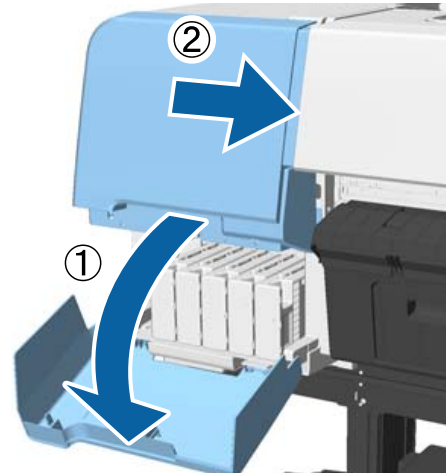
(2) プリントヘッド左右の隙間を拭きます。



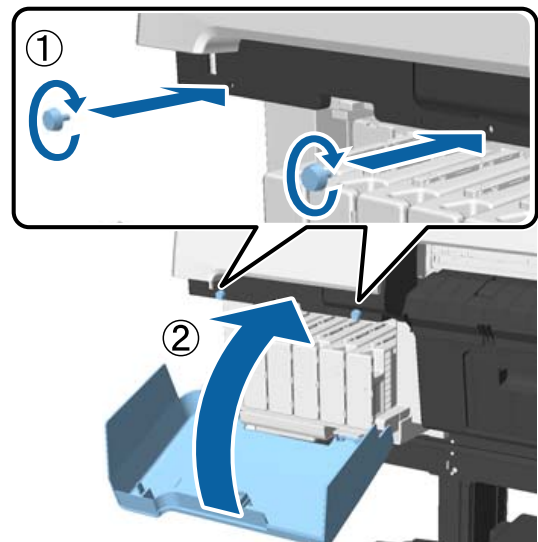
参考

ノズル面周辺が見づらいときは、鏡を使用してみてください。

9 汚れが拭き取れたら、カートリッジカバーを開けて、取り外したカバーを取り付けます。



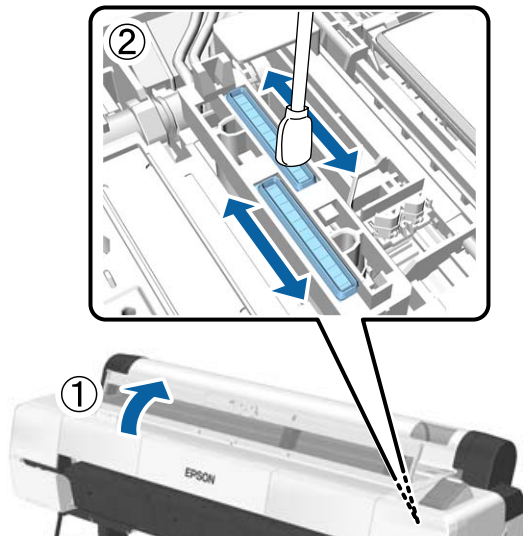
10 ネジを取り付けてから、カートリッジカバーを閉じます。



11 プリンターカバーを開け、クリーニング棒でキャップ上側（2カ所）の縁の汚れを拭き取ります。

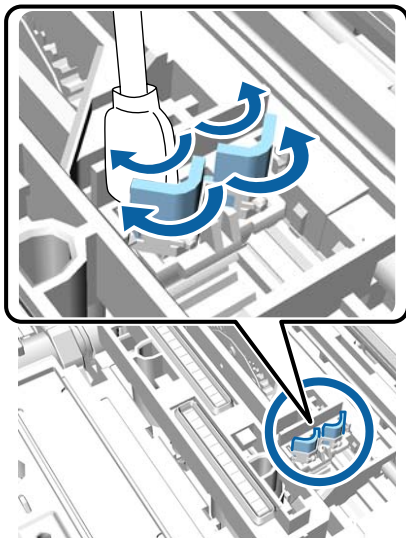
！重要

キャップやワイパーを強くこするなどして傷付けないようにしてください。傷が付くと空気が漏れて、ヘッドが乾燥したり、クリーニング不良になったりします。

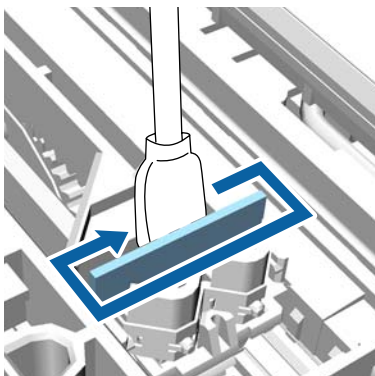


12 ワイパー（3 カ所）の外周と上側の縁の汚れを拭き取ります。

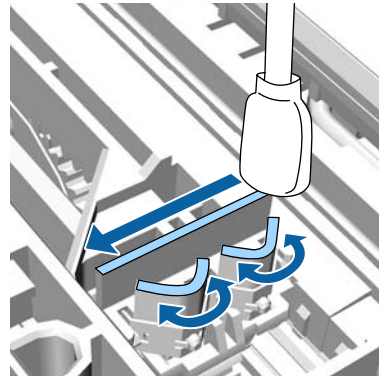
（1）手前のワイパー（2 カ所）の外周の汚れを拭き取ります。



（2）奥のワイパー（1 カ所）の外周の汚れを拭き取ります。



（3）ワイパー（3 カ所）上側の縁の汚れを拭き取ります。



13 汚れが拭き取れたら、プリンターカバーを閉めて、【OK】ボタンを押します。

プリントヘッドが通常的位置に戻って、プリントヘッドのクリーニングが自動で開始されます。

14 手順 3 の画面が表示されたら、電源を切ります。

エラー画面が表示されたら：

ノズルの目詰まりが解消できません。手動でプリントヘッドをクリーニングするには【中止】を選択し、電源を入れ直してから実施してください。

🔗 [「プリントヘッドのクリーニング」134 ページ](#)

用紙にしわが発生する

■ 一般の室温環境下で使用していますか？

エプソン製の専用紙は一般の室温環境下（温度：15～25℃、湿度 40～60%）で使用してください。また、エプソン製以外の薄紙など使用方法に注意が必要な用紙については、用紙のマニュアルをご覧ください。

■ エプソン製の専用紙以外の場合、用紙調整しましたか？

エプソン製以外の用紙を使うときは、用紙（ユーザー用紙）の特性に合わせて設定してから印刷してください。

🔗 [「市販用紙に印刷する前に」184 ページ](#)

印刷した用紙の裏側が汚れる

- **プリンター設定メニューの【用紙幅検出】を【ON】に設定してください**
印刷イメージが用紙幅より大きいと、通常は印刷が停止しますが、プリンター設定メニューの【用紙幅検出】の設定が【OFF】になっていると用紙幅を超えて印刷してしまうため、本機内部が汚れます。本機内部を汚さないために、設定を【ON】に変更してください。
変更した設定は、用紙をセットし直すと反映されます。
☞ [「プリンター設定」122 ページ](#)
☞ [「内部のお手入れ」147 ページ](#)

- **印刷面のインクは乾いていますか？**
印刷の濃さや用紙種類によっては、インクが乾きにくいことがあります。印刷面が乾いてから用紙を重ねてください。
また、プリンタードライバーの【用紙調整】で【ヘッドパス毎の乾燥時間】を設定すると、印字後の処理（排紙・カット）を停止させ、自然に乾燥するのを待つことができます。用紙調整画面の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

- **フチなしで大量に印刷していませんか？**
フチなしで大量に印刷すると、本機内部のインク吸収部に紙粉やホコリが蓄積されることがあります。紙粉やホコリを蓄積したままにすると、それらがインクを吸収して用紙の裏側を汚すことがあります。インク吸収部やその周辺を確認して、紙粉やホコリを取り除いてください。
☞ [「内部のお手入れ」147 ページ](#)

インクが出すぎてしまう

- **【用紙種類】の設定は正しいですか？**
お使いの用紙とプリンタードライバーの【用紙種類】を合わせてください。用紙ごとにインクの吐出量をコントロールしているため、セットした用紙と異なる設定で印刷すると、インクが過剰な状態で印刷されることがあります。

- **【インク濃度】の設定は適切ですか？**
プリンタードライバーの【用紙調整】でインクの濃度を下げてください。用紙によって、インクが過剰な状態で印刷されることがあります。用紙調整画面の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

- **トレーシングペーパーに印刷していますか？**
トレーシングペーパーに【黒】で印刷していてインクが出すぎるときは、プリンタードライバーの【用紙調整】でインク濃度を下げると改善されることがあります。

フチなし印刷ができない、余白が発生する

- **アプリケーションソフト側で適切な印刷データを作成していますか？**
プリンタードライバー側だけでなく、アプリケーションソフト側でも用紙設定をしてから印刷してください。
☞ [「フチなし印刷」79 ページ](#)

- **用紙の設定は合っていますか？**
お使いの用紙と本機の用紙設定を合わせてください。

- **はみ出し量を変更していますか？**
フチなし印刷のはみ出し量を調整してください。はみ出し量を【少ない】に設定していると余白が残ることがあります。
☞ [「フチなし印刷」79 ページ](#)

- **用紙の保管は適切でしたか？**
用紙の保管状況によっては、用紙が伸縮してしまい、フチなしの設定をしても余白が発生することがあります。用紙の保管方法は用紙のマニュアルをご覧ください。

- **フチなし印刷対応用紙を使用していますか？**
フチなし印刷に対応していない用紙を使用すると、用紙が伸縮してしまい、フチなしの設定をしても余白が発生することがあります。フチなし印刷に対応している用紙を使用することをお勧めします。

- **カッターの調整をお試ください**
ロール紙でフチなし印刷をしているのに先端に余白が出てしまうときは、【カット位置調整】をお試ください。余白が改善されることがあります。
☞ [「メンテナンスメニュー」121 ページ](#)

給紙ミス/排紙のトラブル

給紙・排紙がうまくできない

- **用紙のセット位置は正しいですか？**
用紙を正しい位置にセットしてください。
☞ [「ロール紙のセットと取り外し」26 ページ](#)
☞ [「単票紙のセットと取り外し」33 ページ](#)
用紙が正しくセットされているときは、使用している用紙の状態を確認してください。

■ **用紙のセット方向は正しいですか？**
 単票紙は、縦長にセットします。正しい向きにセットしないと、用紙が認識されず、エラーが発生することがあります。
 ☞「[単票紙のセットと取り外し](#)」33 ページ

■ **用紙にしわや折り目がありませんか？**
 古い用紙や折り目のある用紙は使用しないでください。新しい用紙を使用してください。

■ **用紙が湿気を含んでいませんか？**
 湿気を含んだ用紙は使用しないでください。また、エプソン製の専用紙は、使う分だけ袋から出してください。長期間放置しておくと、用紙が反ったり、湿気を含んだりして正常に給紙できない原因となります。

■ **用紙が波打ったり、反ったりしていませんか？**
 用紙が温度や湿度などの環境の変化により波打ったり反ったりすると、用紙サイズを正しく検知できないことがあります。
 以下の点を守ってください。
 ・用紙は、印刷直前にセットする。
 ・波打ったり反ったりした用紙を使用しない。
 ロール紙は、波打ったり反ったりしている部分を切り取って、セットし直してください。
 単票紙は、新しい用紙をお使いください。

■ **用紙が厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？**
 本機で利用できる仕様の用紙が確認してください。エプソン製以外の用紙への印刷やソフトウェア RIP を使用して印刷するときの用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙のマニュアルや用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。

■ **一般の室温環境下で使用していますか？**
 エプソン製の専用紙は一般の室温環境下（温度：15～25℃、湿度 40～60％）で使用してください。

■ **用紙が詰まっていますか？**
 本機のプリンターカバーを開け、本機に異物が入っていないか、紙詰まりがないかを調べてください。用紙が詰まっているときは、以降の「用紙が詰まった」をご覧ください。なり取り除いてください。

■ **吸着力が強くないですか？**
 排紙不良が続くときは、吸着力（給紙経路に用紙を吸着する力）を下げてみてください。
 ☞「[ユーザー用紙設定](#)」118 ページ

■ **賞状など、すでに印刷済みの用紙（プレプリント紙）をセットしていませんか？**
 [用紙幅検出] が [ON] になっていると、プレプリント紙のセット時に、読み取りに失敗することがあります。[用紙幅検出] を [OFF] にしてみてください。メーカー設定値は [ON] です。
 変更した設定は、用紙をセットし直すと反映されます。
 ☞「[プリンター設定](#)」122 ページ

排紙バスケットに収容するとき、バスケット内に入らない・しわが寄る・折れる

■ **インク密度の高い印刷データや室温が高めの環境で印刷していませんか？**
 印刷するデータや使用環境によっては、正しく排紙バスケットに収容できないことがあります。状態により、以下の対処をしてください。
 ・排紙バスケット内に用紙が入らないとき：排紙された用紙を手で排紙バスケット内に軽く押し込んでください。
 ・自動カット後用紙が折れる：手動カットに切り替えて、カット直後に用紙の両端を手で受けとってください。
 ・用紙にしわが寄りうまく収容できない：排紙バスケットを収納した状態で印刷します。排紙された用紙が床と接触する前に、ボード紙サポート付近で用紙両端を手で持ち、そのまま軽く持ち上げた状態で、印刷が終了するまで保持してください。

ロール紙が詰まった

以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

⚠ 注意

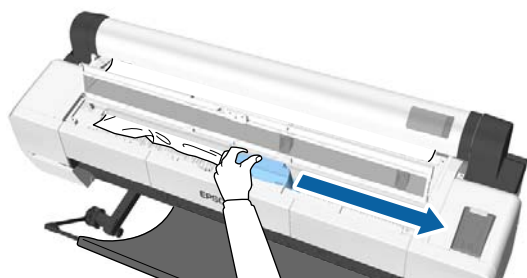
使用中にプリンターカバーを開けたときは、注意ラベルで示す箇所に触れないでください。
 高温になっているため、火傷のおそれがあります。

1 本機の電源を切ります。

2 本機の電源を入れます。

しばらくすると、画面に「プリンターカバーを開けて紙詰まりしている部分を取り除いてください。」と表示されます。

- 3** プリンターカバーを開けて用紙の詰まっている方にプリントヘッドを移動します。

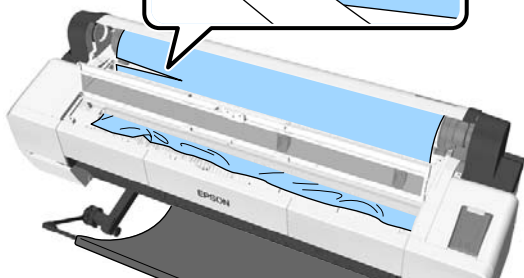
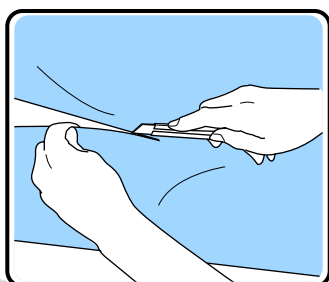


！重要

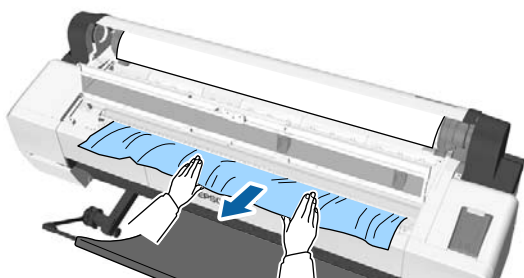
紙詰まりを解除するとき以外は、プリントヘッドに触れないでください。プリントヘッドに手を触れると静電気の影響で誤動作することがあります。

- 4** 用紙の破れたりしわになったりしている部分の上部を市販のカッターで切り取ります。

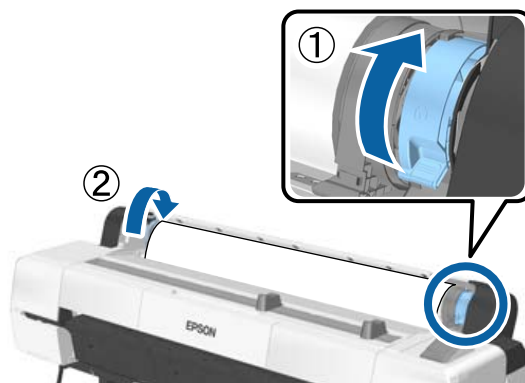
自動巻き取りユニット使用時は、サポートバー付近などでも切り取ってください。



- 5** 破れたりしわになったりしている部分を取り除きます。



- 6** ロール紙ロックレバーを上げてから用紙を巻き戻します。



用紙を取り除き終わったら、用紙をセットし直して印刷を再開します。

☞ [「ロール紙のセット方法」28 ページ](#)

！重要

ロール紙は、再セットする前に先端をまっすぐ水平になるようにカットしてください。波打ったりしわになっている部分はカットしてください。

先端に不具合があると印刷品質低下や用紙詰まりの原因となります。

単票紙が詰まった

以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

⚠ 注意

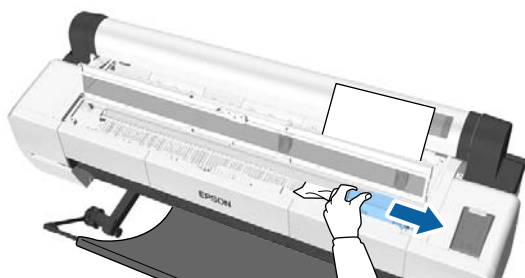
使用中にプリンターカバーを開けたときは、注意ラベルで示す箇所に触れないでください。
高温になっているため、火傷のおそれがあります。

- 1** 本機の電源を切ります。

- 2** 本機の電源を入れます。

しばらくすると、画面に「プリンターカバーを開けて紙詰まりしている部分を取り除いてください。」と表示されます。

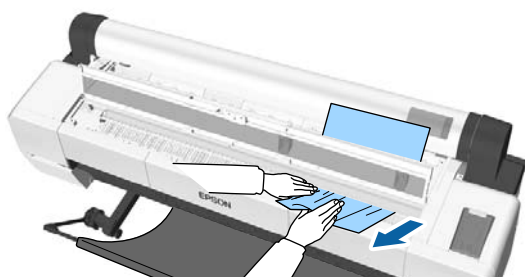
- 3** プリンターカバーを開けて用紙の詰まっていない方にプリントヘッドを移動します。



！重要

紙詰まりを解除するとき以外は、プリントヘッドに触れないでください。プリントヘッドに触れると静電気の影響で誤動作することがあります。

- 4** 用紙を取り除きます。



用紙を取り除き終わったら、用紙をセットし直して印刷を再開します。

☞ [「単票紙のセット方法」 33 ページ](#)

その他

操作パネルの画面表示が消える

- **スリープモードになっていませんか？**
印刷ジョブを受信したり、操作パネルの【⏻】ボタンを押すと解除されます。スリープモードに移行する時間は一般設定メニューで変更できます。
☞ [「一般設定」 129 ページ](#)

モノクロモードで印刷、もしくは黒データで印刷しているがカラーのインクの減りが早い

- **ヘッドクリーニングではカラーインクも消費されています。**
[ヘッドクリーニング] や [強力ヘッドクリーニング] で全列を選択すると、インクは全色消費されます。(モノクロモードを選択していても、ヘッドクリーニング時には全色のインクが消費されます。)
☞ [「プリントヘッドのクリーニング」 134 ページ](#)

用紙がきれいに切り取れない

- **カッターを交換してください。**
用紙がきれいに切り取れなくなったときやカット部が毛羽立つときには、カッターを交換してください。
☞ [「カッターの交換」 145 ページ](#)

- **SC-P20050 で 44 インチより大きい幅の用紙に印刷していますか？**

44 インチ幅より大きい用紙をカットすると、切り口が曲がる場合があります。ボード紙サポート部分にある部品を操作することで改善します。

☞ [「ロール紙のカット設定」 30 ページ](#)

ロール紙をセットしたが用紙が本機内部に見えない

- **ロール紙セット後に電源を切ったり、スリープモードになったりしていませんか？**
用紙先端へのローラーの跡を低減するため、電源を切るときやスリープモード時は用紙を退避位置に移動させることがあります。用紙が退避位置にあっても印刷データが送られると、自動的に給紙して印刷を開始します。また操作パネルから以下の操作が可能です。
 - [用紙] メニュー [用紙セット/取り外し] 内の項目の選択
 - [▼] ボタンを押し続けて給紙する

本体内部が光っている

- **この状態は故障ではありません。**
プリンター内部のランプまたは、用紙送り量検出センサー部のランプです。

管理者パスワードを忘れた

- 設定した管理者パスワードを忘れたときは、エプソンサービスコールセンターにご相談ください。
☞ [「お問い合わせ先」 193 ページ](#)

電源を入るとヘッドクリーニングが実施される

- 良好な印刷を保つために、6 ヶ月経過ごと電源を入れた時に自動でヘッドクリーニングが実施されます。

停電などで本機の電源が切れた

- **本機の電源を入れ直してください。**
正常に電源を切らないと、プリントヘッドがキャッピングされないことがあります。キャッピングせずに長時間放置すると、印刷不良の原因となります。
本機の電源を入れ直して、しばらくすると自動的にキャッピングが行われます。
また、キャリブレーション中に電源が切れると、データの転送や、補正値の書き込みが正常にできないことがあります。本機の電源を入れ直して、ステータスの確認メニューの「キャリブレーション実施日時」を確認してください。日付が初期化されているときは、補正値が初期化されています。
Epson Color Calibration Utility を終了して、再起動してください。補正値の復元が自動で行われます。
[🔗 「ステータスの確認」 124 ページ](#)
[🔗 『Epson Color Calibration Utility ユーザーズガイド』 \(PDF\)](#)

電源が切れない

- **プリンターカバーを開けたまま電源を切っていますか？**
プリンターカバーを閉じると電源を切る動作を実施します。

測色中にエラーが発生する、カラーキャリブレーションをしても色が合わない

- **温度と湿度は本機（動作時）や用紙の推奨環境に適していますか？**
推奨環境外の条件下で測色チャートを印刷すると、正しい測色結果が得られないことがあります。本機や用紙のマニュアルで推奨環境を確認してください。
[🔗 「仕様一覧」 189 ページ](#)
- **印刷された測色チャートにノズル抜けがありませんか？**
測色チャートにバンディング（水平方向のスジが一定間隔で入ること）が見られないか確認してください。ノズル抜けがある状態で印刷された測色チャートでは、正しい測色結果が得られません。ノズル抜けが確認されたときは、ヘッドクリーニングをして測色チャートを印刷し直してください。
[🔗 「プリントヘッドのクリーニング」 132 ページ](#)

- **測色チャートに汚れや傷が付いたり、インクが剥がれたりしていませんか？**

汚れや傷、インクの剥がれがあると、正しい測色結果が得られないことがあります。測色チャートを印刷し直してください。

- **ユーザー用紙情報を登録しましたか？**

市販用紙でキャリブレーションするときは、以下のどちらかの方法でユーザー用紙情報を登録してください。登録しないと、Epson Color Calibration Utility の用紙種類で選択できません。

- プリンタードライバーに登録

Windows [🔗 「用紙種類の追加」 65 ページ](#)

Mac OS X [🔗 「プリセットに保存」 69 ページ](#)

- 本機に登録

参照用紙種類は、非選択以外を選択してください。非選択を選択していると、Epson Color Calibration Utility でエラーが発生してキャリブレーションできません。

[🔗 「ユーザー用紙設定」 118 ページ](#)

- **測色時にプリンター内部に外部からの光（直射日光など）が入っていませんか？**

光が入ると、正しい測色結果が得られないことがあります。光が入らないようにしてください。

お問い合わせいただく前に

トラブルが発生したときは、以下をご確認いただくと解消できることがあります。

エプソンのホームページの Q&A

エプソンのホームページ (<http://www.epson.jp>) では、お問い合わせの多い内容を Q&A 形式でご紹介しています。トラブルや疑問の解消にお役立てください。

プリンタードライバーのバージョンアップ

プリンタードライバーをバージョンアップすると今まで起こっていたトラブルが解消されることがあります。できるだけ最新のプリンタードライバーをお使いいただくことをお勧めします。

最新のプリンタードライバーは、エプソンのホームページ (<http://www.epson.jp>) からダウンロードできます。

ファームウェアのバージョンアップ

エプソンのホームページ (<http://www.epson.jp>) では最新のファームウェアのバージョンアップ情報を提供しています。

トラブルが解消されないときは

「困ったときは」の内容やエプソンのホームページで確認をしても、トラブルが解消されないときは、本機の動作確認をした上でトラブルの原因を判断してそれぞれのお問い合わせ先に連絡ください。

📄 [「サービス・サポートのご案内」 191 ページ](#)

付録

消耗品とオプション

本機で利用できる消耗品、オプションは以下の通りです。(2015 年 9 月現在)
最新の情報は、エプソンのホームページ (<http://www.epson.jp>) をご覧ください。

エプソン製専用紙

🔗 [「エプソン製専用紙一覧」 171 ページ](#)

インクカートリッジ

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

🔗 [「インクカートリッジの交換」 142 ページ](#)

色名	型番
フォトブラック	SC8BK70
シアン	SC8C70
ビビッドマゼンタ	SC8VM70
イエロー	SC8Y70
ライトシアン	SC8LC70
ビビッドライトマゼンタ	SC8VLM70
ダークグレー	SC8DGY70
マットブラック	SC8MB70
グレー	SC8GY70
ライトグレー	SC8LGY70

その他

商品名	型番	備考
メンテナンスボックス	SC1MB	メンテナンスボックスが空き容量不足になったときの交換用メンテナンスボックスです。 🔗 「メンテナンスボックスの交換」 144 ページ
ペーパーカッター替え刃	SCSPB3	🔗 「カッターの交換」 145 ページ
クリーニング棒	SC2CS	製品に付属のクリーニング棒と同等品です。 本機内部のインク吸収部やプリントヘッドの周辺などを清掃するときに使用します。 🔗 「内部のお手入れ」 147 ページ 🔗 「プリントヘッド周辺などの清掃」 159 ページ
ロール紙アダプター	SCPRPA1	製品に付属のロール紙アダプターと同等品です。
自動巻き取りユニット	SCPARFU44	取り付け方は、自動巻き取りユニットに付属のマニュアルをご覧ください。 使い方 🔗 「自動巻き取りユニットの使い方」 41 ページ
ハードディスクユニット	SCHDU2	🔗 「ハードディスクユニットの使い方（オプション）」 59 ページ
Adobe® PostScript® 3™ 拡張ユニット	SCPSU1	本機を PostScript プリンターとして使えるようになります。 使い方は、Adobe PostScript 3 拡張ユニットに付属のマニュアルをご覧ください。
ロール紙固定ホルダー	ROLLH	使用途中のロール紙を保管する際に、巻きほぐれないように固定するホルダーです。 🔗 「ロール紙の取り外し方」 32 ページ
クリーニングシート	SCCLS	製品に付属のクリーニングシートと同等品です。 給紙口を清掃するときに使用します。 🔗 「給紙口の清掃」 148 ページ

使用可能な用紙

本機で使用可能な用紙は以下の通りです。(2015 年 9 月現在)

高品質な印刷結果を得るために、以下のエプソン製専用紙の使用をお勧めします。



エプソン製専用紙以外の用紙に印刷するときや、ラスターイメージプロセッサ (RIP) を使用して印刷するときの用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙のマニュアルをご覧ください。用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。

エプソン製専用紙一覧

対应用紙サイズの表のタイトルの意味は、以下の通りです。

タイトル	説明
サイズ	用意している用紙サイズです。ロール紙は用紙幅を記載しています。
フチなし	フチなし印刷の適性です。 ○:推奨用紙、-:不可用紙
キャリブレーション	Epson Color Calibration Utility で使用可能かを記載しています。 ○:可能、-:不可
自動ギャップ調整	ギャップ調整の【自動(Bi-D)】が実行可能かを記載しています。 ○:可能、-:不可 ギャップ調整の詳細は以下をご覧ください。 🔗「印刷位置ズレの調整 (ギャップ調整)」132 ページ
巻き取り	自動巻き取りユニット使用時の巻き取り方向とテンショナーの必要性を記載しています。 自動巻き取りユニットはオプションになります。 F:Forward (外巻き)、B:Backward (内巻き)、Y:テンショナー必須、N:テンショナー使用可、-:いずれも不可

ロール紙

プロフェッショナルフォトペーパー<厚手光沢>

- 用紙厚:0.27mm
- 紙管サイズ (芯径):3 インチ
- プリンタードライバ設定 : フォトペーパー - EPSON プロフェッショナルフォト<厚手 光沢>
- ICC プロファイル : SC-P20000_Series Pro Photo250(G).icc
: SC-P10000_Series Pro Photo250(G).icc
- 対应用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	自動ギャップ調整	巻き取り
406mm/16 インチ	○	○	○	FN/B
610mm/24 インチ				
914mm/36 インチ				
1118mm/44 インチ				
1524mm/60 インチ *				

* SC-P10050 非対応

プロフェッショナルフォトペーパー<厚手半光沢>

- 用紙厚: 0.27mm
- 紙管サイズ (芯径): 3 インチ
- プリンタードライバ設定 : フォトペーパー - EPSON プロフェッショナルフォト<厚手 半光沢>
- ICC プロファイル : SC-P20000_Series Pro Photo250(SG).icc
: SC-P10000_Series Pro Photo250(SG).icc
- 対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	自動ギャップ調整	巻き取り
406mm/16 インチ	○	○	○	FN/B
610mm/24 インチ				
914mm/36 インチ				
1118mm/44 インチ				
1524mm/60 インチ *				

* SC-P10050 非対応

プロフェッショナルフォトペーパー<厚手微光沢>

- 用紙厚: 0.27mm
- 紙管サイズ (芯径): 3 インチ
- プリンタードライバ設定 : フォトペーパー - EPSON プロフェッショナルフォト<厚手 微光沢>
- ICC プロファイル : SC-P20000_Series Pro Photo260(SM).icc
: SC-P10000_Series Pro Photo260(SM).icc
- 対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	自動ギャップ調整	巻き取り
406mm/16 インチ	○	○	○	FN/B
610mm/24 インチ				
914mm/36 インチ				
1118mm/44 インチ				

プロフェッショナルフォトペーパー<厚手絹目>

- 用紙厚: 0.27mm
- 紙管サイズ (芯径): 3 インチ
- プリンタードライバ設定 : フォトペーパー - EPSON プロフェッショナルフォト<厚手 絹目>
- ICC プロファイル : SC-P20000_Series Pro Photo260(L).icc
: SC-P10000_Series Pro Photo260(L).icc

• 対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	自動ギャップ調整	巻き取り
254mm/10 インチ	○	-	○	-
406mm/16 インチ		○		FN/B
610mm/24 インチ				
914mm/36 インチ				
1118mm/44 インチ				
1524mm/60 インチ *				

* SC-P10050 非対応

プロフェッショナルフォトペーパー<薄手光沢>

- 用紙厚 : 0.18mm
- 紙管サイズ (芯径) : 2 インチ
- プリンタードライバー設定 : フォトペーパー - EPSON プロフェッショナルフォト<薄手 光沢>
- ICC プロファイル : SC-P20000_Series Pro Photo170(G).icc
: SC-P10000_Series Pro Photo170(G).icc

• 対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	自動ギャップ調整	巻き取り
420mm/A2	-	○	○	FN/BY
594mm/A1	○			
610mm/24 インチ				
728mm/B1				
914mm/36 インチ				
1118mm/44 インチ				
1524mm/60 インチ *				

* SC-P10050 非対応

プロフェッショナルフォトペーパー<薄手半光沢>

- 用紙厚 : 0.18mm
- 紙管サイズ (芯径) : 2 インチ
- プリンタードライバー設定 : フォトペーパー - EPSON プロフェッショナルフォト<薄手 半光沢>
- ICC プロファイル : SC-P20000_Series Pro Photo170(SG).icc
: SC-P10000_Series Pro Photo170(SG).icc

• 対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	自動ギャップ調整	巻き取り
420mm/A2	-	○	○	FN/BY
594mm/A1	○			
610mm/24 インチ				
728mm/B1				
914mm/36 インチ				
1118mm/44 インチ				
1524mm/60 インチ *				

* SC-P10050 非対応

ブルーフィングペーパー ホワイトセミマット

- 用紙厚:0.25mm
- 紙管サイズ (芯径):3 インチ
- プリンタードライバー設定 : ブルーフィングペーパー - EPSON Proofing Paper White Semimatte
- ICC プロファイル : SC-P20000_Series Proofing Paper(WSM).icc
: SC-P10000_Series Proofing Paper(WSM).icc

• 対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	自動ギャップ調整	巻き取り
432mm/17 インチ	○ *	○	○	FN/BN

* フチなし印刷を設定して印刷できますが、印刷品質が低下したり用紙の伸縮によりフチができたりすることがあります。

プロフェッショナルブルーフィングペーパー

- 用紙厚:0.20mm
- 紙管サイズ (芯径):3 インチ
- プリンタードライバー設定 : ブルーフィングペーパー - EPSON プロフェッショナルブルーフィング
- ICC プロファイル : SC-P20000_Series Pro_Proofing(SM).icc
: SC-P10000_Series Pro_Proofing(SM).icc

• 対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	自動ギャップ調整	巻き取り
329mm/13 インチ	○ *	○	○	-
432mm/17 インチ				FN/BN
610mm/24 インチ				
914mm/36 インチ				
1118mm/44 インチ				

* フチなし印刷を設定して印刷できますが、印刷品質が低下したり用紙の伸縮によりフチができたりすることがあります。

EPSON 普通紙ロール＜厚手＞

- 用紙厚: 0.11mm
- プリンタードライバー設定
- ICC プロファイル
- 紙管サイズ（芯径）: 2 インチ
- : 普通紙 - 普通紙
- : SC-P20000_Series Standard.icc
- : SC-P10000_Series Standard.icc
- 対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	自動ギャップ調整	巻き取り
420mm/A2	-	-	-	-
515mm/B2	○ *			
594mm/A1				
610mm/24 インチ				
728mm/B1				
841mm/A0				
914mm/36 インチ				
1030mm/B0				
1118mm/44 インチ				

* フチなし印刷を設定して印刷できますが、印刷品質が低下したり用紙の伸縮によりフチができたりすることがあります。

EPSON 普通紙ロール＜薄手＞

- 用紙厚: 0.08mm
- プリンタードライバー設定
- ICC プロファイル
- 紙管サイズ（芯径）: 2 インチ
- : 普通紙 - 普通紙
- : SC-P20000_Series Standard.icc
- : SC-P10000_Series Standard.icc
- 対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	自動ギャップ調整	巻き取り
420mm/A2	-	-	-	-
594mm/A1	○ *			
610mm/24 インチ				
841mm/A0				
914mm/36 インチ				
1030mm/B0				
1118mm/44 インチ				

* フチなし印刷を設定して印刷できますが、印刷品質が低下したり用紙の伸縮によりフチができたりすることがあります。

PX マット紙ロール＜薄手＞

- 用紙厚: 0.15mm
- プリンタードライバー設定
- ICC プロファイル
- 紙管サイズ (芯径): 2 インチ
- : マットペーパー - PX マット紙＜薄手＞
- : SC-P20000_Series Standard.icc
- : SC-P10000_Series Standard.icc
- 対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	自動ギャップ調整	巻き取り
420mm/A2	-	○	-	FN/BY
515mm/B2	○			
594mm/A1				
610mm/24 インチ				
728mm/B1				
914mm/36 インチ				
1118mm/44 インチ				

MC 厚手マット紙ロール

- 用紙厚: 0.21mm
- プリンタードライバー設定
- ICC プロファイル
- 紙管サイズ (芯径): 2 インチ
- : マットペーパー - MC 厚手マット紙
- : SC-P20000_Series Standard.icc
- : SC-P10000_Series Standard.icc
- 対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	自動ギャップ調整	巻き取り
594mm/A1	○	○	○	FN
610mm/24 インチ				
728mm/B1				
914mm/36 インチ				
1118mm/44 インチ				
1626mm/64 インチ *	-			

* SC-P10050 非対応

PX/MC プレミアムマット紙ロール

- 用紙厚: 0.25mm
- プリンタードライバー設定
- ICC プロファイル
- 紙管サイズ (芯径): 3 インチ
- : マットペーパー - PX/MC プレミアムマット紙
- : SC-P20000_Series PXMC Matte_MB.icc (マットブラック選択時)
- : SC-P20000_Series PXMC Matte_BK.icc (フォトブラック選択時)
- : SC-P10000_Series PXMC Matte_MB.icc (マットブラック選択時)
- : SC-P10000_Series PXMC Matte_BK.icc (フォトブラック選択時)

• 対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	自動ギャップ調整	巻き取り
432mm/17 インチ	○ *1	○	○	FN
610mm/24 インチ				
914mm/36 インチ				
1118mm/44 インチ				
1626mm/64 インチ *2	-			

*1 フチなし印刷を設定して印刷できますが、印刷品質が低下したり用紙の伸縮によりフチができたりすることがあります。

*2 SC-P10050 非対応

MC 画材用紙ロール

- 用紙厚: 0.29mm
- プリンタードライバー設定
- ICC プロファイル
- 紙管サイズ (芯径): 3 インチ
- : ファインアートペーパー - EPSON 画材用紙/顔料
- : SC-P20000_Series Watercolor_MB.icc (マットブラック選択時)
- : SC-P20000_Series Watercolor_BK.icc (フォトブラック選択時)
- : SC-P10000_Series Watercolor_MB.icc (マットブラック選択時)
- : SC-P10000_Series Watercolor_BK.icc (フォトブラック選択時)

• 対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	自動ギャップ調整	巻き取り
610mm/24 インチ	○ *	○	○	FN
914mm/36 インチ				
1118mm/44 インチ				

* フチなし印刷を設定して印刷できますが、印刷品質が低下したり用紙の伸縮によりフチができたりすることがあります。

光沢フィルム 2 ロール

- 用紙厚: 0.14mm
- プリンタードライバー設定
- ICC プロファイル
- 紙管サイズ (芯径): 2 インチ
- : その他 - 光沢フィルム 2
- : SC-P20000_Series Glossy Film2.icc
- : SC-P10000_Series Glossy Film2.icc

• 対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	自動ギャップ調整	巻き取り
610mm/24 インチ	○ *	○	○	F/B
914mm/36 インチ				
1118mm/44 インチ				

* フチなし印刷を設定して印刷できますが、印刷品質が低下したり用紙の伸縮によりフチができたりすることがあります。

MC/PM クロスロール<防災>

- 用紙厚: 0.28mm
- 紙管サイズ (芯径): 2 インチ
- プリンタードライバー設定 : その他 - MC/PM クロス<防災>
- ICC プロファイル : SC-P20000_Series Standard.icc
: SC-P10000_Series Standard.icc

• 対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	自動ギャップ調整	巻き取り
610mm/24 インチ	○ *	○	○	F/B
914mm/36 インチ				
1118mm/44 インチ				

* フチなし印刷を設定して印刷できますが、印刷品質が低下したり用紙の伸縮によりフチができたりすることがあります。

MC マット合成紙 2 ロール

- 用紙厚: 0.13mm
- 紙管サイズ (芯径): 2 インチ
- プリンタードライバー設定 : その他 - マット合成紙 2
- ICC プロファイル : SC-P20000_Series Standard.icc
: SC-P10000_Series Standard.icc

• 対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	自動ギャップ調整	巻き取り
432mm/17 インチ	○ *	○	○	F/B
610mm/24 インチ				
914mm/36 インチ				
1118mm/44 インチ				

* フチなし印刷を設定して印刷できますが、印刷品質が低下したり用紙の伸縮によりフチができたりすることがあります。

MC マット合成紙 2 ロール<のり付>

- 用紙厚: 0.17mm
- 紙管サイズ (芯径): 2 インチ
- プリンタードライバー設定 : その他 - マット合成紙 2 <のり付き>
- ICC プロファイル : SC-P20000_Series Standard.icc
: SC-P10000_Series Standard.icc

• 対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	自動ギャップ調整	巻き取り
610mm/24 インチ	○ *	○	○	F/B
914mm/36 インチ				
1118mm/44 インチ				

* フチなし印刷を設定して印刷できますが、印刷品質が低下したり用紙の伸縮によりフチができたりすることがあります。

単票紙

写真用紙＜光沢＞

- 用紙厚: 0.27mm
- プリンタードライバー設定 : フォトペーパー - EPSON 写真用紙＜光沢＞
- ICC プロファイル : SC-P20000_Series Photo Paper(G).icc
: SC-P10000_Series Photo Paper(G).icc
- 対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	自動ギャップ調整
A3 ノビ	○ *	○	○
半切 (14 インチ×17 インチ)	-		
A2			

* フチなし印刷を設定して印刷できますが、印刷品質が低下したり用紙の伸縮によりフチができたりすることがあります。

写真用紙＜絹目調＞

- 用紙厚: 0.27mm
- プリンタードライバー設定 : フォトペーパー - EPSON 写真用紙＜絹目調＞
- ICC プロファイル : SC-P20000_Series Photo Paper(SG).icc
: SC-P10000_Series Photo Paper(SG).icc
- 対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	自動ギャップ調整
A3 ノビ	○ *	○	○
A2	-		

* フチなし印刷を設定して印刷できますが、印刷品質が低下したり用紙の伸縮によりフチができたりすることがあります。

EPSON プルーフィングペーパー ホワイトセミマット

- 用紙厚: 0.25mm
- プリンタードライバー設定 : プルーフィングペーパー - EPSON Proofing Paper White Semimatte
- ICC プロファイル : SC-P20000_Series Proofing Paper(WSM).icc
: SC-P10000_Series Proofing Paper(WSM).icc
- 対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	自動ギャップ調整
A3 ノビノビ	○ *	○	○

* フチなし印刷を設定して印刷できますが、印刷品質が低下したり用紙の伸縮によりフチができたりすることがあります。

スーパーファイン紙

- 用紙厚: 0.12mm
- プリンタードライバー設定 : マットペーパー - EPSON スーパーファイン紙
- ICC プロファイル : SC-P20000_Series Standard.icc
: SC-P10000_Series Standard.icc
- 対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	自動ギャップ調整
A4	-	-	-
A3			
A3 ノビ	○ *		
A2	-		

* フチなし印刷を設定して印刷できますが、印刷品質が低下したり用紙の伸縮によりフチができたりすることがあります。

両面上質普通紙

- 用紙厚: 0.12mm
- プリンタードライバー設定 : 普通紙 - 普通紙
- ICC プロファイル : SC-P20000_Series Standard.icc
: SC-P10000_Series Standard.icc
- 対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	自動ギャップ調整
A4	-	-	-
A3			

フォトマット紙/顔料専用

- 用紙厚: 0.25mm
- プリンタードライバー設定 : マットペーパー - EPSON フォトマット紙/顔料
- ICC プロファイル : SC-P20000_Series Photo Matte_MB.icc (マットブラック選択時)
: SC-P20000_Series Photo Matte_BK.icc (フォトブラック選択時)
: SC-P10000_Series Photo Matte_MB.icc (マットブラック選択時)
: SC-P10000_Series Photo Matte_BK.icc (フォトブラック選択時)
- 対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	自動ギャップ調整
A3 ノビ	○ *	○	○
A2	-		

* フチなし印刷を設定して印刷できますが、印刷品質が低下したり用紙の伸縮によりフチができたりすることがあります。

画材用紙/顔料専用

- 用紙厚: 0.29mm
- プリンタードライバー設定 : ファインアートペーパー - EPSON 画材用紙/顔料
- ICC プロファイル : SC-P20000_Series Watercolor_MB.icc (マットブラック選択時)
: SC-P20000_Series Watercolor_BK.icc (フォトブラック選択時)
: SC-P10000_Series Watercolor_MB.icc (マットブラック選択時)
: SC-P10000_Series Watercolor_BK.icc (フォトブラック選択時)
- 対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	自動ギャップ調整
A3 ノビ	-	○	○

UltraSmooth Fine Art Paper

- 用紙厚: 0.46mm
- プリンタードライバー設定 : ファインアートペーパー - UltraSmooth Fine Art Paper
- ICC プロファイル : SC-P20000_Series USmoothFineArt_MB.icc (マットブラック選択時)
: SC-P20000_Series USmoothFineArt_BK.icc (フォトブラック選択時)
: SC-P10000_Series USmoothFineArt_MB.icc (マットブラック選択時)
: SC-P10000_Series USmoothFineArt_BK.icc (フォトブラック選択時)
- 対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	自動ギャップ調整
A3 ノビ	○ *	○	○
A2	-		

* フチなし印刷を設定して印刷できますが、印刷品質が低下したり用紙の伸縮によりフチができたりすることがあります。

Velvet Fine Art Paper

- 用紙厚: 0.48mm
- プリンタードライバー設定 : ファインアートペーパー - Velvet Fine Art Paper
- ICC プロファイル : SC-P20000_Series Velvet Fine Art_MB.icc (マットブラック選択時)
: SC-P20000_Series Velvet Fine Art_BK.icc (フォトブラック選択時)
: SC-P10000_Series Velvet Fine Art_MB.icc (マットブラック選択時)
: SC-P10000_Series Velvet Fine Art_BK.icc (フォトブラック選択時)
- 対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	自動ギャップ調整
A3 ノビ	○ *	○	○
A2	-		

* フチなし印刷を設定して印刷できますが、印刷品質が低下したり用紙の伸縮によりフチができたりすることがあります。

PX/MC プレミアムマットボード紙

- 用紙厚: 1.30mm
- プリンタードライバー設定 : その他 - PX/MC プレミアムマットボード紙
- ICC プロファイル : SC-P20000_Series PXMC Matte B_MB.icc (マットブラック選択時)
: SC-P20000_Series PXMC Matte B_BK.icc (フォトブラック選択時)
: SC-P10000_Series PXMC Matte B_MB.icc (マットブラック選択時)
: SC-P10000_Series PXMC Matte B_BK.icc (フォトブラック選択時)
- 対応用紙サイズ

サイズ	フチなし	キャリブレーション	自動ギャップ調整
B2	-	-	-
B1			

使用可能な市販用紙

市販用紙を使用するときは、必ず用紙情報の登録をしてください。

🔗 [「市販用紙に印刷する前に」 184 ページ](#)

本機で使用できるエプソン製以外の用紙の仕様は、以下の通りです。

！重要

- しわ、毛羽立ち、破れ、汚れなどのある用紙は使用しないでください。
- エプソン製以外の普通紙や再生紙は、以降で記載している規格に沿っていれば本機にセットして通紙できますが、印刷品質を保証するものではありません。
- エプソン製以外のその他の用紙種類は、以降で記載している規格に沿っていれば本機にセットできますが、通紙および印刷品質を保証するものではありません。

ロール紙

紙管サイズ (芯径)	2 インチ、3 インチ
ロール紙外径	170mm 以内
用紙幅	SC-P20050: 254mm (10 インチ) ～1626mm (64 インチ) SC-P10050: 254mm (10 インチ) ～1118mm (44 インチ)
用紙厚	0.08mm～0.50mm
用紙重量	SC-P20050: 24kg SC-P10050: 17kg

単票紙・ボード紙

用紙幅	210mm (A4) ～1118mm (44 インチ)
用紙長*	279.4mm (Letter) ～1580mm (B0 ノビ)
用紙厚	0.08mm～1.5mm (ボード紙は 0.8mm～1.5mm)

* ボード紙は 1030mm まで。

フチなし印刷対応用紙幅（ロール紙・単票紙共通）

254mm/10 インチ 300mm/11.8 インチ A3 ノビ/A3 ノビノビ/329mm/13 インチ 406mm/16 インチ 432mm/17 インチ 508mm/20 インチ	B2/515mm A1/594mm A1 ノビ/610mm/24 インチ B1/728mm A0/841mm A0 ノビ/914mm/36 インチ	B0/1030mm B0 ノビ/1118mm/44 インチ 1270mm/50 インチ* 1372mm/54 インチ* 1524mm/60 インチ*
--	--	--

* SC-P10050 非対応

Epson Color Calibration Utility で使用するとき

本機で使用可能な条件を満たしていても、以下の用紙は使用できません。

- 薄くてコシがない用紙（普通紙など）
- 印刷面に凹凸がある用紙
- 色つきまたは透明な用紙
- 印刷時ににじみやインクあふれが生じる用紙
- 用紙セット時や印刷時に大きく反る用紙

色管理するプリンターが複数台のときは、A3 ノビ以上の単票紙のみ使用可能です。

1 台のときは A3 ノビ以上のロール紙、単票紙どちらも使用可能です。

市販用紙に印刷する前に

参考

- 用紙のマニュアルや用紙の購入先で、用紙の特性（光沢の有無、材質、厚みなど）をあらかじめ確認してください。
- 用紙を大量に購入する際は、事前に本機でその用紙に印刷したときの仕上がり具合を確認しておくことをお勧めします。

エプソン製以外の市販用紙を使用するときは、その用紙（ユーザー用紙）の特性に合わせて用紙の設定をしてから印刷します。設定せずに印刷すると、しわ・こすれ・色ムラなどになることがあります。

必ず以下の3項目を設定してください。

参照用紙種類	エプソン製専用紙の種類ごとに本機での使用に最適な設定値が登録されています。エプソン製以外の用紙として、バライタ用紙の最適値も登録されています。以下を参考に、使用する用紙に最も近い用紙種類を選択してください。 • 光沢がある紙*：[フォトペーパー]（バライタを含む）または[ブルーフィンギンペーパー] • 光沢がない厚手の紙：[マットペーパー] • 光沢がなくコシがない薄手の紙：[普通紙] • コットン材で表面が凹凸している：[ファインアートペーパー] • フィルム、布、ボード紙、合成紙など特殊な用紙：[その他]
用紙厚	用紙の厚さを設定します。厚さは用紙のマニュアルや購入先に確認したり、用紙を測定したりしてください。 粒状感を軽減したり、印刷位置ズレやこすれ、色味の差を防いだりできます。
用紙送り補正	印刷時の用紙送りを最適化します。バンディング（水平方向の帯状の模様）や色ムラの発生が抑えられます。

* どちらから選択するかは、用紙のマニュアルや用紙の購入先でご確認ください。光沢がある厚手の紙は、フォトペーパー内のバライタを選択してください。

設定は、以下3つのいずれかの方法でしてください。

- 本機の用紙メニューの[ユーザー用紙設定]で設定
上記3項目以外の全ての用紙に関する項目が設定できます。
[🔗「本機から設定」185 ページ](#)
- LFP リモートパネル 2（付属ソフトウェア）で設定
本機の用紙メニューと同じ内容をコンピューターから設定できます。詳細は LFP リモートパネル 2 のヘルプをご覧ください。
- プリンタードライバーで設定
本機のプリンタードライバーから設定して、コンピューターに保存できます。
本機の用紙メニューの[用紙種類選択]で[ユーザー用紙]を選択しているときは、プリンタードライバーの設定にかかわらず、本機の設定が有効になります。
[🔗「プリンタードライバーから設定」185 ページ](#)

設定が終了したら、保存した用紙設定で印刷して結果を確認してください。印刷結果に満足できないときには、以下をご覧ください。トラブルに応じた項目を設定してください。

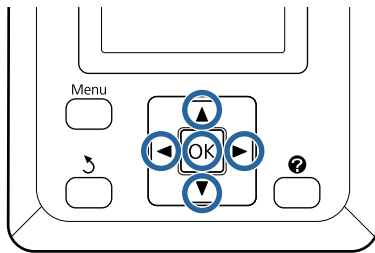
[🔗「印刷品質/印刷結果のトラブル」156 ページ](#)

！重要

- [ユーザー用紙設定] をするときは、[用紙送り補正] は最後に設定してください。
- 用紙メニューで設定した項目を1つでも変更したときは、必ず[用紙送り補正] をやり直してください。

本機から設定

以下の設定で使用するボタン



- 1 本機の操作パネルで【◀】/【▶】ボタンを押し、●を選択して【OK】ボタンを押します。

用紙メニューが表示されます。

- 2 【▼】/【▲】ボタンを押し、[ユーザー用紙設定] を選択して【OK】ボタンを押します。

- 3 【▼】/【▲】ボタンを押し、設定を保存する用紙番号（1～20）を選択して【OK】ボタンを押します。

設定項目が表示されます。すでに設定を保存している用紙番号を選択すると、設定内容が上書きされます。

以下の3項目は、必ず設定してください。

- [参照用紙種類]
- [用紙厚]
- [用紙送り補正]

各設定項目の詳細は、以下をご覧ください。

☞ [「ユーザー用紙設定」118 ページ](#)

プリンタードライバーから設定

• Windows

[基本設定] 画面で [用紙調整] をしてから、[カスタムメディア設定] で設定を保存します。

☞ [「用紙種類の追加」65 ページ](#)

• Mac OS X

一覧から [用紙調整] を選択して設定をしたらプリセットに保存します。

☞ [「プリセットに保存」69 ページ](#)

移動・輸送時のご注意

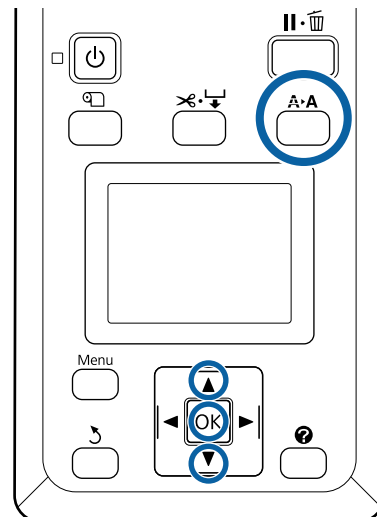
ここでは、本機を移動または輸送するときの注意事項を説明します。

事前に『セットアップガイド』（冊子）の「設置場所の確認」をご覧ください。設置に適した場所か確認してください。

-10℃以下の環境への移動・輸送時の設定

本機を-10℃以下の環境に移動・輸送、保管するときは、本機内部の調整が必要です。以下を参照して、本機内部を-10℃以下の環境に移動・輸送できる状態にします。

以下の操作で使用するボタン



- 1 印刷可能な状態であることを確認して、【A+A】ボタンを押します。

メンテナンスメニューが表示されます。

- 2 【▼】/【▲】ボタンを押して、[輸送・保管] を選択し、【OK】ボタンを押します。

- 3 【OK】ボタンを押します。

作業が終了すると、自動で電源が切れます。

移動時のご注意

ここでは、段差のない同一フロア内を移動する方法を説明します。別の階や建物に移動する方法は、以下をご覧ください。

🔗 [「輸送時のご注意」187 ページ](#)

⚠ 注意

- 本製品を移動する際は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。転倒などによる事故のおそれがあります。
- サポートバーのラベルが貼られた部分に手を入れないでください。稼動部に挟まれて、けがをするおそれがあります。

! 重要

インクカートリッジを取り外さないでください。プリントヘッドノズルが乾燥することがあります。

移動の準備

1 本機の電源が切れていることを確認します。

2 電源コードなど、全ての配線を取り外します。

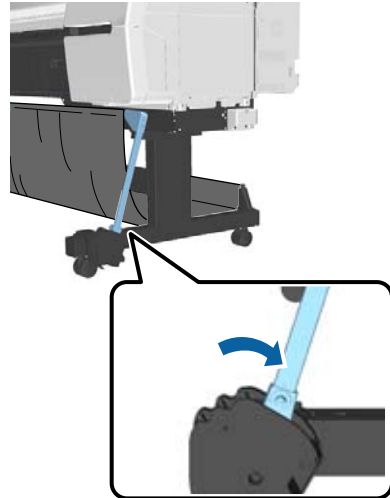
3 排紙バスケットを収納状態にします。

🔗 [「布の収納方法」52 ページ](#)

4 自動巻き取りユニットのセンサーを収納状態にします。

🔗 [「センサーの収納方法」50 ページ](#)

5 サポートバーを収納ポジションに倒します。



6 キャスターのロックを解除します。



7 本機を移動します。

! 重要

キャスターは、室内の平らな床を短い距離だけ移動するために使用します。輸送のためには、使用できません。

輸送時のご注意

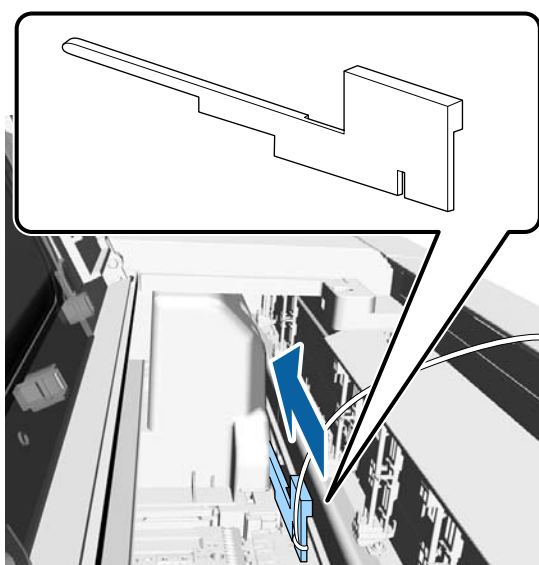
輸送の際は、事前に以下の準備をしてください。

- 本機の電源を切り、全ての配線を外してください。
- 用紙を取り外してください。
- オプションを装着しているときは、全て取り外してください。
オプションの取り外しは、各オプションに付属のマニュアルをご覧ください、装着と逆の手順で行ってください。

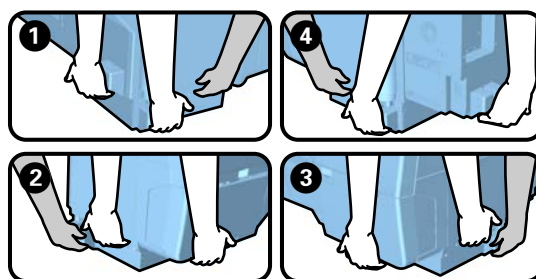
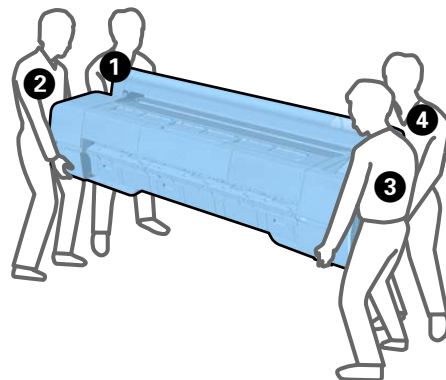
また、震動や衝撃から本機を守るために、保護材や梱包材を使用して購入時と同じ状態に梱包してください。梱包時は、必ずプリントヘッド固定用の保護具を取り付けてください。

⚠ 注意

- 本製品は重いので、1人で運ばないでください。梱包や移動の際は4人以上で運んでください。
- 本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。
- 本製品を持ち上げる際は、以降で指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。
他の部分を持って持ち上げると、本製品が落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをすることがあります。
- 本製品を輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。
インクが漏れるおそれがあります。



梱包作業で本機を移動するときは、図の位置に手を掛けて持ち上げてください。



! 重要

- 必要な部分以外は触らないでください。故障の原因となります。
- インクカートリッジを装着した状態で移動・輸送してください。インクカートリッジを取り外すと、ノズルが目詰まりして印刷できなくなったり、インクが漏れたりするおそれがあります。

使用再開前のご注意

移動、輸送後は、以下を確認してから使用してください。

- キャスターがロックされているか？
- プリントヘッドの目詰まりがないか？
🔗 [「ノズルの目詰まりチェック」133ページ](#)

システム条件

プリンタードライバーのシステム条件

本機に付属のプリンタードライバーをインストールし、使用するためのシステム条件は以下の通りです。最新の OS 対応状況の詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。

アドレス：<http://www.epson.jp/support/taiou/os/>

Windows

オペレーティングシステム	Windows XP Windows Vista Windows 7 Windows 8 Windows 8.1 Windows 10 Windows Server 2003 Windows Server 2008 Windows Server 2008 R2 Windows Server 2012
CPU	Core 2 Duo 3.05GHz 以上
主記憶メモリー	1GB 以上の空きメモリー
ハードディスク空き容量	32GB 以上
インターフェイス	High Speed USB*1 Ethernet 100Base-TX/1000BASE-T*2 (10Base-T は対応していません)
ディスプレイ解像度	SVGA (800×600) 以上の解像度

*1 USB 接続時に USB ハブ（複数の USB 機器を接続するための中継機）を使用するときは、コンピューターと直接接続している 1 段目の USB ハブに接続することをお勧めします。お使いの USB ハブによっては動作が不安定になることがあります。動作が不安定なときは、コンピューターの USB コネクターに USB ケーブルを直接接続してください。

*2 シールドツイストペアケーブル（カテゴリー 5 以上）を使用してください。

参考

インストールの際は、「コンピューターの管理者」アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログオンしてください。

Mac OS X

オペレーティングシステム	Mac OS X v10.6.8 以降
CPU	Core 2 Duo 3.05GHz 以上
主記憶メモリー	1GB 以上の空きメモリー
ハードディスク空き容量	32GB 以上
ディスプレイ解像度	WXGA (1280×800) 以上の解像度
インターフェイス	High Speed USB*1 Ethernet 100Base-TX/1000BASE-T*2 (10Base-T は対応していません)

*1 USB 接続時に USB ハブ（複数の USB 機器を接続するための中継機）を使用するときは、コンピューターと直接接続している 1 段目の USB ハブに接続することをお勧めします。お使いの USB ハブによっては動作が不安定になることがあります。動作が不安定なときは、コンピューターの USB コネクターに USB ケーブルを直接接続してください。

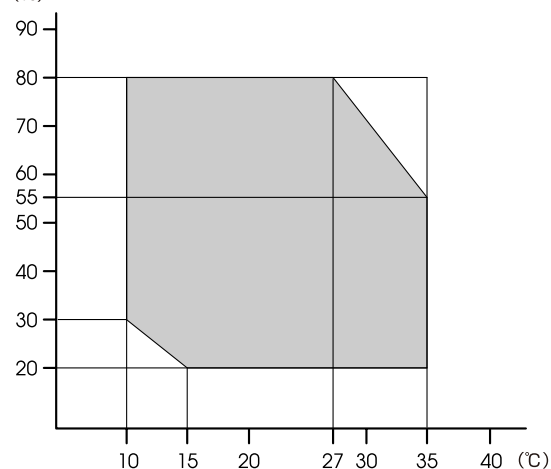
*2 シールドツイストペアケーブル（カテゴリー 5 以上）を使用してください。

仕様一覧

本体仕様	
印字方式	オンデマンドインクジェット方式
ノズル配列	800 ノズル×10 色（シアン、ビビッドマゼンタ、イエロー、フォトブラック、マットブラック、ダークグレー、グレー、ライトグレー、ライトシアン、ビビッドライトマゼンタ）
解像度（最大）	2400×1200dpi
コントロールコード	ESC/P ラスター（コマンドは非公開）
紙送り方式	フリクションフィード
内蔵メモリー	SC-P20050:1.5GB SC-P10050:1.0GB
ネットワーク機能	IPv4、IPv6、WSD、SSL 通信、IEEE802.1X、SNMPv1/v2c/v3*1
定格電圧	AC 100V
定格周波数	50/60Hz
定格電流	5A
消費電力	
動作時	約 95W
レディー時	約 46W
スリープモード時	約 2.8W
電源オフ時	約 0.5W
温度*2	動作時:10～35℃ 保管時（開梱前）: -20～60℃（60℃の場合 120 時間以内、40℃の場合 1 ヶ月以内） 保管時（開梱後）: -20～40℃（40℃の場合 1 ヶ月以内）
湿度	動作時:20～80%（結露しないこと） 保管時（開梱前）:5～85%（結露しないこと） 保管時（開梱後）:5～85%（結露しないこと）

本体仕様

動作温度・湿度範囲（ハードディスクユニット非搭載時）（%）



動作温度・湿度範囲（ハードディスクユニット搭載時）（%）



外形サイズ

SC-P20050

排紙バスケット収納時:
幅 2415×奥行き 760×高さ * 3
1168mm排紙バスケット使用時（最大限）:
幅 2415×奥行き 976×高さ * 3
1168mm

SC-P10050

排紙バスケット収納時:
幅 1879×奥行き 760×高さ * 3
1168mm排紙バスケット使用時（最大時）:
幅 1879×奥行き 976×高さ * 3
1168mm

本体仕様	
質量*4	SC-P20050 約 171kg
	SC-P10050 約 126kg

*1 SNMP の設定は Remote Manager から行います。

 [「Remote Manager」 24 ページ](#)

*2 本機を-10℃以下の環境で移動、輸送または保管するときは、必ず操作パネルの[メンテナンス]メニューで[輸送・保管]を実施してください。実施しないと、プリントヘッドが故障するおそれがあります。

 [「メンテナンスメニュー」 121 ページ](#)

*3 ロール紙カバーが開いた時の数値です。閉めた時は 1145mm です。

*4 インクカートリッジは含みません。

インク仕様	
形態	専用インクカートリッジ
顔料インク	ブラック系： ダークグレー、ライトグレー、グ レー、フォトブラック、マットブラッ ク カラー： シアン、ライトシアン、ビビッドマゼ ンタ、ビビッドライトマゼンタ、イエ ロー
有効期限	個装箱、カートリッジに記載された期 限（常温で保管）
印刷品質保証期限	1 年（プリンター装着後）
保管温度	梱包保管時/本機装着時： -20～40℃（-20℃の場合 4 日以内、 40℃の場合 1 ヶ月以内） 梱包輸送時： -20～60℃（-20℃の場合 4 日以内、 40℃の場合 1 ヶ月以内、60℃の場合 72 時間以内）
カートリッジ外形寸 法	幅 40×長さ 305×高さ 110mm

！重要

- 良好な印刷品質を得るために、装着したインクカー
トリッジは、3 ヶ月ごとに取り出して、良く振るこ
とをお勧めします。
- インクを詰め替えないでください。

サービス・サポートのご案内

各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、以下のページでご案内しています。

[!\[\]\(e78f798d4ea5c530c9db49e7d26e6b95_img.jpg\) 「お問い合わせ先」 193 ページ](#)

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、まず「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことをご確認の上、保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。

[!\[\]\(ec9132f1d27c8919987d92907322654d_img.jpg\) 「困ったときは」 150 ページ](#)

保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間や保証事項については、保証書をご覧ください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 6 年間です。

改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

エプソン製品を快適にご使用いただくために、年間保守契約をお勧めします。保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンター

[!\[\]\(cbd8541a32dfc32f356f5c6c994b0a21_img.jpg\) 「お問い合わせ先」 193 ページ](#)

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細は、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターまでお問い合わせください。

- 定期交換部品の寿命による交換は、保証内外を問わず、出張基本料・技術料・部品代が有償となります。
- 年間保守契約をされている場合は、定期交換部品代のみ有償（お客様交換可能な定期交換部品の場合は、出張基本料・技術料も有償）です。
- 本機は、専門業者による輸送対象製品のため、持込保守および持込修理はご遠慮ください。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張修理	• 優先的にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。 • 修理の都度発生する修理代・部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。	無償	年間一定の保守料金
スポット出張修理		• お客様からご連絡いただいて数日以内にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。	無償	有償 （出張料+技術料+部品代） 修理完了後、その都度お支払いください。

* 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は、保守対象外となります。

！重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことになります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4年、5年）、出張修理いたします。また、修理のご依頼や故障がどうかわからない場合のご相談等の受付窓口として、専用のヘルプデスクをご用意いたします。

- スピーディーな対応 — スポット出張修理依頼に比べて優先的にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心 — トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣して修理いたします。
- 手続きが簡単 — エプソンサービスパック登録書をFAXするだけで、契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化 — エプソンサービスパック規約内・期間内であれば都度修理費用がかからず、維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

お問い合わせ先

●エプソンのウェブサイト <http://www.epson.jp>

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を掲載したエプソンのウェブサイトです。
インターネット エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとして掲載しております。ぜひご活用ください。
FAQ <http://www.epson.jp/faq/>

●製品に関するご質問・ご相談先(エプソンインフォメーションセンター)

製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8066

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8582へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先 *一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのウェブサイトでご確認ください。 お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠 点 名	所 在 地	電 話 番 号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-0863 松本市白坂2-4-14 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 ウイングビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

*修理について詳しくは、エプソンのウェブサイト <http://www.epson.jp/support/> でご確認ください。

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

・松本修理センター:0263-86-7660 ・鳥取修理センター:0857-77-2202

●引取修理サービス(ドアtoドアサービス)に関するお問い合わせ先

*一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのウェブサイトでご確認ください。

引取修理サービス(ドアtoドアサービス)とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。*梱包は業者が行います。

050-3155-7150

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

*引取修理サービス(ドアtoドアサービス)については、エプソンのウェブサイト <http://www.epson.jp/support/> でご確認ください。

●修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先(エプソンサービスコールセンター)

050-3155-8600

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●製品の新規ご購入に関するご質問・ご相談先(購入ガイドインフォメーション)

製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

●ショールーム *詳細はウェブサイトでもご確認ください。 <http://www.epson.jp/showroom/>

エプソンスクエア新宿 〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階
 【開館時間】月曜日～金曜日 10:00～17:00(祝日、弊社指定休日を除く)

※ご来館・デモルームのご使用には予約が必要となります。(完全予約制)

●MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!

<http://myepson.jp/>

▶ カンタンな質問に答えて
会員登録。

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト(<http://www.epson.jp/shop/> または通話料無料 0120-545-101)
 でお買い求めください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。

上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
 最新の情報はエプソンのウェブサイト(<http://www.epson.jp/support/>)にてご確認ください。

エプソン販売 株式会社 〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階

セイコーエプソン 株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

ビジネス(インク)2017.10

製品に関する諸注意と適合規格

本製品とオプション品、添付のソフトウェアに関する諸注意と適合規格は以下の通りです。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。弊社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

液晶ディスプレイについて

画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。

プリンター本体・ハードディスクユニット（オプション）・Adobe PostScript 3 拡張ユニット（オプション）の廃棄

事業所など業務でお使いのときは、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

一般家庭でお使いのときは、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。

ハードディスクユニットや Adobe PostScript 3 拡張ユニットは、フォーマットしただけではデータを復元できる可能性があります。

廃棄時には、ハードディスクユニットまたは Adobe PostScript 3 拡張ユニットを物理的に破壊することをお勧めします。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。

（関連法律）刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条

通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条など

以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C61000-3-2 に適合しています。

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

オープンソースソフトウェアのライセンス契約について

本製品は当社が権利を有するソフトウェアのほかにオープンソースソフトウェアを利用しています。本製品に利用にされているオープンソースソフトウェアに関する情報は下記の通りです。

1) 当社は、4)で示すオープンソースソフトウェアを著作権者から提示されたライセンス契約の条件に従い、本製品に利用しています。

なお、本製品に含まれるオープンソースソフトウェアはその性格上、当該オープンソースソフトウェア自体の保証はありませんが、本製品の不具合（当該オープンソースソフトウェアに起因する不具合も含みます）に関する当社の保証の条件（保証書に記載）に影響はありません。

2) 当社は、本製品に含まれる GNU GPL、GNU LGPL、Apache License、および ncftp ライセンスの適用対象となるオープンソースソフトウェアについて、それぞれのライセンス契約に基づきソースコードを開示しています。当該オープンソースソフトウェアの複製、改変、頒布を希望される方は、エプソンインフォメーションセンターにお問い合わせください。ソースコードの開示期間は、本製品の販売終了後 5 年間とさせていただきます。なお、当該オープンソースソフトウェアを複製、改変、頒布する場合はそれぞれのライセンス契約の条件に従ってください。

3) 当該オープンソースソフトウェアは現状有姿のまま提供されるものとし、如何なる種類の保証も提供されません。ここでいう保証とは、商品化、商業可能性および使用目的についての適切性ならびに第三者の権利（特許権、著作権、営業秘密を含むがこれに限定されない）を侵害していないことに関する保証をいいますが、これに限定されるものではありません。

4) 本製品に含まれるオープンソースソフトウェアは下記のとおりであり、各ライセンスの契約書全文はソフトウェアディスクの¥Manual¥Data¥JA¥oss.pdf に記載されています。

GNU GPL

GNU General Public License Version 2, June 1991 またはそれ以降のバージョン適用ソフトウェアパッケージリスト:

linux-2.6.35-arm1-epson12
busybox-1.17.4
ethtool-2.6.35
e2fsprogs-1.41.14
scrub-2.4
smartmontools-5.40
WPA Supplicant 0.7.3

GNU LGPL

GNU Lesser General Public License Version 2, June 1991 またはそれ以降のバージョン適用ソフトウェアパッケージリスト:

uclibc-0.9.32
libusb-1.0.8
libiConv-1.14

Apache ライセンス

Apache ライセンス 2.0 適用ソフトウェア
Bonjour

Bonjour ライセンス

Bonjour ライセンス適用ソフトウェア
Bonjour

Net-SNMP ライセンス

Net-SNMP ライセンス適用ソフトウェア:
Net-SNMP

BSD ライセンス

BSD ライセンス適用ソフトウェアパッケージリスト:
busybox-1.17.4
WPA Supplicant 0.7.3

Sun RPC ライセンス

Sun RPC ライセンス適用ソフトウェアパッケージリスト:

busybox-1.17.4

ncftp ライセンス

ncftp ライセンス適用ソフトウェアパッケージ
ncftp-3.2.4

e2fsprogs ライセンス

e2fsprogs ライセンス適用ソフトウェアパッケージ
e2fsprogs-1.41.14

MIT ライセンス

MIT ライセンス適用ソフトウェアパッケージ
jQuery v1.8.2

以上

Info-ZIP copyright and license

This is version 2007-Mar-4 of the Info-ZIP license.

The definitive version of this document should be available at <ftp://ftp.info-zip.org/pub/infozip/license.html> indefinitely and a copy at <http://www.info-zip.org/pub/infozip/license.html>.

Copyright (c) 1990-2007 Info-ZIP. All rights reserved.

For the purposes of this copyright and license, "Info-ZIP" is defined as the following set of individuals:

Mark Adler, John Bush, Karl Davis, Harald Denker, Jean-Michel Dubois, Jean-loup Gailly, Hunter Goatley, Ed Gordon, Ian Gorman, Chris Herborth, Dirk Haase, Greg Hartwig, Robert Heath, Jonathan Hudson, Paul Kienitz, David Kirschbaum, Johnny Lee, Onno van der Linden, Igor Mandrichenko, Steve P. Miller, Sergio Monesi, Keith Owens, George Petrov, Greg Roelofs, Kai Uwe Rommel, Steve Salisbury, Dave Smith, Steven M. Schweda, Christian Spieler, Cosmin Truta, Antoine Verheijen, Paul von Behren, Rich Wales, Mike White.

This software is provided "as is," without warranty of any kind, express or implied. In no event shall Info-ZIP or its contributors be held liable for any direct, indirect, incidental, special or consequential damages arising out of the use of or inability to use this software.

Permission is granted to anyone to use this software for any purpose, including commercial applications, and to alter it and redistribute it freely, subject to the above disclaimer and the following restrictions:

1. Redistributions of source code (in whole or in part) must retain the above copyright notice, definition, disclaimer, and this list of conditions.

2. Redistributions in binary form (compiled executables and libraries) must reproduce the above copyright notice, definition, disclaimer, and this list of conditions in documentation and/or other materials provided with the distribution. The sole exception to this condition is redistribution of a standard UnZipSFX binary (including SFXWiz) as part of a self-extracting archive; that is permitted without inclusion of this license, as long as the normal SFX banner has not been removed from the binary or disabled.
3. Altered versions--including, but not limited to, ports to new operating systems, existing ports with new graphical interfaces, versions with modified or added functionality, and dynamic, shared, or static library versions not from Info-ZIP--must be plainly marked as such and must not be misrepresented as being the original source or, if binaries, compiled from the original source. Such altered versions also must not be misrepresented as being Info-ZIP releases--including, but not limited to, labeling of the altered versions with the names "Info-ZIP" (or any variation thereof, including, but not limited to, different capitalizations), "Pocket UnZip," "WiZ" or "MacZip" without the explicit permission of Info-ZIP. Such altered versions are further prohibited from misrepresentative use of the Zip-Bugs or Info-ZIP e-mail addresses or the Info-ZIP URL(s), such as to imply Info-ZIP will provide support for the altered versions.
4. Info-ZIP retains the right to use the names "Info-ZIP," "Zip," "UnZip," "UnZipSFX," "WiZ," "Pocket UnZip," "Pocket Zip," and "MacZip" for its own source and binary releases.

Bonjour

This printer product includes the open source software programs which apply the Apple Public Source License Version1.2 or its latest version ("Bonjour Programs").

We provide the source code of the Bonjour Programs pursuant to the Apple Public Source License Version1.2 or its latest version until five (5) years after the discontinuation of same model of this printer product. If you desire to receive the source code of the Bonjour Programs, please see the "Contacting Customer Support" in Appendix or Printing Guide of this User's Guide, and contact the customer support of your region.

You can redistribute Bonjour Programs and/or modify it under the terms of the Apple Public Source License Version1.2 or its latest version

These Bonjour Programs are WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

The Apple Public Source License Version 1.2 is as follows. You also can see the Apple Public Source License Version 1.2 at

<http://www.opensource.apple.com/apsl/>.

APPLE PUBLIC SOURCE LICENSE

Version 2.0 - August 6, 2003

1. General; Definitions. This License applies to any program or other work which Apple Computer, Inc. ("Apple") makes publicly available and which contains a notice placed by Apple identifying such program or work as "Original Code" and stating that it is subject to the terms of this Apple Public Source License version 2.0 ("License"). As used in this License:

1.1 "Applicable Patent Rights" mean: (a) in the case where Apple is the grantor of rights, (i) claims of patents that are now or hereafter acquired, owned by or assigned to Apple and (ii) that cover subject matter contained in the Original Code, but only to the extent necessary to use, reproduce and/or distribute the Original Code without infringement; and (b) in the case where You are the grantor of rights, (i) claims of patents that are now or hereafter acquired, owned by or assigned to You and (ii) that cover subject matter in Your Modifications, taken alone or in combination with Original Code.

1.2 "Contributor" means any person or entity that creates or contributes to the creation of Modifications.

1.3 "Covered Code" means the Original Code, Modifications, the combination of Original Code and any Modifications, and/or any respective portions thereof.

1.4 "Externally Deploy" means: (a) to sublicense, distribute or otherwise make Covered Code available, directly or indirectly, to anyone other than You; and/or (b) to use Covered Code, alone or as part of a Larger Work, in any way to provide a service, including but not limited to delivery of content, through electronic communication with a client other than You.

1.5 "Larger Work" means a work which combines Covered Code or portions thereof with code not governed by the terms of this License.

1.6 "Modifications" mean any addition to, deletion from, and/or change to, the substance and/or structure of the Original Code, any previous Modifications, the combination of Original Code and any previous Modifications, and/or any respective portions thereof. When code is released as a series of files, a Modification is: (a) any addition to or deletion from the contents of a file containing Covered Code; and/or (b) any new file or other representation of computer program statements that contains any part of Covered Code.

1.7 "Original Code" means (a) the Source Code of a program or other work as originally made available by Apple under this License, including the Source Code of any updates or upgrades to such programs or works made available by Apple under this License, and that has been expressly identified by Apple as such in the header file(s) of such work; and (b) the object code compiled from such Source Code and originally made available by Apple under this License

1.8 "Source Code" means the human readable form of a program or other work that is suitable for making modifications to it, including all modules it contains, plus any associated interface definition files, scripts used to control compilation and installation of an executable (object code).

1.9 "You" or "Your" means an individual or a legal entity exercising rights under this License. For legal entities, "You" or "Your" includes any entity which controls, is controlled by, or is under common control with, You, where "control" means (a) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (b) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares or beneficial ownership of such entity.

2. Permitted Uses; Conditions & Restrictions. Subject to the terms and conditions of this License, Apple hereby grants You, effective on the date You accept this License and download the Original Code, a world-wide, royalty-free, non-exclusive license, to the extent of Apple's Applicable Patent Rights and copyrights covering the Original Code, to do the following:

2.1 Unmodified Code. You may use, reproduce, display, perform, internally distribute within Your organization, and Externally Deploy verbatim, unmodified copies of the Original Code, for commercial or non-commercial purposes, provided that in each instance:

(a) You must retain and reproduce in all copies of Original Code the copyright and other proprietary notices and disclaimers of Apple as they appear in the Original Code, and keep intact all notices in the Original Code that refer to this License; and

(b) You must include a copy of this License with every copy of Source Code of Covered Code and documentation You distribute or Externally Deploy, and You may not offer or impose any terms on such Source Code that alter or restrict this License or the recipients' rights hereunder, except as permitted under Section 6.

2.2 Modified Code. You may modify Covered Code and use, reproduce, display, perform, internally distribute within Your organization, and Externally Deploy Your Modifications and Covered Code, for commercial or non-commercial purposes, provided that in each instance You also meet all of these conditions:

(a) You must satisfy all the conditions of Section 2.1 with respect to the Source Code of the Covered Code;

(b) You must duplicate, to the extent it does not already exist, the notice in Exhibit A in each file of the Source Code of all Your Modifications, and cause the modified files to carry prominent notices stating that You changed the files and the date of any change; and

(c) If You Externally Deploy Your Modifications, You must make Source Code of all Your Externally Deployed Modifications either available to those to whom You have Externally Deployed Your Modifications, or publicly available. Source Code of Your Externally Deployed Modifications must be released under the terms set forth in this License, including the license grants set forth in Section 3 below, for as long as you Externally Deploy the Covered Code or twelve (12) months from the date of initial External Deployment, whichever is longer. You should preferably distribute the Source Code of Your Externally Deployed Modifications electronically (e.g. download from a web site).

2.3 Distribution of Executable Versions. In addition, if You Externally Deploy Covered Code (Original Code and/or Modifications) in object code, executable form only, You must include a prominent notice, in the code itself as well as in related documentation, stating that Source Code of the Covered Code is available under the terms of this License with information on how and where to obtain such Source Code.

2.4 Third Party Rights. You expressly acknowledge and agree that although Apple and each Contributor grants the licenses to their respective portions of the Covered Code set forth herein, no assurances are provided by Apple or any Contributor that the Covered Code does not infringe the patent or other intellectual property rights of any other entity. Apple and each Contributor disclaim any liability to You for claims brought by any other entity based on infringement of intellectual property rights or otherwise. As a condition to exercising the rights and licenses granted hereunder, You hereby assume sole responsibility to secure any other intellectual property rights needed, if any. For example, if a third party patent license is required to allow You to distribute the Covered Code, it is Your responsibility to acquire that license before distributing the Covered Code.

3. Your Grants. In consideration of, and as a condition to, the licenses granted to You under this License, You hereby grant to any person or entity receiving or distributing Covered Code under this License a non-exclusive, royalty-free, perpetual, irrevocable license, under Your Applicable Patent Rights and other intellectual property rights (other than patent) owned or controlled by You, to use, reproduce, display, perform, modify, sublicense, distribute and Externally Deploy Your Modifications of the same scope and extent as Apple's licenses under Sections 2.1 and 2.2 above.

4. Larger Works. You may create a Larger Work by combining Covered Code with other code not governed by the terms of this License and distribute the Larger Work as a single product. In each such instance, You must make sure the requirements of this License are fulfilled for the Covered Code or any portion thereof.

5. Limitations on Patent License. Except as expressly stated in Section 2, no other patent rights, express or implied, are granted by Apple herein. Modifications and/or Larger Works may require additional patent licenses from Apple which Apple may grant in its sole discretion.

6. Additional Terms. You may choose to offer, and to charge a fee for, warranty, support, indemnity or liability obligations and/or other rights consistent with the scope of the license granted herein ("Additional Terms") to one or more recipients of Covered Code. However, You may do so only on Your own behalf and as Your sole responsibility, and not on behalf of Apple or any Contributor. You must obtain the recipient's agreement that any such Additional Terms are offered by You alone, and You hereby agree to indemnify, defend and hold Apple and every Contributor harmless for any liability incurred by or claims asserted against Apple or such Contributor by reason of any such Additional Terms.

7. Versions of the License. Apple may publish revised and/or new versions of this License from time to time. Each version will be given a distinguishing version number. Once Original Code has been published under a particular version of this License, You may continue to use it under the terms of that version. You may also choose to use such Original Code under the terms of any subsequent version of this License published by Apple. No one other than Apple has the right to modify the terms applicable to Covered Code created under this License.

8. NO WARRANTY OR SUPPORT. The Covered Code may contain in whole or in part pre-release, untested, or not fully tested works. The Covered Code may contain errors that could cause failures or loss of data, and may be incomplete or contain inaccuracies. You expressly acknowledge and agree that use of the Covered Code, or any portion thereof, is at Your sole and entire risk. THE COVERED CODE IS PROVIDED "AS IS" AND WITHOUT WARRANTY, UPGRADES OR SUPPORT OF ANY KIND AND APPLE AND APPLE'S LICENSOR(S) (COLLECTIVELY REFERRED TO AS "APPLE" FOR THE PURPOSES OF SECTIONS 8 AND 9) AND ALL CONTRIBUTORS EXPRESSLY DISCLAIM ALL WARRANTIES AND/OR CONDITIONS, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES AND/OR CONDITIONS OF MERCHANTABILITY, OF SATISFACTORY QUALITY, OF FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, OF ACCURACY, OF QUIET ENJOYMENT, AND NONINFRINGEMENT OF THIRD PARTY RIGHTS. APPLE AND EACH CONTRIBUTOR DOES NOT WARRANT AGAINST INTERFERENCE WITH YOUR ENJOYMENT OF THE COVERED CODE, THAT THE FUNCTIONS CONTAINED IN THE COVERED CODE WILL MEET YOUR REQUIREMENTS, THAT THE OPERATION OF THE COVERED CODE WILL BE UNINTERRUPTED OR ERROR-FREE, OR THAT DEFECTS IN THE COVERED CODE WILL BE CORRECTED. NO ORAL OR WRITTEN INFORMATION OR ADVICE GIVEN BY APPLE, AN APPLE AUTHORIZED REPRESENTATIVE OR ANY CONTRIBUTOR SHALL CREATE A WARRANTY. You acknowledge that the Covered Code is not intended for use in the operation of nuclear facilities, aircraft navigation, communication systems, or air traffic control machines in which case the failure of the Covered Code could lead to death, personal injury, or severe physical or environmental damage.

9. LIMITATION OF LIABILITY. TO THE EXTENT NOT PROHIBITED BY LAW, IN NO EVENT SHALL APPLE OR ANY CONTRIBUTOR BE LIABLE FOR ANY INCIDENTAL, SPECIAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF OR RELATING TO THIS LICENSE OR YOUR USE OR INABILITY TO USE THE COVERED CODE, OR ANY PORTION THEREOF, WHETHER UNDER A THEORY OF CONTRACT, WARRANTY, TORT (INCLUDING NEGLIGENCE), PRODUCTS LIABILITY OR OTHERWISE, EVEN IF APPLE OR SUCH CONTRIBUTOR HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES AND NOTWITHSTANDING THE FAILURE OF ESSENTIAL PURPOSE OF ANY REMEDY. SOME JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE LIMITATION OF LIABILITY OF INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, SO THIS LIMITATION MAY NOT APPLY TO YOU. In no event shall Apple's total liability to You for all damages (other than as may be required by applicable law) under this License exceed the amount of fifty dollars (\$50.00).

10. Trademarks. This License does not grant any rights to use the trademarks or trade names "Apple", "Apple Computer", "Mac", "Mac OS", "QuickTime", "QuickTime Streaming Server" or any other trademarks, service marks, logos or trade names belonging to Apple (collectively "Apple Marks") or to any trademark, service mark, logo or trade name belonging to any Contributor. You agree not to use any Apple Marks in or as part of the name of products derived from the Original Code or to endorse or promote products derived from the Original Code other than as expressly permitted by and in strict compliance at all times with Apple's third party trademark usage guidelines which are posted at <http://www.apple.com/legal/guidelinesfor3rdparties.html>.

11. Ownership. Subject to the licenses granted under this License, each Contributor retains all rights, title and interest in and to any Modifications made by such Contributor. Apple retains all rights, title and interest in and to the Original Code and any Modifications made by or on behalf of Apple ("Apple Modifications"), and such Apple Modifications will not be automatically subject to this License. Apple may, at its sole discretion, choose to license such Apple Modifications under this License, or on different terms from those contained in this License or may choose not to license them at all.

12. Termination.

12.1 Termination. This License and the rights granted hereunder will terminate:

- (a) automatically without notice from Apple if You fail to comply with any term(s) of this License and fail to cure such breach within 30 days of becoming aware of such breach;
- (b) immediately in the event of the circumstances described in Section 13.5(b); or
- (c) automatically without notice from Apple if You, at any time during the term of this License, commence an action for patent infringement against Apple; provided that Apple did not first commence an action for patent infringement against You in that instance.

12.2 Effect of Termination. Upon termination, You agree to immediately stop any further use, reproduction, modification, sublicensing and distribution of the Covered Code. All sublicenses to the Covered Code which have been properly granted prior to termination shall survive any termination of this License. Provisions which, by their nature, should remain in effect beyond the termination of this License shall survive, including but not limited to Sections 3, 5, 8, 9, 10, 11, 12.2 and 13. No party will be liable to any other for compensation, indemnity or damages of any sort solely as a result of terminating this License in accordance with its terms, and termination of this License will be without prejudice to any other right or remedy of any party.

13. Miscellaneous.

13.1 Government End Users. The Covered Code is a "commercial item" as defined in FAR 2.101. Government software and technical data rights in the Covered Code include only those rights customarily provided to the public as defined in this License. This customary commercial license in technical data and software is provided in accordance with FAR 12.211 (Technical Data) and 12.212 (Computer Software) and, for Department of Defense purchases, DFAR 252.227-7015 (Technical Data -- Commercial Items) and 227.7202-3 (Rights in Commercial Computer Software or Computer Software Documentation). Accordingly, all U.S. Government End Users acquire Covered Code with only those rights set forth herein.

13.2 Relationship of Parties. This License will not be construed as creating an agency, partnership, joint venture or any other form of legal association between or among You, Apple or any Contributor, and You will not represent to the contrary, whether expressly, by implication, appearance or otherwise.

13.3 Independent Development. Nothing in this License will impair Apple's right to acquire, license, develop, have others develop for it, market and/or distribute technology or products that perform the same or similar functions as, or otherwise compete with, Modifications, Larger Works, technology or products that You may develop, produce, market or distribute.

13.4 Waiver; Construction. Failure by Apple or any Contributor to enforce any provision of this License will not be deemed a waiver of future enforcement of that or any other provision. Any law or regulation which provides that the language of a contract shall be construed against the drafter will not apply to this License.

13.5 Severability. (a) If for any reason a court of competent jurisdiction finds any provision of this License, or portion thereof, to be unenforceable, that provision of the License will be enforced to the maximum extent permissible so as to effect the economic benefits and intent of the parties, and the remainder of this License will continue in full force and effect. (b) Notwithstanding the foregoing, if applicable law prohibits or restricts You from fully and/or specifically complying with Sections 2 and/or 3 or prevents the enforceability of either of those Sections, this License will immediately terminate and You must immediately discontinue any use of the Covered Code and destroy all copies of it that are in your possession or control.

13.6 Dispute Resolution. Any litigation or other dispute resolution between You and Apple relating to this License shall take place in the Northern District of California, and You and Apple hereby consent to the personal jurisdiction of, and venue in, the state and federal courts within that District with respect to this License. The application of the United Nations Convention on Contracts for the International Sale of Goods is expressly excluded.

13.7 Entire Agreement; Governing Law. This License constitutes the entire agreement between the parties with respect to the subject matter hereof. This License shall be governed by the laws of the United States and the State of California, except that body of California law concerning conflicts of law.

Where You are located in the province of Quebec, Canada, the following clause applies: The parties hereby confirm that they have requested that this License and all related documents be drafted in English.

Les parties ont exigé que le présent contrat et tous les documents connexes soient rédigés en anglais.

EXHIBIT A.

"Portions Copyright (c) 1999-2003 Apple Computer, Inc. All Rights Reserved.

This file contains Original Code and/or Modifications of Original Code as defined in and that are subject to the Apple Public Source License Version 2.0 (the 'License'). You may not use this file except in compliance with the License. Please obtain a copy of the License at <http://www.opensource.apple.com/apsl/> and read it before using this file.

The Original Code and all software distributed under the License are distributed on an 'AS IS' basis, WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, AND APPLE HEREBY DISCLAIMS ALL SUCH WARRANTIES, INCLUDING WITHOUT LIMITATION, ANY WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, QUIET ENJOYMENT OR NON-INFRINGEMENT. Please see the License for the specific language governing rights and limitations under the License."